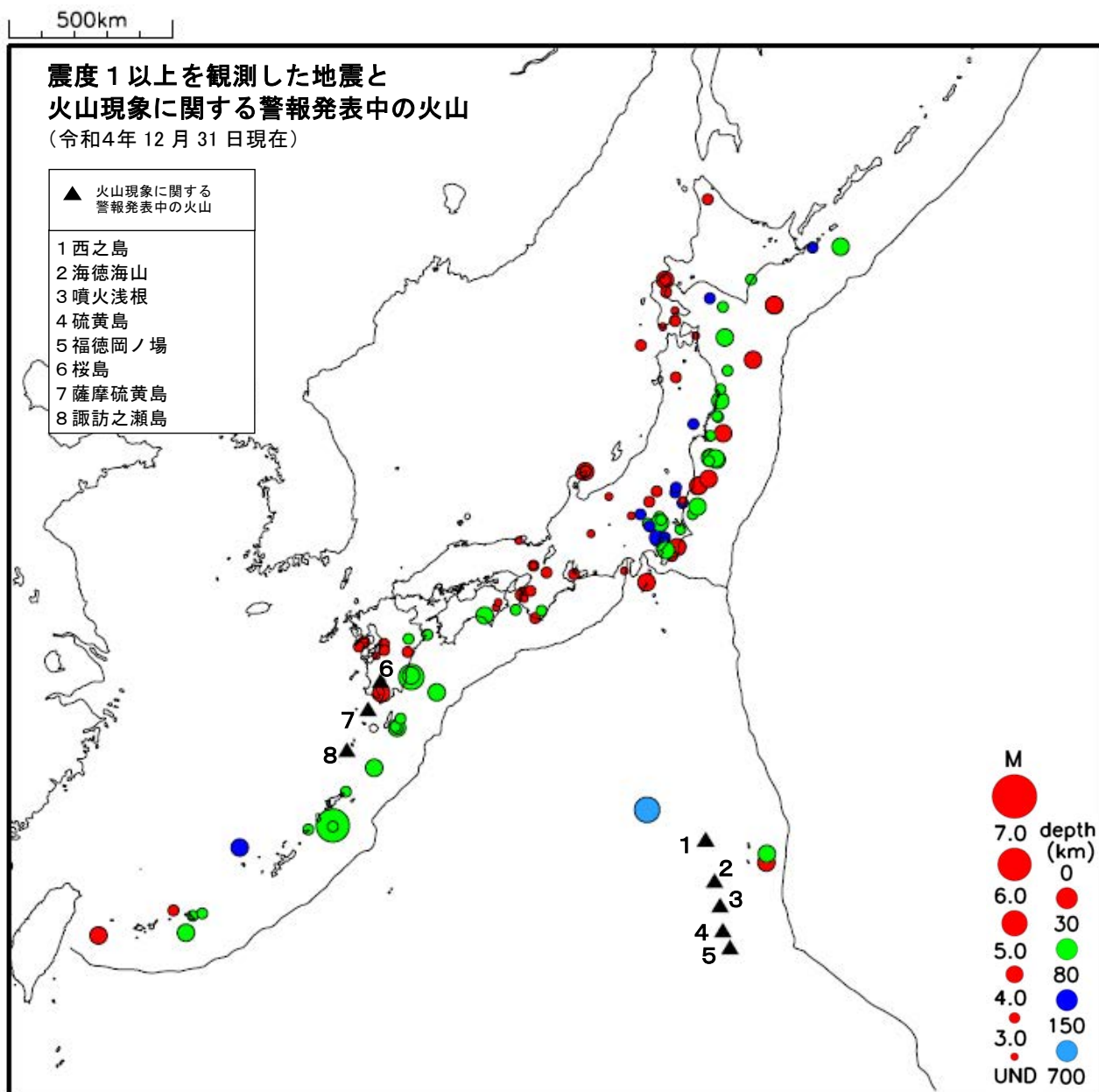


令和4年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2022



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和4年12月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和4年12月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成には GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N = xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
関東・中部地方の地震活動	7
近畿・中国・四国地方の地震活動	10
九州地方の地震活動	11
沖縄地方の地震活動	14
その他の地域の地震活動	15
● 南海トラフ周辺の地殻活動	16
● 日本の主な火山活動	19
北海道地方の火山活動	29
東北地方の火山活動	31
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	33
近畿・中国・四国地方の火山活動	37
九州地方の火山活動	38
沖縄地方の火山活動	42
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	43
● 世界の主な地震	44
● 世界の主な火山活動	45
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	46
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	64
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	65
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	66
5. 緊急地震速報の提供状況	67
● 令和4年（2022年）の地震・火山活動	68

● 日本及びその周辺での主な地震活動

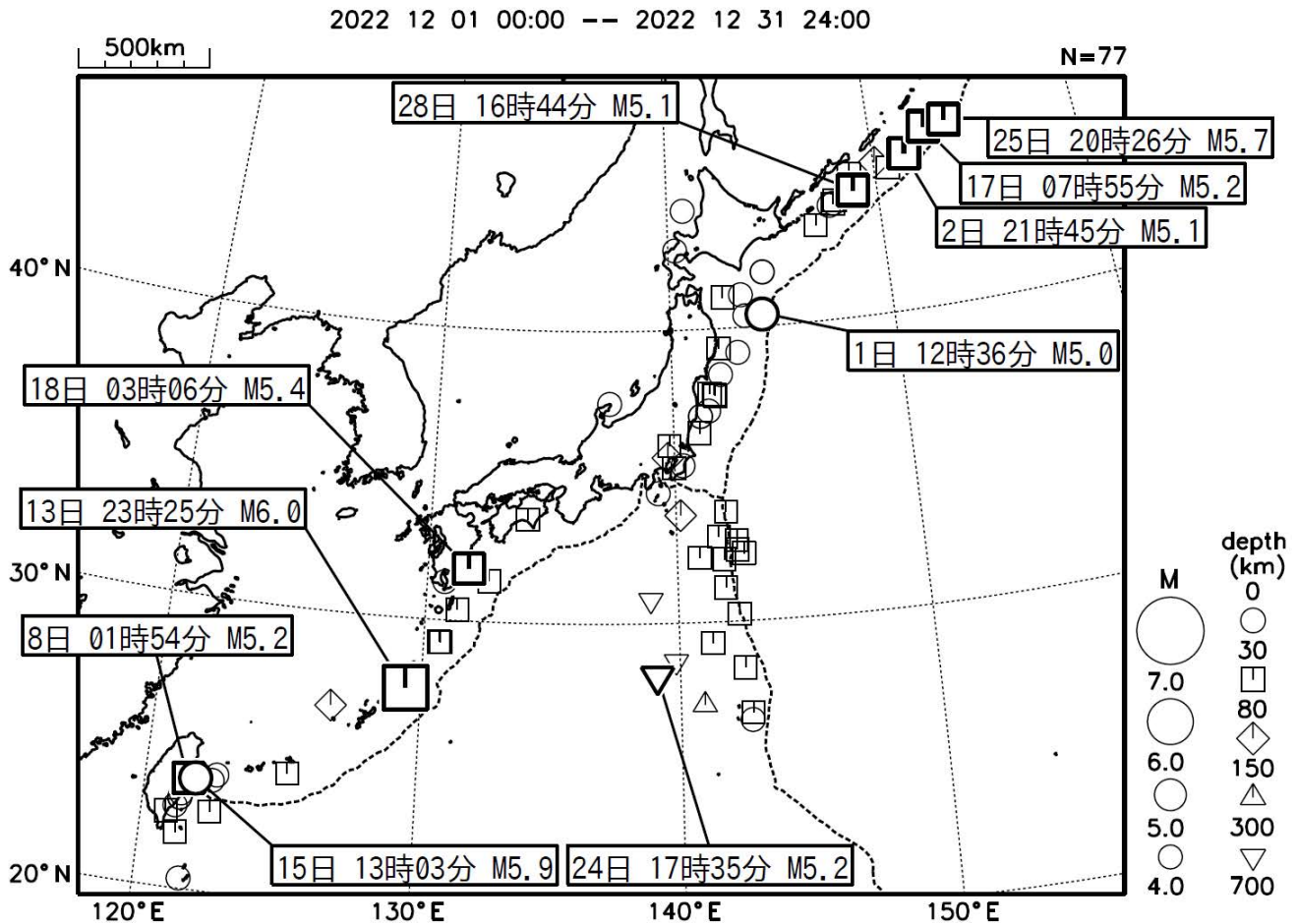


図1 令和4年12月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。)

令和4年(2022年)12月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回(11月は3回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は77回(11月は99回)であった(図1)。

12月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。12月中に震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった(11月は震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった)。

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和4年12月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	12 13 23 25	奄美大島近海	6.0	5.6	・ ・ S ・	4：鹿児島県 瀬戸内町請島*	4、12
2	12 18 3 6	日向灘	5.4	5.6	・ ・ S ・	4：宮崎県 宮崎市霧島 宮崎市松橋* など1県5地点	4、13
3	12 19 0 2	千葉県北東部（注7）	4.1	-	・ ・ S ・	4：千葉県 長南町総合グラウンド 長南町長南*	4、9
4		石川県能登地方の地震活動			・ ・ ・ ・	2020年12月から続く石川県能登地方の地震活動 12月中に震度1以上を観測する地震が13回 (震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回)（注8）	8

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注4) Mw欄の「-」はMwが求められていないことを示す。
- (注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- (注7) 情報発表に用いた震央地名は「千葉県東方沖」である。
- (注8) 能登半島沖で発生した地震1回を含む。

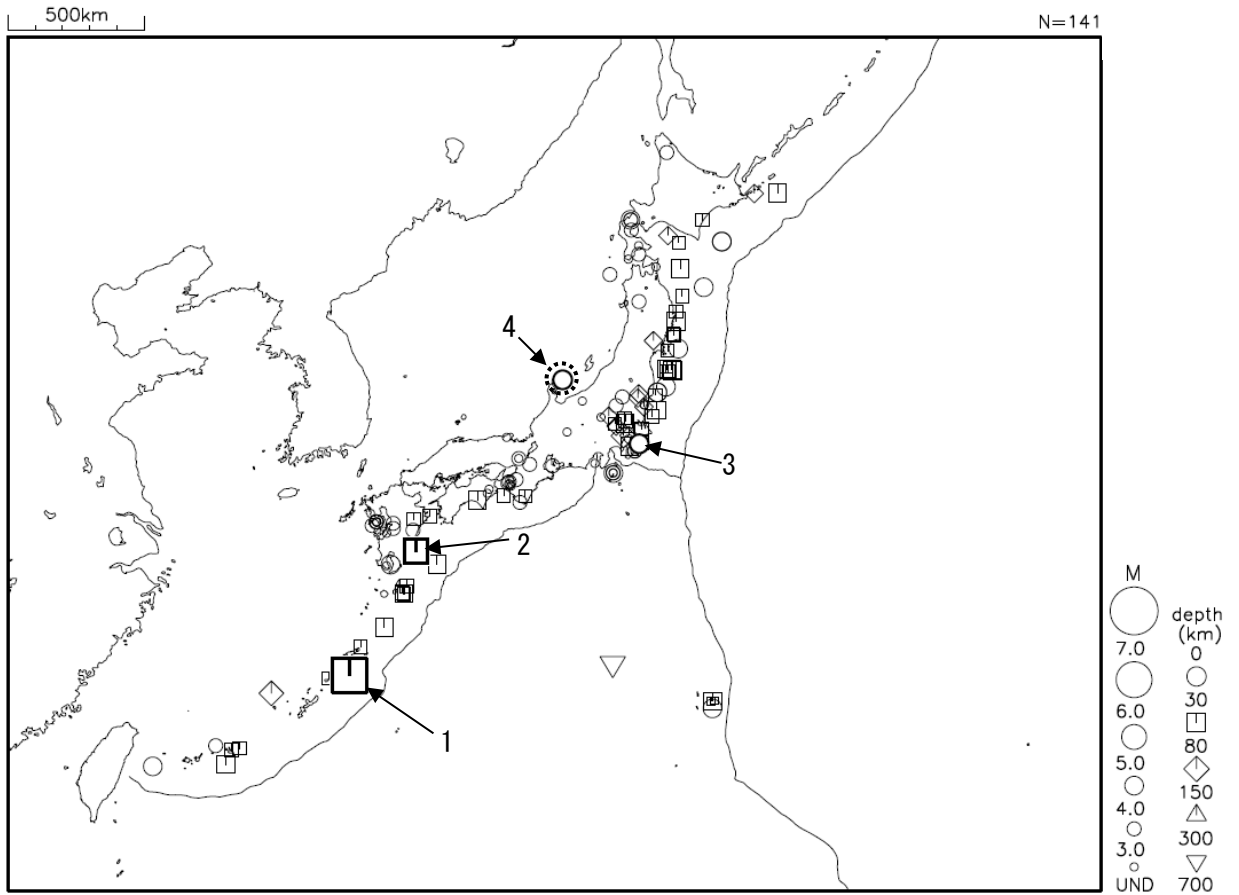


図2 令和4年12月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

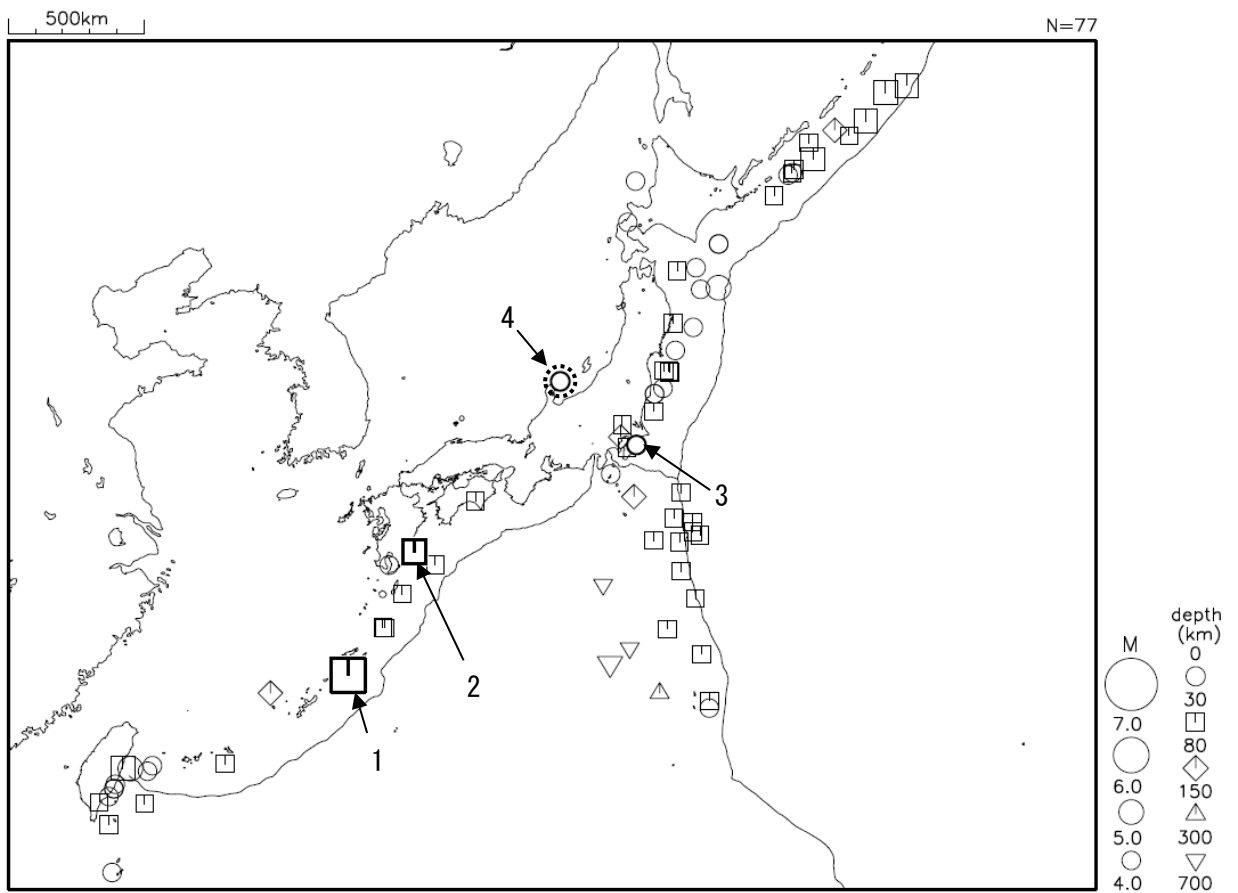
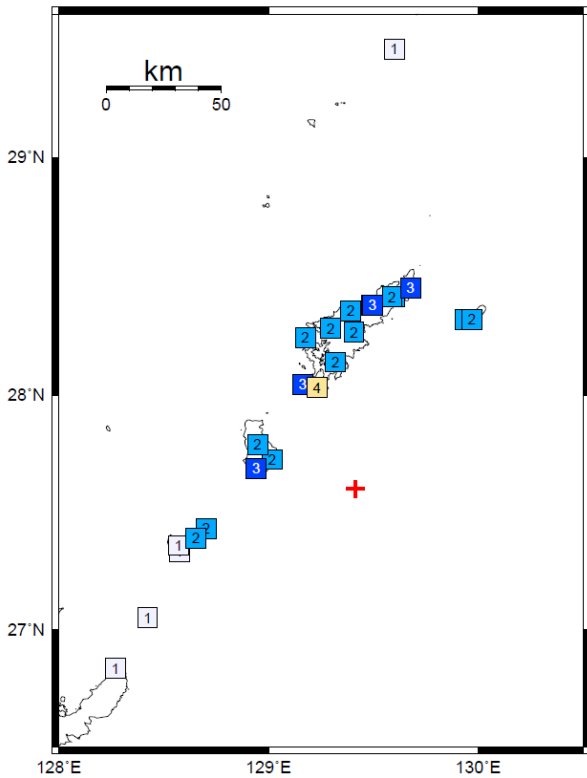
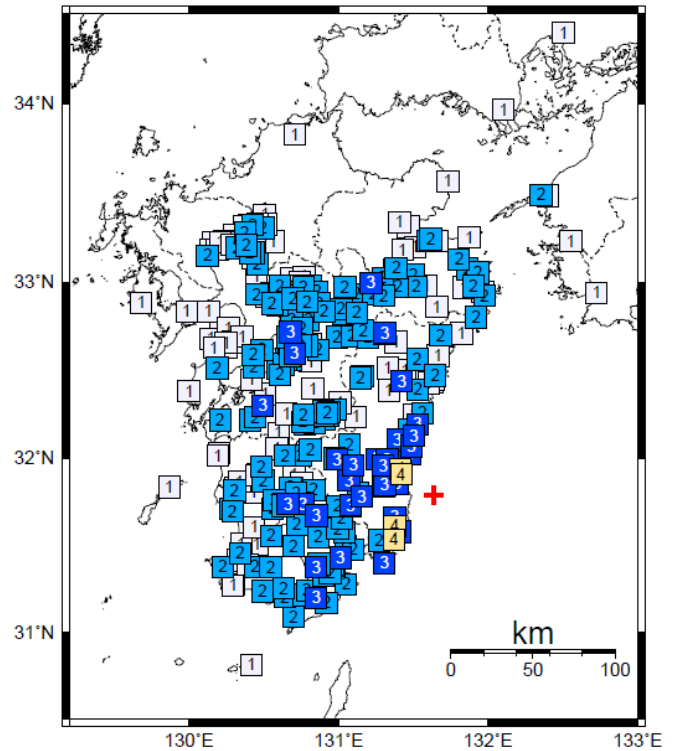


図3 令和4年12月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

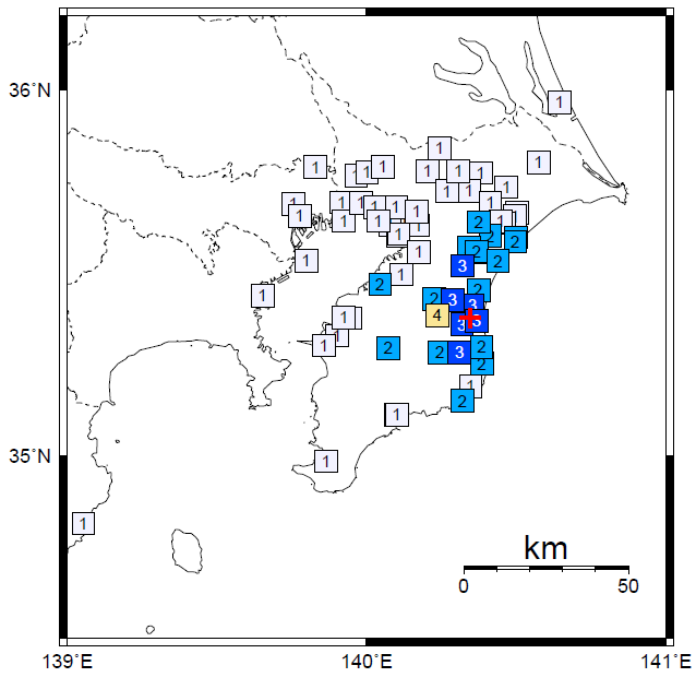
1 12月13日23時25分 奄美大島近海
 (M6.0、深さ18km^(注)、最大震度4)
 (注) 気象庁のCMT解による



2 12月18日03時06分 日向灘
 (M5.4、深さ34km、最大震度4)



3 12月19日00時02分 千葉県北東部
 (M4.1、深さ27km、最大震度4)



震度分布図
 凡例

4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図
 (各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php> をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

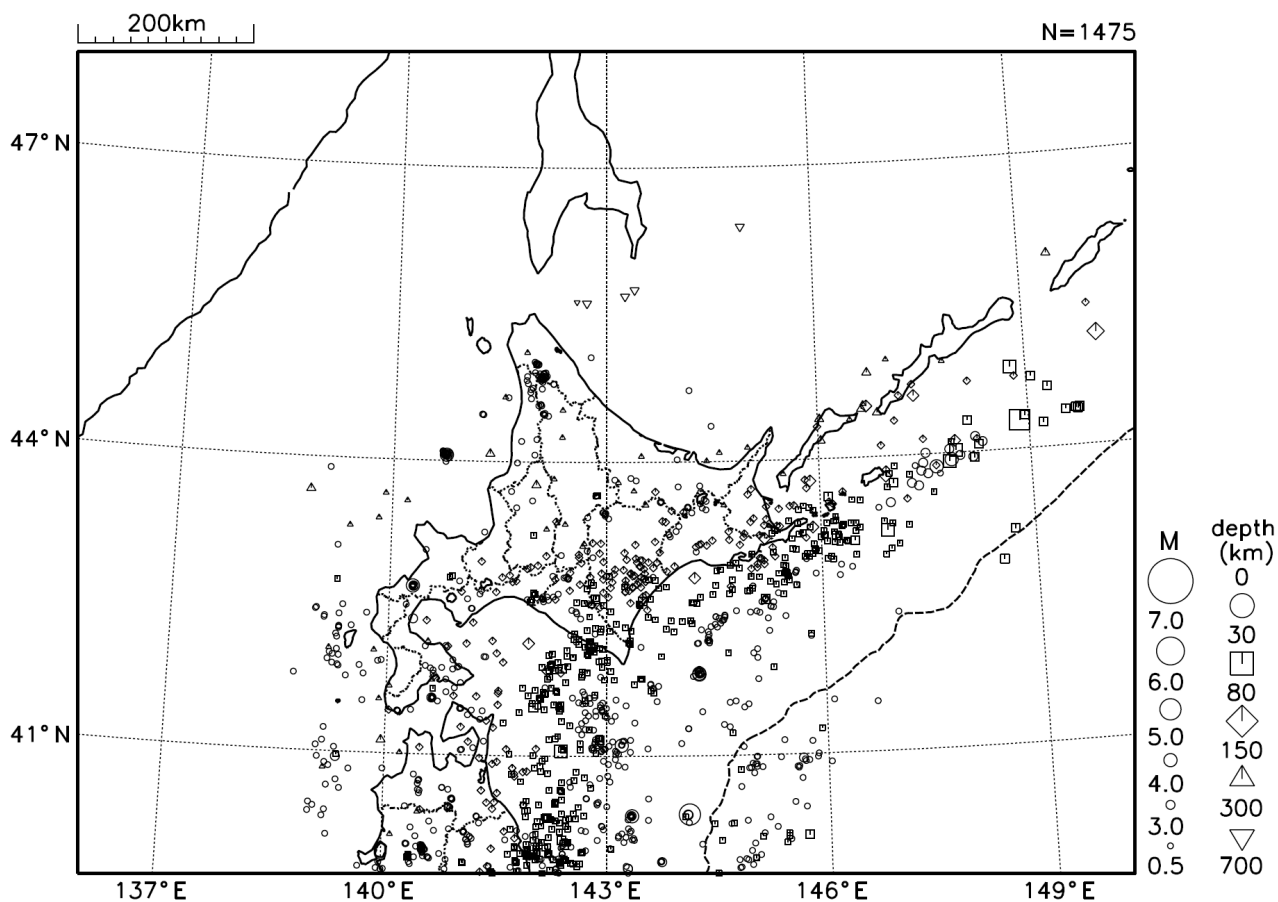


図5 北海道地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は17回（11月は15回）であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

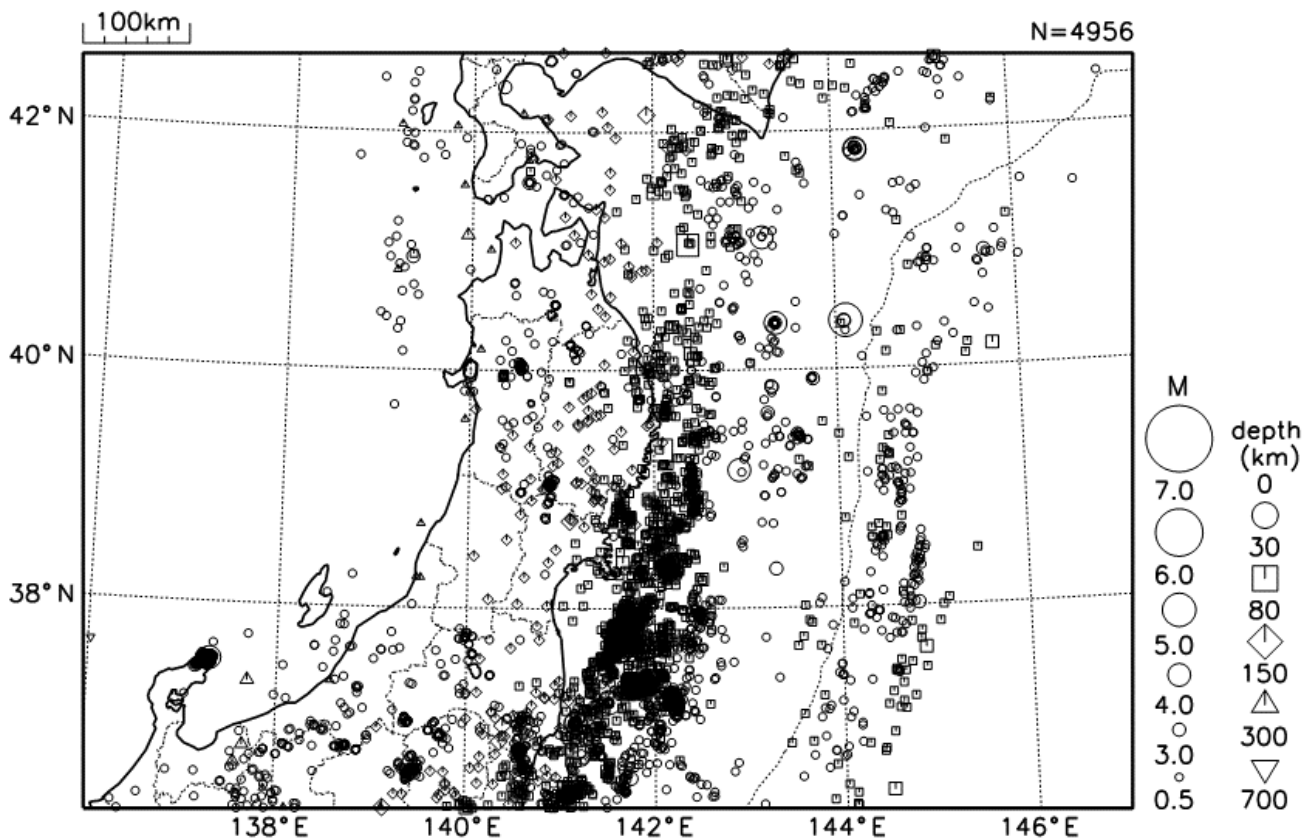


図6 東北地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、M≥0.5）

[概況]

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は29回（11月は31回）であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

○関東・中部地方の地震活動

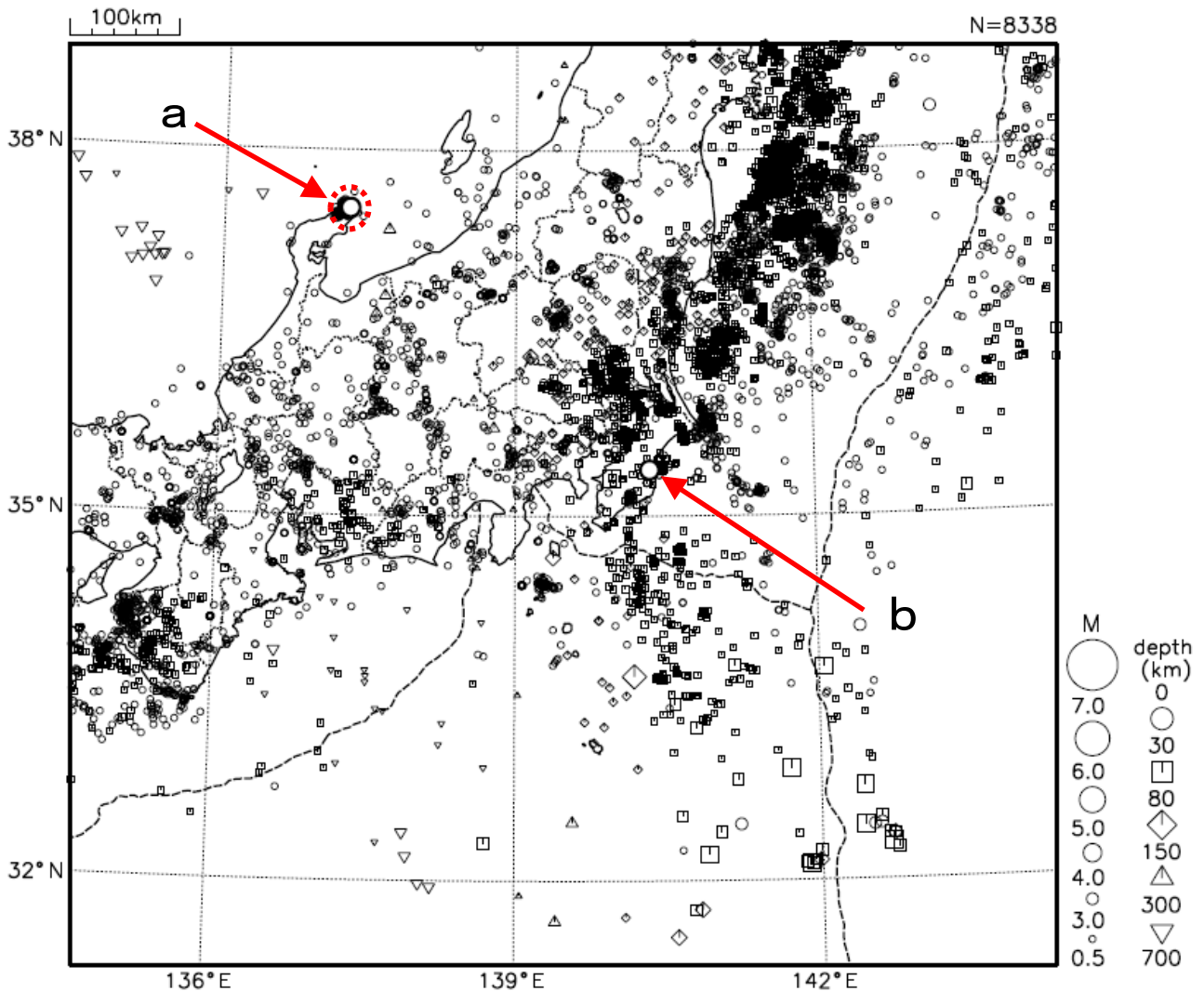


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、M≥0.5）

[概況]

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は56回（11月は68回）であった。12月中の主な活動は次の通りである。

石川県能登地方では、12月中に震度1以上を観測した地震が13回（震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回、能登半島沖で発生した地震を1回含む）発生した（図7中のa）。このうち最大規模の地震は、9日05時58分に深さ12kmで発生したM4.1の地震で、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、新潟県及び石川県で震度2～1を観測した（p. 8参照）。

19日00時02分に千葉県北東部の深さ27kmでM4.1の地震（図7中のb）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測したほか、関東地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 4、9参照）。

情報発表に用いた震央地名は「千葉県東方沖」である。

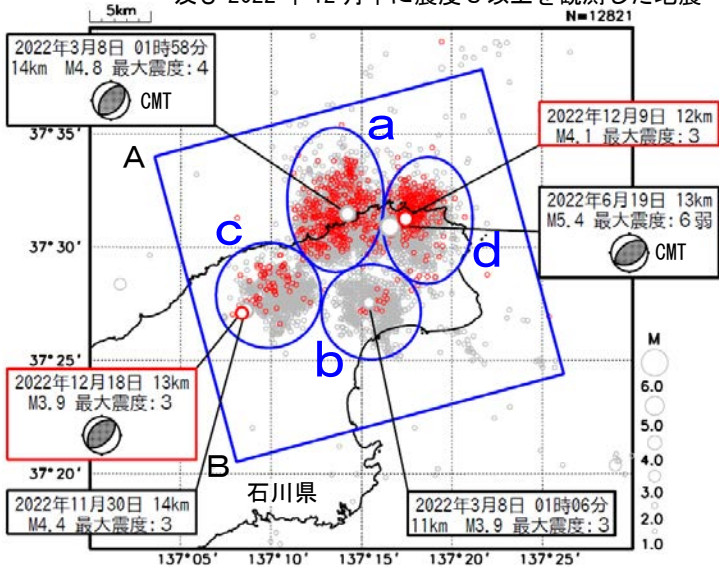
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

(2020年12月1日～2022年12月31日、
深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)

2022年12月の地震を赤色で表示

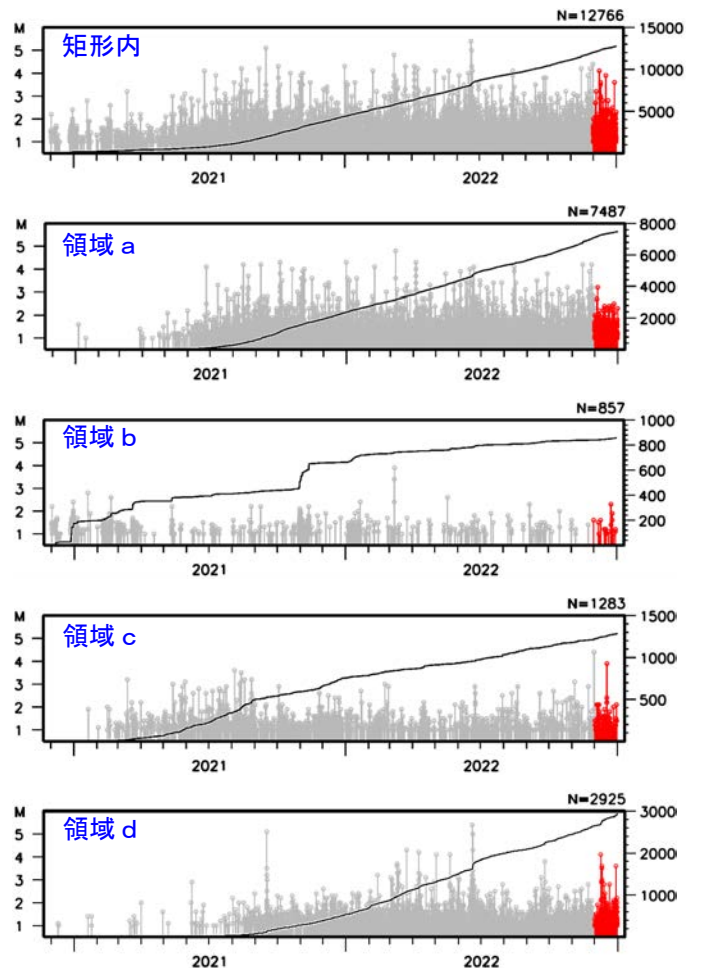
- ・ 黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震
- ・ 赤色の吹き出し：矩形内で2022年12月中の最大規模の地震、及び2022年12月中に震度3以上を観測した地震



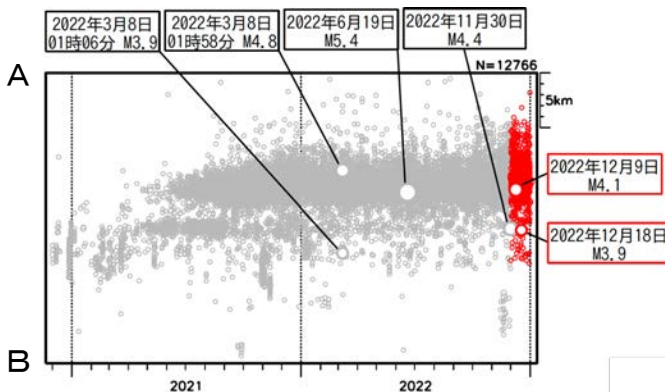
石川県能登地方（矩形内）では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年12月中も活発な状態が継続している。2022年12月中の最大規模の地震は、9日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震（最大震度6弱）である。

矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

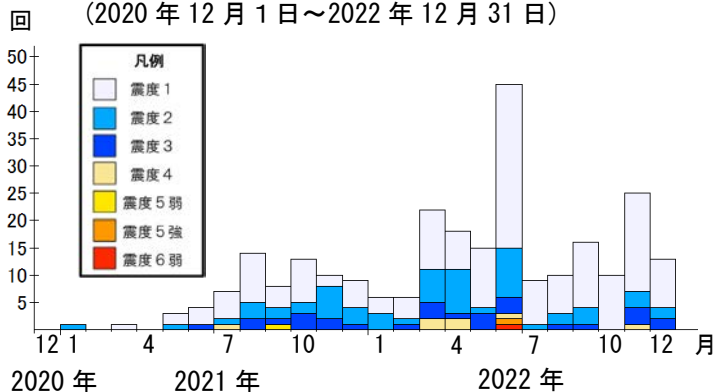
左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2022年12月31日)



上図矩形内の時空間分布図 (A-B投影)



矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2022年12月31日)



期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	
2020年12月1日 ～2022年11月30日	160	56	26	7	1	1	1	252
2022年12月1日～31日	9	2	2	0	0	0	0	13
計	169	58	28	7	1	1	1	265

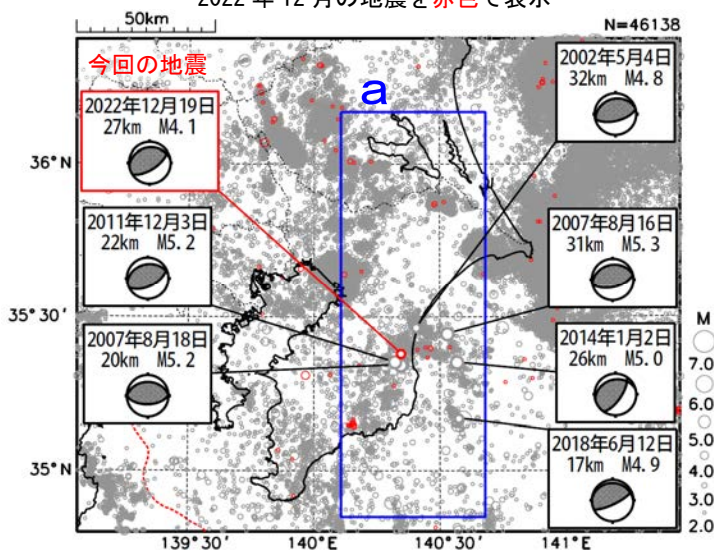
12月19日 千葉県北東部の地震

情報発表に用いた震央地名は「千葉県東方沖」である。

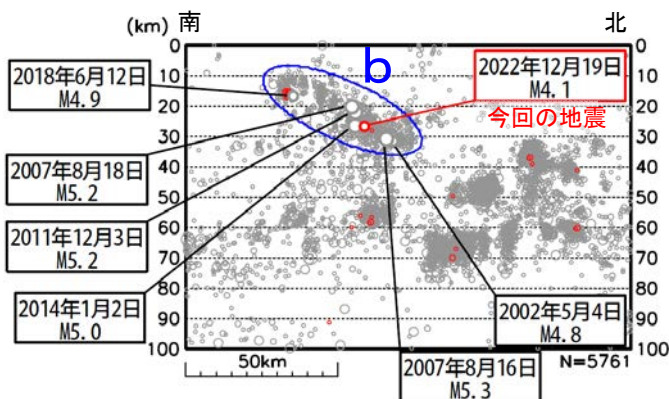
震央分布図

(1997年10月1日～2022年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

2022年12月の地震を赤色で表示

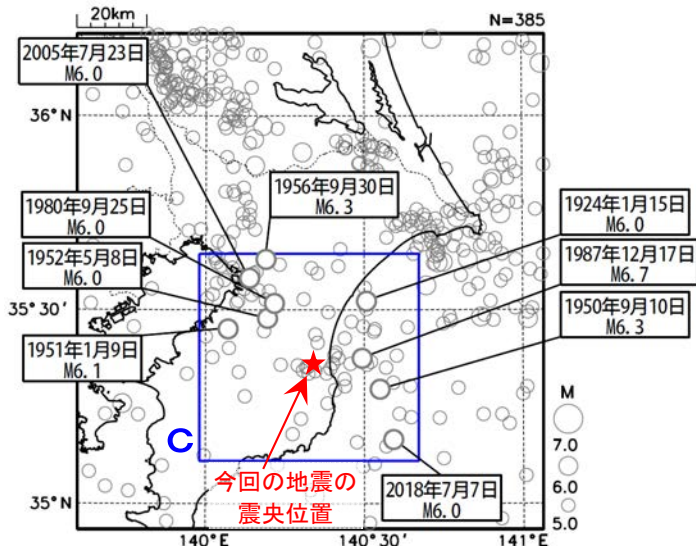


領域a内の断面図 (南北投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2022年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

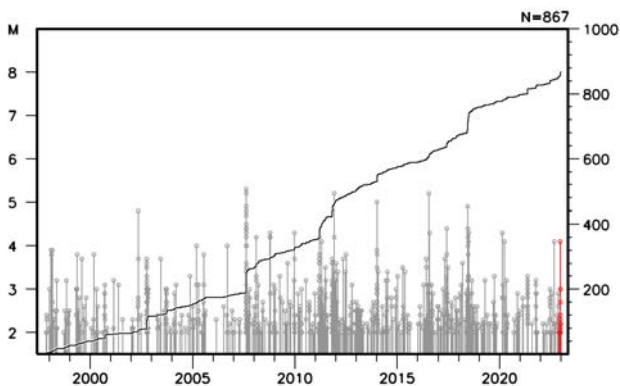


2022年12月19日00時02分に千葉県北東部の深さ27kmでM4.1の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

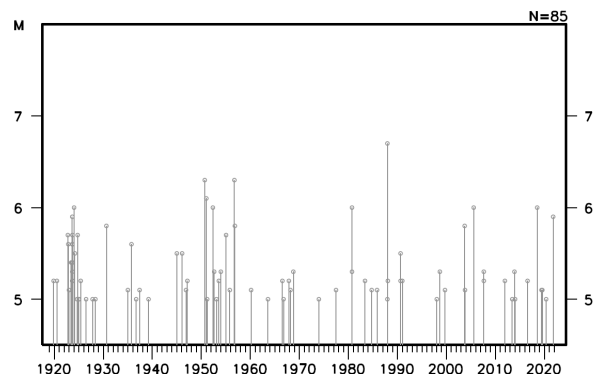
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0からM5.0程度の地震が時々発生している。2018年6月12日には、深さ17kmでM4.9の地震 (最大震度3) が発生し、領域bではまとまった地震活動がみられた。その地震活動と同期して、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界においてゆっくりすべりが発生している (第319回地震調査委員会資料より)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。1987年12月17日に発生したM6.7の地震 (最大震度5) では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家半壊102棟、住家一部破損72,580棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

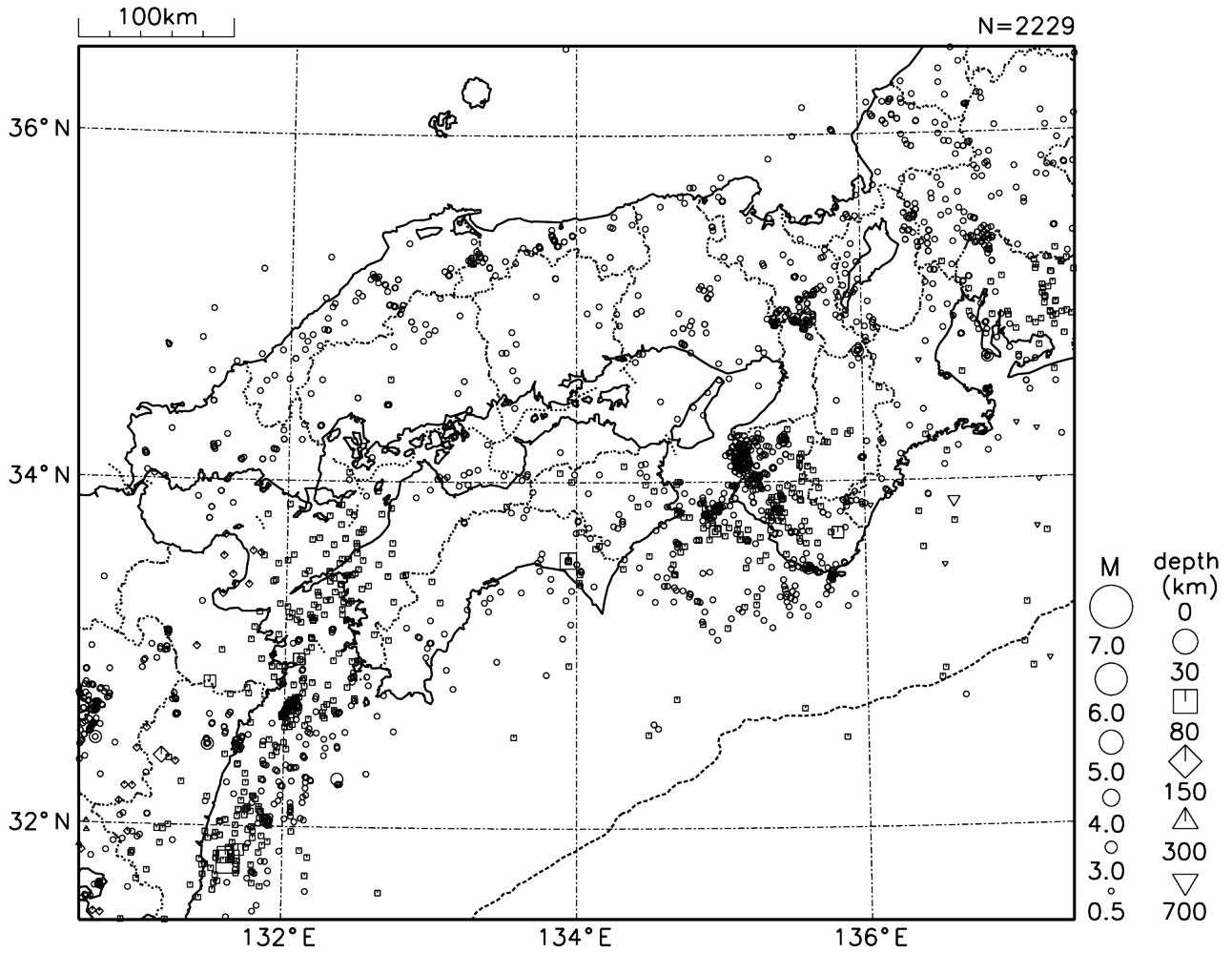


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は19回（11月は20回）であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

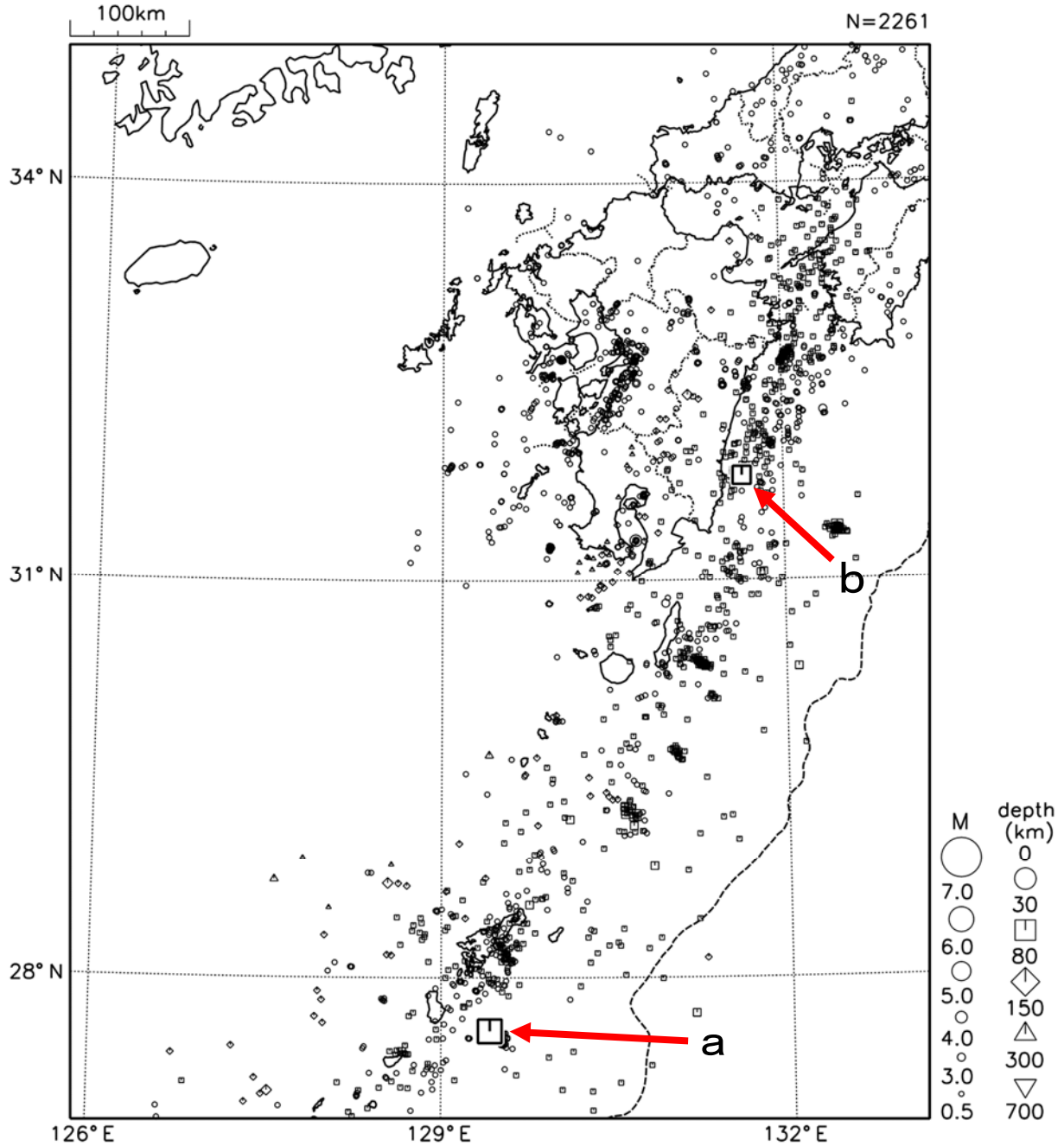


図9 九州地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、M \geq 0.5）

[概況]

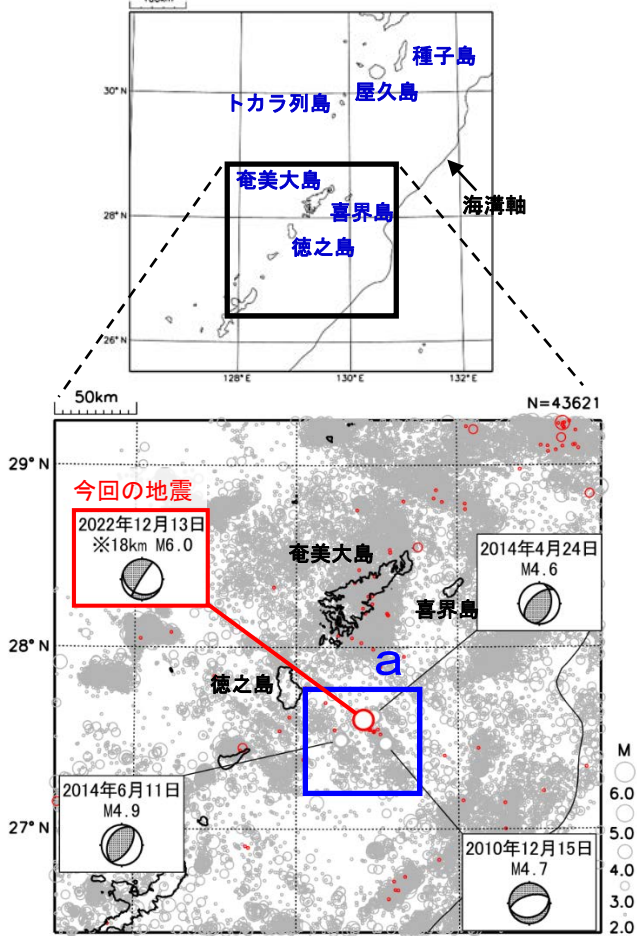
12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は28回（11月は23回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

13日23時25分に奄美大島近海の深さ18km（CMT解による）でM6.0の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県瀬戸内町（請島）で震度4を観測したほか、鹿児島県十島村（悪石島）から沖縄県国頭村にかけて震度3～1を観測した（p. 4、12参照）。

18日03時06分に日向灘の深さ34kmでM5.4の地震（図9中のb）が発生し、宮崎県宮崎市及び日南市で震度4を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方で震度3～1を観測した（p. 4、13参照）。

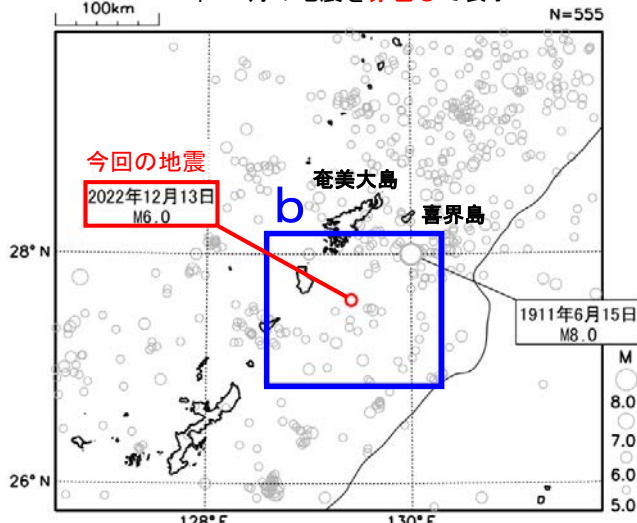
12月13日 奄美大島近海の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2022年12月31日、
 深さ0～90km、 $M \geq 2.0$)
 2022年12月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



※の付いた地震の深さはCMT解による。

震央分布図
 (1885年1月1日～2022年12月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
 2022年12月の地震を赤色○で表示



(震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津(2001)、
 宇津(1982, 1985)による※)

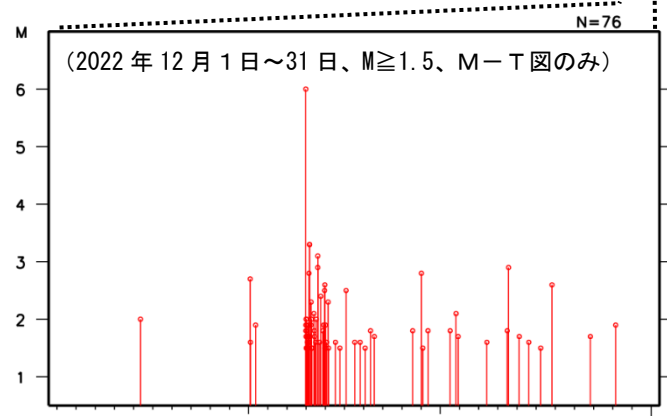
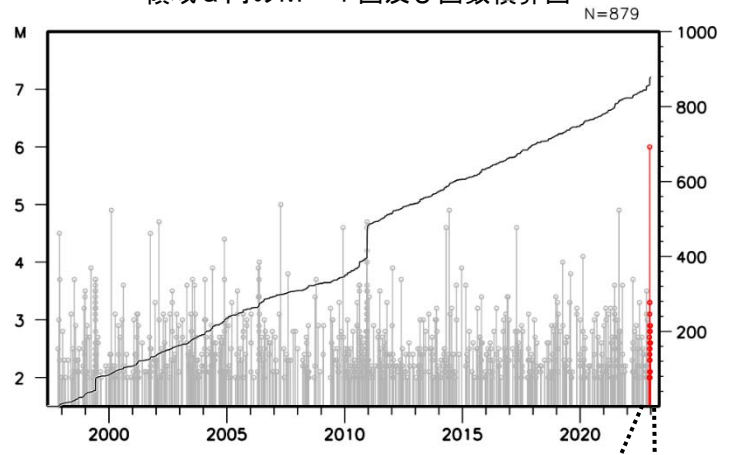
※宇津徳治(1982): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 56, 401-463.
 宇津徳治(1985): 日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642.
 茅野一郎・宇津徳治(2001): 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 657pp.

2022年12月13日23時25分に奄美大島近海の深さ18km (CMT解による)でM6.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、東西方向に圧力軸を持つ型である。

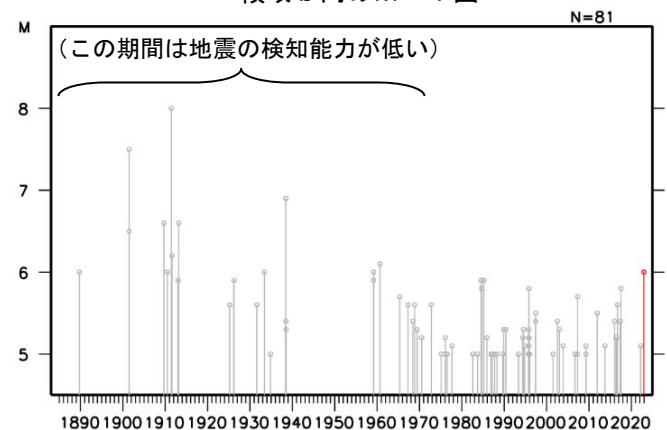
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M5程度の地震は時々発生しているが、M6.0以上の地震は発生していなかった。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。1911年6月15日にはM8.0の地震が発生し、死者7人、負傷者26人、住家全壊418棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図

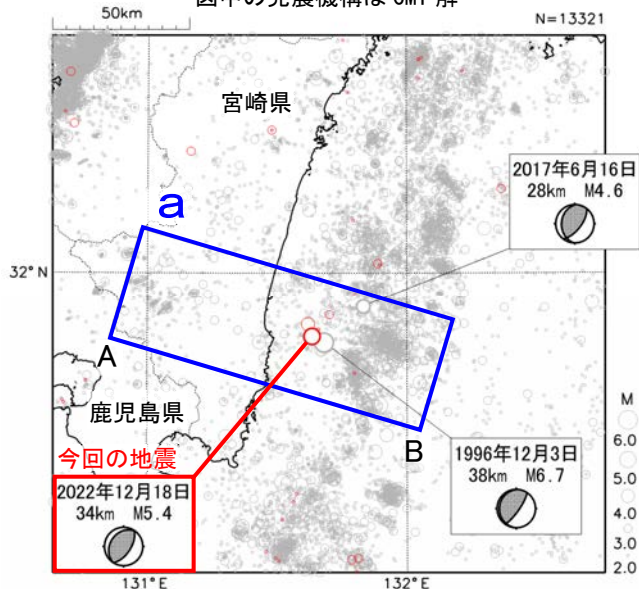


領域b内のM-T図

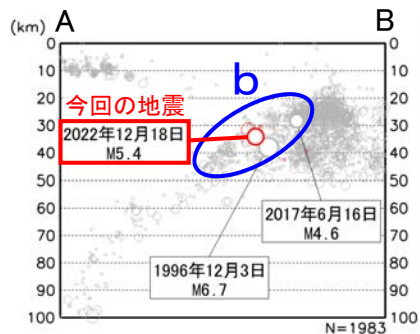


12月18日 日向灘の地震

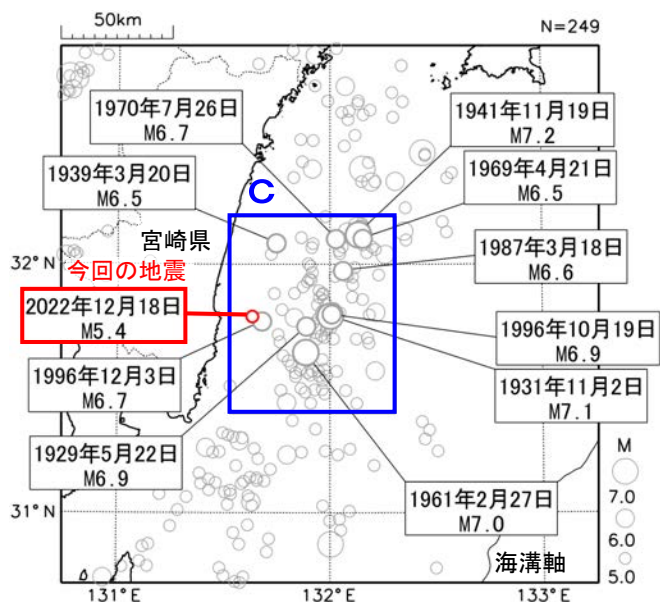
震央分布図
(1994年10月1日～2022年12月31日
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)
2022年12月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
(1919年1月1日～2022年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
今回の地震と $M 6.5$ 以上の地震に吹き出しを付加

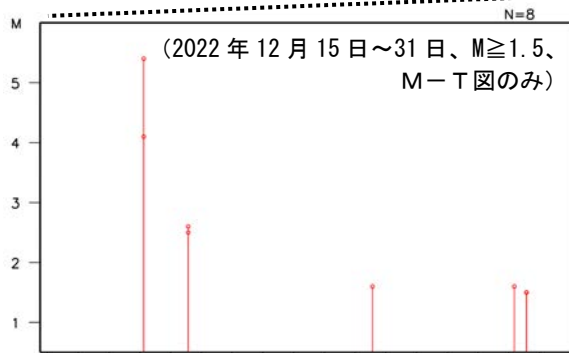
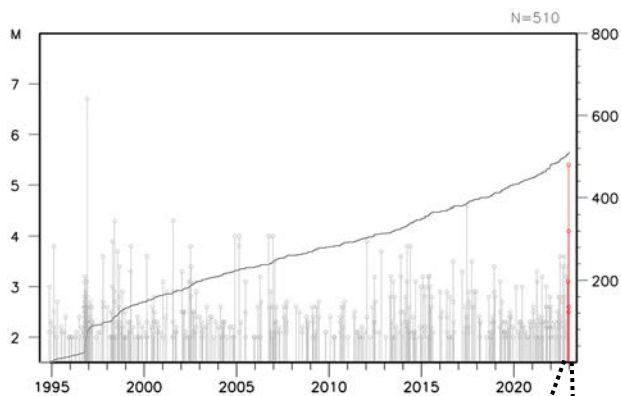


2022年12月18日03時06分に日向灘の深さ34kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

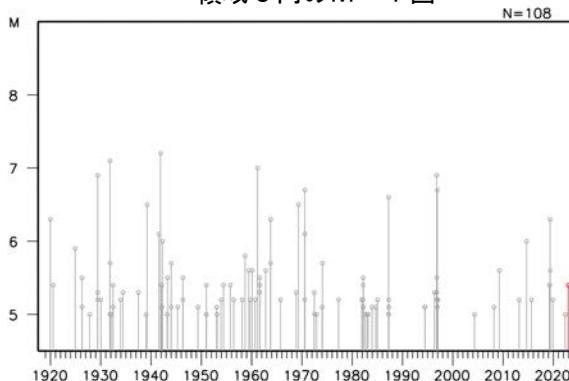
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が今回の地震を含め2回発生している。1996年12月3日に発生した $M 6.7$ の地震 (最大震度5弱) では、宮崎県の日南市油津、高知県の土佐清水で12cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。1931年11月2日に発生した $M 7.1$ の地震では、死者1人、負傷者29人などの被害が生じたほか、高知県の室戸岬で85cm (全振幅) の津波を観測した (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

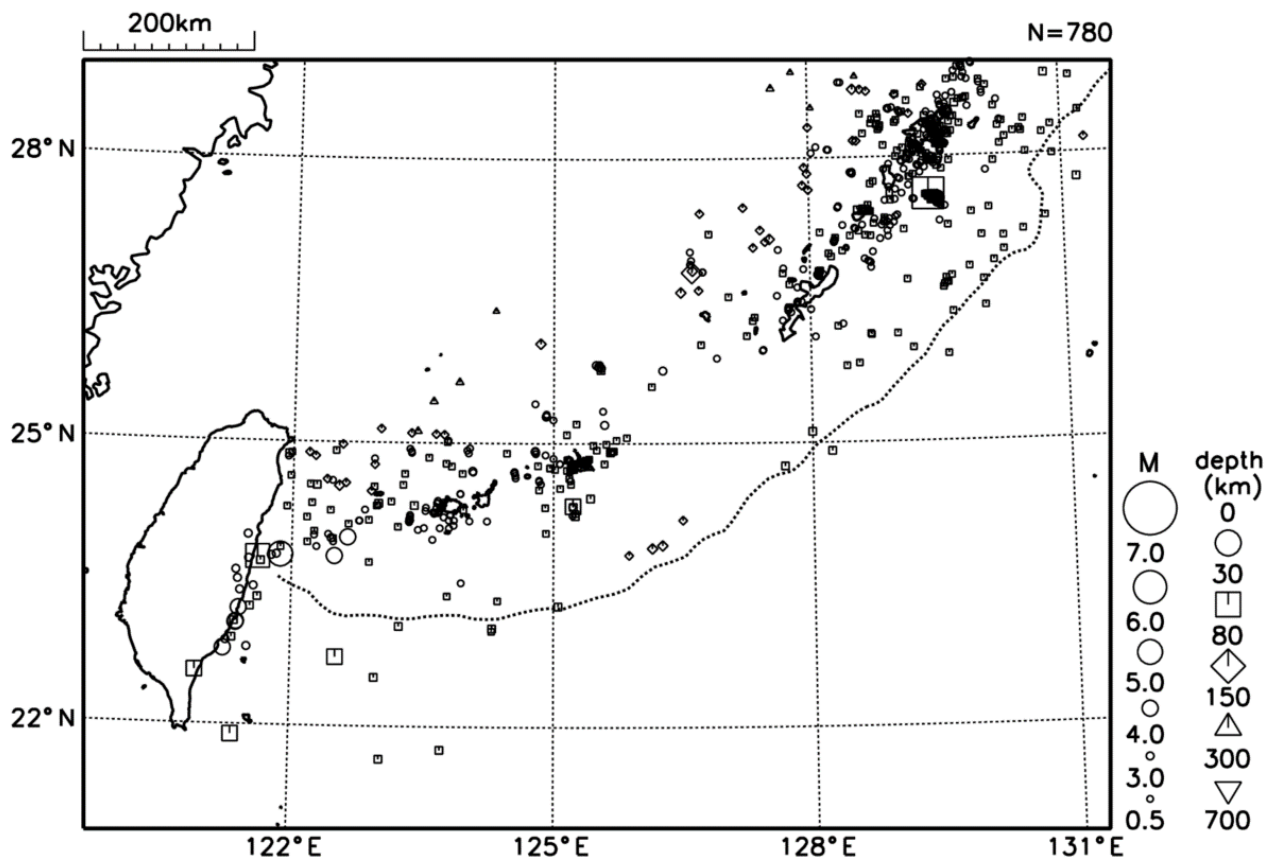


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は7回（11月は6回）であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

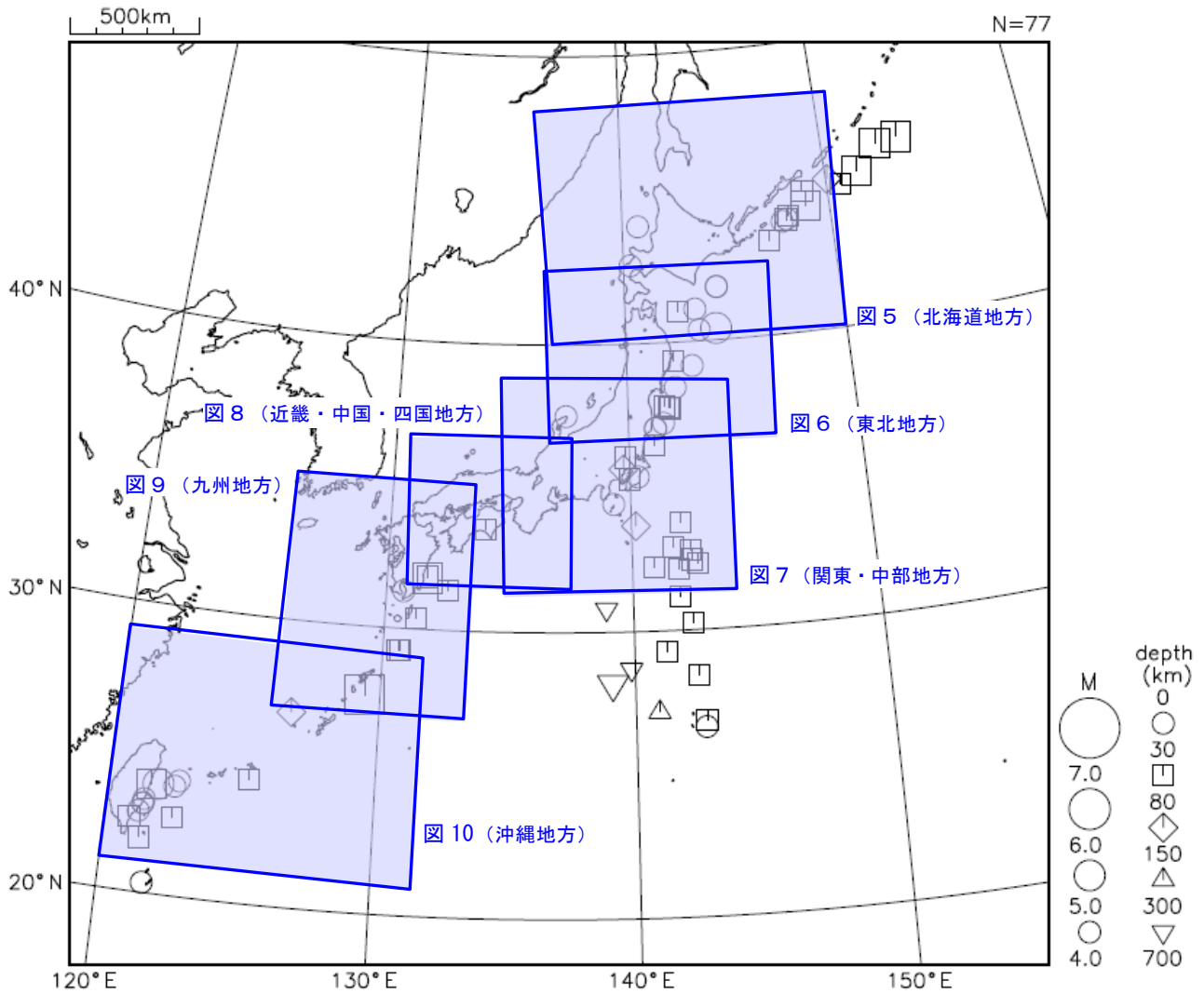


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年12月1日～12月31日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

12月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回であった（11月は1回）。

12月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第63回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第441回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、令和5年1月11日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.18に掲載する。

(注) <https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8からM9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70から80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

(顕著な地震活動に関係する現象)

12月18日03時06分に日向灘の深さ34kmを震源とするM5.4の地震が発生しました。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 紀伊半島北部：12月12日から22日
- (2) 紀伊半島西部：12月30日から31日

2. 地殻変動の観測状況

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

(長期的な地殻変動)

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

(顕著な地震活動に関係する現象)

12月18日に発生した日向灘の地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震で、その規模から南海トラフ沿いのプレート間の固着状態の特段の変化を示すものではないと考えられます。

(ゆっくりすべりに関係する現象)

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動は、四国中部周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

これらの深部低周波地震(微動)、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

(長期的な地殻変動)

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

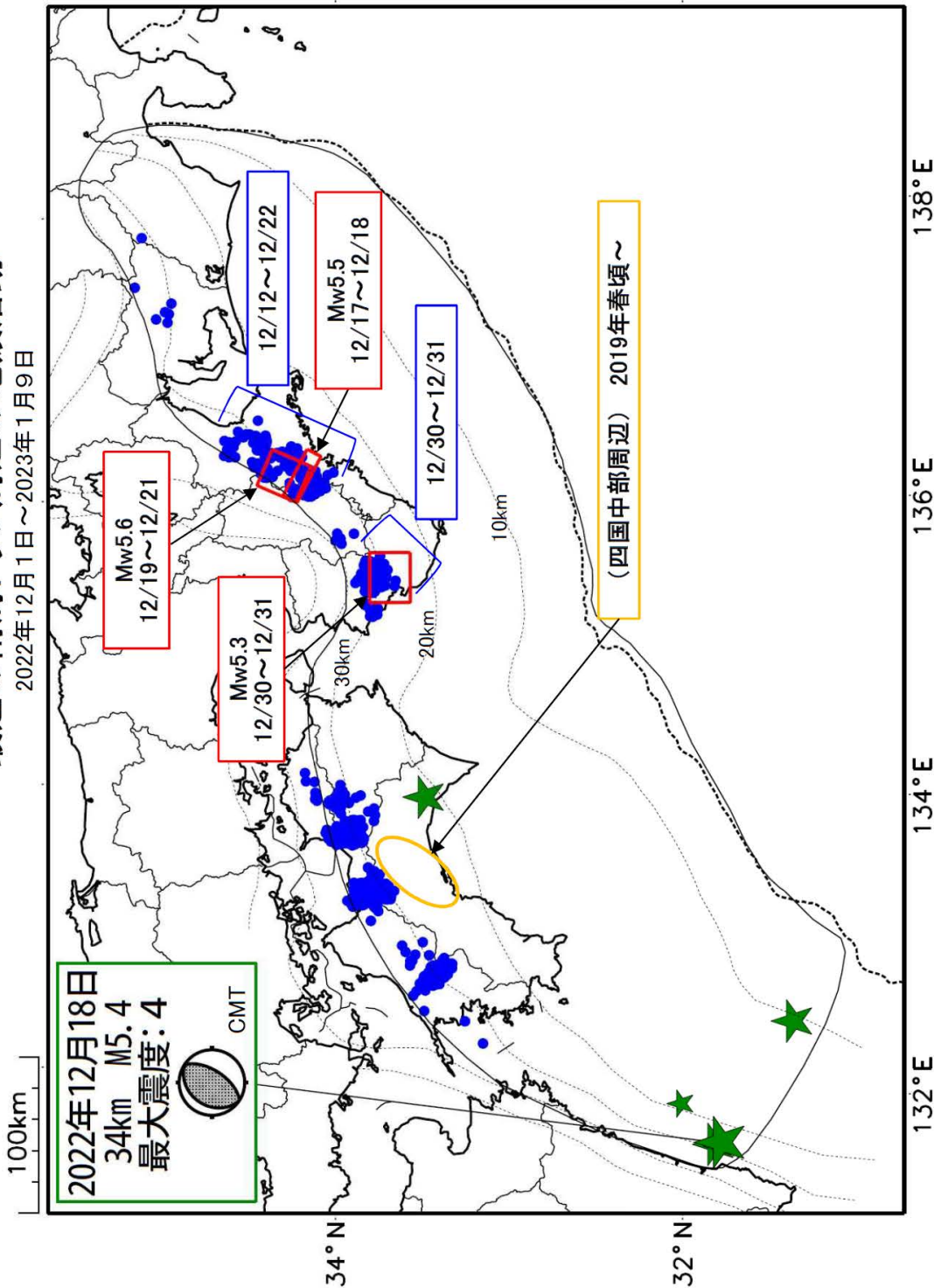
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年12月1日～2023年1月9日



緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)

青(●)
深部低周波地震(微動)

赤(□)
短期的ゆっくりすべり

黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)……………気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動)……………(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
短期的ゆっくりすべり……………【紀伊半島北部、紀伊半島西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
長期的ゆっくりすべり……………【四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和4年12月）

警報・予報事項に変更のあった火山はありません（令和5年1月12日14時現在）。

表1 令和5年1月12日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	入山危険	西之島 [※]
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
	火口周辺危険	硫黄島 [※]
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	海徳海山 [※] 、噴火浅根 [※] 、福徳岡ノ場 [※]
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌブリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、雲仙岳、阿蘇山、霧島山（御鉢）、霧島山（新燃岳）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐島、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福徳堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】(12月1日～31日)

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

西之島 [火口周辺警報(入山危険)及び火山現象に関する海上警報]

山頂火口内に噴気が認められており、火山活動は継続しています。
 山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山 [噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火は認められないものの、8月以降、変色水が認められていることから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。
 海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

噴火浅根 [噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。
 引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ(横なぐりの噴煙)に警戒してください。また、噴火による浮遊物(軽石等)に注意が必要です。

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】

7日から11日にかけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火¹⁾が20回発生し、このうち11回が爆発でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上3,200mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が継続しています。

地殻変動観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震も少ない状態で経過しています。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

- 1) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海徳海山	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒）
	噴火浅根	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・ 南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山（新燃岳） （つづき）		2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

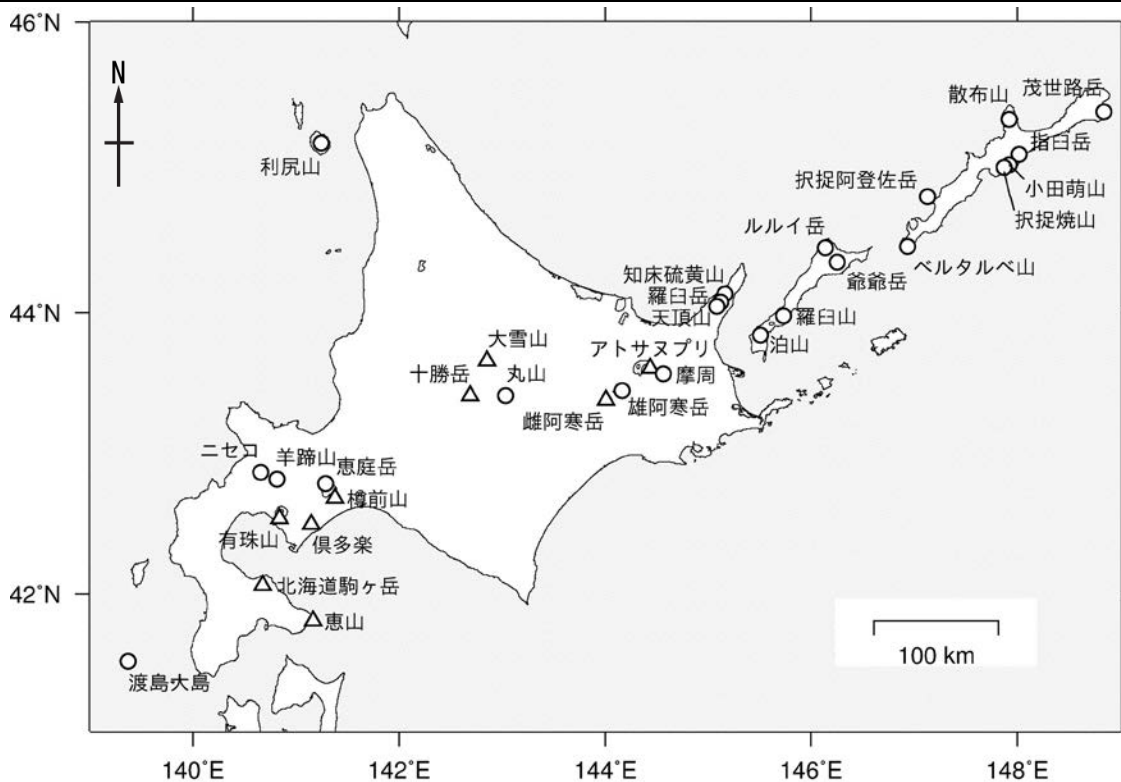
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年12月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例				
噴火警戒レベル対象火山	▲	噴火警報発表中	△	噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●	噴火警報発表中	○	噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道及び地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所のデータも利用して作成しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2022 年8月頃から山体の浅部及び深部の膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動がみられています。ポンマチネシリ 96-1 火口付近浅部では、8月頃から地下の熱活動の高まりを示すと考えられる全磁力変化が観測されており、火山性地震の一時的な増加も時々みられています。各火口の噴煙・噴気活動には特段の変化はみられていませんが、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2021 年頃から GNSS 観測点で山体浅部の収縮を示すと考えられる地殻変動が観測されており、62-2 火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では噴煙・噴気の量が増加した状態が続いています。浅部の熱活動は引き続き活発な状態ですので、今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年12月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS連続観測では、2020年中頃から秋田焼山を囲む基線で緩やかな伸びの変化が認められ、今期間もその変化は継続しています。地震活動や噴気、地熱域等には特段の変化はみられませんが、地殻変動等の今後の火山活動の推移に留意してください。

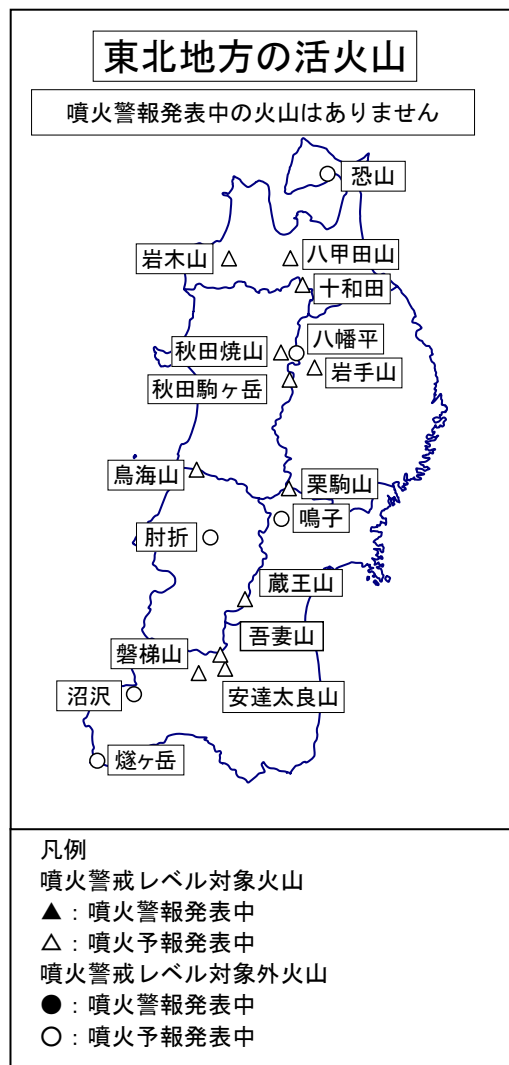
岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しています。そのうち



^{めだけ}女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、中長期的な火山活動の活発化に留意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

大穴火口付近の浅部では、11月以降火山性地震がやや多い状態で経過しており、今期間は浄土平傾斜計での短期的な変動の前後でやや深いところから浅いところへの震源の移動がみられるなど、観測データにわずかな変化が認められます。同様の震源の移動は、2018年9月や2019年5月など火山活動の活発化の開始時期にみられていました。大穴火口周辺地下の温度上昇を示唆する変化等も引き続きみられますので、今後の火山活動の推移に留意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

11月から火山性地震がやや多い状態で経過していた中、27日12時頃から火山性地震が更に増加し、28日の地震回数は780回（速報値）と、1998年に現在の基準で計数を開始して以降最多となりました。その後地震回数は減少していますが、近年散発的な地震の発生しかみられなかった山頂の北西2kmの領域で、活発な地震活動がみられたことから、今後の火山活動の推移に留意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

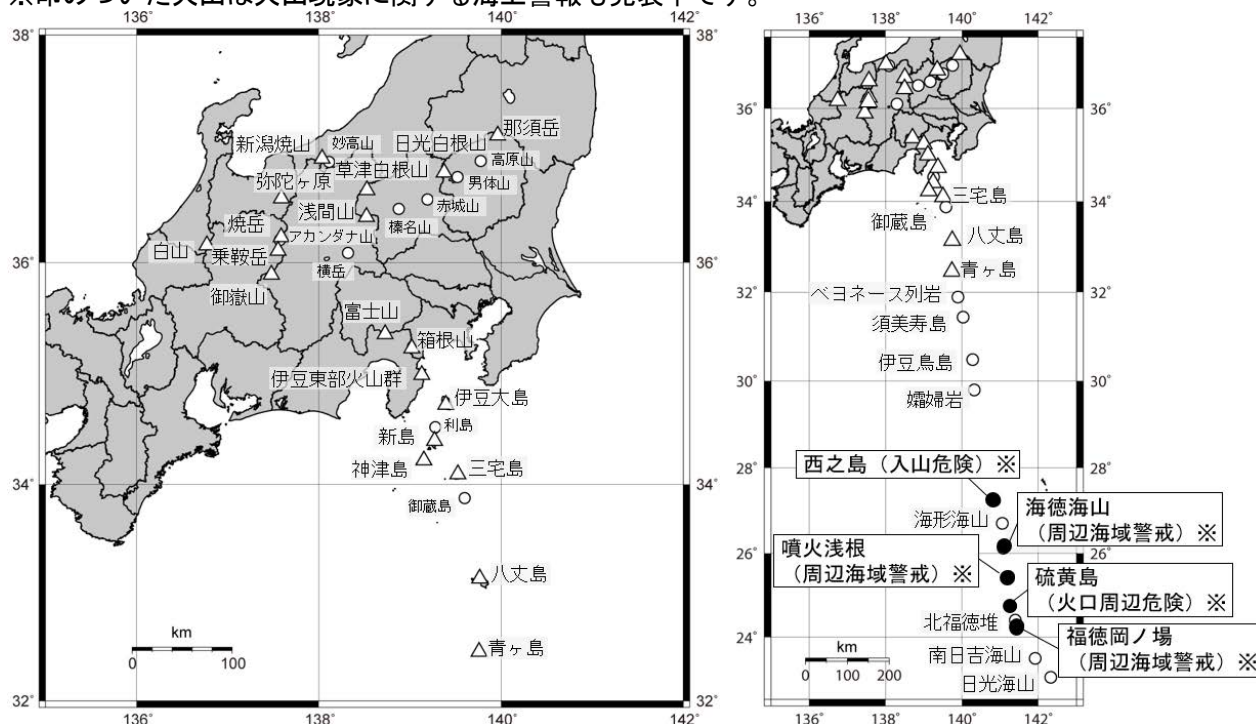
管内月間火山概況（令和4年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	海德海山※、噴火浅根※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近）、草津白根山（本白根山）、浅間山、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ペヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡 例
 噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2021年1月下旬以降、低調な状態で推移していた地震活動は、2022年4月以降さらなる低下がみられます。また、最近では湯釜付近浅部の明瞭な地殻変動及び温度上昇も認められません。これらのことから、火山活動は、短期的には静穏な状況であると考えられます。しかし、湯釜付近の浅部の熱水活動は継続していることから、中長期的には再活発化も考えられます。今後も火山活動の推移に十分注意が必要です。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性があります。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震、噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね少ない状態で経過しています。深部からのマグマ上昇と考えられる浅間山の西側での膨張を示す地殻変動は認められません。

浅間山の火山活動は低下した状態ですが、今後も火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。突発的な火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

焼岳では、山頂付近の微小な地震は、少ない状態で推移しています。山頂付近の噴気の状況に変化は認められません。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がありますので、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、地震活動は低調に経過しました。地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いています。

ただし、地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に引き続き注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に従い、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

31日に白山の山頂付近のやや深部を震源とする地震が一時的に増加しましたが、その他の観測データに火山活動の活発化を示す変化は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

熱活動、地震活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

三宅島では、GNSS連続観測で山体深部の膨張を示す伸びが続いています。2019年4月頃からみられる、山体浅部の膨張を示すと考えられる伸びの傾向は2022年に入り停滞傾向に変化していますが、火山活動は依然として徐々に高まりつつあると考えられます。

現在も、主火口の噴煙活動は弱いながらも続いており、火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性があります。山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

山頂火口内に噴気が認められており、火山活動は継続しています。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

海徳海山〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められないものの、8月以降、変色水が認められていることから、活発な火山活動は継続しており、海底噴火が発生する可能性があります。

海徳海山の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）

に注意してください。

噴火浅根〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。

引き続き、噴火浅根の周辺海域では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意が必要です。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

7日から11日にかけて翁浜沖で噴火が確認されました。GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移していますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、変色水域が確認されています。

福徳岡ノ場の過去の活動履歴を考慮すると、2021年8月に発生した陸地を形成するような規模の噴火が、再びすぐに発生する可能性は低いと考えられます。しかし、最近でも変色水域が確認されるなど、活発な火山活動が継続しており、今後も噴火の可能性がります。

福徳岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

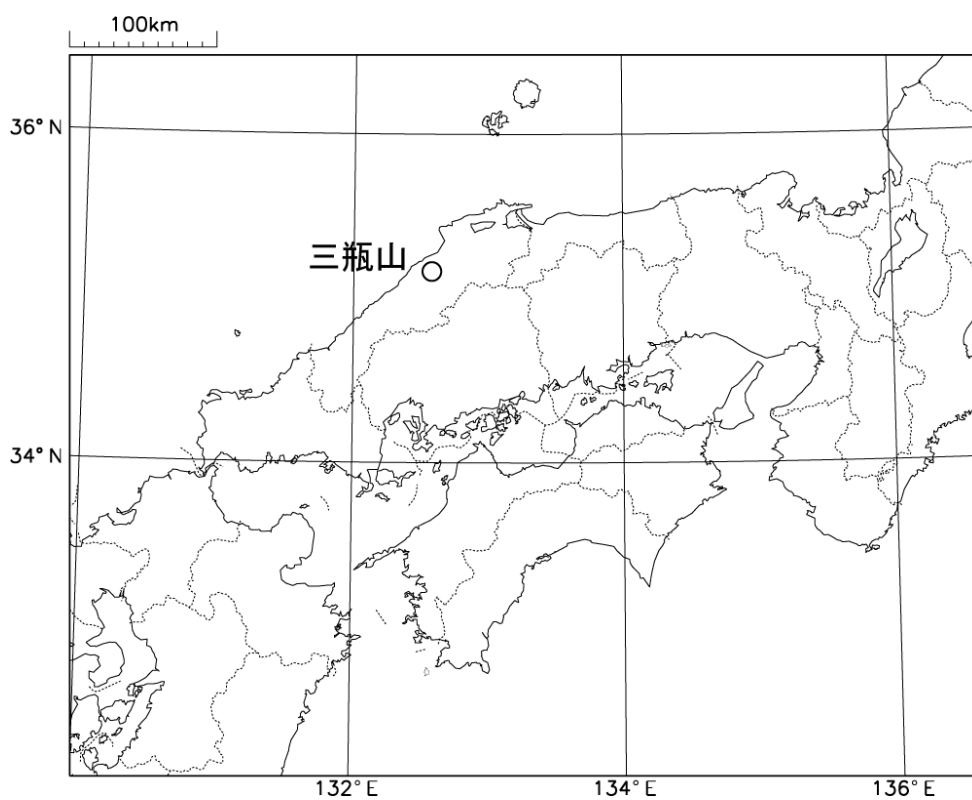
管内月間火山概況（令和4年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

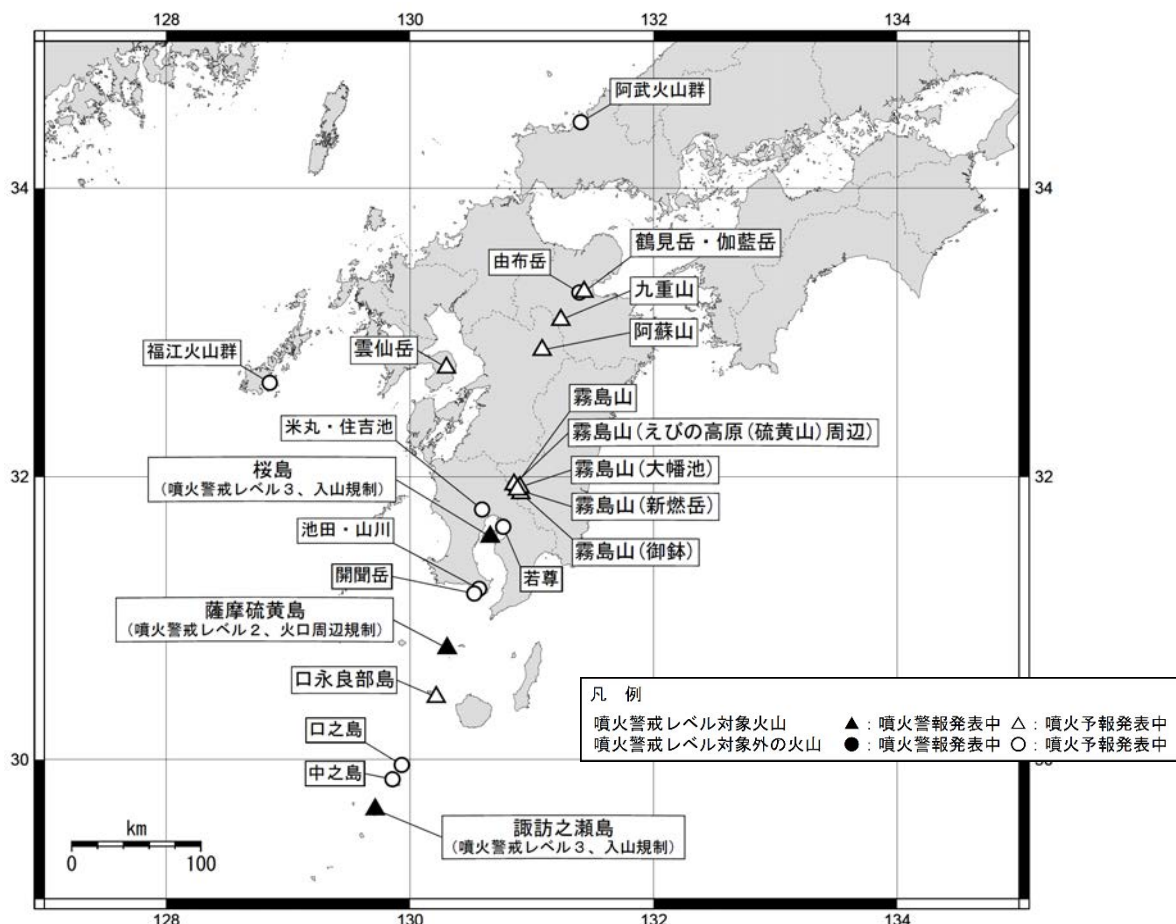
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年12月）

福岡管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和4年12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、諏訪之瀬島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_vact_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（12月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、B型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化がみられています。今後の火山活動に留意してください。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動はやや高まった状態で推移しています。

火山性微動の振幅は15日からやや大きな状態となり、28日からはさらに増大しました。また火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は12月以降やや多い状態となっています。

GNSS連続観測では、2022年9月頃から広域の基線でみられていた縮みの傾向は、10月頃から停滞しています。

火口内では、土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2km付近を震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山の噴気活動は、2022年11月中旬頃から高まりがみられるなど、活発な状況が続いています。火山性地震は少ない状態で経過していますが、2022年11月下旬から12月中旬にかけて一時的にやや増加しました。また、GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線において、2022年11月頃から、硫黄山の山体浅部における膨張を示すと考えられるわずかな伸びがみられています。

今後、火山活動が活発化する可能性があります。現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

霧島山（新燃岳） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震は少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2022年11月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められています。

新燃岳では、今後火山活動が活発化する可能性があります。活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、活発な噴火活動がみられました。今期間は噴火²⁾が20回発生し、このうち11回が爆発³⁾でした。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で5合目まで達し、噴火に伴う噴煙は最高で火口縁上3,200mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられ、火山ガス放出量は概ね多い状態であることから、現在、噴火活動がみられている南岳山頂火口を中心に、今後も活発な噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的には継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま
口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は1日数回程度と概ね少ない状態で経過しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、GNSS連続観測では、2021年5月以降、特段の変化は認められません。

口永良部島では、火山活動は低下しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低いと考えられます。

活火山であることから、新岳火口内、西側割れ目付近では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま
諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が継続しています。

地殻変動観測では、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の更なる増加と推定される変動は認められません。また、島の西側で発生していると推定される火山性地震も少ない状態で経過しています。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。
- 2) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 3) 桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した場合に爆発としています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和4年12月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

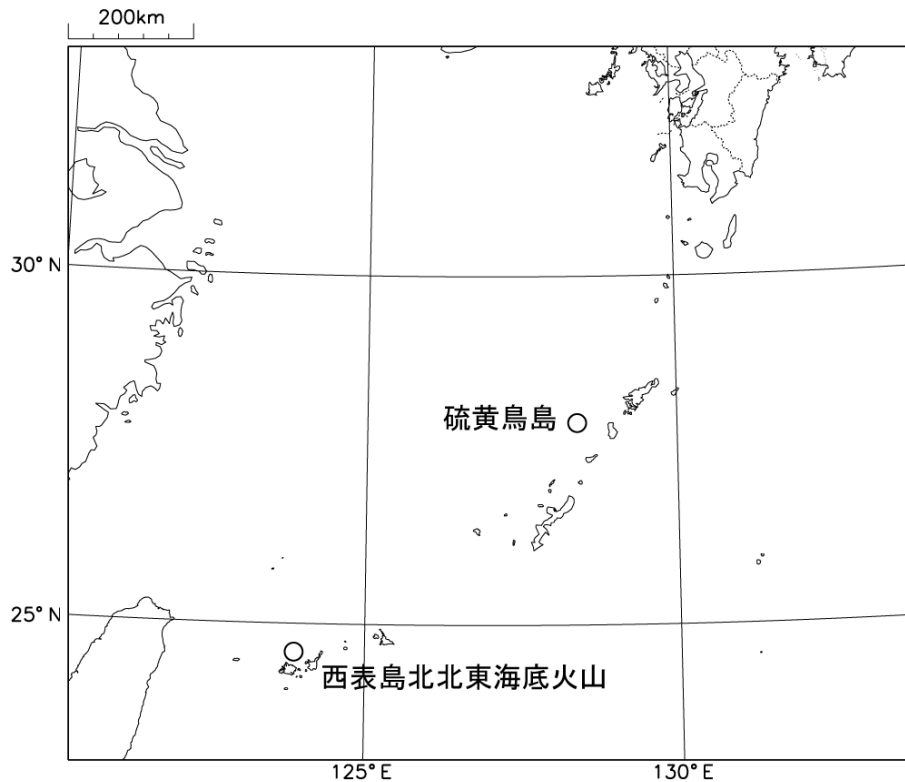
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和4年12月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第106～114号	2日、5日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日 16時00分	噴火活動が継続。南岳山頂火口の噴火、爆発の発生、噴煙、火映、大きな噴石飛散の状況。現地調査による火山ガス（二酸化硫黄）放出量。火山性地震、微動の発生状況。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	2日 04時02分 10日 00時25分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	2日 04時12分 3日 20時35分 10日 00時32分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第105～113号	2日、5日、9日、12日、16日、19日、23日、26日、30日 16時00分	噴火活動が継続。噴煙、火映、大きな噴石飛散、降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。島の西側深部のマグマの蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	12日 14時40分	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	12日 14時50分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第49～52号	5日、12日、19日、26日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活 火山であることに留意)	解説情報 第26～30号	15日、16日、19日、26日、27日 16時00分	火山性微動の振幅が15日から17日にかけて、及び26日からやや大きい状態。火山ガス（二酸化硫黄）放出量はやや多い。噴煙等の表面現象、地殻変動には特段の変化はない。
		解説情報(臨時) 第31～35号	28日 08時30分 28～31日 16時00分	火山性微動の振幅が28日7時頃からやや大きく、増減を繰り返し不安定な状態。火山ガス（二酸化硫黄）放出量はやや多い。噴煙等の表面現象、地殻変動には特段の変化はない。
磐梯山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、活 火山であることに留意)	解説情報 第1号、2号	28日 10時25分、14時50分	27日から山頂の北西2km、深さ2km付近で火山性地震が増加。
		解説情報(臨時) 第3～6号	28日 18時15分 29～31日 16時00分	27日からの地震活動は、28日はこれまでに多く発生したが、同日午後以降は減少傾向。低周波地震や微動は観測されず、地殻変動及び監視カメラによる観測では特段の変化はない。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。

● 世界の主な地震

令和4年（2022年）12月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

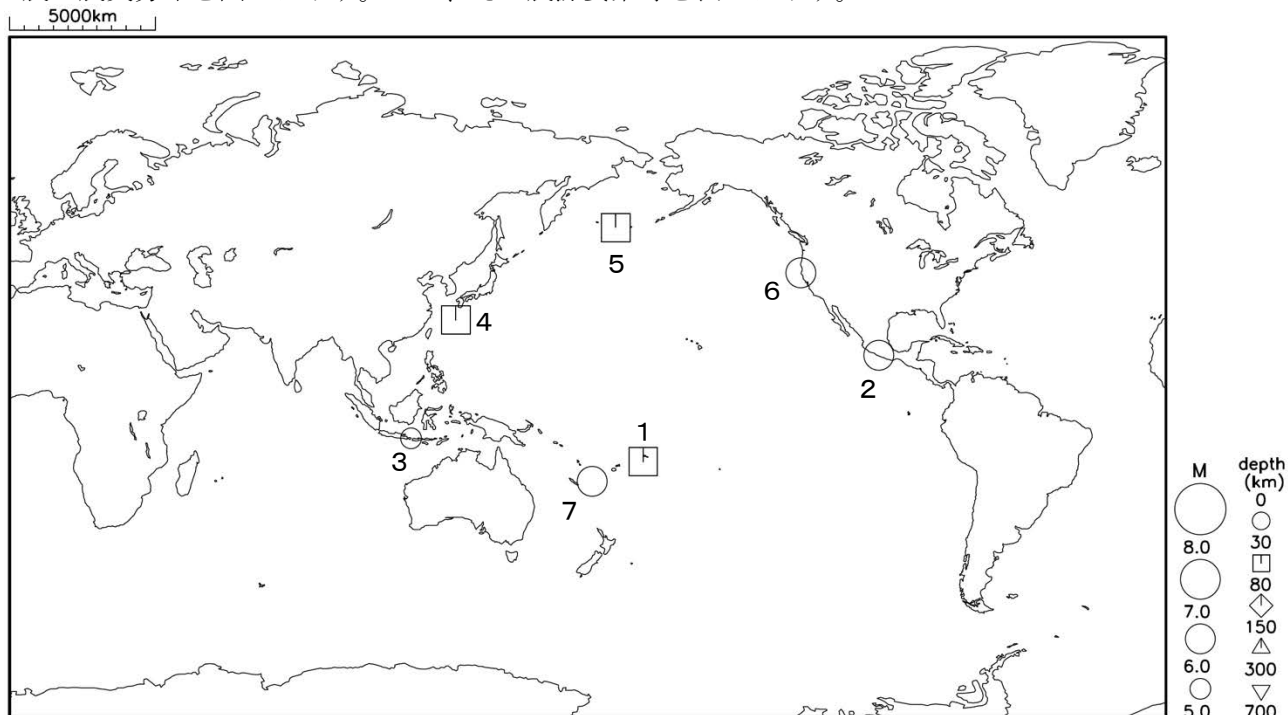


図1 令和4年（2022年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	12月05日04時24分	S15° 21.0'	W172° 58.9'	38			6.8	サモア諸島			
2	12月11日23時31分	N17° 15.3'	W100° 26.2'	18			6.0	メキシコ、ゲレロ州			
3	12月13日19時38分	S 8° 15.6'	E115° 37.0'	10			5.2	インドネシア、バリ	負傷者2人など		
4	12月13日23時25分	N27° 36.0'	E129° 24.8'	18*		6.0	(5.6)	奄美大島近海			
5	12月15日03時40分	N51° 38.2'	E178° 37.1'	73			6.3	アリューシャン列島ラット諸島			
6	12月20日19時34分	N40° 31.5'	W124° 25.3'	18			6.4	米国、カリフォルニア州北部沿岸	死者2人		
7	12月29日01時34分	S21° 15.7'	E171° 21.7'	10			6.0	ローヤリティー諸島南東方			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2023年1月10日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2023年1月10日現在)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

● 世界の主な火山活動

令和4年（2022年）12月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和4年（2022年）12月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

令和4年12月中に震度1以上を観測した地震は141回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'D'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 10	岩手県沖 青森県 1 青森南部町苦米地*0.7 階上町道仏*0.7	40° 08.4' N	142° 24.2' E	40km	M: 3.7
2	1 22 37	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 南九州市穎娃町牧之内*0.9 指宿市開開十町*0.7	31° 15.5' N	130° 32.2' E	5km	M: 2.3
3	2 08 44	奈良県 三重県 2 伊賀市島ヶ原*2.2 伊賀市小田町*2.0 伊賀市平田*2.0 伊賀市下柘植*1.7 伊賀市四十九町*1.7 1 名張市鴻之台*1.3 伊賀市緑ヶ丘本町*1.3 伊賀市馬場*1.2 津市一志町田尻*0.7 伊賀市阿保*0.6 津市美杉町八知*0.5 鈴鹿市西条*0.5 亀山市本丸町*0.5 津市芸濃町椋本*0.5 滋賀県 2 甲賀市信楽町*1.8 1 湖南市中央森北公園*1.4 大津市国分*1.2 湖南市石部中央西庁舎*1.1 湖南市中央東庁舎*1.1 大津市南郷*1.0 滋賀日野町河原*1.0 草津市草津*0.9 甲賀市甲南町*0.6 東近江市市子川原町*0.5 竜王町小口*0.5 京都府 2 南山城村北大河原*2.3 和束町釜塚*2.2 宇治田原町立川*2.0 木津川市加茂町里*2.0 井手町井手*1.9 笠置町笠置*1.9 宇治市宇治琵琶*1.7 京都東山区清水*1.6 京都上京区藪ノ内町*1.6 宇治市折居台*1.5 精華町南稻八妻*1.5 1 京都中京区西ノ京*1.4 京都伏見区醍醐*1.4 城陽市寺田*1.4 京田辺市田辺*1.4 木津川市山城町上狛*1.4 木津川市木津*1.2 京都山科区西野*1.2 八幡市八幡*1.1 京都中京区河原町御池*1.0 京都下京区河原町塩小路*1.0 大山崎町円明寺*1.0 久御山町田井*1.0 京都山科区安朱川向町*1.0 長岡京市開田*0.9 京都伏見区竹田*0.8 京都西京区大枝*0.8 京都右京区太秦*0.7 向日市寺戸町*0.7 京都南区西九条*0.6 京都右京区京北周山町*0.6 亀岡市安町*0.5 奈良県 2 奈良市月ヶ瀬尾山*2.0 山添村大西*1.8 1 大和郡山北郡山町*1.0 曾爾村今井*0.9 宇陀市大宇陀迫間*0.9 吉野町上市*0.8 奈良市二条大路南*0.7 御杖村菅野*0.7 桜井市初瀬*0.6 宇陀市菟田野松井*0.6 奈良川西町結崎*0.5 福井県 1 高浜町宮崎*0.5 大阪府 1 島本町若山台*1.0 交野市私部*0.7 高槻市消防本部*0.7 枚方市大垣内*0.7 四條畷市西中野*0.6 高槻市桃園町*0.5	34° 44.8' N	135° 58.1' E	11km	M: 3.7
4	2 10 37	徳島県南部 徳島県 1 牟岐町中村*0.7 那賀町上那賀*0.6 美馬市木屋平*0.5	33° 46.6' N	134° 19.0' E	13km	M: 2.9
5	2 11 19	和歌山県南方沖 和歌山県 1 白浜町日置*0.7 すさみ町周参見*0.5	33° 29.8' N	135° 36.1' E	24km	M: 3.0
6	2 14 49	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校*1.6 1 常陸太田市町屋町*1.3 日立市十王町友部*0.6 日立市役所*0.5	36° 38.7' N	140° 36.4' E	9km	M: 2.9
7	2 21 04	千葉県東方沖 千葉県 2 長南町総合グラウンド*1.8 長南町長南*1.8 一宮町一宮*1.7 いすみ市国府台*1.7 大網白里市大網*1.6 市原市姉崎*1.6 九十九里町片貝*1.6 長生村本郷*1.5 東金市日吉台*1.5 1 勝浦市新官*1.4 いすみ市大原*1.4 勝浦市墨名*1.3 睦沢町下之郷*1.3 山武市殿台*1.3 茂原市道表*1.2 山武市蓮沼*1.2 芝山町小池*1.2 いすみ市岬町長者*1.2 木更津市富士見*1.1 千葉花見川区花島町*1.1 千葉緑区おゆみ野*1.0 山武市松尾町富士見台*1.0 東金市東新宿*1.0 旭市南堀之内*1.0 君津市久留里市場*1.0 山武市蓮沼*1.0 白子町関*1.0 千葉若葉区小倉台*1.0 鴨川市横渚*0.9 千葉佐倉市海隣寺町*0.9 山武市塩谷*0.9 多古町多古*0.9 市川市大町*0.9 香取市仁良*0.8 千葉中央区中央港*0.8 横芝光町栗山*0.8 長柄町桜谷*0.8 館山市長須賀*0.7 大多喜町大多喜*0.7 御宿町須賀*0.7 東金市東岩崎*0.7 旭市二*0.7 南房総市白浜町白浜*0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.7 鴨川市八色*0.7 四街道市鹿渡*0.7 南房総市谷向*0.6 館山市北条*0.6 八千代市大和田新田*0.6 横芝光町宮川*0.6 匝瑳市八日市場*0.5 香取市佐原諏訪台*0.5 東京都 1 東京千代田区大手町*0.8 東京港区海岸*0.6 東京世田谷区三軒茶屋*0.6 東京大田区多摩川*0.5 調布市西つつじヶ丘*0.5 神奈川県 1 川崎川崎区宮前町*1.2 三浦市城山町*0.9 横浜港南区野庭町*0.6 横浜磯子区洋光台*0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*0.6	35° 23.8' N	140° 27.8' E	58km	M: 3.8

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
8	3 02 36	渡島地方東部 北海道 1 渡島北斗市本町*0.7	41° 51.5' N	140° 37.9' E	7km	M: 1.8
9	3 19 21	苫小牧沖 北海道 2 函館市新浜町*1.5 1 函館市川汲町*1.2	42° 08.8' N	141° 55.9' E	86km	M: 3.4
10	4 02 41	茨城県北部 福島県 茨城県 栃木県 1 矢祭町戸塚*0.6 いわき市三和町=0.5 浪江町幾世橋=0.5 1 城里町小勝*1.2 大子町池田*1.0 常陸大宮市野口*0.6 日立市助川小学校*0.6 笠間市石井*0.6 水戸市栗崎町*0.5 ひたちなか市東石川*0.5 1 下野市笹原*1.1 宇都宮市中里町*0.5	36° 52.8' N	140° 21.2' E	92km	M: 3.3
11	4 03 13	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.0	37° 31.0' N	137° 15.4' E	14km	M: 2.7
12	4 09 29	群馬県南部 埼玉県 1 加須市大利根*0.6	36° 18.7' N	139° 08.8' E	100km	M: 3.2
13	4 11 29	日向灘 宮崎県 1 宮崎市霧島=0.6	31° 51.6' N	131° 42.1' E	37km	M: 3.1
14	5 02 47	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*1.3	37° 30.9' N	137° 13.4' E	14km	M: 3.2
15	5 03 36	宮城県沖 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*1.5 1 気仙沼市赤岩=1.2 登米市東和町*1.1 気仙沼市唐桑町*0.9 南三陸町歌津*0.7 石巻市北上町*0.7 石巻市泉町=0.5 石巻市桃生町*0.5 岩手県 1 一関市室根町*1.1 一関市千厩町*1.1 大船渡市大船渡町=1.0 陸前高田市高田町*0.9 大船渡市猪川町=0.8 住田町世田*0.7 釜石市中妻町*0.7 一関市藤沢町*0.6 一関市東山町*0.5 釜石市只越町=0.5	38° 53.3' N	141° 58.2' E	49km	M: 3.7
16	5 05 27	九州地方南東沖 宮崎県 1 宮崎市松橋*1.1 宮崎市霧島=0.5	31° 23.8' N	132° 27.9' E	53km	M: 4.4
17	5 10 14	橋湾 長崎県 3 長崎市元町*2.7 2 雲仙市南串山町*2.4 南島原市加津佐町*2.3 諫早市多良見町*2.1 1 諫早市飯盛町*1.3 時津町浦*1.2 諫早市堂崎町*1.1 長崎市長浦町=1.1 雲仙市小浜町雲仙=1.0 諫早市東小路町=1.0 長与町嬉里*0.9 長崎市南山手=0.9 諫早市森山町*0.9 南島原市南有馬町*0.9 大村市玖島*0.9 熊本県 1 天草市五和町*1.2	32° 40.3' N	130° 03.0' E	14km	M: 3.4
18	5 13 30	茨城県沖 茨城県 1 水戸市千波町*1.1 水戸市栗崎町*1.0 城里町石塚*0.8 日立市助川小学校*0.7 東海村東海*0.7 水戸市金町=0.7 高萩市安良川*0.6 ひたちなか市南神敷台*0.6 土浦市常名=0.5	36° 15.7' N	140° 54.8' E	45km	M: 3.4
19	6 00 20	青森県東方沖 青森県 2 八戸市南郷*1.7 階上町道仏*1.6 八戸市湊町=1.5 八戸市内丸*1.5 1 五戸町古館=1.3 青森南部町苫米地*1.3 野辺地町田狭沢*1.2 青森南部町平*1.2 東通村砂子又沢内*1.2 五戸町倉石中市*1.2 野辺地町野辺地*1.0 むつ市大畑町中島*1.0 七戸町森ノ上*0.9 青森南部町沖田面*0.8 横浜町林ノ脇*0.8 東北町上北南*0.8 おいらせ町中下田*0.8 むつ市金谷*0.8 東北町塔ノ沢山*0.7 むつ市金曲=0.7 むつ市川内町*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.5 北海道 1 函館市新浜町*0.6 様似町栄町*0.6 えりも町えりも岬*0.6 岩手県 1 軽米町軽米*1.3 二戸市浄法寺町*1.0 盛岡市薮川*0.9 久慈市枝成沢=0.8 八幡平市田頭*0.8 二戸市福岡=0.6 岩手洋野町種市=0.6	41° 03.1' N	142° 23.1' E	48km	M: 4.6
20	6 03 06	浦河沖 北海道 1 安平町息分柏が丘*0.9 浦河町潮見=0.8 函館市新浜町*0.7 函館市川汲町*0.6 浦河町築地*0.5 恵庭市京町*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.7 むつ市大畑町中島*0.5	41° 53.4' N	142° 23.5' E	72km	M: 3.9
21	6 03 30	福島県沖 福島県 1 田村市船引町=0.7 檜葉町北田*0.6	37° 41.4' N	141° 39.2' E	60km	M: 3.7
22	6 04 20	十勝地方南部 北海道 1 幕別町忠類錦町*0.8 広尾町並木通=0.6 本別町向陽町*0.5	42° 35.0' N	143° 29.9' E	70km	M: 3.6
23	6 11 41	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.5	36° 57.0' N	141° 03.9' E	50km	M: 3.0

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
24	7 05 39	茨城県沖 茨城県	36° 27.9' N	141° 05.3' E	41km	M: 4.0
		2 日立市助川小学校* = 2.2 1 日立市役所* = 1.4 笠間市石井* = 1.2 城里町小勝* = 1.2 常陸大宮市北町* = 1.1 常陸大宮市山方* = 1.1 常陸大宮市野口* = 1.1 水戸市栗崎町* = 1.1 高萩市安良川* = 1.0 常陸太田市町屋* = 1.0 水戸市千波町* = 0.9 城里町石塚* = 0.9 東海村東海* = 0.9 常陸太田市高柿町* = 0.8 水戸市内原町* = 0.8 常陸太田市町田町* = 0.8 ひたちなか市南神敷台* = 0.7 高萩市本町* = 0.7 大子町池田* = 0.7 笠間市笠間* = 0.7 ひたちなか市東石川* = 0.6 北茨城市中郷町* = 0.6 水戸市金町* = 0.5 小美玉市堅倉* = 0.5 栃木県 1 宇都宮市中里町* = 0.6 益子町益子* = 0.6				
25	7 13 06	福島県沖 福島県	37° 02.3' N	141° 09.6' E	18km	M: 4.1
		2 いわき市小名浜 = 1.9 浅川町浅川* = 1.5 須賀川市岩瀬支所* = 1.5 1 本宮市本宮* = 1.4 いわき市平梅本* = 1.4 白河市新白河* = 1.3 いわき市三和町 = 1.3 いわき市平四ツ波* = 1.3 古殿町松川横川 = 1.3 小野町中通* = 1.2 田村市常葉町* = 1.2 天栄村下松本* = 1.2 川内村上川内早渡* = 1.2 須賀川市八幡町* = 1.1 小野町小野新町* = 1.1 二本松市油井* = 1.1 古殿町松川新桑原* = 1.1 田村市都路町* = 1.0 白河市郭内 = 1.0 郡山市開成* = 1.0 鏡石町不時沼* = 1.0 白河市東* = 1.0 棚倉町棚倉中居野 = 1.0 玉川村小高* = 0.9 田村市大越町* = 0.9 白河市大信* = 0.9 泉崎村泉崎* = 0.9 郡山市湖南町* = 0.9 二本松市金色* = 0.8 いわき市錦町* = 0.8 矢祭町戸塚* = 0.8 田村市滝根町* = 0.8 須賀川市八幡山* = 0.8 川俣町五百田* = 0.8 猪苗代町千代田* = 0.7 檜葉町北田* = 0.7 田村市船引町 = 0.7 浪江町幾世橋 = 0.7 郡山市朝日 = 0.6 福島広野町下北迫大谷地原* = 0.5 大玉村南小屋 = 0.5 大玉村玉井* = 0.5 茨城県 1 東海村東海* = 1.0 大子町池田* = 0.9 日立市助川小学校* = 0.8 北茨城市磯原町* = 0.7 北茨城市中郷町* = 0.7 高萩市本町* = 0.5 城里町小勝* = 0.5				
26	7 16 26	奄美大島近海 鹿児島県	28° 32.9' N	129° 45.2' E	31km	M: 3.7
		1 奄美市笠利町里* = 1.0 喜界町湾* = 0.9 喜界町滝川 = 0.7 奄美市名瀬港町 = 0.5				
27	7 18 42	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.6' N	130° 41.8' E	16km	M: 3.2
		1 宇土市浦田町* = 1.4 熊本西区春日 = 1.2 宇城市不知火町* = 1.0 大津町大津* = 1.0 熊本中央区大江* = 0.8 熊本南区城南町* = 0.8 西原村小森* = 0.6 山都町浜町* = 0.5 嘉島町上島* = 0.5				
28	7 21 24	橘湾 長崎県	32° 40.3' N	130° 03.2' E	14km	M: 2.9
		2 南島原市加津佐町* = 1.9 雲仙市南串山町* = 1.8 南島原市口之津町* = 1.6 長崎市元町* = 1.6 1 雲仙市小浜町雲仙 = 0.8				
29	7 23 48	福島県沖 福島県	37° 02.3' N	141° 09.7' E	19km	M: 4.0
		2 いわき市小名浜 = 1.8 1 いわき市平梅本* = 1.2 玉川村小高* = 1.1 浅川町浅川* = 1.0 白河市新白河* = 0.9 いわき市平四ツ波* = 0.8 浪江町幾世橋 = 0.8 田村市都路町* = 0.7 いわき市三和町 = 0.7 檜葉町北田* = 0.7 鏡石町不時沼* = 0.6 天栄村下松本* = 0.6 白河市郭内 = 0.6 いわき市錦町* = 0.5 小野町中通* = 0.5 古殿町松川横川 = 0.5 茨城県 1 東海村東海* = 0.8 大子町池田* = 0.8				
30	8 07 51	橘湾 長崎県	32° 40.4' N	130° 02.7' E	14km	M: 2.3
		1 長崎市元町* = 0.9				
31	8 12 56	宮城県沖 岩手県	38° 55.0' N	141° 56.2' E	50km	M: 3.7
		1 一関市室根町* = 1.1 一関市大東町 = 1.0 一関市千厩町* = 0.9 一関市藤沢町* = 0.9 大船渡市大船渡町 = 0.8 釜石市中妻町* = 0.7 花巻市大迫町 = 0.7 遠野市青笹町* = 0.7 陸前高田市高田町* = 0.6 住田町世田米* = 0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩 = 0.9 気仙沼市笹が陣* = 0.8 登米市東和町* = 0.7 気仙沼市唐桑町* = 0.6				
32	8 18 47	父島近海 東京都	26° 36.6' N	142° 42.3' E	0km	M: 4.7
		1 小笠原村母島 = 1.3				
33	8 19 09	茨城県南部 茨城県	36° 13.8' N	139° 47.2' E	58km	M: 3.3
		1 水戸市内原町* = 1.2 城里町小勝* = 1.0 笠間市笠間* = 1.0 桜川市羽田* = 0.9 土浦市常名 = 0.9 笠間市下郷* = 0.8 笠間市石井* = 0.8 筑西市門井* = 0.8 常陸大宮市山方* = 0.8 常陸大宮市野口* = 0.8 常陸大宮市北町* = 0.6 行方市玉造* = 0.6 栃木県 1 高根沢町石末* = 1.1 宇都宮市明保野町* = 0.8 宇都宮市中里町* = 0.8 小山市神鳥谷* = 0.7 壬生町壬生甲* = 0.7 鹿沼市晃望台* = 0.7 芳賀町祖母井* = 0.6 栃木市藤岡町藤岡* = 0.6 下野市笹原* = 0.6 鹿沼市口栗野* = 0.5 栃木市旭町 = 0.5				
34	8 22 29	鹿児島湾 鹿児島県	31° 18.2' N	130° 41.6' E	9km	M: 4.1
		3 鹿屋市札元* = 3.3 鹿屋市新栄町 = 3.1 錦江町城元* = 2.9 鹿屋市串良町岡崎* = 2.8 錦江町田代支所* = 2.8 指宿市十町* = 2.8 南大隅町根占* = 2.8 鹿児島市喜入町* = 2.7 鹿屋市吾平町麓* = 2.6 2 南九州市穎娃町牧之内* = 2.4 南九州市知覧町郡* = 2.4 肝付町新富* = 2.4 錦江町田代麓 = 2.2 肝付町北方* = 2.2 大崎町仮宿* = 2.2 鹿児島市東郡元 = 2.1 南さつま市大浦町* = 2.0 南大隅町佐多伊座敷* = 1.9 志布志市志布志町志布志 = 1.9 垂水市田神* = 1.8 曾於市大隅町中之内* = 1.8 指宿市山川新生町 = 1.8 東串良町川西* = 1.8 枕崎市高見町 = 1.8 霧島市福山町牧之原* = 1.7 南さつま市金峰町尾下* = 1.6 南九州市川辺町平山* = 1.6 南さつま市加世田川畑* = 1.6				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
35	9 05 58	志布志市有明町野井倉*1.6 鹿児島市下福元=1.5 鹿屋市輝北町上百引*1.5 鹿児島市上谷口*1.5 1 鹿児島市桜島赤水新島*1.4 枕崎市若葉町*1.3 指宿市開闢十町*1.3 日置市吹上町中原*1.3 鹿児島市本城*1.2 いちき串木野市緑町*1.2 いちき串木野市湊町*1.2 南さつま市笠沙町片浦*1.2 鹿児島市郡山*1.1 薩摩川内市祁答院町*1.1 薩摩川内市神田町*1.0 薩摩川内市入来町*1.0 日置市伊集院町郡*1.0 曾於市末吉町二之方*1.0 南さつま市坊津町久志*0.9 薩摩川内市中郷=0.8 始良市蒲生町上久徳*0.6 霧島市国分中央*0.5 宮崎県 1 都城市菖蒲原=1.4 串間市都井*1.1 日南市南郷町南町*1.0 小林市真方=0.5 都城市山之口町花木*0.5	37° 31.2' N	137° 17.4' E	12km	M: 4.1
36	9 17 33	石川県能登地方 石川県 3 珠洲市正院町*2.8 2 珠洲市三崎町=2.0 珠洲市大谷町*2.0 能登町松波*1.6 1 能登町宇出津=0.9 輪島市鳳至町=0.8 新潟県 1 上越市大手町=0.5	36° 35.1' N	140° 35.2' E	85km	M: 3.7
37	10 02 44	茨城県北部 福島県 茨城県 1 田村市都路町*1.0 浅川町浅川*0.9 大熊町大川原*0.6 1 水戸市千波町*1.4 水戸市内原町*1.4 日立市助川小学校*1.2 笠間市石井*1.2 鉾田市汲上*1.2 東海村東海*1.1 城里町小勝*1.0 水戸市栗崎町*1.0 水戸市金町=0.9 常陸大宮市北町*0.9 小美玉市小川*0.9 土浦市常名=0.9 笠間市笠間*0.9 ひたちなか市東石川*0.8 笠間市下郷*0.8 ひたちなか市南神敷台*0.8 常陸大宮市山方*0.8 笠間市中央*0.7 石岡市柿岡=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 筑西市門井*0.7 鉾田市造谷*0.7 城里町石塚*0.7 石岡市若宮*0.6 石岡市八郷*0.6 小美玉市堅倉*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 小美玉市上玉里*0.6 かすみがうら市上土田*0.6 日立市役所*0.6	37° 31.4' N	137° 17.4' E	12km	M: 2.9
38	10 06 37	東京都23区 茨城県 2 笠間市石井*1.7 城里町小勝*1.6 1 水戸市内原町*1.4 笠間市笠間*1.4 筑西市門井*1.4 城里町石塚*1.3 土浦市常名=1.3 常陸大宮市野口*1.3 桜川市羽田*1.3 日立市助川小学校*1.2 茨城古河市下大野*1.2 石岡市柿岡=1.2 石岡市若宮*1.2 常陸大宮市北町*1.2 筑西市二本成*1.2 小美玉市小川*1.2 笠間市中央*1.1 土浦市藤沢*1.1 桜川市真壁*1.1 小美玉市上玉里*1.1 石岡市八郷*1.1 日立市十王町友部*1.0 石岡市石岡*1.0 高萩市安良川*1.0 笠間市下郷*1.0 大子町池田*0.9 結城市中央町*0.9 取手市寺田*0.9 坂東市岩井=0.9 筑西市舟生=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 つくばみらい市福田*0.8 常陸大宮市山方*0.8 つくば市小荊*0.8 茨城町小堤*0.8 東海村東海*0.8 小美玉市堅倉*0.8 かすみがうら市上土田*0.8 日立市役所*0.8 水戸市千波町*0.8 坂東市役所*0.7 土浦市田中*0.7 筑西市海老ヶ島*0.7 下妻市本城町*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.6 つくば市天王台*0.6 水戸市栗崎町*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 城里町阿波山*0.6 水戸市金町=0.5 北茨城市中郷町*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 行方市玉造*0.5 下妻市鬼怒*0.5 栃木県 2 宇都宮市明保野町=2.0 鹿沼市晃望台*1.8 壬生町壬生甲*1.8 高根沢町石末*1.8 下野市田中*1.8 下野市笹原*1.8 宇都宮市中里町*1.6 鹿沼市口栗野*1.5 1 栃木市藤岡町藤岡*1.4 佐野市高砂町*1.4 益子町益子=1.4 栃木市岩舟町静*1.3 真岡市田町*1.3 野木町丸林*1.3 栃木市旭町=1.2 茂木町茂木*1.2 芳賀町祖母井*1.2 佐野市葛生東*1.1 真岡市荒町*1.1 足利市大正町*1.1 栃木市西方町本城*1.1 栃木さくら市氏家*1.0 佐野市田沼町*1.0 佐野市中町*1.0 宇都宮市福田*0.9 宇都宮市旭*0.9 栃木市大平町富田*0.9 栃木市都賀町家中*0.9 栃木那珂川町小川*0.9 栃木さくら市喜連川*0.8 那須烏山市大金*0.8 小山市神鳥谷*0.8 上三川町しらさぎ*0.8 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 日光市芹沼*0.7 下野市大松山*0.6 鹿沼市今宮町*0.6 栃木市万町*0.6 栃木那珂川町馬頭*0.6 群馬県 2 板倉町板倉=1.5 1 邑楽町中野*1.4 前橋市粕川町*1.2 渋川市吹屋*1.2 桐生市黒保根町*1.0 渋川市赤城町*1.0 千代田町赤岩*1.0 大泉町日の出*0.9 桐生市元宿町*0.9 桐生市新里町*0.8 館林市城町*0.7 伊勢崎市西久保町*0.6 群馬明和町新里*0.5 埼玉県 2 加須市大和*1.5 1 鴻巣市中央*1.1 春日部市粕壁*1.0 川島町下八ツ林*1.0 加須市北川辺*0.9 吉見町下細谷*0.9 桶川市泉*0.9 春日部市金崎*0.8 宮代町笠原*0.8 加須市騎西*0.8 久喜市下早見*0.8 久喜市栗橋*0.8 鴻巣市吹上富士見*0.7 久喜市青葉*0.7 久喜市鷲宮*0.7 上尾市本町*0.7 熊谷市大里*0.7 幸手市東*0.7 行田市本丸*0.7 さいたま北区宮原*0.7 さいたま南区別所*0.7 東松山市松葉町*0.6 川口市中青木分室*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6 さいたま西区指扇*0.6 さいたま大宮区天沼町*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 白岡市千駄野*0.5 伊奈町中央*0.5 熊谷市江南*0.5 川口市安行領家*0.5 さいたま大宮区大門*0.5 春日部市谷原新田*0.5 東京都 2 町田市本町田*1.5 1 町田市忠生*1.0 東京千代田区大手町=0.9 西東京市中町*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京北区西ヶ原*0.8 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京中央区勝どき*0.6 東京品川区平塚*0.6 東京大田区多摩川*0.6 東京中野区中野*0.6 東京杉並区桃井*0.6 東京江戸川区中央=0.6 八王子市堀之内*0.6 東京練馬区光が丘*0.5 国分寺市戸倉=0.5 東京港区海岸=0.5 東京江東区越中島*0.5 東京大田区本羽田*0.5 東京渋谷区本町*0.5 福島県 1 田村市都路町*1.1 大熊町大川原*1.1 玉川村小高*1.0 いわき市錦町*1.0 浪江町幾世橋=0.9 双葉町長塚*0.9 檜葉町北田*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 矢祭町東館*0.6 いわき市三和町=0.6	35° 39.4' N	139° 43.2' E	119km	M: 4.1

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県 1 田村市船引町=0.6 田村市常葉町*=0.6 川内村下川内=0.6 川内村上川内早渡*=0.6 白河市新白河*=0.5 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 浅川町浅川*=0.5 2 野田市鶴奉*=1.1 浦安市日の出=1.0 市川市大町*=0.9 千葉花見川区花島町*=0.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.8 市原市姉崎*=0.7 鴨川市横渚*=0.7 鴨川市八色=0.6 東金市日吉台*=0.6 長南町総合グラウンド=0.5				
		神奈川県 1 横浜瀬谷区中屋敷*=1.1 厚木市中町*=1.1 横浜神奈川区神大寺*=1.0 三浦市城山町*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.9 横浜青葉区榎が丘*=0.9 川崎中原区小杉町*=0.9 相模原南区相模大野*=0.9 横浜港北区日吉本町*=0.8 横浜中区山手町=0.7 川崎宮前区宮前平*=0.7 川崎宮前区野川*=0.6 秦野市曾屋=0.5				
39	10 07 44	沖縄本島近海 鹿児島県 2 知名町瀬利覚=2.2 和泊町和泊*=1.5 1 伊仙町伊仙*=1.4 知名町知名*=1.4 和泊町国頭=1.0 与論町茶花*=0.8 瀬戸内町与路島*=0.7 徳之島町亀津*=0.7	27° 26.8' N	128° 40.1' E	42km	M: 3.9
40	10 12 21	新島・神津島近海 東京都 2 東京利島村東山=2.2 新島村本村*=2.1 新島村式根島=1.7 新島村大原=1.7 1 伊豆大島町差木地=1.2 伊豆大島町波浮港*=0.7 静岡県 1 河津町田中*=0.7	34° 27.2' N	139° 16.4' E	10km	M: 3.6
41	10 23 41	埼玉県北部 群馬県 1 桐生市元宿町*=0.5 埼玉県 1 桶川市泉*=0.9 東松山市松葉町*=0.6	36° 03.4' N	139° 23.4' E	67km	M: 3.1
42	11 00 27	石川県能登地方 石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=2.4 珠洲市大谷町*=2.4 1 珠洲市三崎町=1.2	37° 31.5' N	137° 17.5' E	12km	M: 3.6
(注)	11 00 27	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*=2.4 珠洲市大谷町*=2.4 1 珠洲市三崎町=1.2	37° 31.9' N	137° 17.6' E	12km	M: 3.5
43	11 02 22	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*=0.8	37° 31.7' N	137° 17.5' E	12km	M: 3.0
44	11 05 01	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市大谷町*=1.0 珠洲市正院町*=0.8	37° 31.2' N	137° 17.5' E	12km	M: 2.9
45	11 06 17	豊後水道 愛媛県 1 愛南町柏*=0.7 愛南町一本松*=0.6 高知県 1 宿毛市桜町*=0.9 宿毛市片島=0.7 大分県 1 津久見市宮本町*=0.6 佐伯市蒲江蒲江浦=0.6 佐伯市鶴見*=0.6 佐伯市本匠*=0.5	32° 58.1' N	132° 05.7' E	43km	M: 3.4
46	11 06 40	栃木県北部 栃木県 3 日光市足尾町通洞*=2.7 日光市足尾町中才*=2.6 群馬県 1 桐生市黒保根町*=0.8 みどり市東町*=0.6	36° 39.1' N	139° 27.5' E	5km	M: 3.2
47	11 10 03	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.2 和歌山市男野芝丁=0.7	34° 14.4' N	135° 10.9' E	7km	M: 2.8
48	11 18 46	福島県沖 福島県 3 玉川村小高*=3.0 白河市新白河*=2.8 檜葉町北田*=2.8 大熊町大川原*=2.5 2 須賀川市岩瀬支所*=2.4 双葉町長塚*=2.4 田村市滝根町*=2.3 福島広野町下北迫大谷地原*=2.3 郡山市湖南町*=2.3 川俣町五百田*=2.2 本宮市本宮*=2.2 天栄村下松本*=2.2 川内村上川内早渡*=2.2 田村市大越町*=2.2 浪江町幾世橋=2.1 田村市常葉町*=2.0 田村市都路町*=2.0 田村市船引町=2.0 鏡石町不時沼*=2.0 いわき市三和町=2.0 須賀川市八幡山*=1.9 泉崎村泉崎*=1.9 川内村上川内小山平*=1.9 中島村滑津*=1.9 小野町小野新町*=1.9 国見町藤田*=1.9 会津美里町新鶴守舎*=1.9 本宮市白岩*=1.9 二本松市油井*=1.8 大玉村南小屋=1.8 白河市郭内=1.8 古殿町松川新桑原*=1.8 南相馬市小高区*=1.8 猪苗代町千代田*=1.8 小野町中通*=1.8 富岡町本岡*=1.8 西郷村熊倉*=1.7 二本松市針道*=1.7 新地町谷地小屋*=1.7 白河市大信*=1.7 会津若松市北会津町*=1.7 石川町長久保*=1.7 平田村永田*=1.7 大熊町野上*=1.7 郡山市朝日=1.6 葛尾村落合落合*=1.6 いわき市平梅本*=1.6 須賀川市八幡町*=1.6 福島広野町下北迫苗代替*=1.6 会津若松市追手町*=1.6 柳津町柳津*=1.6 白河市表郷*=1.6 福島伊達市前川原*=1.6 浅川町浅川*=1.5 二本松市金色*=1.5 南相馬市鹿島区西町*=1.5 会津若松市材木町=1.5 白河市八幡小路*=1.5 福島市五老内町*=1.5 磐梯町磐梯*=1.5 白河市東*=1.5 矢吹町一本木*=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 大玉村玉井*=1.5 福島伊達市保原町*=1.5 福島伊達市霊山町*=1.5 1 福島市桜木町*=1.4 郡山市開成*=1.4 須賀川市長沼支所*=1.4 桑折町谷地*=1.4 天栄村湯本支所*=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 いわき市小名浜=1.4 いわき市平四波*=1.4 相馬市中村*=1.4 川内村下川内=1.4 猪苗代町城南=1.4 会津坂下町市中三番甲*=1.4 福島市松木町=1.3 飯館村伊丹沢*=1.3 南相馬市鹿島区栞窪=1.3 南相馬市原町区高見町*=1.3 喜多方市塩川町*=1.2 西会津町登世島*=1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 喜多方市高郷町*=1.1 矢祭町戸塚*=1.1 湯川村清水田*=1.1 いわき市錦町*=1.1 福島市飯野町*=1.0 南相馬市原町区本町*=1.0 福島伊達市月館町*=1.0 下郷町塩生*=0.9 会津美里町本郷舎*=0.9 矢祭町東館*=0.9 下郷町高陣*=0.8 三春町大町*=0.7 西会津町野沢=0.7 古殿町松川横川=0.6 宮城県 2 石巻市桃生町*=2.1 蔵王町円田*=1.6 宮城川崎町前川*=1.6 岩沼市桜*=1.6 角田市角田*=1.5	37° 12.6' N	141° 31.1' E	23km	M: 4.8

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山元町浅生原*=1.5 1 大崎市古川旭*=1.4 大河原町新南*=1.4 大崎市田尻*=1.3 松島町高城=1.3 白石市互理町*=1.3 名取市増田*=1.3 利府町利府*=1.2 登米市迫町*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 大崎市古川三日町=1.1 互理町悠里*=1.1 東松島市矢本*=1.1 色麻町四竈*=1.1 七ヶ宿町関*=1.1 登米市中田町=1.1 東松島市小野*=1.0 大崎市松山*=1.0 宮城加美町中新田*=1.0 登米市南方町*=1.0 栗原市若柳*=1.0 石巻市大街道南*=1.0 石巻市相野谷*=1.0 石巻市前谷地*=1.0 仙台空港=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 仙台青葉区落合*=0.9 登米市登米町*=0.9 石巻市北上町*=0.9 登米市米山町*=0.9 柴田町船岡=0.9 石巻市雄勝町*=0.8 村田町村田*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 大衡村大衡*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 仙台若林区遠見塚*=0.7 仙台青葉区大倉=0.6 栗原市志波姫*=0.6 大郷町粕川*=0.6 栗原市高清水*=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 登米市東和町*=0.5 2 笠間市石井*=2.1 大子町池田*=1.7 笠間市笠間*=1.5 城里町小勝*=1.5 1 笠間市中央*=1.4 城里町石塚*=1.4 筑西市門井*=1.4 桜川市羽田*=1.4 水戸市内原町*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 常陸大宮市北町*=1.2 日立市助川小学校*=1.2 日立市十王町友部*=1.2 笠間市下郷*=1.2 土浦市常名=1.1 筑西市舟生=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 東海村東海*=1.1 桜川市真壁*=1.0 水戸市千波町*=1.0 高萩市安良川*=1.0 石岡市柿岡=1.0 高萩市本町*=0.9 北茨城市磯原町*=0.9 北茨城市中郷町*=0.9 那珂市瓜連*=0.9 小美玉市堅倉*=0.9 水戸市栗崎町*=0.9 筑西市二本成*=0.9 石岡市若宮*=0.8 石岡市八郷*=0.8 取手市寺田*=0.8 坂東市山*=0.8 常陸大宮市高部*=0.8 日立市役所*=0.8 城里町阿波山*=0.8 つくば市研究学園*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 小美玉市小川*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 小美玉市上玉里*=0.7 水戸市金町=0.7 つくば市天王台*=0.6 つくば市小荻*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 土浦市田中*=0.6 土浦市藤沢*=0.6 常陸大宮市中富町=0.5 美浦村受領*=0.5 稲敷市伊佐津*=0.5 筑西市海老ヶ島*=0.5 石岡市石岡*=0.5 2 那須町寺子*=1.6 栃木那珂川町小川*=1.6 宇都宮市明保野町=1.5 1 市貝町市塙*=1.4 芳賀町祖母井*=1.4 栃木那珂川町馬頭*=1.4 鹿沼市晃望台*=1.3 高根沢町石末*=1.3 大田原市本町*=1.2 宇都宮市中里町*=1.2 真岡市荒野*=1.2 日光市瀬川=1.1 大田原市黒羽田町=1.1 益子町益子=1.1 茂木町茂木*=1.1 壬生町壬生甲*=1.1 日光市芹沼*=1.0 那須塩原市あたご町*=1.0 那須烏山市神長=1.0 矢板市本町*=0.9 那須塩原市鍋掛*=0.9 足利市大正町*=0.9 栃木さくら市喜連川*=0.9 那須烏山市大金*=0.9 下野市笹原*=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*=0.8 宇都宮市旭*=0.7 下野市田中*=0.7 下野市大松山*=0.7 鹿沼市口栗野*=0.7 小山市神鳥谷*=0.7 鹿沼市今宮町*=0.6 那須塩原市中塩原*=0.6 宇都宮市塙田*=0.6 栃木市旭町=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 那須烏山市役所*=0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*=0.5 一関市千厩町*=0.5 一関市室根町*=0.5 山形県 1 米沢市林泉寺*=1.4 米沢市アルカディア=1.2 南陽市三間通*=1.1 高島町高島*=1.1 白鷹町荒砥*=1.1 上山市河崎*=1.0 天童市老野森*=1.0 西川町大井沢*=1.0 山形川西町上小松*=0.9 中山町長崎*=0.9 米沢市駅前=0.8 米沢市金池*=0.6 東根市中央*=0.5 山辺町緑ヶ丘*=0.5 群馬県 1 沼田市白沢町*=1.3 渋川市赤城町*=1.2 桐生市黒保根町*=1.1 前橋市富士見町*=0.9 邑楽町中野*=0.9 伊勢崎市西久保町*=0.8 大泉町日の出*=0.8 千代田町赤岩*=0.7 沼田市西倉内町=0.6 桐生市元宿町*=0.6 渋川市吹屋*=0.6 吉岡町下野田*=0.5 板倉町板倉=0.5 前橋市粕川町*=0.5 埼玉県 1 行田市本丸*=0.9 東松山市松葉町*=0.7 滑川町福田*=0.7 嵐山町杉山*=0.7 熊谷市江南*=0.6 鴻巣市吹上富士見*=0.6 久喜市下早見=0.6 熊谷市大里*=0.5 行田市南河原*=0.5 宮代町笠原*=0.5 千葉県 1 白井市復*=0.8 野田市鶴奉*=0.7 49 11 21 03 十勝沖 北海道 1 十勝大樹町東本通*=0.6 十勝大樹町生花*=0.6 緯度 41° 49.7' N 経度 144° 16.1' E 深さ 16km 規模 M: 4.8 50 11 21 43 十勝沖 北海道 1 十勝大樹町生花*=0.5 緯度 41° 50.3' N 経度 144° 16.0' E 深さ 17km 規模 M: 4.6 51 12 05 29 岩手県沖 岩手県 2 釜石市中妻町*=2.3 釜石市只越町=2.1 大船渡市大船渡町=1.9 山田町八幡町=1.8 山田町大沢*=1.7 遠野市青笹町*=1.5 1 宮古市田老*=1.4 大船渡市盛町*=1.3 住田町世田米*=1.2 大槌町小鏡*=1.2 宮古市鉾ヶ崎=1.2 盛岡市藪川*=1.0 一関市千厩町*=1.0 一関市室根町*=1.0 陸前高田市高田町*=0.9 大船渡市猪川町=0.9 宮古市五月町*=0.9 盛岡市山王町=0.8 北上市相去町*=0.8 一関市大東町=0.8 宮古市川井*=0.7 盛岡市渋民*=0.7 奥州市胆沢*=0.7 八幡平市田頭*=0.6 一関市藤沢町*=0.5 一関市東山町*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.7 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 石巻市桃生町*=0.9 52 12 06 14 新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=1.3 新島村式根島=1.0 新島村大原=0.9 東京利島村東山=0.8 緯度 34° 27.2' N 経度 139° 16.4' E 深さ 9km 規模 M: 2.8 53 12 14 08 橘湾 長崎県 1 雲仙市南串山町*=0.9 長崎市元町*=0.8 緯度 32° 40.1' N 経度 130° 03.3' E 深さ 13km 規模 M: 2.3 54 12 16 17 秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市阿仁水無*=1.4 北秋田市新田目*=0.7 緯度 40° 01.9' N 経度 140° 33.0' E 深さ 8km 規模 M: 3.0				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
55	13 03 15	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東* 1.0	43° 14.8' N	146° 55.8' E	47km	M: 4.0
56	13 08 48	宮古島近海 沖縄県 1 多良間村仲筋* 0.6	24° 54.6' N	124° 47.3' E	14km	M: 3.6
57	13 12 44	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北* 0.8	24° 49.0' N	125° 22.7' E	42km	M: 3.4
58	13 18 58	父島近海 東京都 1 小笠原村母島* 0.9	26° 51.7' N	142° 48.5' E	35km	M: -. -
59	13 20 01	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町* 0.8	37° 30.5' N	137° 17.9' E	14km	M: 2.8
60	13 23 25	奄美大島近海 鹿児島県 4 瀬戸内町請島* 3.6 3 瀬戸内町与路島* 2.9 奄美市名瀬港町* 2.9 奄美市笠利町里* 2.7 伊仙町伊仙* 2.5 2 徳之島町亀津* 2.4 天城町当部* 2.4 瀬戸内町西古見* 2.2 瀬戸内町古仁屋* 2.2 喜界町滝川* 2.1 奄美市住用町西仲間* 2.1 宇検村湯湾* 2.0 大和村思勝* 2.0 喜界町湾* 2.0 和泊町国頭* 2.0 和泊町和泊* 2.0 奄美市名瀬幸町* 1.8 龍郷町浦* 1.7 龍郷町屋入* 1.5 1 鹿児島十島村悉石島* 1.3 知名町瀬利寛* 1.3 与論町茶花* 1.3 知名町知名* 1.0 沖縄県 1 国頭村奥* 0.6	27° 36.0' N	129° 24.8' E	37km	M: 6.0
61	14 00 08	宮城県沖 岩手県 1 一関市藤沢町* 1.3 釜石市中妻町* 1.2 宮古市田老* 1.2 釜石市只越町* 0.9 住田町世田米* 0.9 宮古市五月町* 0.8 一関市千厩町* 0.8 一関市室根町* 0.8 盛岡市薮川* 0.7 大船渡市猪川町* 0.7 大船渡市大船渡町* 0.5 宮城県 1 気仙沼市笹か陣* 1.0 気仙沼市赤岩* 0.9 気仙沼市本吉町西川内* 0.8 石巻市桃生町* 0.8 気仙沼市唐桑町* 0.7 石巻市北上町* 0.7 石巻市雄勝町* 0.7 南三陸町歌津* 0.5	38° 26.0' N	142° 06.5' E	29km	M: 4.0
62	14 04 13	奄美大島近海 鹿児島県 1 伊仙町伊仙* 0.7	27° 34.4' N	129° 24.9' E	33km	M: 3.3
63	14 07 37	長野県南部 長野県 2 王滝村役場* 1.6 1 王滝村鈴ヶ沢* 1.3 木曾町新開* 0.8 木曾町三岳* 0.6	35° 48.6' N	137° 27.6' E	6km	M: 2.8
64	14 07 55	福島県沖 宮城県 1 角田市角田* 1.2 亘理町悠里* 1.1 宮城川崎町前川* 0.7 山元町浅生原* 0.7 石巻市桃生町* 0.7 名取市増田* 0.6 柴田町船岡* 0.5 福島県 1 相馬市中村* 1.1 大熊町大川原* 1.0 田村市大越町* 0.9 福島伊達市霊山町* 0.9 飯館村伊丹沢* 0.9 新地町谷地小屋* 0.8 田村市船引町* 0.8 浪江町幾世橋* 0.7 田村市常葉町* 0.7 南相馬市鹿島区西町* 0.6 檜葉町北田* 0.5 南相馬市原町区高見町* 0.5 田村市都路町* 0.5	37° 47.3' N	141° 36.2' E	55km	M: 4.1
65	14 10 59	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北* 0.5	24° 54.4' N	125° 39.3' E	49km	M: 3.8
66	14 23 19	駿河湾 静岡県 1 静岡菊川市堀之内* 0.6	34° 46.4' N	138° 33.5' E	20km	M: 2.9
67	15 04 24	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町* 0.6	39° 38.7' N	142° 06.4' E	48km	M: 3.2
68	15 08 40	茨城県北部 茨城県 2 日立市助川小学校* 2.0 1 常陸太田市町屋町* 1.2 日立市役所* 0.7 日立市十王町友部* 0.7	36° 38.9' N	140° 36.4' E	9km	M: 2.8
69	15 12 54	宮城県北部 岩手県 1 一関市千厩町* 0.5	38° 44.0' N	141° 05.4' E	121km	M: 3.4
70	15 13 30	後志地方西部 北海道 3 寿都町渡島* 3.2 黒松内町黒松内* 3.2 寿都町新栄* 3.1 二七コ町中央通* 3.0 蘭越町蘭越* 3.0 岩内町清住* 2.7 真狩村真狩* 2.6 豊浦町大岸* 2.5 2 長万部町平里* 2.3 留寿都村留寿都* 2.1 岩内町高台* 2.0 京極町京極* 1.9 倶知安町北4条* 1.9 島牧村江ノ島* 1.9 喜茂別町喜茂別* 1.9 洞爺湖町洞爺町* 1.8 島牧村泊* 1.7 胆振伊達市大滝区本町* 1.6 1 倶知安町南1条* 1.4 渡島森町上台町* 1.3 共和町南幌似* 1.2 壮瞥町滝之町* 1.2 洞爺湖町栄町* 1.2 胆振伊達市梅本* 1.0 函館市川汲町* 1.0 せたな町瀬棚区北島歌* 1.0 赤井川村赤井川* 0.9 函館市新浜町* 0.9 余市町浜中町* 0.9 登別市鉦山* 0.7 八雲町熊石雲石町* 0.6 登別市桜木町* 0.6 神恵内村神恵内* 0.5 渡島北斗市本町* 0.5 せたな町瀬棚区本町* 0.5 鹿部町宮浜* 0.5 積丹町美国町* 0.5 泊村茅沼村* 0.5	42° 42.8' N	140° 19.2' E	13km	M: 4.3

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
71	15 13 50	後志地方西部 北海道	42° 42.6' N	140° 19.7' E	12km	M: 3.2
72	15 15 58	後志地方西部 北海道	42° 42.9' N	140° 19.7' E	12km	M: 3.6
73	16 03 07	和歌山県南部 和歌山県	33° 42.1' N	135° 48.6' E	34km	M: 3.2
74	16 04 53	上川地方北部 北海道	44° 51.2' N	142° 05.7' E	0km	M: 3.2
75	16 08 48	三陸沖 北海道 青森県 岩手県	40° 23.3' N	143° 20.4' E	13km	M: 4.8
76	16 09 25	千葉県北西部 栃木県 群馬県 埼玉県 茨城県	36° 04.0' N	139° 48.0' E	79km	M: 4.3

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>桜川市羽田*=1.8 坂東市馬立*=1.8 水戸市内原町*=1.8 石岡市柿岡=1.7 坂東市役所*=1.7 土浦市常名=1.7 筑西市門井*=1.7 坂東市岩井=1.6 小美玉市小川*=1.6 茨城古河市下大野*=1.6 つくばみらい市福田*=1.6 取手市寺田*=1.5 坂東市山*=1.5 筑西市二本木*=1.5 桜川市真壁*=1.5 笠間市中央*=1.5</p> <p>1 笠間市下郷*=1.4 常陸大宮市北町*=1.4 城里町阿波山*=1.4 土浦市藤沢*=1.4 石岡市八郷*=1.4 常総市新石下*=1.4 石岡市石岡*=1.3 つくば市小茎*=1.3 茨城古河市長谷町*=1.3 小美玉市上玉里*=1.3 取手市井野*=1.2 つくば市天王台*=1.2 茨城町小堤*=1.2 境町旭町*=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.2 石岡市若宮*=1.2 日立市助川小学校*=1.2 城里町石塚*=1.2 下妻市本城町*=1.2 常総市水海道諏訪町*=1.1 水戸市千波町*=1.1 五霞町小福田*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 筑西市海老ヶ島*=1.1 土浦市田中*=1.1 龍ヶ崎市役所*=1.0 かすみがうら市大和田*=1.0 行方市玉造*=1.0 行方市麻生*=1.0 つくば市研究学園*=1.0 茨城古河市仁連*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 下妻市鬼怒*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 守谷市大柏*=1.0 牛久市中央*=1.0 稲敷市伊佐津*=0.9 稲敷市結佐*=0.9 水戸市金町=0.9 東海村東海*=0.9 つくばみらい市加藤*=0.9 水戸市栗崎町*=0.8 鉾田市造谷*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 常陸太田市高柿町*=0.8 美浦村受領*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 稲敷市役所*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 阿見町中央*=0.7 茨城鹿嶋市鉾形=0.7 利根町布川=0.7 那珂市福田*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 稲敷市須賀津*=0.6 鉾田市鉾田=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.5</p> <p>2 野田市鶴泰*=2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.8 市川市大町*=1.6 野田市東宝珠花*=1.5 習志野市鷺沼*=1.5 柏市旭町=1.5 柏市柏*=1.5</p>				
		<p>1 松戸市西馬橋*=1.4 八千代市大和田新田*=1.4 白井市復*=1.4 千葉花見川区花島町*=1.3 市川市本行徳*=1.2 船橋市湊町*=1.2 浦安市日の出=1.2 千葉若葉区小倉台*=1.1 柏市大島田*=1.1 市原市姉崎*=1.1 香取市役所*=1.0 千葉中央区中央港=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 千葉緑区おゆみ野*=1.0 千葉美浜区ひび野=1.0 木更津市富士見*=1.0 長瀬町長南*=1.0 流山市平和台*=0.9 浦安市猫実*=0.9 印西市大森*=0.9 千葉佐倉市海隣寺町*=0.8 我孫子市我孫子*=0.8 東金市日吉台*=0.8 四街道市鹿渡*=0.8 香取市仁良*=0.8 山武市埴谷*=0.8 君津市久留里市場*=0.8 富津市下飯野*=0.8 南房総市谷向*=0.8 千葉美浜区稲毛海岸*=0.8 成田国際空港=0.8 成田市名古屋=0.8 印西市美瀬*=0.7 松戸市根本*=0.7 栄町安食台*=0.7 香取市佐原諏訪台*=0.6 袖ヶ浦市坂戸市場*=0.6 木更津市太田=0.6 芝山町小池*=0.6 香取市佐原平田=0.5</p> <p>2 東京杉並区高井戸*=2.4 東京中野区中野*=2.3 小平市小川町*=2.3 東京千代田区大手町=2.2 東京渋谷区本町*=2.2 東京練馬区光が丘*=2.2 調布市西つじヶ丘*=2.2 東京板橋区相生町*=2.1 東京世田谷区成城*=2.1 東京渋谷区宇田川町*=2.1 東京練馬区豊玉北*=2.0 東京新宿区百人町*=2.0 町田市本町田*=2.0 東京中野区中央*=1.9 東京杉並区桃井*=1.9 八王子市堀之内*=1.9 町田市森野*=1.9 西東京市中町*=1.9 東京中央区勝どき*=1.9 東京新宿区上落合*=1.9 東京北区西ヶ原*=1.8 東京練馬区東大泉*=1.8 東京江戸川区中央=1.8 三鷹市野崎*=1.8 東村山市本町*=1.8 東大和市中央*=1.8 青梅市日向和田*=1.8 東京文京区本郷*=1.8 東京文京区大塚*=1.8 東京品川区平塚*=1.8 東京世田谷区三軒茶屋*=1.8 町田市忠生*=1.7 国分寺市戸倉=1.7 狛江市和泉本町*=1.7 多摩市関戸*=1.7 東京千代田区富士見*=1.7 東京港区海岸=1.7 東京府中市朝日町*=1.7 日野市神明*=1.6 東村山市美住町*=1.6 東京中野区江古田*=1.6 瑞穂町箱根ヶ崎*=1.6 東京豊島区南池袋*=1.6 東京足立区伊興*=1.6 小金井市本町*=1.6 武蔵野市吉祥寺東町*=1.5 東京品川区北品川*=1.5 東京杉並区阿佐谷=1.5 稲城市東長沼*=1.5</p> <p>1 東京世田谷区世田谷*=1.4 東京荒川区東尾久*=1.4 東京足立区神明南*=1.4 東京葛飾区立石*=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 武蔵野市緑町*=1.4 武蔵村山市本町*=1.4 あきる野市伊奈*=1.4 東京中央区築地*=1.3 東京港区南青山*=1.3 東京港区白金*=1.3 東京世田谷区中町*=1.3 八王子市大横町=1.3 調布市小島町*=1.3 国分寺市本多*=1.3 東京江東区越中島*=1.2 東京江東区森下*=1.2 東京目黒区中央町*=1.2 東京大田区本羽田*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2 東京板橋区板橋*=1.2 東京足立区千住中居町*=1.2 八王子市石川町*=1.2 東京府中市寿町*=1.2 清瀬市中清戸*=1.2 東京千代田区麴町*=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京港区芝公園*=1.2 東京台東区東上野*=1.2 青梅市東青梅=1.1 東京新宿区西新宿=1.1 東京新宿区歌舞伎町*=1.1 東京墨田区吾妻橋*=1.1 東京葛飾区金町*=1.1 立川市泉町*=1.1 国立市富士見台*=1.1 清瀬市中里*=1.1 東京江東区枝川*=1.0 東京大田区多摩川*=1.0 東京北区赤羽南*=1.0 東京荒川区荒川*=1.0 東京江戸川区鹿骨*=1.0 福生市熊川*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京品川区広町*=0.9 東京国際空港=0.9 多摩市鶴牧*=0.9 羽村市緑ヶ丘*=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京江東区東陽*=0.9 東京江東区亀戸*=0.8 東京足立区中央本町*=0.8 東京墨田区横川=0.8 昭島市田中町*=0.8 東京江東区青海=0.8 檜原村本宿*=0.5</p> <p>2 厚木市中町*=2.3 川崎宮前区宮前平*=2.1 横浜神奈川区神大寺*=2.0 横浜磯子区洋光台*=2.0 川崎中原区小杉町*=2.0 横浜鶴見区末広町*=1.9 相模原緑区中野*=1.9 横浜磯子区磯子*=1.8 横浜港北区日吉本町*=1.8 横浜瀬谷区中屋敷*=1.8 相模原南区磯部*=1.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.7 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.7 川崎川崎区宮前町*=1.7 川崎高津区下作延*=1.7 相模原中央区水郷田名*=1.7 横浜中区山下町*=1.6 横浜旭区今宿東町*=1.6 横浜緑区十日市場*=1.6 横浜青葉区榎が丘*=1.6 川崎中原区小杉陣屋町=1.6 川崎麻生区片平*=1.6 清川村煤ヶ谷*=1.6 相模原中央区中央=1.6 相模原中央区上溝*=1.6 相模原南区相模大野*=1.6 相模原緑区大島*=1.6 相模原緑区橋本*=1.6 横浜港南区野庭町*=1.5 横浜旭区川井宿町*=1.5 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.5 川崎宮前区野川*=1.5 愛川町角田*=1.5 相模原緑区久保沢*=1.5 横浜中区山手町=1.5</p> <p>1 横浜中区日本大通*=1.4 横浜金沢区白帆*=1.4 横浜戸塚区鳥が丘*=1.4 横浜瀬谷区三ツ境*=1.4 大和市下鶴間*=1.4 中井町比奈窪*=1.4 横浜鶴見区鶴見*=1.3 横浜神奈川区広台太田町*=1.3 横浜西区浜松町*=1.3 横浜旭区大池町*=1.3 川崎川崎区千鳥町*=1.3 川崎多摩区登戸*=1.3 座間市相武台*=1.3 横浜西区みなとみらい*=1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.2 横浜金沢区釜利谷南*=1.2 横浜旭区上白根町*=1.2 横浜緑区鴨居*=1.2 三浦市城山町*=1.2 海老名市大谷*=1.2 寒川町宮山*=1.2 二宮町中里*=1.2 小田原市荻窪*=1.2 秦野市曽屋=1.2</p>	千葉県	東京都	神奈川県	

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		湯河原町中央=1.2 横浜南区六ツ川*=1.1 横浜戸塚区平戸町*=1.1 横浜戸塚区戸塚町*=1.1 横浜港南区丸山台北部*=1.1 横浜泉区岡津町*=1.1 横浜都筑区池辺町*=1.1 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.1 平塚市浅間町*=1.1 藤沢市大庭*=1.1 綾瀬市深谷中*=1.1 箱根町湯本*=1.1 横浜中区山吹町*=1.0 横浜港北区綱島西*=1.0 横浜栄区桂台南*=1.0 鎌倉市御成町*=1.0 藤沢市長後*=1.0 藤沢市辻堂西海岸*=1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 山北町山北*=1.0 横浜鶴見区馬場*=1.0 逗子市桜山*=0.9 横浜港北区大倉山*=0.9 南足柄市関本*=0.9 神奈川大井町金子*=0.9 松田町松田惣領*=0.9 川崎麻生区万福寺*=0.8 横須賀市坂本町*=0.8 横浜南区大岡*=0.8 秦野市平沢*=0.8 横浜青葉区美しが丘*=0.8 横須賀市光の丘=0.7 藤沢市朝日町*=0.6 川崎川崎区中島*=0.6 大磯町月京*=0.5 小田原市久野=0.5 相模原緑区小淵*=0.5				
		福島県 山梨県 静岡県				
77	16 12 08	宮古島近海 沖縄県	24° 20.1' N	125° 13.4' E	36km	M: 4.1
		1 宮古島市伊良部前里添=0.8 宮古島市城辺福北=0.7 宮古島市下地*=0.6				
78	16 21 22	紀伊水道 和歌山県	34° 10.1' N	135° 10.0' E	7km	M: 3.1
		2 海南市下津*=1.6 和歌山市一番丁*=1.5 1 和歌山市男野芝丁=1.4 紀美野町下佐々*=1.1 有田市初島町*=0.8 有田川町下津野*=0.7 海南市南赤坂*=0.6				
79	18 00 53	石川県能登地方 石川県	37° 27.1' N	137° 08.3' E	13km	M: 3.9
		3 珠洲市正院町*=2.9 2 珠洲市三崎町=2.1 珠洲市大谷町*=2.1 能登町松波*=2.1 能登町宇出津=1.8 能登町柳田*=1.6 1 輪島市鳳至町=1.2 七尾市本府中町=1.0 輪島市河井町*=1.0 輪島市舩倉島=0.7 穴水町大町*=0.7 羽咋市旭町*=0.5				
		富山県				
		1 氷見市加納*=0.6				
80	18 03 06	日向灘 宮崎県	31° 47.3' N	131° 38.0' E	34km	M: 5.4
		4 日南市南郷町南町*=4.0 宮崎市松橋*=3.9 宮崎市霧島=3.7 宮崎市橋通東*=3.6 日南市吾田東*=3.5 3 都城市山之口町花木*=3.3 宮崎市田野町体育館*=3.1 宮崎市高岡町内山*=3.1 高鍋町上江*=3.1 小林市野尻町東麓*=3.1 国富町本庄*=3.0 都城市高崎町大牟田*=3.0 日南市油津=2.9 日南市北郷町大藤=2.9 川南町川南*=2.9 都城市菖蒲原=2.9 西都市上の宮*=2.9 都城市北原*=2.9 新富町上富田=2.9 小林市真方=2.9 宮崎市清武町船引*=2.9 高千穂町三田井=2.8 宮崎市田野支所*=2.8 串間市都井*=2.8 西都市聖陵町*=2.8 宮崎市佐土原町下田島*=2.8 宮崎美郷町田代*=2.7 綾町南保健健康センター*=2.5 2 宮崎都農町役場*=2.4 都城市高城町穂満坊*=2.4 椎葉村総合運動公園*=2.2 木城町高城*=2.1 串間市奈留=2.1 えびの市加久藤*=2.1 小林市役所*=2.0 門川町平城東*=1.9 高千穂町寺迫*=1.9 小林市細野*=1.9 小林市中原*=1.9 延岡市北川町川内名白石*=1.9 延岡市北方町卯*=1.9 都城市高崎町江平=1.8 椎葉村下福良*=1.7 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.6 日向市東郷町山陰*=1.6 1 延岡市北浦町古江*=1.4 延岡市東本小路*=1.3 延岡市天神小路=1.2 諸塚村家代*=1.2 宮崎美郷町神門*=1.2 日向市亀崎=1.1 日向市大王谷運動公園=1.1 日向市富高*=1.1 宮崎都農町川北=1.1 日之影町七折*=1.1 宮崎美郷町宇納間*=1.1 西米良村板谷*=1.0 延岡市北川町総合支所*=0.9				
		熊本県				
		3 芦北町芦北=2.6 産山村山鹿*=2.5 宇城市小川町*=2.5 熊本南区富合町*=2.5 2 宇城市豊野町*=2.4 合志市竹迫*=2.3 熊本高森町高森*=2.2 玉名市横島町*=2.2 熊本北区植木町*=2.2 多良木町多良木=2.2 多良木町上球磨消防署*=2.2 宇土市浦田町*=2.2 氷川町島地*=2.1 熊本美里町馬場*=2.1 山江村山田*=2.1 八代市平山新町=2.1 人吉市西間下町=2.1 あさぎり町須恵*=2.1 熊本美里町永富*=2.0 阿蘇市波野*=2.0 人吉市蟹作町*=2.0 津奈木町小津奈木*=2.0 錦町一武*=2.0 あさぎり町免田東*=2.0 宇城市不知火町*=2.0 南阿蘇村河陽*=1.9 あさぎり町岡原*=1.9 西原村小森*=1.9 八代市千丁町*=1.8 上天草市大矢野町=1.8 南阿蘇村吉田*=1.8 玉名市天水町*=1.8 あさぎり町上*=1.8 南阿蘇村河陰*=1.8 和水町江田*=1.8 嘉島町上島*=1.8 湯前町役場*=1.8 阿蘇市内牧*=1.7 八代市鏡町*=1.7 熊本西区春日=1.7 相良村深水*=1.7 熊本南区内城南町*=1.7 益城町惣領*=1.7 天草市五和町*=1.7 宇城市三角町*=1.7 菊池市七城町*=1.7 八代市新地町*=1.7 山都町今*=1.7 大津町大津*=1.7 長洲町長洲*=1.6 菊陽町久保田*=1.6 山都町浜町*=1.6 山都町大平*=1.6 阿蘇市一の宮町*=1.6 上天草市松島町*=1.6 菊池市旭志*=1.6 氷川町宮原*=1.5 玉東町木葉*=1.5 菊池市限府*=1.5 水俣市牧ノ内*=1.5 1 玉名市岱明町*=1.4 山鹿市鹿本町*=1.4 山鹿市鹿央町*=1.4 菊池市泗水町*=1.4 熊本東区佐土原*=1.4 あさぎり町深田*=1.4 水上村岩野*=1.4 球磨村渡*=1.4 五木村甲*=1.3 上天草市姫戸町*=1.3 山鹿市菊鹿町*=1.3 甲佐町豊内*=1.3 合志市御代志*=1.3 熊本中央区大江*=1.3 玉名市中尾*=1.2 南阿蘇村中松=1.2 山鹿市老人福祉センター*=1.1 芦北町田浦町*=1.0 八代市泉町=1.0 天草市天草町*=0.8				
		鹿児島県				
		3 大崎町仮宿*=2.8 始良市加治木町本町*=2.6 鹿屋市新栄町=2.6 霧島市国分中央*=2.5 霧島市福山町牧之原*=2.5 錦江町田代支所*=2.5 2 鹿児島市喜入町*=2.4 始良市宮島町*=2.4 鹿屋市礼元*=2.4 南さつま市金峰町尾下*=2.3 鹿児島空港=2.3 鹿屋市串良町岡崎*=2.3 垂水市田神*=2.3 曾於市大隅町中之内*=2.3 曾於市末吉町二之方*=2.3 曾於市財部町南俣*=2.3 肝付町新富*=2.3 東串良町川西*=2.2				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>さつま町神子*2.2 志布志市志布志町志布志*2.2 志布志市松山町新橋*2.2 鹿屋市輝北町上百引*2.1 鹿屋市吾平町麓*2.1 鹿児島市桜島赤水新島*2.1 始良市蒲生町上久徳*2.1 伊佐市菱刈前目*2.0 錦江町田代麓*1.9 錦江町城元*1.9 指宿市十町*1.9 湧水町吉松*1.9 南さつま市大浦町*1.8 鹿児島市本城*1.8 南大隅町根占*1.8 指宿市山川新生町*1.8 薩摩川内市祁答院町*1.8 いちき串木野市湊町*1.8 志布志市有明町野井倉*1.8 薩摩川内市神田町*1.7 南大隅町佐多伊座敷*1.7 肝付町北方*1.7 霧島市隼人町内山田*1.7 霧島市溝辺町有川*1.7 霧島市霧島田口*1.6 南九州市知覧町郡*1.6 南九州市穎娃町牧之内*1.5 鹿児島市東郡元*1.5 いちき串木野市緑町*1.5 長島町伊唐島*1.5 1 鹿児島市上谷口*1.4 薩摩川内市入来町*1.4 薩摩川内市東郷町*1.4 さつま町宮之城屋地*1.4 さつま町宮之城保健センター*1.4 南九州市川辺町平山*1.4 日置市吹上町中原*1.3 南さつま市加世田川畑*1.3 霧島市横川町中ノ*1.3 霧島市牧園町宿窪田*1.3 伊佐市大口鳥巢*1.3 薩摩川内市上願町*1.2 三島村竹島*1.2 鹿児島市下福元*1.1 阿久根市鶴見町*1.1 伊佐市大口山野*1.1 薩摩川内市中郷*1.0 枕崎市高見町*0.9 阿久根市赤瀬川*0.8 枕崎市若葉町*0.5</p> <p>愛媛県 2 伊方町湊浦*1.6</p> <p>福岡県 1 八幡浜市保内町*1.3 宇和島市住吉町*0.8 2 柳川市本町*1.9 大川市酒見*1.9 柳川市三橋町*1.8 久留米市津福本町*1.7 みやま市高田町*1.6</p> <p>佐賀県 1 大木町八町牟田*1.4 柳川市大和町*1.3 久留米市城島町*1.3 久留米市小森野町*1.1 八女市吉田*0.9 中間市長津*0.8 大牟田市笹林*0.6 2 神崎市千代田*1.8 上峰町坊所*1.7 白石町有明*1.6 佐賀市川副*1.6</p> <p>大分県 1 佐賀市諸富*1.4 佐賀市東与賀*1.4 みやき町北茂安*1.4 白石町福富*1.3 みやき町三根*1.3 小城市芦刈*1.3 佐賀市久保田*1.2 白石町福田*1.2 佐賀市栄町*1.1 江北町山口*1.1 神崎市神崎*1.0 鳥栖市宿町*0.9 吉野ヶ里町三田川*0.9 佐賀市駅前中央*0.9 2 竹田市荻町*2.4 竹田市直入町*2.3 臼杵市臼杵*1.9 佐伯市蒲江蒲江浦*1.9 佐伯市春日町*1.9 大分市舞鶴町*1.8 佐伯市米水津*1.8 竹田市久住町*1.8 佐伯市上浦*1.6 大分市新春日町*1.6 竹田市会々*1.5 豊後大野市大野町*1.5 豊後大野市清川町*1.5 津久見市宮本町*1.5 1 豊後大野市三重町*1.4 豊後大野市朝地町*1.4 竹田市竹田小学校*1.4 由布市挾間町*1.3 由布市庄内町*1.3 佐伯市弥生*1.3 豊後大野市緒方町*1.3 大分市佐賀関*1.2 大分市明野北*1.1 佐伯市鶴見*1.1 佐伯市宇目*1.0 竹田市直入小学校*1.0 別府市鶴見*0.9 別府市天間*0.9 津久見市立花町*0.8 国東市田深*0.7 国東市鶴川*0.7</p> <p>広島県 1 府中町大通り*1.2</p> <p>高知県 1 宿毛市桜町*1.0</p> <p>山口県 1 柳井市南町*1.1</p> <p>長崎県 1 南島原市加津佐町*1.4 南島原市北有馬町*1.3 南島原市布津町*1.2 南島原市西有家町*1.1 諫早市多良見町*1.0 雲仙市小浜町雲仙*0.9 南島原市南有馬町*0.9 雲仙市南串山町*0.8 諫早市森山町*0.7 長崎市神浦江川町*0.6 雲仙市小浜町北本町*0.6</p>				
81	18 03 07	日向灘 宮崎県	31° 49.8' N	131° 37.1' E	32km	M: 4.1
		<p>2 宮崎市松橋*2.1 宮崎市霧島*2.0 宮崎市橋通東*1.9 新富町上富田*1.7 高鍋町上江*1.7 宮崎美郷町田代*1.6 川南町川南*1.6 1 宮崎市佐土原町下田島*1.4 日南市南郷町南町*1.4 門川町平城東*1.2 高千穂町三田井*1.2 宮崎市高岡町内山*1.1 西都市上の宮*1.1 西都市聖陵町*1.1 国富町本庄*1.1 宮崎市田野町体育館*0.9 日南市油津*0.9 宮崎都農町役場*0.9 宮崎市清武町船引*0.9 小林市真方*0.8 小林市野尻町東麓*0.8 綾町南侯健康センター*0.7 都城市菖蒲原*0.7 日南市吾田東*0.7 1 佐伯市蒲江蒲江浦*0.7</p> <p>大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦*0.7</p>				
82	18 14 45	伊勢湾 愛知県	34° 42.2' N	136° 52.8' E	13km	M: 3.4
		<p>2 愛知美浜町河和*2.0 南知多町豊浜*1.8 1 西尾市一色町*0.9 西尾市矢曾根町*0.7 三重県 1 松阪市魚町*0.6 松阪市上川町*0.5</p>				
83	18 16 01	沖縄本島北西沖 沖縄県	26° 48.0' N	126° 36.8' E	108km	M: 4.9
		<p>2 渡名喜村渡名喜*1.5 1 座間味村座間味*1.4 沖縄市美里*1.2 国頭村辺土名*1.1 恩納村恩納*1.1 宜野座村宜野座*1.0 今帰仁村仲宗根*0.9 中城村当間*0.9 粟国村浜*0.9 久米島町謝名堂*0.9 那覇市港町*0.8 うるま市石川石崎*0.8 西原町与那城*0.8 渡嘉敷村渡嘉敷*0.7 読谷村座喜味*0.7 うるま市みどり町*0.7 名護市豊原*0.7 大宜味村大宜味*0.7 久米島町比嘉*0.7 南城市知念久手堅*0.6 久米島町山城*0.6 名護市港*0.6 八重瀬町東風平*0.6 宜野湾市野嵩*0.5 那覇空港*0.5</p>				
84	18 21 47	青森県西方沖 青森県	40° 56.7' N	139° 20.6' E	17km	M: 3.8
		<p>1 深浦町深浦岡町*1.0 深浦町岩崎*0.5</p>				
85	18 23 19	種子島近海 鹿児島県	30° 22.5' N	131° 15.2' E	31km	M: 4.8
		<p>2 錦江町田代支所*2.3 中種子町野間*2.3 南種子町中之上*1.8 西之表市住吉*1.7 三島村竹島*1.7 西之表市西之表*1.6 鹿屋市新栄町*1.6 錦江町城元*1.6 南種子町西之*1.6 大崎町仮宿*1.6 南大隅町佐多伊座敷*1.5 南大隅町根占*1.5 1 肝付町新富*1.4 鹿屋市札元*1.3 鹿屋市串良町岡崎*1.3 指宿市開開十町*1.3 南さつま市大浦町*1.2 指宿市山川新生町*1.2 南九州市穎娃町牧之内*1.1 鹿児島市吾平町麓*1.1 西之表市役所*1.1 錦江町田代麓*1.0 南種子町中之下*0.9 鹿児島市喜入町*0.8</p>				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
86	19 00 02	<p>屋久島町宮之浦*=0.8 指宿市十町*=0.7 肝付町北方*=0.7 鹿児島市東郡元=0.6 枕崎市高見町=0.6 志布志市志布志町志布志=0.5</p> <p>千葉県北東部 千葉県</p> <p>4 長南町長南*=4.4 長南町総合グラウンド=4.0 3 一宮町一宮=3.3 睦沢町下之郷*=3.0 茂原市道表*=2.8 長生村本郷*=2.6 いすみ市国府台*=2.6 大網白里市大網*=2.5 2 白子町関*=2.3 市原市姉崎*=2.3 長柄町桜谷*=2.2 九十九里町片貝*=2.2 東金市東新宿=2.1 君津市久留里市場*=2.1 大多喜町大多喜*=2.1 東金市日吉台*=2.0 勝浦市新官*=1.9 いすみ市岬町長者*=1.9 山武市埴谷*=1.8 いすみ市大原*=1.8 東金市東岩崎*=1.8 山武市蓮沼ニ*=1.6 山武市殿台*=1.5 山武市蓮沼ハ*=1.5 1 千葉美浜区ひび野=1.4 木更津市富士見*=1.4 山武市松尾町富士見台=1.3 千葉緑区おゆみ野*=1.3 鴨川市横渚*=1.3 千葉中央区中央港=1.2 成田市中台*=1.2 市原市国分寺台中央*=1.2 千葉中央区千葉市役所*=1.2 山武市松尾町五反田*=1.2 横芝光町栗山*=1.1 御宿町須賀*=1.1 白井市復*=1.0 芝山町小池*=1.0 鴨川市八色=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 富津市下飯野*=1.0 船橋市湊町*=1.0 千葉花見川区花島町*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 四街道市鹿渡*=0.9 酒々井町中央台*=0.9 香取市仁良*=0.9 君津市久保*=0.8 多古町多古=0.8 市川市大町*=0.8 木更津市太田=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.7 印西市美瀬*=0.7 千葉美浜区稲毛海岸*=0.7 浦安市日の出=0.6 富里市七栄*=0.6 横芝光町宮川*=0.6 成田国際空港=0.6 市川市本行徳*=0.6 栄町安食台*=0.5 館山市長須賀=0.5</p> <p>茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.5</p> <p>東京都 1 東京中央区勝どき*=1.0 東京千代田区大手町=0.6 東京国際空港=0.5 東京足立区神明南*=0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜中区山手町=0.5</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5</p>	35° 22.7' N	140° 20.7' E	27km	M: 4.1
87	19 00 18	<p>種子島近海 鹿児島県</p> <p>1 中種子町野間*=0.6</p>	30° 21.5' N	131° 15.7' E	30km	M: 3.8
88	19 18 32	<p>熊本県熊本地方 熊本県</p> <p>1 八代市坂本町*=1.2</p>	32° 29.4' N	130° 42.7' E	11km	M: 3.0
89	20 16 22	<p>種子島近海 鹿児島県</p> <p>1 中種子町野間*=0.9</p>	30° 24.6' N	131° 12.0' E	30km	M: 3.6
90	20 17 54	<p>宮崎県北部山沿い 宮崎県</p> <p>1 高千穂町三田井=1.3 門川町平城東*=1.2 延岡市北方町卯*=0.9 川南町川南*=0.9 宮崎美郷町田代*=0.9 諸塚村家代*=0.8 宮崎都農町役場*=0.8 日之影町七折*=0.8 西都市上の宮*=0.8 高千穂町寺迫*=0.7 五ヶ瀬町三ヶ所*=0.5</p>	32° 28.2' N	131° 28.7' E	15km	M: 3.3
91	20 23 47	<p>長野県北部 長野県</p> <p>1 信濃町柏原東裏*=0.5</p>	36° 49.2' N	138° 05.3' E	2km	M: 2.1
92	21 00 00	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>2 新島村本村*=2.2 東京利島村東山=1.8 新島村大原=1.6 1 新島村式根島=1.4</p>	34° 26.9' N	139° 16.7' E	10km	M: 3.8
93	21 03 57	<p>埼玉県南部 栃木県 群馬県 山梨県</p> <p>1 宇都宮市明保野町=0.9 1 桐生市元宿町*=0.5 1 大月市御太刀*=0.5</p>	35° 58.8' N	139° 26.4' E	103km	M: 3.2
94	21 04 35	<p>能登半島沖 石川県</p> <p>1 珠洲市正院町*=0.8</p>	37° 32.0' N	137° 17.9' E	12km	M: 2.8
95	21 04 49	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>1 新島村本村*=0.5</p>	34° 26.8' N	139° 17.0' E	9km	M: 2.1
96	21 04 56	<p>新島・神津島近海 東京都</p> <p>3 新島村本村*=2.5 2 東京利島村東山=2.0 新島村大原=1.9 1 新島村式根島=1.0</p>	34° 26.8' N	139° 17.1' E	10km	M: 4.1
97	21 22 27	<p>和歌山県北部 和歌山県</p> <p>2 かつらぎ町丁ノ町*=2.0 橋本市東家*=1.8 紀の川市粉河=1.8 紀の川市那賀総合センター*=1.7 1 紀の川市桃山町元*=1.2 橋本市高野町口名倉*=1.1 紀の川市西大井*=1.1 九度山町九度山*=1.0 高野町役場*=0.9 高野町高野山中学校=0.8 紀美野町下佐々*=0.8</p> <p>大阪府 1 泉佐野市市場*=1.1 熊取町野田*=0.8</p> <p>奈良県 1 吉野町上市*=0.8 五條市岡口*=0.7 高取町観音寺*=0.5</p>	34° 14.5' N	135° 26.3' E	6km	M: 3.3
98	22 10 26	<p>熊本県天草・芦北地方 熊本県</p> <p>1 芦北町田浦町*=0.7</p>	32° 19.2' N	130° 28.1' E	12km	M: 2.3

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
99	22 10 43	橘湾 長崎県 2 雲仙市南串山町*=2.2 南島原市加津佐町*=2.1 長崎市元町*=1.9 南島原市口之津町*=1.7 諫早市多良見町*=1.7 雲仙市小浜町雲仙=1.5 1 諫早市堂崎町*=1.3 雲仙市雲仙出張所*=1.1 諫早市東小路町=1.0 諫早市森山町*=0.9 時津町浦*=0.7 諫早市飯盛町*=0.7 雲仙市小浜町北本町*=0.7 南島原市南有馬町*=0.7 南島原市北有馬町*=0.7 大村市玖島*=0.6 雲仙市国見町=0.6 熊本県 1 上天草市松島町*=0.6	32° 40.3' N	130° 02.4' E	14km	M: 3.4
100	22 10 49	橘湾 長崎県 1 雲仙市南串山町*=1.4 南島原市加津佐町*=1.3 長崎市元町*=1.1 諫早市多良見町*=0.7	32° 40.3' N	130° 02.6' E	14km	M: 3.0
101	22 17 28	千葉県南部 千葉県 1 君津市久留里市場*=1.2 鴨川市横渚*=1.1 鴨川市天津*=1.1 長南町総合グラウンド=1.1 鴨川市八色=1.0 長南町長南*=0.9 大多喜町大多喜*=0.7	35° 08.6' N	140° 09.5' E	15km	M: 3.0
102	22 17 36	千葉県南部 千葉県 1 鴨川市天津*=1.1 鴨川市横渚*=0.9 鴨川市八色=0.7 君津市久留里市場*=0.5	35° 08.6' N	140° 09.7' E	15km	M: 2.7
103	22 17 44	千葉県南部 千葉県 1 鴨川市天津*=1.4 鴨川市横渚*=1.2 鴨川市八色=1.1 勝浦市墨名=1.0 長南町総合グラウンド=0.9 君津市久留里市場*=0.9 大多喜町大多喜*=0.8 勝浦市新官*=0.6	35° 09.2' N	140° 09.3' E	15km	M: 3.0
104	22 18 48	宮崎県北部山沿い 大分県 1 佐伯市宇目*=0.9 佐伯市蒲江蒲江浦=0.7 宮崎県 1 高千穂町三田井=1.4 延岡市北川町川内名白石*=1.2 高千穂町寺迫*=0.8	32° 49.8' N	131° 29.1' E	68km	M: 3.1
105	22 19 28	東京湾 千葉県 1 千葉花見川区花島町*=0.8 千葉稲毛区園生町*=0.8	35° 39.4' N	139° 56.8' E	85km	M: 3.3
106	23 01 39	津軽海峡 北海道 2 函館市川汲町*=1.9 七飯町本町*=1.7 函館市泊町*=1.6 知内町重内*=1.6 函館市大森町*=1.5 1 木古内町木古内*=1.4 渡島北斗市本町*=0.9 渡島北斗市中央*=0.8 函館市美原=0.7 渡島森町上台町*=0.7 七飯町桜町=0.6 知内町小谷石=0.6 八雲町熊石雲石町*=0.5 青森県 1 大間町大間*=0.9 佐井村長後*=0.6 佐井村佐井*=0.6	41° 34.6' N	140° 37.2' E	13km	M: 3.7
107	23 23 54	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町*=0.7	34° 05.6' N	135° 08.8' E	5km	M: 1.8
108	24 01 34	千葉県北東部 千葉県 2 成田市名古屋=1.5 1 柴町安食台*=1.4 香取市仁良*=1.2 神崎町神崎本宿*=1.1 芝山町小池*=1.1 香取市役所*=0.9 成田市中台*=0.9 八千代市大和田新田*=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.7 山武市埴谷*=0.7 成田国際空港=0.7 成田市猿山*=0.7 成田市松子*=0.7 酒々井町中央台*=0.7 旭市萩園*=0.6 山武市松尾町富士見台=0.6 香取市佐原平田=0.6 多古町多古=0.6 旭市ニ*=0.5 香取市岩部*=0.5 横芝光町宮川*=0.5 香取市羽根川*=0.5 茨城県 1 神栖市溝口*=1.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 かすみがうら市大和田*=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.1 神栖市波崎*=1.1 かすみがうら市上土田*=1.1 小美玉市堅倉*=1.1 潮来市堀之内=0.9 土浦市常名=0.9 稲敷市伊佐津*=0.9 稲敷市結佐*=0.9 美浦村受領*=0.8 潮来市辻*=0.8 土浦市藤沢*=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 稲敷市須賀津*=0.7 石岡市若宮*=0.7 石岡市石岡*=0.7 龍ヶ崎市役所*=0.7 取手市寺田*=0.7 水戸市内原町*=0.6	35° 52.1' N	140° 28.8' E	37km	M: 3.5
109	24 16 51	渡島地方西部 北海道 1 渡島松前町福山=1.3 福島町福島*=0.6	41° 26.0' N	140° 09.6' E	8km	M: 2.8
110	24 17 35	小笠原諸島西方沖 東京都 1 小笠原村母島=1.4	28° 11.9' N	139° 06.4' E	542km	M: 5.2
111	24 22 55	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.8	26° 50.7' N	142° 40.8' E	54km	M: -,-
112	25 02 12	福島県沖 宮城県 1 角田市角田*=0.9 福島県 1 福島伊達市霊山町*=1.4 田村市船引町=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.9 大熊町大川原*=0.8 相馬市中村*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.6	37° 51.6' N	141° 35.0' E	49km	M: 3.7
113	25 13 28	福島県中通り 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.6	37° 00.9' N	140° 23.5' E	112km	M: 3.2
114	25 20 23	紀伊水道 和歌山県 3 海南市下津*=2.5 2 有田市初島町*=2.0 有田市箕島=1.9 和歌山市一番丁*=1.8 和歌山広川町広*=1.5 1 和歌山市男野芝丁=1.2 湯浅町青木*=1.1 紀美野町下佐々*=0.9 有田川町下津野*=0.9 由良町里*=0.5	34° 07.6' N	135° 07.1' E	8km	M: 3.4

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
115	25 22 19	大阪府 1 泉南市男里*0.7				
		石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.5	37° 27.6' N	137° 15.7' E	8km	M: 1.9
116	26 04 37	内浦湾 北海道 2 長万部町平里*1.5 1 今金町今金*1.3	42° 22.6' N	140° 20.2' E	15km	M: 3.3
117	26 10 27	京都府北部 京都府 1 京丹後市久美浜町広瀬*1.2 与謝野町加悦*1.1 京丹後市久美浜市民局*1.0 京丹後市峰山町*1.0 京丹後市大宮町*0.8 与謝野町四辻*0.6	35° 37.3' N	135° 01.9' E	12km	M: 2.9
118	27 02 43	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町*0.7	37° 29.8' N	137° 13.9' E	12km	M: 2.5
119	27 08 44	福島県沖 福島県 2 富岡町本岡*1.8 檜葉町北田*1.7 大熊町大川原*1.6 1 福島伊達市霊山町*1.2 南相馬市原町区三島町*1.2 田村市都路町*1.1 双葉町長塚*1.0 浪江町幾世橋*0.9 相馬市中村*0.9 飯館村伊丹沢*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 川俣町五百田*0.7 玉川村小高*0.7 川内村上川内早渡*0.7 田村市船引町*0.7 新地町谷地小屋*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 二本松市油井*0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 南相馬市鹿島区西町*0.7 川内村下川内*0.6 いわき市三和町*0.5 小野町中通*0.5 南相馬市鹿島区栞窪*0.5 福島市桜木町*0.5 田村市常葉町*0.5	37° 43.3' N	141° 50.0' E	44km	M: 4.1
		宮城県 1 山元町浅生原*0.7				
120	27 09 09	千葉県南部 埼玉県 2 さいたま大宮区大門*1.5 川口市安行領家*1.5 1 草加市中央*1.3 さいたま浦和区高砂*1.3 川口市中青木分室*1.2 加須市大利根*1.0 久喜市下早見*1.0 狭山市入間川*1.0 三郷市中央*1.0 さいたま北区宮原*1.0 吉川市さよみ野*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.9 川越市旭町*0.9 新座市野火止*0.8 熊谷市江南*0.8 越谷市越ヶ谷*0.8 川越市新宿町*0.7 さいたま大宮区天沼町*0.7 白岡市千駄野*0.7 春日部市金崎*0.7 蕨市中央*0.7 戸田市上戸田*0.7 加須市騎西*0.7 和光市広沢*0.6 幸手市東*0.6 宮代町笠原*0.6 春日部市柏壁*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 春日部市谷原新田*0.6 さいたま緑区中尾*0.6 朝霞市本町*0.6 久喜市青葉*0.5 久喜市鷲宮*0.5 さいたま南区別所*0.5 上尾市本町*0.5 加須市北川辺*0.5 東松山市松葉町*0.5 鴻巣市川里*0.5	35° 18.5' N	139° 58.0' E	74km	M: 4.0
		千葉県 2 富津市下飯野*2.4 市川市大町*2.0 木更津市富士見*2.0 南房総市岩糸*1.7 南房総市谷向*1.6 市原市姉崎*1.5 君津市久留里市場*1.5 長南町長南*1.5 南房総市富浦町青木*1.5 1 長南町総合グラウンド*1.4 千葉花見川区花島町*1.4 野田市鶴奉*1.4 館山市長須賀*1.4 館山市北条*1.4 鋸南町下佐久間*1.4 千葉緑区おゆみ野*1.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.3 南房総市白浜町白浜*1.2 白井市復*1.2 八千代市大和田新田*1.2 君津市久保*1.2 千葉中央区中央港*1.1 習志野市鷺沼*1.1 柏市旭町*1.1 鴨川市横渚*1.0 山武市埴谷*1.0 大多喜町大多喜*1.0 千葉中央区千葉市役所*1.0 千葉稲毛区園生町*1.0 船橋市湊町*1.0 勝浦市新宮*1.0 千葉佐倉市海隣寺町*0.9 大網白里市大網*0.9 一宮町一宮*0.9 勝浦市墨名*0.9 千葉若葉区小倉台*0.8 千葉美浜区稲毛海岸*0.8 木更津市太田*0.8 鴨川市八色*0.8 柏市柏*0.8 東金市東新宿*0.8 南房総市千倉町瀬戸*0.8 東金市日吉台*0.8 八街市八街*0.8 印西市大森*0.8 鴨川市天津*0.7 袖ヶ浦市坂戸市場*0.7 柏市大島田*0.7 南房総市上堀*0.7 四街道市鹿渡*0.7 印西市美瀬*0.6 酒々井町中央*0.6 富里市七栄*0.6 千葉美浜区ひび野*0.6 市川市本行徳*0.6 松戸市根本*0.6 南房総市久枝*0.6 我孫子市我孫子*0.6 浦安市猫実*0.6 栄町安食台*0.5 東金市東岩崎*0.5				
		東京都 2 東京練馬区豊玉北*2.1 東京中野区中央*1.6 東京千代田区大手町*1.5 東京文京区本郷*1.5 東京府中市寿町*1.5 西東京市中町*1.5 1 東京世田谷区成城*1.4 東京練馬区光が丘*1.4 東京目黒区中央町*1.3 東京足立区伊興*1.3 東京足立区神明南*1.2 調布市西つじヶ丘*1.2 小平市小川町*1.2 八王子市堀之内*1.1 東京府中市朝日町*1.1 東京世田谷区三軒茶屋*1.1 東京渋谷区宇田川町*1.1 東京渋谷区本町*1.1 東京中野区中野*1.1 東京北区西ヶ原*1.1 東京新宿区百人町*1.1 東京江戸川区中央*1.1 国分寺市市倉*1.0 東京千代田区富士見*1.0 東京港区芝公園*1.0 東京新宿区上落合*1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京板橋区相生町*1.0 東京葛飾区立石*1.0 東京江戸川区船堀*1.0 調布市小島町*0.9 日野市神明*0.9 東村山市本町*0.9 東京荒川区東尾久*0.9 東京文京区大塚*0.9 三鷹市野崎*0.8 東京江東区越中島*0.8 東京江東区森下*0.8 町田市忠生*0.8 東京国際空港*0.8 狛江市和泉本町*0.8 東大和市中央*0.8 稲城市東長沼*0.8 東京練馬区東大泉*0.8 東京足立区千住中居町*0.8 東京港区海岸*0.8 東京文京区スポーツセンター*0.7 東京品川区平塚*0.7 小金井市本町*0.7 東京杉並区阿佐谷*0.7 町田市森野*0.6 国分寺市本多*0.6 東京大田区本羽田*0.6 東京世田谷区世田谷*0.6 清瀬市中清戸*0.6 多摩市関戸*0.6 東京中央区勝どき*0.6 東京港区白金*0.6 東京豊島区南池袋*0.5 東京足立区中央本町*0.5 東京江戸川区鹿骨*0.5 東京大田区多摩川*0.5				
		神奈川県 2 川崎宮前区宮前平*1.9 三浦市城山町*1.9 横浜磯子区磯子*1.8 横浜磯子区洋光台*1.5 横浜金沢区釜利谷南*1.5 1 横浜中区山下町*1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.4 横浜金沢区白帆*1.4 横浜金沢区寺前*1.4 川崎川崎区宮前町*1.4 横須賀市光の丘*1.4 横浜鶴見区末広町*1.3 横浜栄区小菅ヶ谷*1.3				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>横浜神奈川区神大寺*1.2 横浜中区山手町=1.2 横浜旭区今宿東町*1.2 川崎中原区小杉町*1.2 横須賀市坂本町*1.2 鎌倉市御成町*1.2 藤沢市打戻*1.2 藤沢市長後*1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 湯河原町中央=1.2 横浜緑区十日市場町*1.1 相模原中央区上溝*1.1 横浜神奈川区広台太田町*1.0 横浜中区山吹町*1.0 横浜港南区野庭町*1.0 横浜旭区大池町*1.0 横浜旭区川井宿町*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 川崎麻生区片平*1.0 藤沢市朝日町*1.0 逗子市桜山*1.0 大和市下鶴間*1.0 綾瀬市深谷中*1.0 大磯町月京*1.0 秦野市曾屋=1.0 厚木市中町*1.0 中井町比奈窪*1.0 箱根町湯本*1.0 横浜港北区日吉本町*0.9 横浜瀬谷区三ツ境*0.9 横浜鶴見区馬場*0.9 清川村煤ヶ谷*0.9 相模原緑区中野*0.9 横浜青葉区榎が丘*0.8 平塚市浅間町*0.8 秦野市平沢*0.8 横浜中区日本大通*0.8 横浜保土ヶ谷区神戸町*0.8 横浜港南区丸山台北部*0.8 藤沢市辻堂西海岸*0.7 横浜戸塚区平戸町*0.7 南足柄市関本*0.7 横浜旭区上白根町*0.7 神奈川大井町金子*0.7 山北町山北*0.7 相模原中央区水郷田名*0.7 横浜青葉区市ケ尾町*0.7 横浜栄区桂台南*0.6 横浜鶴見区鶴見*0.6 横浜西区みなとみらい*0.6 松田町松田惣領*0.6 横浜緑区鴨居*0.6 横浜瀬谷区中屋敷*0.6 横浜戸塚区戸塚町*0.5 海老名市大谷*0.5 横浜南区大岡*0.5</p> <p>茨城県 1 坂東市岩井=1.2 取手市寺田*1.0 つくば市小茎*1.0 笠間市石井*1.0 筑西市門井*0.9 城里町小勝*0.9 石岡市柿岡=0.8 土浦市常名=0.8 笠間市笠間*0.7 筑西市二木成*0.7 常総市水海道諏訪町*0.7 つくばみらい市福田*0.7 稲敷市伊佐津*0.7 桜川市羽田*0.6 坂東市役所*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 笠間市下郷*0.6 守谷市大柏*0.6 水戸市内原町*0.6 利根町布川=0.5 かつみがうら市上土田*0.5 城里町石塚*0.5 筑西市舟生=0.5 牛久市中央*0.5</p> <p>栃木県 1 栃木市岩舟町静*1.0 壬生町壬生甲*1.0 宇都宮市明保野町=1.0 下野市笹原*0.9 栃木市旭町=0.8 芳賀町祖母井*0.7 下野市田中*0.7 佐野市葛生東*0.6 佐野市高砂町*0.6 宇都宮市中里町*0.6 茂木町茂木*0.5 足利市大正町*0.5 佐野市中町*0.5 日光市鬼怒川温泉大原*0.5</p> <p>群馬県 1 渋川市赤城町*0.6 桐生市元宿町*0.5 桐生市黒保根町*0.5 桐生市新里町*0.5</p> <p>山梨県 1 山梨北杜市長坂町*0.5 大月市御太刀*0.5 富士河口湖町船津=0.5</p> <p>静岡県 1 東伊豆町奈良本*1.3 熱海市泉*1.2 富士宮市野中*0.8 富士市大淵*0.8 函南町平井*0.7 伊豆市中伊豆グラウンド=0.5</p>				
121	27 19 55	<p>栃木県北部 栃木県</p> <p>2 日光市黒部*1.6 那須塩原市塩原庁舎*1.6 1 日光市藤原庁舎*1.0 日光市鬼怒川温泉大原*0.9 那須塩原市中塩原*0.7</p>	36° 55.8' N	139° 43.4' E	6km	M: 3.0
122	27 23 48	<p>宮城県沖 岩手県</p> <p>宮城県</p> <p>1 一関市東山町*1.0 一関市室根町*1.0 一関市千厩町*0.9 一関市藤沢町*0.7 一関市花泉町*0.7 住田町世田米*0.5</p> <p>1 涌谷町新町裏=1.4 石巻市大街道南*1.3 石巻市泉町=1.2 石巻市北上町*1.1 石巻市桃生町*0.9 岩沼市桜*0.8 柴田町船岡=0.8 宮城川崎町前川*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.8 栗原市瀬峰*0.7 登米市南方町*0.7 大衡村大衡*0.7 名取市増田*0.6 仙台青葉区大倉=0.6 登米市中田町=0.6 栗原市一迫*0.6 登米市石越町*0.5 登米市東和町*0.5 東松島市小野*0.5 栗原市栗駒=0.5</p>	38° 23.2' N	141° 39.6' E	64km	M: 3.8
123	28 03 51	<p>福島県沖 宮城県</p> <p>2 涌谷町新町裏=2.0 石巻市北上町*2.0 石巻市桃生町*2.0 栗原市築館*1.9 大崎市鹿島台*1.9 東松島市矢本*1.9 利府町利府*1.9 宮城美里町木間塚*1.8 大崎市田尻*1.8 岩沼市桜*1.8 大崎市古川三日町=1.8 名取市増田*1.7 東松島市小野*1.7 登米市南方町*1.7 七ヶ浜町東宮浜*1.7 石巻市大街道南*1.7 大崎市古川旭*1.7 登米市迫町*1.6 松島町高城=1.6 角田市角田*1.6 仙台空港=1.6 山元町浅生原*1.6 栗原市高清水*1.5 登米市石越町*1.5 仙台青葉区作並*1.5 栗原市一迫*1.5 登米市豊里町*1.5 大衡村大衡*1.5 栗原市志波姫*1.5 1 栗原市瀬峰*1.4 大崎市松山*1.4 大崎市三本木*1.4 石巻市雄勝町*1.4 登米市米山町*1.3 宮城美里町北浦*1.3 気仙沼市笹が陣*1.3 栗原市栗駒=1.3 宮城川崎町前川*1.3 丸森町上滝=1.3 丸森町鳥屋*1.3 亘理町悠里*1.3 仙台宮城野区苦竹*1.3 大郷町柏川*1.3 登米市中田町=1.3 仙台区将監*1.2 仙台太白区山田*1.1 蔵王町円田*1.1 石巻市相野谷*1.1 石巻市前谷地*1.1 村田町村田*1.1 塩竈市今宮町*1.1 登米市東和町*1.1 女川町女川*1.1 色麻町四竈*1.1 栗原市金成*1.1 栗原市若柳*1.1 宮城加美町中新田*1.1 仙台若林区遠見塚*1.1 富谷市富谷*1.0 石巻市泉町=1.0 石巻市鮎川浜*1.0 白石市亘理町*1.0 南三陸町歌津*1.0 大河原町新南*1.0 気仙沼市唐桑町*1.0 仙台青葉区大倉=0.9 仙台宮城野区五輪=0.9 大和町吉岡*0.9 気仙沼市赤岩=0.8 登米市登米町*0.8 仙台青葉区落合*0.8 柴田町船岡=0.8 栗原市花山*0.7 多賀城市中央*0.7 登米市津山町*0.7 仙台青葉区雨宮*0.6 栗原市鶯沢*0.6</p> <p>福島県</p> <p>2 檜葉町北田*1.9 相馬市中村*1.5 南相馬市原町区高見町*1.5 1 新地町谷地小屋*1.4 双葉町長塚*1.3 浪江町幾世橋=1.3 南相馬市鹿島区西町*1.2 南相馬市小高区*1.2 国見町藤田*1.1 福島伊達市霊山町*1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 田村市常葉町*1.0 大熊町大川原*0.9 飯館村伊丹沢*0.9 田村市船引町=0.9 福島伊達市梁川町*0.9 福島伊達市保原町*0.8 川俣町五百田*0.8 南相馬市原町区本町*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 富岡町本岡*0.7 田村市都路町*0.7 福島伊達市前川原*0.7 福島市桜木町*0.7 いわき市三和町=0.6 福島市松木町=0.6 二本松市油井*0.6 福島伊達市月館町*0.6 天栄村下松本*0.5 郡山市朝日=0.5 須賀川市八幡山*0.5 南相馬市鹿島区栞窪=0.5 二本松市針道*0.5 川内村下川内=0.5</p> <p>岩手県</p> <p>1 一関市室根町*1.3 一関市千厩町*1.2 一関市藤沢町*1.0 一関市東山町*1.0 奥州市前沢*0.9 大船渡市大船渡町=0.9 一関市花泉町*0.8 住田町世田米*0.8 奥州市胆沢*0.8 奥州市衣川*0.8 北上市相去町*0.7 釜石市中妻町*0.7 平泉町平泉*0.7 一関市大東町=0.5 一関市竹山町*0.5 北上市柳原町=0.5</p>	37° 45.6' N	141° 47.8' E	55km	M: 4.6

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
124	28 23 14	根室半島南東沖 北海道	43° 18.3' N	145° 53.1' E	93km	M: 3.8 根室市牧の内*0.8 根室市瑠璃*0.8 根室市厚床*0.6 根室市落石東*0.6 別海町常盤=0.6
125	29 01 47	高知県東部 徳島県	33° 32.8' N	133° 56.6' E	35km	M: 4.4 3 牟岐町中村*2.7 美馬市木屋平*2.7 徳島三好市西祖谷山村*2.6 徳島三好市池田町サラダ*2.5 2 つるぎ町半田*2.3 那賀町上那賀*2.3 那賀町和食*2.2 美波町西の地*2.1 つるぎ町貞光*2.0 那賀町延野*2.0 徳島三好市池田中学校*2.0 阿南市山口町*2.0 海陽町大里*2.0 海陽町奥浦*1.8 海陽町穴喰浦*1.8 上勝町旭*1.8 徳島三好市山城町*1.8 東みよし町昼間*1.7 美波町奥河内*1.7 那賀町木頭和無田*1.6 石井町高川原*1.6 美馬市美馬町*1.6 徳島市新蔵町*1.5 吉野川市山川町*1.5 那賀町木沢*1.5 1 徳島市大和町=1.4 徳島市津田町*1.4 小松島市横須町*1.4 神山町神領*1.4 吉野川市鴨島町=1.4 美馬市穴吹町*1.4 徳島三好市東祖谷*1.4 那賀町横石=1.4 板野町大寺*1.2 東みよし町加茂*1.2 美馬市穴吹ふれスポ公園=1.2 阿南市那賀川町*1.1 美馬市脇町=1.1 藍住町奥野*1.1 阿波市阿波町*1.0 徳島三好市三野町*0.9 徳島三好市井川町*0.9 つるぎ町一字*0.9 吉野川市美郷*0.8 鳴門市鳴門町*0.8 勝浦町久国*0.8 鳴門市撫養町=0.6 阿波市市場町*0.6 阿南市富岡町=0.5 高知県 3 高知香南市須須町坪井*3.2 高知市丸ノ内*2.9 馬路村馬路*2.9 高知香南市赤岡支所*2.9 香美市物部町神池=2.9 高知香南市吉川町吉原*2.7 芸西村和食*2.7 高知市春野町芳原=2.7 高知香南市香我美町下分*2.6 田野町役場*2.6 高知市本町=2.6 香美市香北町美良布*2.6 奈半利町役場*2.5 2 東洋町生見*2.4 日高村本郷*2.4 香美市物部町大柵*2.4 安芸市矢ノ丸*2.3 安芸市西浜=2.3 南国市オオノネ*2.2 土佐町土居*2.2 大豊町黒石*2.1 香美市土佐山田町宝町=2.1 北川村野友*2.0 室戸市浮津*2.0 香美市土佐山田町岩積*1.9 土佐市蓮池*1.8 須崎市西組町*1.8 大豊町高須*1.8 本山町本山*1.7 大川村小松*1.6 佐川町役場*1.6 1 高知市土佐山*1.4 室戸市吉良川町=1.2 高知市鏡小浜*1.2 いの町役場*1.2 黒潮町佐賀*1.2 室戸市室戸岬町=1.1 いの町長沢*1.1 須崎市山手町=1.0 いの町脇ノ山*1.0 いの町上八川*1.0 中土佐町久礼*1.0 越知町越知*0.6 高知津野町永野*0.6 仁淀川町大崎*0.5 四万十町大正*0.5 和歌山県 2 御坊市湯川*1.9 日高川町土生*1.6 1 湯浅町青木*1.2 御坊市菌=1.1 有田川町下津野*1.0 みなべ町芝*0.9 由良町里*0.7 和歌山市一番丁*0.5 香川県 2 観音寺市坂本町=2.2 三豊市豊中町*2.1 三豊市三野町*2.1 三豊市高瀬町*2.0 綾川町山田下*1.8 三豊市財田町*1.8 三豊市山本町*1.8 観音寺市豊浜町*1.7 丸亀市飯山町*1.7 観音寺市瀬戸町*1.7 坂出市久米町*1.6 高松市国分寺町*1.5 観音寺市大野原町*1.5 東かがわ市西村=1.5 琴平町榎井*1.5 多度津町家中=1.5 1 丸亀市綾歌町*1.4 宇多津町役場*1.4 三豊市詫間町*1.4 三豊市仁尾町*1.3 丸亀市新田町*1.3 まんのう町吉野下*1.3 善通寺市文京町*1.2 高松市扇町*1.2 綾川町滝宮*1.2 高松市香川町*1.2 丸亀市大手町*1.1 高松市庵治町*1.1 まんのう町生間*1.1 直島町役場*1.0 さぬき市志度*1.0 多度津町栄町*1.0 高松市香南町*1.0 東かがわ市南野*0.9 まんのう町造田*0.9 土庄町淵崎=0.8 さぬき市長尾総合公園*0.8 小豆島町池田*0.8 高松空港=0.8 高松市伏石町=0.8 高松市塩江町*0.7 愛媛県 2 四国中央市中曾根町*1.8 今治市吉海町*1.7 1 上島町弓削*1.4 西条市丹原町鞍瀬=1.3 上島町魚島*1.2 大洲市脇川町*1.2 四国中央市土居町*1.1 久万高原町久万*1.1 今治市宮窪町*1.0 今治市上浦町*1.0 上島町生名*1.0 内子町平岡*0.9 今治市大島町*0.9 新居浜市別子山*0.9 西条市小松町*0.9 新居浜市一宮町=0.8 西条市新田*0.8 上島町岩城*0.7 内子町小田*0.7 宇和島市丸穂*0.6 今治市南宝来町二丁目=0.6 東温市南方*0.5 兵庫県 1 洲本市物部=0.6 南あわじ市福良=0.6 岡山県 1 倉敷市児島小川町*1.3 玉野市宇野*1.2 里庄町里見*0.9 岡山南区浦安南町*0.9 倉敷市新田=0.9 浅口市天草公園=0.8 岡山南区片岡*0.8 倉敷市船徳町*0.8 倉敷市下津井*0.8 倉敷市沖*0.8 真庭市禾津*0.7 倉敷市真備町*0.7 矢掛町矢掛*0.6 倉敷市水島北幸町*0.6 浅口市鴨方町*0.6 浅口市金光町*0.6 岡山北区御津金川*0.6 倉敷市白楽町*0.6 笠岡市笠岡*0.5 岡山北区大供*0.5 瀬戸内市長船町*0.5 早島町前潟*0.5 広島県 1 呉市下蒲刈町*1.3 呉市豊浜町*1.1 尾道市瀬戸田町*1.1 三原市本郷南*0.8 福山市松永町=0.7 呉市音戸町*0.7 江田島市能美町*0.7 大崎上島町中野*0.7 尾道市向島町*0.6 呉市広*0.6 呉市川尻町*0.6 呉市豊町*0.6 府中町大通り*0.6 大崎上島町東野*0.5 三原市円一町=0.5 三原市久井町*0.5 呉市安浦町*0.5 江田島市大柿町*0.5 福山市沼隈町*0.5
126	29 04 11	天草灘 長崎県	32° 32.7' N	129° 53.4' E	15km	M: 3.1 1 長崎市元町*1.1
127	29 09 36	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 14.9' N	130° 35.7' E	70km	M: 4.8 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*2.1 鹿児島十島村悪石島*1.6 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.1 奄美市笠利町里*1.0 奄美市名瀬港町=0.7
128	29 17 02	大阪府北部 京都府	34° 56.1' N	135° 31.9' E	15km	M: 3.5 2 京都中京区西ノ京=1.6 京都西京区大枝*1.6 亀岡市安町=1.5 1 長岡京市開田*1.4 京都上京区藪ノ内町*1.3 京都伏見区醍醐*1.2 京都下京区河原町塩小路*1.2 京都左京区田中*1.1 八幡市八幡*1.1 京都山科区安朱川向町*1.1 京都中京区河原町御池*1.0 京都西京区榎原*1.0 久御山町田井*1.0 向日市寺戸町*1.0 京都右京区太秦*0.9 京都右京区京北周山町*0.8 宇治市宇治琵琶*0.8 亀岡市余部町*0.7 京都北区大宮西脇台町*0.7 大山崎町円明寺*0.7 京都山科区西野*0.6 南丹市八木町八木*0.6 京都南区西九条*0.6

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		京都東山区清水*0.6 宇治市折居台*0.5 井手町井手*0.5 宇治田原町立川*0.5 南丹市園部町小桜町*0.5 滋賀県 1 栗東市安養寺*0.9 湖南市中央東庁舎*0.8 大津市南郷*0.8 草津市草津*0.8 大津市南小松*0.8 湖南市中央森北公園*0.8 湖南市石部中央西庁舎*0.7 野洲市西河原*0.7 米原市長岡*0.7 大塚町小口*0.6 大津市国分*0.5 東近江市上二俣町*0.5 大阪府 1 島本町若山台*1.2 能勢町森上*1.0 高槻市消防本部*0.7 寝屋川市役所*0.5 豊能町余野*0.5 高槻市桃園町*0.5 枚方市大垣内*0.5 兵庫県 1 丹波篠山市北新町*0.8 奈良県 1 広陵町南郷*1.0 宇陀市大宇陀迫間*0.9 大和郡山市北郡山町*0.7 宇陀市菟田野松井*0.7 山添村大西*0.6				
129	29 17 21	石川県能登地方 石川県 2 珠洲市正院町*2.1 1 珠洲市大谷町*1.3 珠洲市三崎町*1.1	37° 31.7' N	137° 17.9' E	12km	M: 3.6
130	29 22 22	種子島近海 鹿児島県 1 錦江町田代支所*0.8	30° 38.1' N	131° 20.9' E	32km	M: 3.6
131	29 22 43	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町久部良*0.6	23° 59.6' N	122° 38.2' E	29km	M: 4.3
132	30 04 28	徳島県南部 徳島県 1 那賀町和食*0.8 神山町神領*0.5 勝浦町久国*0.5 石井町高川原*0.5	33° 54.6' N	134° 22.9' E	6km	M: 2.6
133	30 05 26	群馬県南部 群馬県 1 富岡市七日市*1.1 富岡市妙義町*1.0 安中市安中*0.9	36° 16.8' N	138° 50.2' E	10km	M: 2.1
134	30 10 18	大阪府北部 京都府 1 亀岡市安町*0.9 長岡京市開田*0.6 京都西京区大枝*0.5 大阪府 1 能勢町森上*0.6	34° 56.2' N	135° 31.9' E	15km	M: 2.8
135	30 15 45	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*1.2 白浜町日置*0.7 御坊市湯川*0.5 由良町里*0.5 徳島県 1 美波町西の地*1.4	33° 43.0' N	134° 57.6' E	40km	M: 3.4
136	30 23 10	茨城県南部 茨城県 2 土浦市常名*1.5 1 坂東市馬立*1.3 つくば市小荃*1.3 城里町小勝*1.2 水戸市千波町*1.1 水戸市内原町*1.1 笠間市石井*1.0 土浦市藤沢*1.0 笠間市笠間*0.9 行方市玉造*0.9 桜川市羽田*0.9 小美玉市堅倉*0.9 かすみがうら市上土田*0.8 かすみがうら市大和田*0.8 小美玉市上玉里*0.8 笠間市下郷*0.8 石岡市柿岡*0.8 石岡市若宮*0.8 取手市寺田*0.8 小美玉市小川*0.8 笠間市中央*0.8 坂東市役所*0.8 稲敷市江戸崎甲*0.8 筑西市舟生*0.8 石岡市石岡*0.7 常陸大宮市北町*0.7 つくば市研究学園*0.7 常陸大宮市山方*0.7 茨城鹿嶋市鉢形*0.7 土浦市田中*0.7 坂東市山*0.7 常総市水海道諏訪町*0.7 つくばみらい市福田*0.7 石岡市八郷*0.6 筑西市門井*0.6 水戸市金町*0.6 茨城町小堤*0.6 坂東市岩井*0.6 稲敷市結佐*0.6 鉾田市汲上*0.6 つくば市天王台*0.5 桜川市真壁*0.5 五霞町小福田*0.5 結城市中央町*0.5 城里町石塚*0.5 群馬県 2 大泉町日の出*2.0 桐生市元宿町*1.8 千代田町赤岩*1.5 1 板倉町板倉*1.4 館林市上三林町*1.3 邑楽町中野*1.3 桐生市新里町*1.2 群馬明和町新里*1.1 伊勢崎市東町*1.1 太田市西本町*1.1 伊勢崎市西久保町*0.9 みどり市大間々町*0.9 太田市浜町*0.7 渋川市赤城町*0.7 みどり市笠懸町*0.7 前橋市堀越町*0.7 前橋市粕川町*0.7 桐生市黒保根町*0.7 沼田市西倉内町*0.6 桐生市美原町*0.6 太田市大原町*0.6 館林市城町*0.5 埼玉県 2 加須市騎西*2.0 1 熊谷市大里*1.4 加須市大利根*1.4 滑川町福田*1.3 埼玉美里町木部*1.3 宮代町笠原*1.3 久喜市下早見*1.2 加須市三俣*1.2 東松山市松葉町*1.1 鴻巣市吹上富士見*1.1 春日部市金崎*1.1 熊谷市江南*1.1 長瀨町野上下郷*1.1 行田市本丸*1.0 久喜市青葉*1.0 春日部市粕壁*1.0 鴻巣市川里*1.0 深谷市川本*1.0 久喜市栗橋*0.9 久喜市鷺宮*0.9 加須市北川辺*0.9 越生町越生*0.9 鴻巣市中央*0.8 久喜市菖蒲*0.8 熊谷市妻沼*0.8 ときがわ町桃木*0.8 北本市本町*0.8 白岡市千駄野*0.8 本庄市児玉町*0.8 熊谷市桜町*0.7 上尾市本町*0.7 幸手市東*0.7 さいたま大宮区大門*0.7 羽生市東*0.7 川口市中青木分室*0.6 東松山市市ノ川*0.6 桶川市泉*0.6 毛呂山町中央*0.6 さいたま大宮区天沼町*0.6 深谷市仲町*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 行田市南河原*0.6 川島町下八ツ林*0.5 熊谷市宮町*0.5 春日部市谷原新田*0.5 秩父市近戸町*0.5 坂戸市千代田*0.5 伊奈町中央*0.5 小川町大塚*0.5 栃木県 1 佐野市高砂町*1.4 下野市田中*1.3 佐野市中町*1.3 壬生町壬生甲*1.2 足利市大正町*1.0 下野市笹原*1.0 栃木市藤岡町藤岡*0.9 栃木市旭町*0.8 栃木市岩舟町静*0.8 宇都宮市中里町*0.7 栃木市西方町本城*0.7 佐野市葛生東*0.7 佐野市田沼町*0.7 宇都宮市明保野町*0.7 鹿沼市口栗野*0.6 小山市神鳥谷*0.6 上三川町しらさぎ*0.6 野木町丸林*0.5 益子町益子*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*1.1 成田市名古屋*0.8 白井市復*0.8 八千代市大和田新田*0.6 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.6 印西市大森*0.6 野田市東宝珠花*0.5 柏市旭町*0.5 栄町安食台*0.5	36° 08.6' N	139° 50.3' E	53km	M: 3.9

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
137	31 01 44	東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 調布市西つづじヶ丘*=0.5				
		父島近海 26° 51.0' N 142° 44.0' E 51km M: 4.4				
		東京都 1 小笠原村母島=1.4 小笠原村父島三日月山=0.6 小笠原村父島西町=0.6				
138	31 07 03	和歌山県北部 和歌山県 1 海南市下津*=1.0 有田市初島町*=0.5	34° 05.7' N	135° 11.6' E	4km	M: 2.1
139	31 12 11	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.6 川内村下川内=0.5 田村市船引町=0.5	37° 42.0' N	141° 33.8' E	53km	M: 3.8
140	31 12 49	青森県下北地方 青森県 1 東通村白糠*=0.7	41° 08.6' N	141° 20.3' E	8km	M: 2.5
141	31 15 51	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.6	34° 01.7' N	135° 14.3' E	4km	M: 1.2

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <令和4年（2022年）1月～令和4年（2022年）12月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和4年（2022年）											
1月	108	43	14			2				167	4日 父島近海（震度5強） 父島近海の地震活動 （4日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：3回、震度1：10回） 22日 日向灘（震度5強） 日向灘の地震活動 （22日以降31日現在：震度5強：1回、震度3：5回、震度2：8回、震度1：28回） 石川県能登地方の地震活動 （1月中：震度2：3回、震度1：3回）
2月	85	51	8	1						145	石川県能登地方の地震活動 （2月中：震度3：1回、震度2：1回、震度1：4回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （9日以降28日現在：震度2：5回、震度1：8回） トカラ列島近海の地震活動 （13日以降28日現在：震度3：1回、震度2：5回、震度1：6回）
3月	172	71	19	8	1	1		1		273	16日 福島県沖（震度6強） （3月中：震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：10回、震度2：26回、震度1：68回） 18日 岩手県沖（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （3月中：震度4：2回、震度3：3回、震度2：6回、震度1：11回） 沖縄本島北西沖の地震活動 （3月中：震度3：1回、震度2：7回、震度1：9回）
4月	113	45	9	7	1					175	19日 茨城県北部（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （4月中：震度4：2回、震度3：1回、震度2：8回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （4月中：震度2：4回、震度1：12回） 福島県沖の地震活動 （4月中：震度4：1回、震度2：4回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震3回を含む）
5月	97	31	17	3	1					149	22日 茨城県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （5月中：震度3：3回、震度2：1回、震度1：11回、能登半島沖で発生した地震1回を含む） 福島県沖の地震活動 （5月中：震度3：1回、震度2：6回、震度1：11回、宮城県沖で発生した地震2回を含む） 京都府南部の地震活動 （5月中：震度4：1回、震度2：1回、震度1：5回）
6月	121	44	13	3	1	1	1			184	19日 石川県能登地方（震度6弱） （6月中：震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：9回、震度1：30回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 26日 熊本県熊本地方（震度5弱） 福島県沖の地震活動 （6月中：震度3：2回、震度2：3回、震度1：13回、宮城県沖で発生した地震5回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （6月中：震度2：4回、震度1：8回） 京都府南部の地震活動 （6月中：震度2：1回）
7月	89	35	9	2						135	石川県能登地方の地震活動 （7月中：震度2：1回、震度1：8回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） 福島県沖の地震活動 （7月中：震度2：3回、震度1：4回、宮城県沖で発生した地震4回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （7月中：震度2：4回、震度1：1回）
8月	106	30	14	5	1	1				157	11日00時35分 上川地方北部（震度5弱） 11日00時53分 上川地方北部（震度5強） （8月中：震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：4回、震度1：17回） 石川県能登地方の地震活動 （8月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：7回、能登半島沖で発生した地震5回を含む） 福島県沖の地震活動 （8月中：震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回、宮城県沖で発生した地震1回を含む） 沖縄本島北西沖の地震活動 （8月中：震度1：1回）
9月	102	35	13	2						152	石川県能登地方の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：3回、震度1：12回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（平島・諏訪之瀬島付近）の地震活動 （9月中：震度3：1回、震度2：2回、震度1：13回）
10月	96	29	12		2					139	2日 大隅半島東方沖（震度5弱） 21日 福島県沖（震度5弱） 石川県能登地方の地震活動 （10月中：震度1：10回、能登半島沖で発生した地震2回を含む） トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動 （10月中：震度3：4回、震度2：2回、震度1：5回）
11月	104	23	17	2		1				147	9日 茨城県南部（震度5強） 石川県能登地方の地震活動 （11月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：3回、震度1：18回、富山湾で発生した地震7回、能登半島沖で発生した地震3回を含む）
12月	89	38	11	3						141	石川県能登地方の地震活動 （12月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：9回、能登半島沖で発生した地震1回を含む）
2022年計	1282	475	156	36	7	6	1	1	0	1964	
過去1年計	1282	475	156	36	7	6	1	1	0	1964	（令和4年1月～令和4年12月）

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和4年（2022年）1月～令和4年（2022年）12月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和4年（2022年）								
1月	400	80	2	3		485	85	3日 台湾付近（M6.3） 4日 父島近海（M6.1） 22日 日向灘（M6.6）
2月	388	79	10			477	89	
3月	957	168	24	2	1	1152	195	16日23時34分 福島県沖（M6.1） 16日23時36分 福島県沖（M7.4） 23日 台湾付近（M6.6）
4月	491	124	22	1		638	147	24日 千島列島（M6.2）
5月	459	76	18	3		556	97	9日 与那国島近海（M6.6） 22日 茨城県沖（M6.0） 23日 八丈島東方沖（M6.1）
6月	441	96	12	2		551	110	20日 台湾付近（M6.4） 21日 父島近海（M6.1）
7月	383	71	12			466	83	
8月	449	107	28	1		585	136	7日 北海道東方沖（M6.0）
9月	467	104	18	3	1	593	126	17日22時41分 台湾付近（M6.6） 17日23時45分 台湾付近（M6.0） 18日15時44分 台湾付近（M7.3） 18日17時09分 沖縄本島北西沖（M6.0）
10月	382	74	12			468	86	
11月	334	85	12	1		432	98	14日 三重県南東沖（M6.4）
12月	350	67	9	1		427	77	13日 奄美大島近海（M6.0）
2022年計	5501	1131	179	17	2	6830	1329	
過去1年計	5501	1131	179	17	2	6830	1329	（令和4年1月～令和4年12月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年12月に長周期地震動階級*1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和4年12月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和4年12月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は72回であった。

平成19年10月～令和4年12月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

●令和4年（2022年）の地震・火山活動

目次

● 令和4年（2022年）の日本の地震活動	69
● 令和4年（2022年）の南海トラフ沿いの地震活動	83
● 令和4年（2022年）の日本及びその周辺で発生した主な地震	86
● 令和4年（2022年）の都道府県別の震度観測回数表	89
● 令和4年（2022年）の観測点別の震度観測回数表	90
● 令和4年（2022年）に主な観測点で震度1以上を観測した回数分布	97
● 過去10年間（2013年～2022年）の最大震度別の月別地震回数	98
● 令和4年（2022年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震	99
● 令和4年（2022年）の緊急地震速報の提供状況	100
● 令和4年（2022年）の日本の主な火山活動	101
● 令和4年（2022年）の世界の主な地震活動	111
● 令和4年（2022年）の世界の主な火山活動	113
● 付録	
6. 気象庁震度階級関連解説表	114
7. 気象庁震度階級と計測震度	116
8. 震度観測点（令和4年11月24日現在）	117
9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表（1919～2022年）	121
10. 長周期地震動階級関連解説表	141

●令和4年（2022年）の日本の地震活動

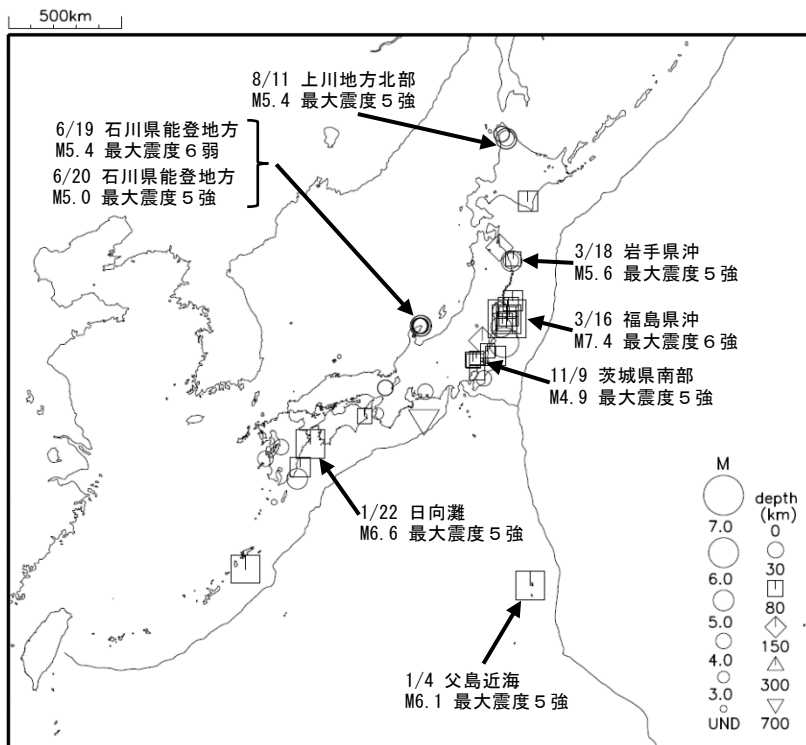


図1 2022年に最大震度4以上を観測した地震の震央分布図
最大震度5強以上を観測した地震に矢印をつけた

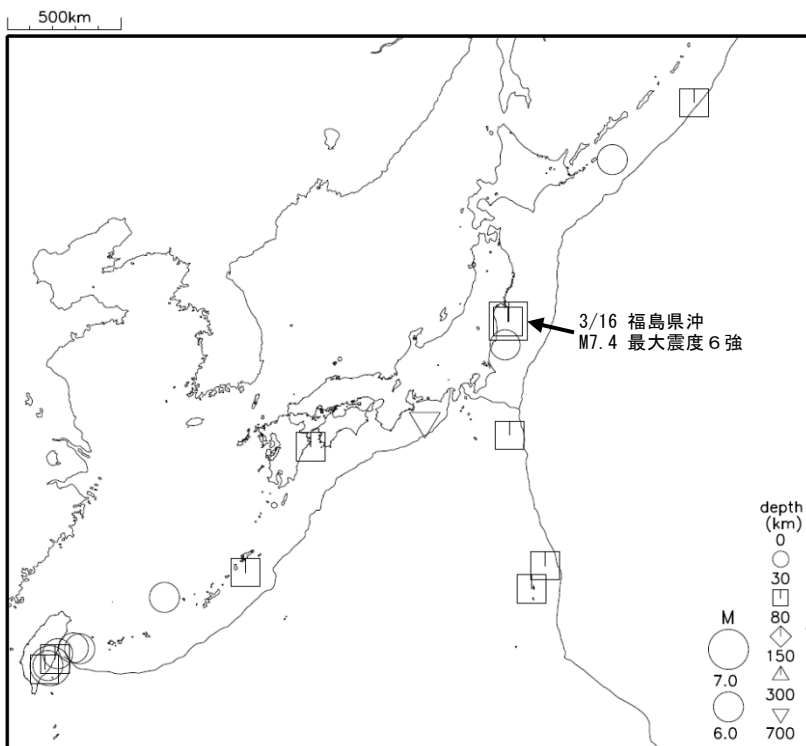


図2 2022年に発生したM6.0以上の地震の震央分布図
2022年中で最大規模の地震に矢印をつけた

[概況]

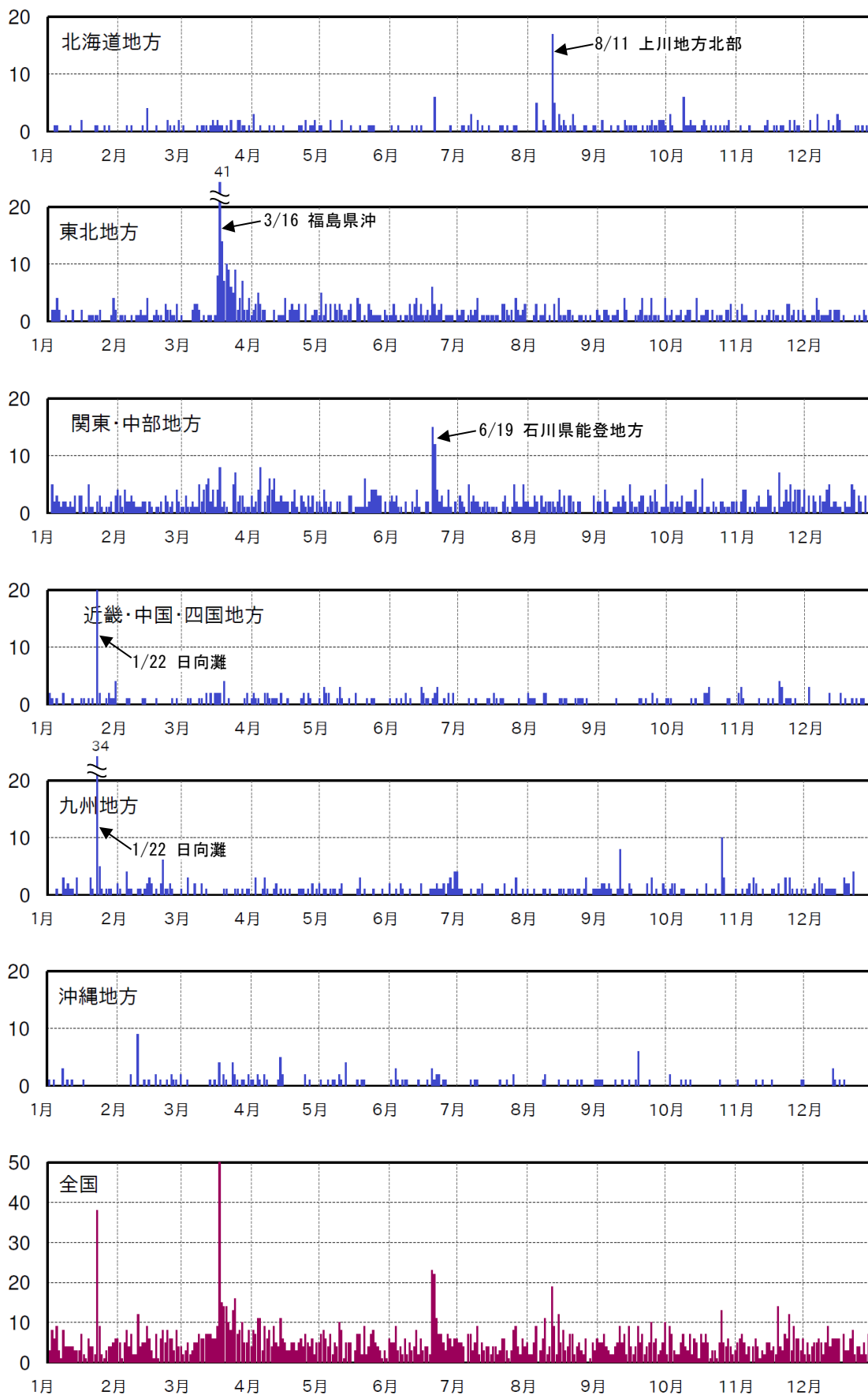
2022年に国内で被害を伴った地震は7回^(注1)（2021年は7回）発生した。このうち、死者・行方不明者を伴った地震は、3月16日に福島県沖で発生した地震（M7.4）の1回であった（2021年は1回）。

震度1以上を観測した地震は1,964回（2021年は2,424回）、最大震度4以上を観測した地震は51回（2021年は54回）、最大震度5弱以上を観測した地震は15回（2021年は10回）であり、2022年中に観測した最大の震度は、3月16日に福島県沖で発生した地震（M7.4）で観測された震度6強であった（図1）。

M6.0以上の地震は19回（2021年は20回）発生した。過去104年間の地震回数中央値が16回であることから、ほぼ平均的な発生回数であった（図4）。2022年中で最大規模の地震は、3月16日に発生した福島県沖の地震（M7.4）であった（図2）。

日本で津波を観測した地震（海外で発生した地震を含む）は、3月16日に福島県沖で発生した地震（M7.4）の1回であった（2021年は2回）（図4）。そのほか、1月15日（日本時間）のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴火により潮位変化が観測された。また、大津波警報、津波警報、津波注意報の発表をした地震は、3月16日に福島県沖で発生した地震（M7.4、津波注意報）及び9月18日に台湾付近で発生した地震（M7.3、津波注意報）の2回であった。

（注1）6月19日15時08分及び同月20日10時31分に発生した石川県能登地方の地震並びに8月11日00時35分及び同日00時53分に発生した上川地方北部の地震については、生じた被害がどちらの地震によるものか区別できないため合わせてそれぞれ1回として扱った。



2022年の1年間に
最大震度4以上を
観測した地震回数
(最大震度別)

最大震度	回数
4	36
5弱	7
5強	6
6弱	1
6強	1
7	0
合計	51

図3 2022年に震度1以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方（三重県を含む）、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。

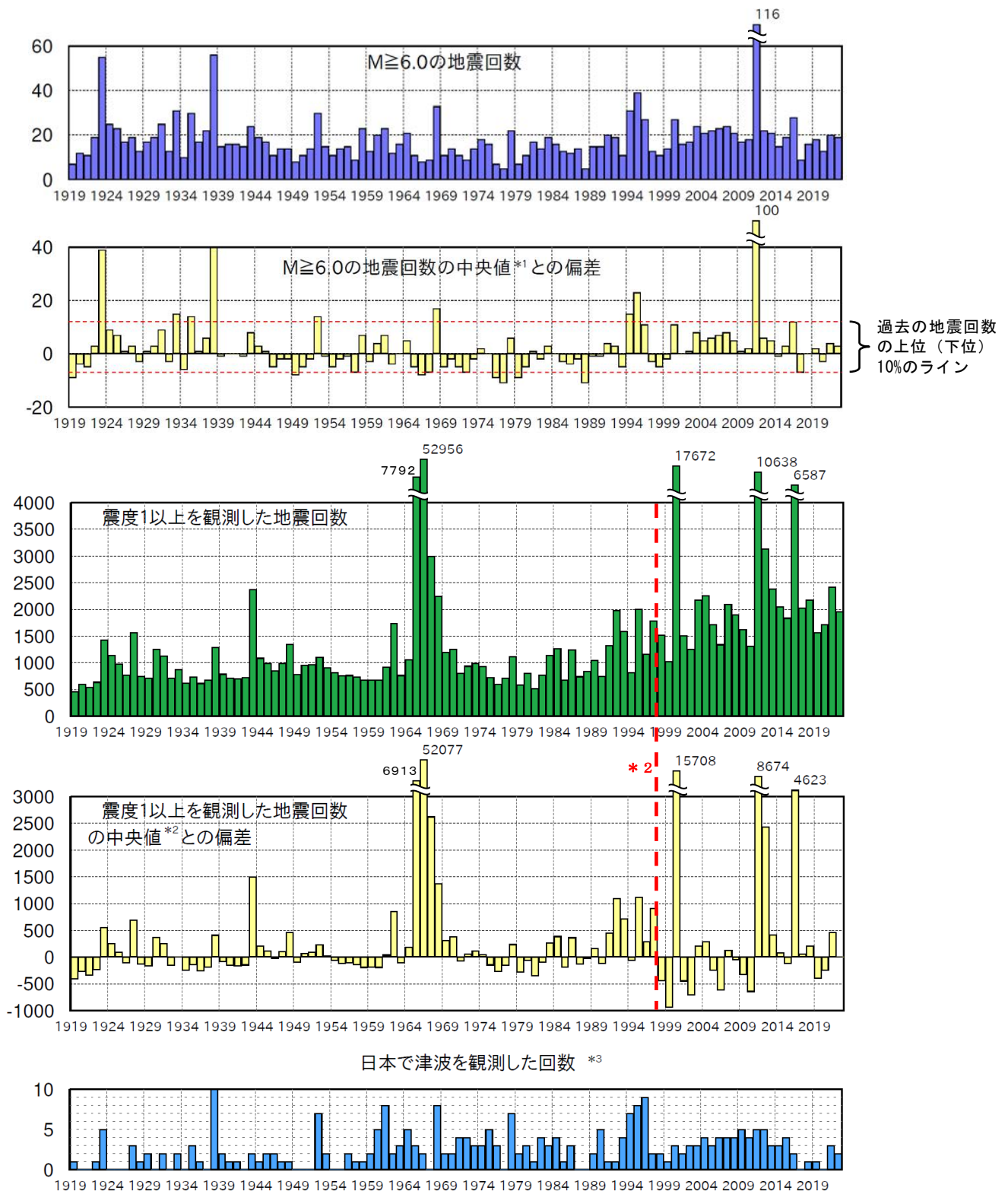


図4 全国のM \geq 6.0及び震度1以上を観測した地震の年別回数、津波を観測した年別回数(1919-2022年)

*1 M \geq 6.0の過去104年間(1919-2022年)の中央値は16回/年であった。

*2 震度1以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期(1997年11月)を考慮し、1998年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい1965~1967年には松代群発地震、2000年には新島・神津島の地震活動、2011年には「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」、2016年には「平成28年(2016年)熊本地震」が発生している。

*3 海外で発生した地震及び火山噴火による潮位変化を含む。集計には、験震時報、気象庁技術報告、その他気象庁が取りまとめた資料の他、Iida(1984)、渡辺(1998)を利用している。また、過去の津波を観測した地震回数については、津波の観測点数や観測手法等が異なるため、各年代をそのまま単純比較することはできないことに留意する必要がある。

Iida, Kumizi(1984): Catalog of tsunamis in Japan and its neighboring countries, Aichi Institute of Technology, 52 p.

渡辺偉夫(1998): 日本被害津波総覧(第二版), 東京大学出版会, 236p.

○北海道地方の地震活動

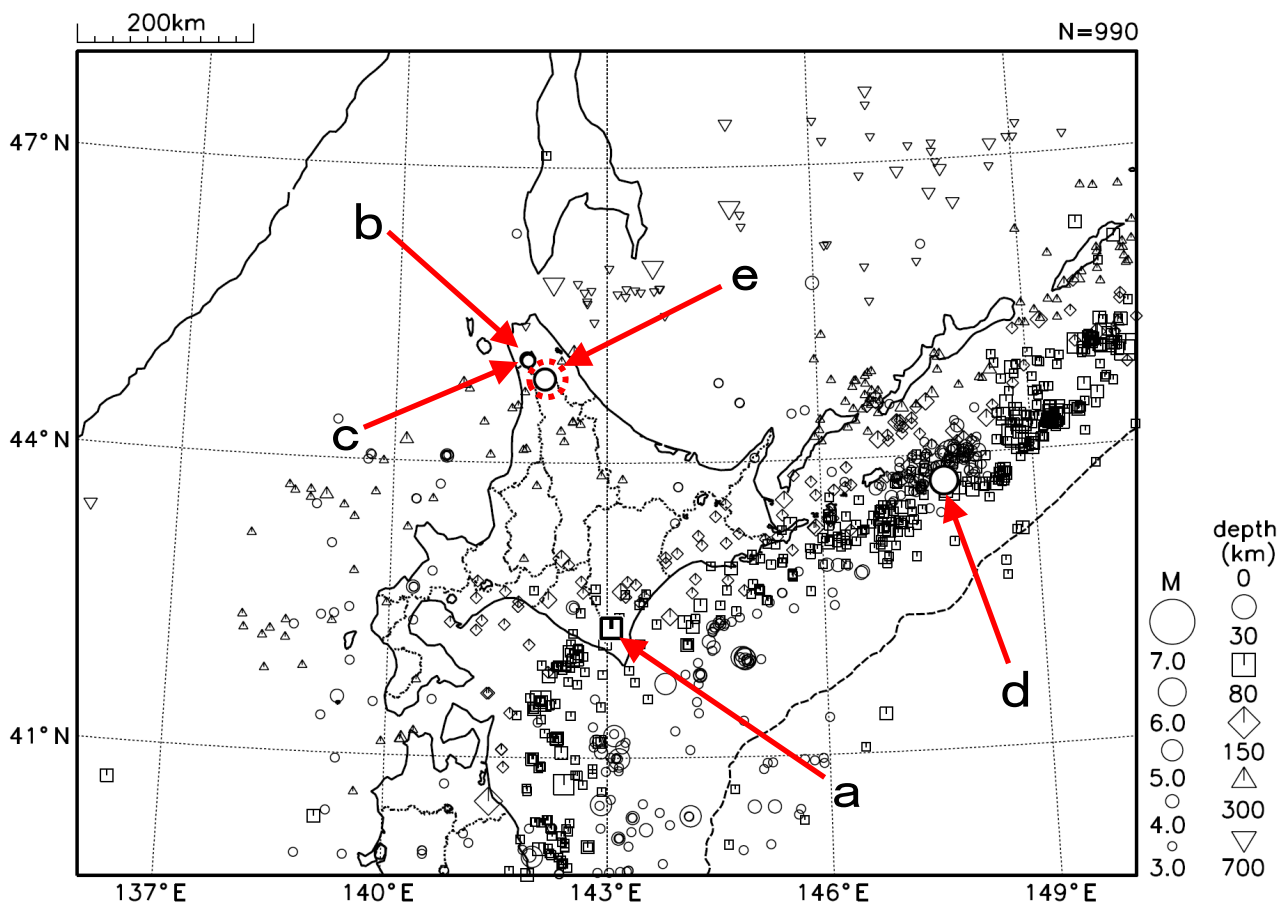


図5 北海道地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2022年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回（2021年は2回）であった。2022年中の主な地震活動は次のとおりである。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

3月27日08時15分に日高地方東部の深さ53kmでM5.1の地震（図5中のa）が発生し、北海道浦河町で震度4を観測したほか、北海道、青森県及び岩手県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月20日09時18分に宗谷地方北部の深さ10kmでM4.4の地震（図5中のb）が発生し、北海道天塩町、豊富町及び幌延町で震度4を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月4日01時41分に宗谷地方北部の深さ7kmでM4.1の地震（図5中のc）が発生し、北海道幌延町で震度4を観測したほか、北海道北部で震度

3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月7日22時40分に北海道東方沖でM6.0の地震（図5中のd）が発生し、北海道釧路地方及び根室地方で震度3を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度2～1を観測した。

8月11日00時53分に上川地方北部の深さ5kmでM5.4の地震（図5中の領域e）が発生し、北海道中川町で震度5強を観測したほか、北海道北部で震度4～1を観測した。この地震の前の11日00時35分には、ほぼ同じ場所でM5.2の地震（最大震度5弱）が発生した。これらの地震により、住家一部破損2棟の被害を生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。また、8月11日02時14分にはM4.6の地震（最大震度4）が発生するなど12月31日までに、震度1以上を観測した地震が37回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：4回、震度2：5回、震度1：25回）発生した。これらの地震は地殻内で発生した。

○東北地方の地震活動

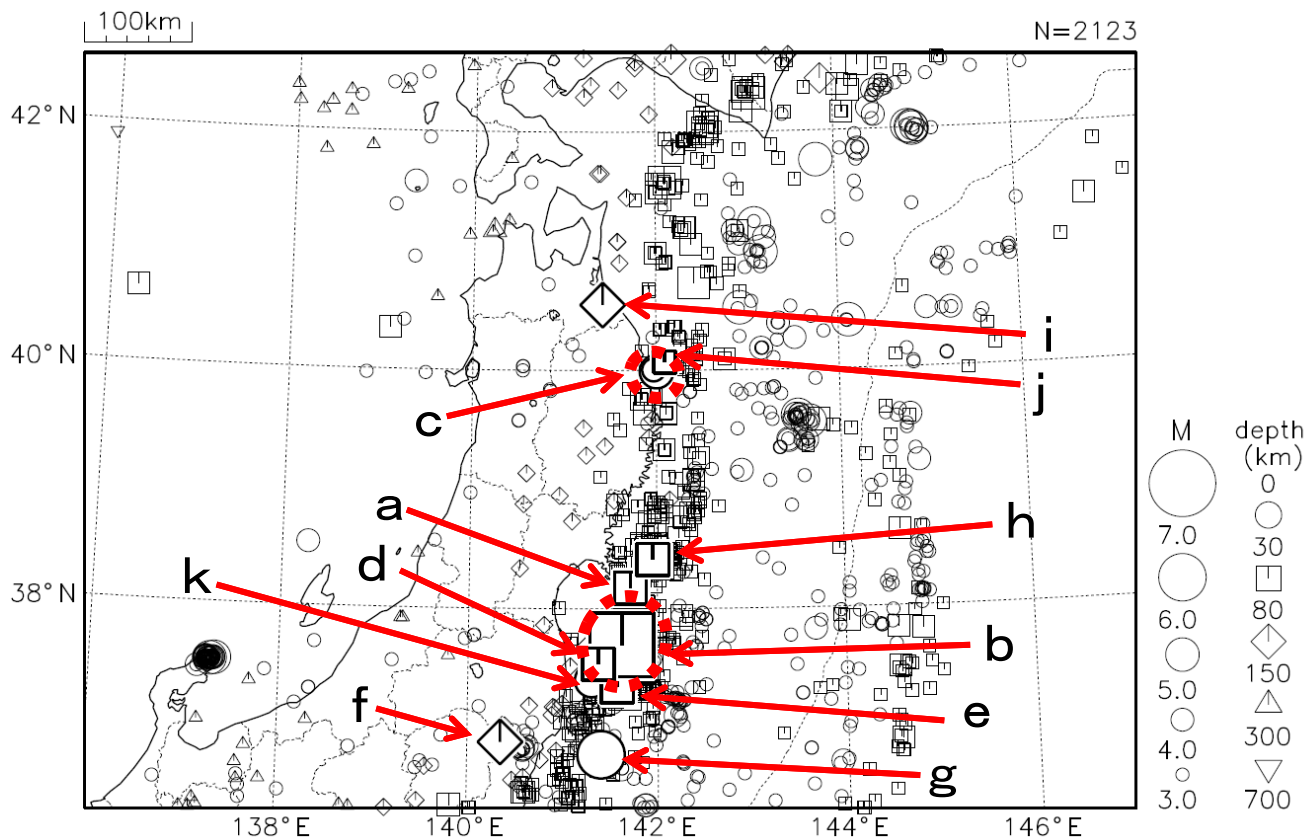


図6 東北地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

〔概況〕

2022年に東北地方で震度4以上を観測した地震は19回（2021年は15回）であった。2022年中の主な地震活動は次のとおりである。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

2月18日11時55分に宮城県沖の深さ52kmでM5.3の地震（図6中のa）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

3月16日23時36分に福島県沖の深さ57kmでM7.4の地震（図6中の領域b内）が発生し、宮城県及び福島県で震度6強を観測したほか、北海道から中国地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震により長周期地震動階級4を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震により、宮城県の石巻港で31cm、仙台港で0.2m、福島県の相馬で0.2m（いずれも暫定値）の津波を観測するなど、青森県から茨城県

にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、死者4人、負傷者247人、住家全壊217棟、半壊4,556棟、一部破損52,162棟などの被害が生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。この地震の震源付近では、地震が発生する前の3月16日23時34分に最大震度5弱の地震が発生するなど、3月16日～12月31日に震度1以上を観測する地震が197回発生した（震度6強：1回、震度5弱：1回、震度4：4回、震度3：14回、震度2：49回、震度1：128回）。

3月18日23時25分に岩手県沖の深さ18kmでM5.6の地震（図6中の領域c内）が発生し、岩手県野田村で震度5強を観測したほか、北海道及び東北地方で震度5弱～1を観測した。この地震により、住家一部破損1棟などの被害を生じた（2022年3月28日現在、総務省消防庁による）。また、3月30日00時18分にほぼ同じ場所でM4.9の地震（最大震度4）が発生した。これらの地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

3月25日12時08分に福島県沖の深さ52kmでM5.2の地震（図6中のd）が発生し、福島県大熊町、双葉町及び浪江町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び中部地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月4日19時29分に福島県沖の深さ44kmでM5.4の地震（図6中のe）が発生し、福島県いわき市及び大熊町で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月19日08時16分に茨城県北部の深さ93kmでM5.4の地震（図6中のf）が発生し、茨城県城里町で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

5月22日12時24分に茨城県沖の深さ5kmでM6.0の地震（図6中のg）が発生し、福島県いわき市で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。この地震により住家一部破損1棟などの被害が生じた（2022年5月30日現在、総務省消防庁による）。

7月6日05時10分に宮城県沖の深さ63kmでM5.4の地震（図6中のh）が発生し、宮城県、岩手県で震度4を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

7月22日12時01分に青森県三八上北地方の深さ86kmでM5.3の地震（図6中のi）が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、北海道、東北地方及び茨城県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

9月20日09時06分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震（図6中のj）が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、青森県、岩手県及び宮城県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月21日15時19分に福島県沖の深さ29kmでM5.0の地震（図6中のk）が発生し、福島県楢葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した。この地震は陸のプレート内で発生した。

11月9日17時40分に茨城県南部の深さ51kmで

M4.9の地震（図6の範囲外）が発生し、茨城県城里町で震度5強を観測したほか、宮城県、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷1人の被害が生じた（2022年11月16日現在、総務省消防庁による）。

11月14日17時08分に三重県南東沖の深さ362kmでM6.4の地震（図6の範囲外）が発生し、福島県双葉町、浪江町及び茨城県つくばみらい市で震度4を観測したほか、北海道から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

○関東・中部地方の地震活動

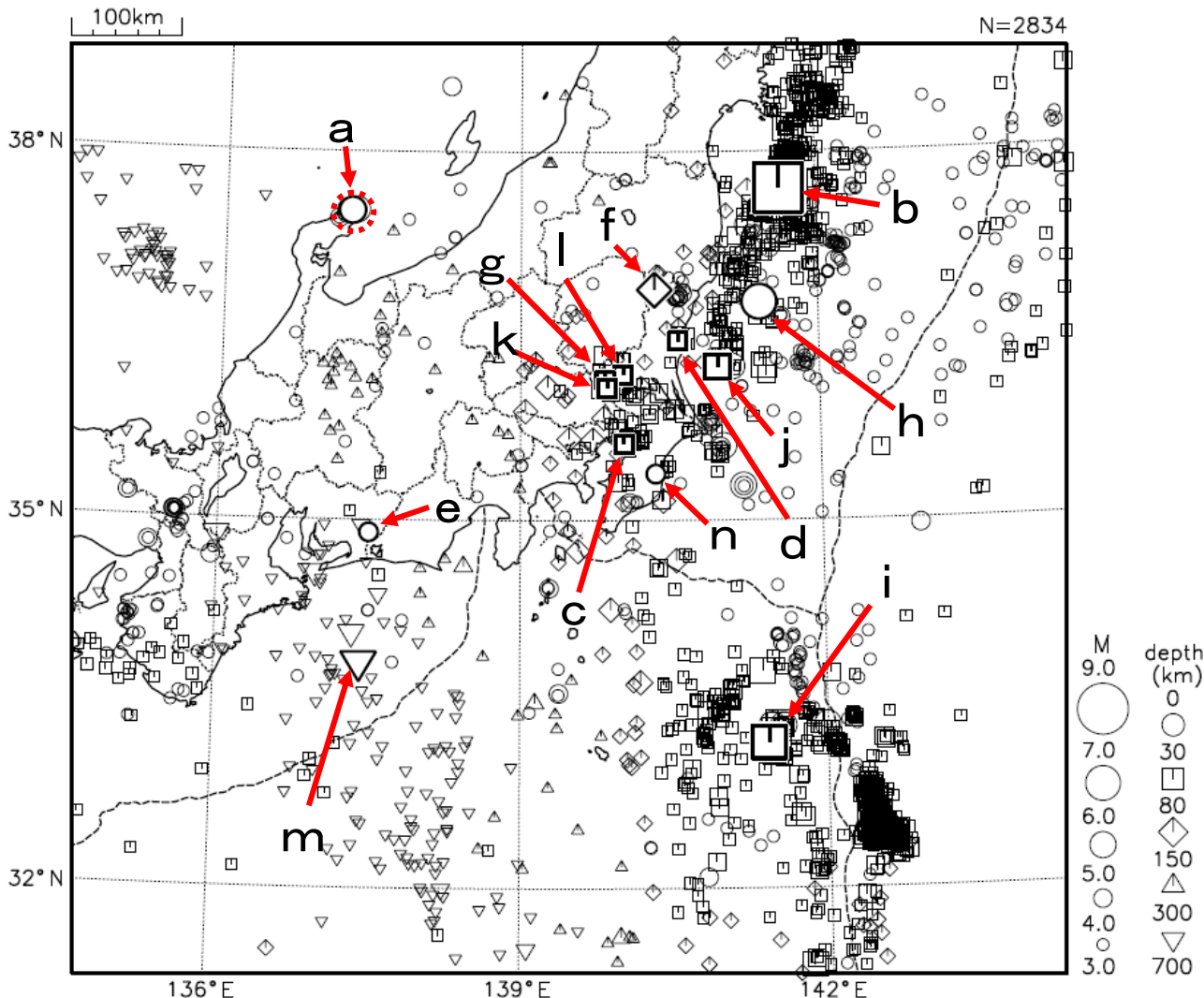


図7 関東・中部地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M≥3.0）

[概況]

2022年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は20回（2021年は19回）であった。2022年中の主な地震活動は次のとおりである。

石川県能登地方（図7中の領域a）の地殻内では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になっている。2022年中に震度1以上を観測した地震が195回（震度6弱：1回、震度5強：1回、震度4：6回、震度3：18回、震度2：39回、震度1：130回）発生した。このうち、6月19日15時08分に深さ13kmでM5.4の地震が発生し、石川県珠洲市で震度6弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震により長周期地震動階級1を観測した。また、6月20日10時31分に深さ14kmでM5.0の地震が発生し、石川県珠洲市で震度5強を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した。これらの地震により、軽傷7人及び住家一部破損62棟の被害が生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

3月16日23時36分に福島県沖の深さ57kmでM7.4の地震（図6中のb）が発生し、宮城県と福島県で震度6強を観測したほか、北海道から中国地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震により長周期地震動階級4を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震により、宮城県の石巻港で31cm、仙台港で0.2m、福島県の相馬で0.2m（いずれも暫定値）の津波を観測するなど、青森県から茨城県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、死者4人、負傷者247人、住家全壊217棟、半壊4,556棟、一部破損52,162棟などの被害が生じた（2022

年11月18日現在、総務省消防庁による）。この地震の震源付近では、地震が発生する前の3月16日23時34分に最大震度5弱の地震が発生するなど、3月16日～12月31日に震度1以上を観測する地震が197回発生した。

3月31日20時52分に東京湾の深さ73kmでM4.7の地震（図7中のc）が発生し、千葉県千葉市で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

4月2日16時27分に茨城県北部の深さ56kmでM4.4の地震（図7中のd）が発生し、茨城県東海村で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月7日09時30分に愛知県東部の深さ11kmでM4.7の地震（図7中のe）が発生し、愛知県新城市で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方及び神奈川県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

4月19日08時16分に茨城県北部の深さ93kmでM5.4の地震（図7中のf）が発生し、茨城県城里町で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

5月5日18時42分に茨城県南部の深さ52kmでM4.8の地震（図7中のg）が発生し、茨城県、栃木県及び群馬県で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

5月22日12時24分に茨城県沖の深さ5kmでM6.0の地震（図7中のh）が発生し、福島県いわき市で震度5弱を観測したほか、東北地方から関東信越地方及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震により長周期地震動階級2を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。この地震により、住家一部破損1棟などの被害が生じた（2022年5月30日現在、総務省消防庁による）。

5月23日00時17分に八丈島東方沖の深さ10km（CMT解による）でM6.1の地震（図7中のi）が発生し、東京都八丈町及び青ヶ島村で震度1を観測した。

5月29日15時55分に茨城県沖の深さ44kmでM5.3の地震（図7中のj）が発生し、茨城県ひたちなか市、鹿嶋市、鉾田市及び東海村で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東信越地方及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月30日14時58分に茨城県南部の深さ47kmでM4.4の地震（図7中のk）が発生し、栃木県及び群馬県で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月9日17時40分に茨城県南部の深さ51kmでM4.9の地震（図7中のl）が発生し、茨城県城里町で震度5強を観測したほか、宮城県、福島県、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷1人の被害が生じた（2022年11月16日現在、総務省消防庁による）。

11月14日17時08分に三重県南東沖の深さ362kmでM6.4の地震（図7中のm）が発生し、福島県双葉町、浪江町及び茨城県つくばみらい市で震度4を観測したほか、北海道から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

12月19日00時02分に千葉県北東部の深さ27kmでM4.1の地震（図7中のn）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測したほか、関東地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

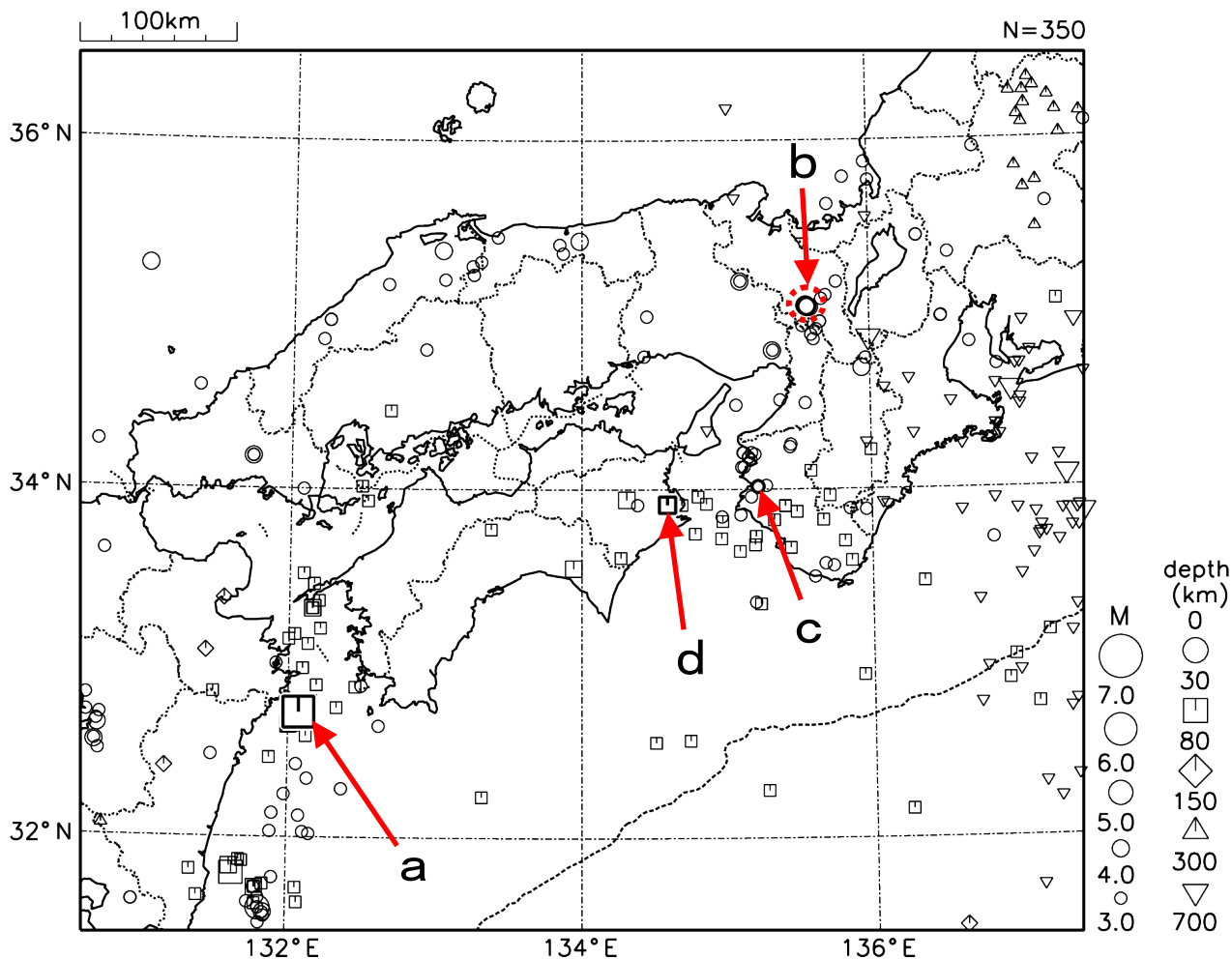


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2022年に近畿・中国・四国地方で震度4以上を観測した地震は5回（2021年は9回）であった。2022年中の主な活動は次のとおりである。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

1月22日01時08分に日向灘の深さ45kmでM6.6の地震（図8中のa）が発生し、大分県と宮崎県で震度5強を観測したほか、九州地方から中部地方にかけてと伊豆諸島の一部で震度5弱～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により、重傷1人、軽傷1人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。

京都府南部（図8内の領域b）の地殻内では2022年3月31日から6月上旬にかけて地震活動が活発となり、震度1以上を観測する地震が16回（震度4：2回、震度3：2回、震度2：4回、震度1：8回）発生した。このうち、震度4以上

を観測した地震は、3月31日23時34分に深さ13kmで発生したM4.4の地震（最大震度4）及び5月2日22時21分に深さ13kmで発生したM4.4の地震（最大震度4）である。これらの地震は地殻内で発生した。

4月6日17時14分に和歌山県北部の深さ6kmでM3.6の地震（図8中のc）が発生し、和歌山県湯浅町で震度4を観測したほか、奈良県及び和歌山県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

6月17日00時51分に徳島県南部の深さ45kmでM4.9の地震（図8中のd）が発生し、徳島県阿南市で震度4を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

○九州地方の地震活動

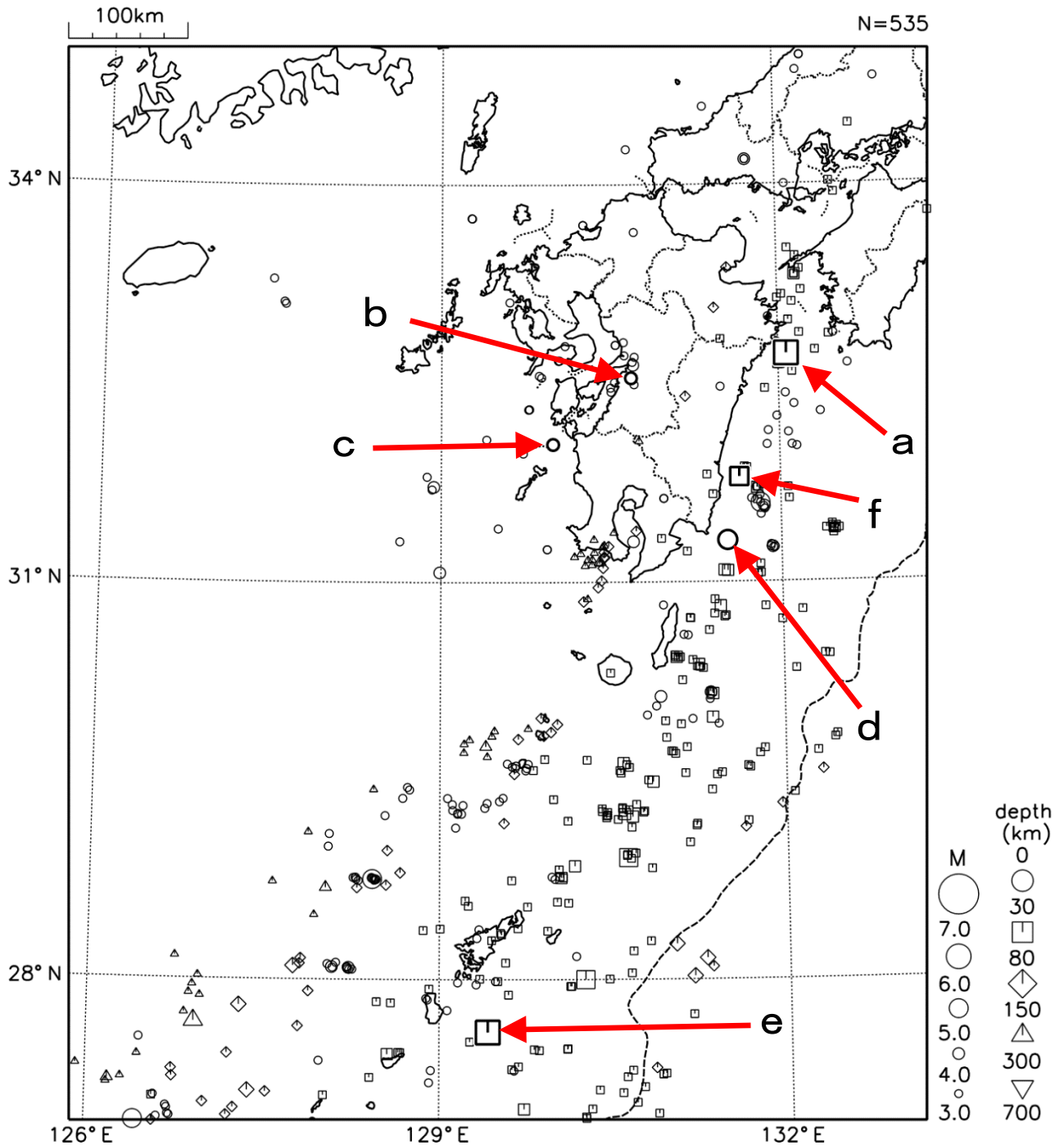


図9 九州地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

[概況]

2022年に九州地方で震度4以上を観測した地震は6回（2021年は14回）であった。2022年中の主な地震活動は次のとおりである。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

1月22日01時08分に日向灘の深さ45kmでM6.6の地震（図9中のa）が発生し、大分県及び宮崎県で震度5強を観測したほか、九州地方から中部地方にかけて、及び伊豆諸島の一部で震度5弱～1を観測した。この地震により長周期地震動階級2を観測した。この地震により、重傷3人、軽傷10人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（2022年11月18日現在、総務省消防庁による）。この地震の

発生直後、地震活動が一時的に活発となった。なお、12月31日までに震度1以上を観測した地震が55回（震度5強：1回、震度3：5回、震度2：13回、震度1：36回）発生した。これらの地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

6月26日21時44分に熊本県熊本地方の深さ9kmでM4.7の地震（図9中のb）が発生し、熊本県美里町で震度5弱を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方一部で震度4～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

8月26日08時48分に天草灘の深さ12kmでM4.5の地震（図9中のc）が発生し、鹿児島県長島町で震度4を観測したほか、九州地方で震度3～1を観測した。この地震は陸のプレートの地殻内で発生した。

10月2日00時02分に大隅半島東方沖の深さ29kmでM5.9の地震（図9中のd）が発生し、宮崎県日南市で震度5弱を観測したほか、九州地方から近畿地方の一部にかけて震度4～1を観測した。この地震により長周期地震動階級2を観測した。この地震は、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12月13日23時25分に奄美大島近海の深さ18km（CMT解による）でM6.0の地震（図9中のe）が発生し、鹿児島県瀬戸内町（請島）で震度4を観測したほか、鹿児島県十島村（悪石島）から沖縄県国頭村にかけて震度3～1を観測した。

12月18日03時06分に日向灘の深さ34kmでM5.4の地震（図9中のf）が発生し、宮崎県宮崎市及び日南市で震度4を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

○沖縄地方の地震活動

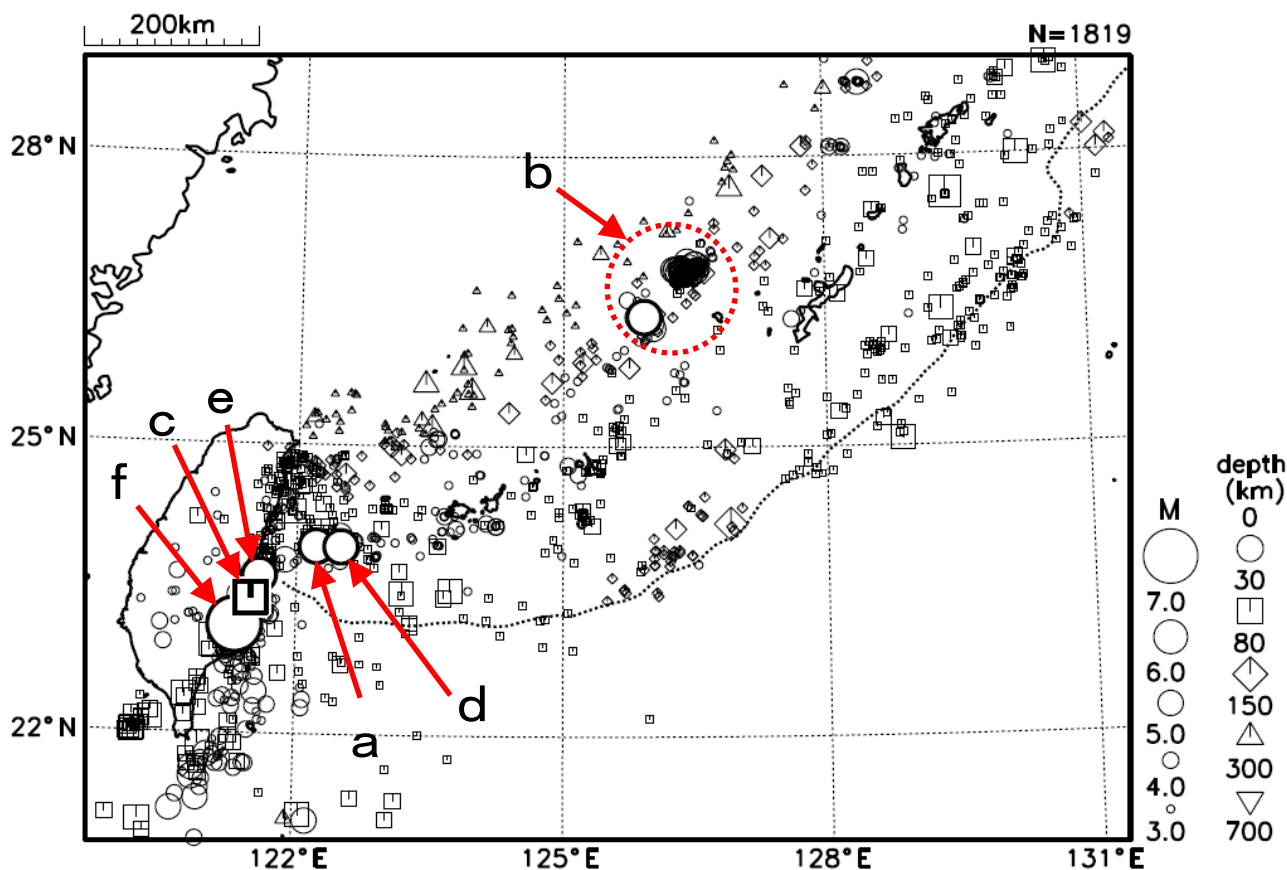


図10 沖縄地方の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

[概況]

2022年に沖縄地方で震度4以上を観測した地震はなかった（2021年は1回）。
2022年中の主な活動は次のとおりである。

1月3日18時46分に台湾付近の深さ27kmでM6.3の地震（図10中のa）が発生し、多良間島から与那国島にかけて震度2～1を観測した。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ火山で発生した大規模噴火に伴い、全国各地で潮位変化を観測した。

沖縄本島北西沖（図10中の領域b）では1月30日より地震活動が活発になり、2022年中に震度1以上を観測する地震が77回（震度3：2回、震度2：27回、震度1：48回）発生した。久米島の北西約50kmでは、3月17日及び6月3日にM5.9の地震（いずれも最大震度2）、3月30日にM5.5（最大震度3）が発生した。また、久米島の西約80kmでは、9月18日17時09分にM6.0の地震（最大震度2）、同日19時05分にM5.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震活動は沖縄トラフの活動で陸のプレート内で発生した。

3月23日02時41分に台湾付近の深さ32km（CMT解による）でM6.6の地震（図10中のc）

が発生し、伊良部島から与那国島にかけて震度2～1を観測した。

5月9日15時23分に与那国島近海の深さ19kmでM6.6の地震（図10中のd）が発生し、沖縄県与那国町で震度3を観測したほか、宮古島から与那国島にかけて震度2～1を観測した。

6月20日10時05分に台湾付近の深さ14km（CMT解による）でM6.4の地震（国内で震度1以上を観測した震度観測点はなし、図10中のe）が発生した。

9月18日15時44分に台湾付近の深さ3kmでM7.3の地震（図10中のf）が発生し、八重山地方で震度1を観測した。この地震に対し、気象庁は同日15時49分に宮古島・八重山地方に津波注意報を発表した。なお、この地震による津波は観測されなかった。この地震の震央周辺では、9月17日22時41分にM6.6の地震、同日23時45分にM6.0の地震が発生した（ともに国内で震度1以上を観測した震度観測点はなし）。

○その他の地域の地震活動

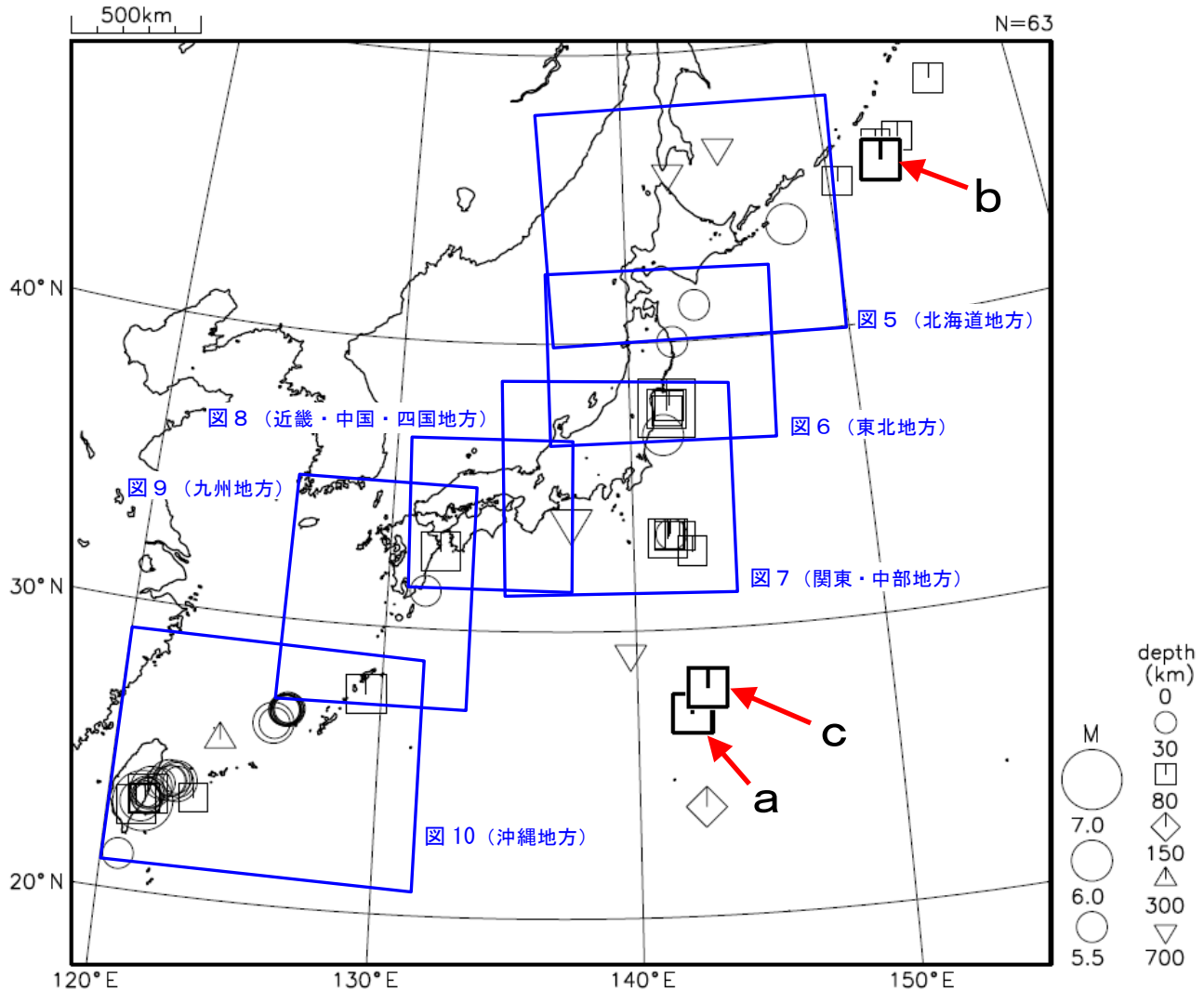


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、 $M \geq 5.5$ ）

[概況]

2022年に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は19回（2021年は20回）であった。2022年中に図5～10の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

1月4日06時08分に父島近海の深さ63km（CMT解による）で $M6.1$ の地震（図11中のa）が発生した。この地震により、東京都小笠原村母島で震度5強を観測したほか、小笠原村父島で震度を観測した。この地震により長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

4月24日10時35分に千島列島で $M6.2$ の地震（国内で震度1以上を観測した震度観測点はなし、図11中のb）が発生した。

6月21日16時14分に父島近海の深さ11km（CMT解による）で $M6.1$ の地震（図11中のc）が発生し、東京都小笠原村（父島、母島）で震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

○日本国内で津波を伴った地震

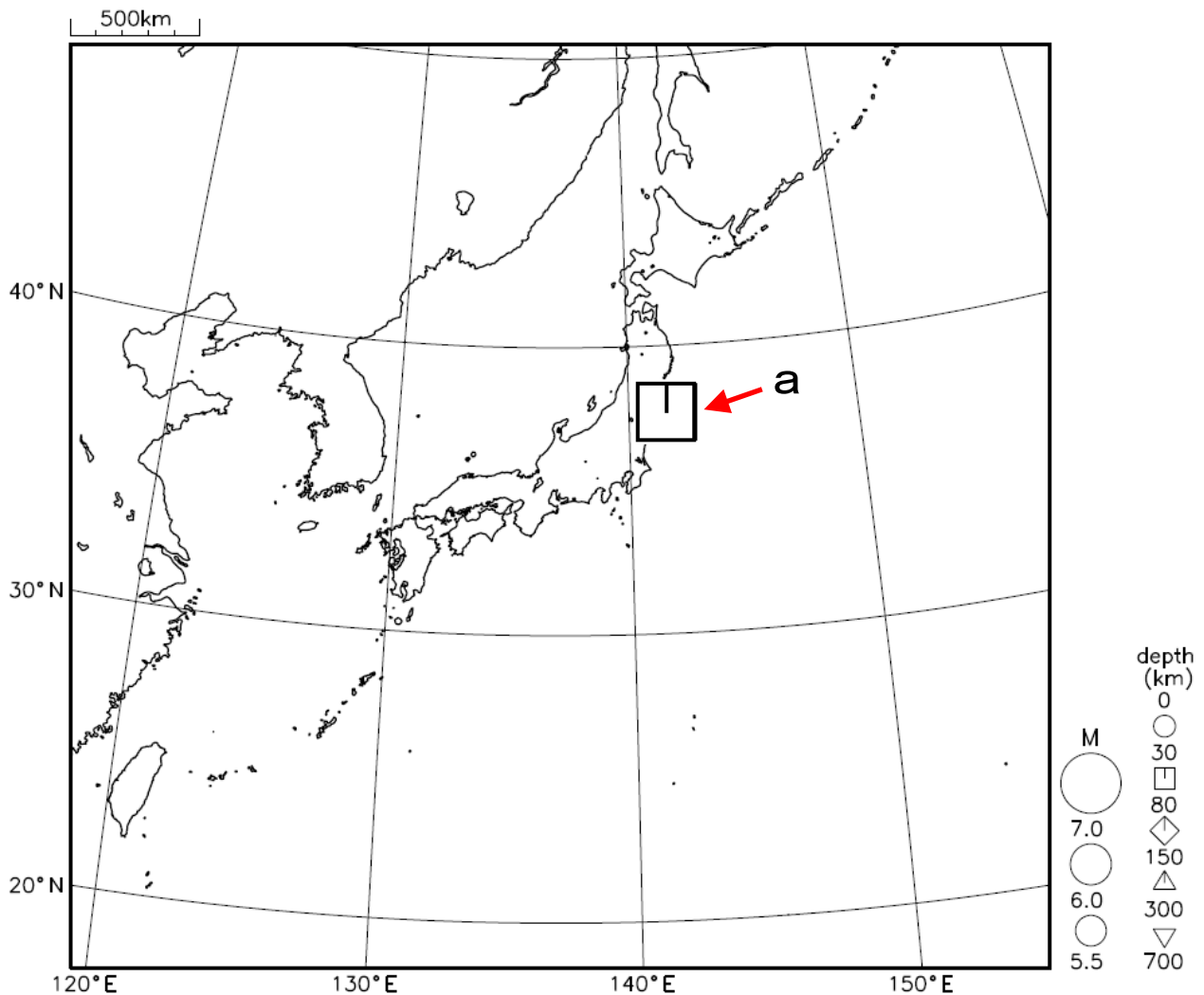


図12 日本周辺で発生した津波を伴った地震の震央分布図（2022年1月1日～12月31日、M≥5.5）

[概況]

2022年に日本国内及びその周辺で発生し津波を伴った地震は1回（2021年は1回）であった。また、海外で発生した地震による津波は日本では観測されなかった。

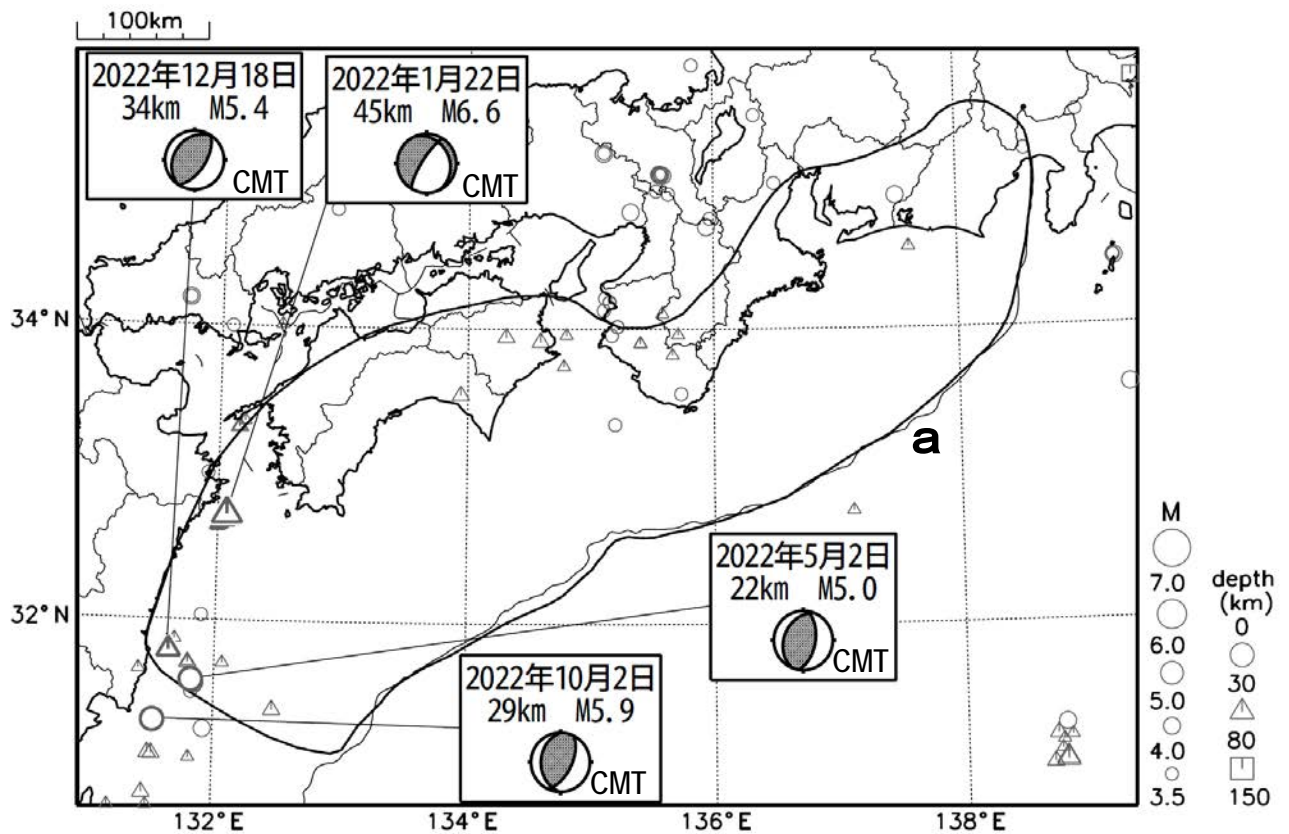
3月16日23時36分に福島県沖の深さ57kmでM7.4の地震（図12中のa）が発生し、宮城県及び福島県で震度6強を観測したほか、北海道から中国地方にかけて震度6弱～1を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、宮城県の石巻港^{※1}で31cm、仙台港^{※2}で0.2m、福島県の相馬^{※2}で0.2mの津波を観測するなど、青森県から茨城県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

1月15日13時頃（日本時間）にトンガ諸島付近のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山で噴火が発生した。この噴火により、鹿児島県の奄美市小湊で134cm、岩手県の久慈港^{※1}で107cmの潮位変化を観測したほか、太平洋側を中心に日本国内の多数の潮位観測点で潮位変化を観測した。

※1：国土交通省港湾局の観測点

※2：巨大津波観測計による

●令和4年（2022年）の南海トラフ沿いの地震活動



震央分布図（2022年1月1日～12月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.5$ ）

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域（領域 a 内）およびその周辺で発生した M5.0 以上の地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【M5.0 以上の地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
1/22	01:08	日向灘	45	6.6	5強	フィリピン海プレート内部
5/2	16:08	日向灘	22	5.0	3	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
10/2	00:02	大隅半島東方沖	29	5.9	5弱	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
12/18	03:06	日向灘	34	5.4	4	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界

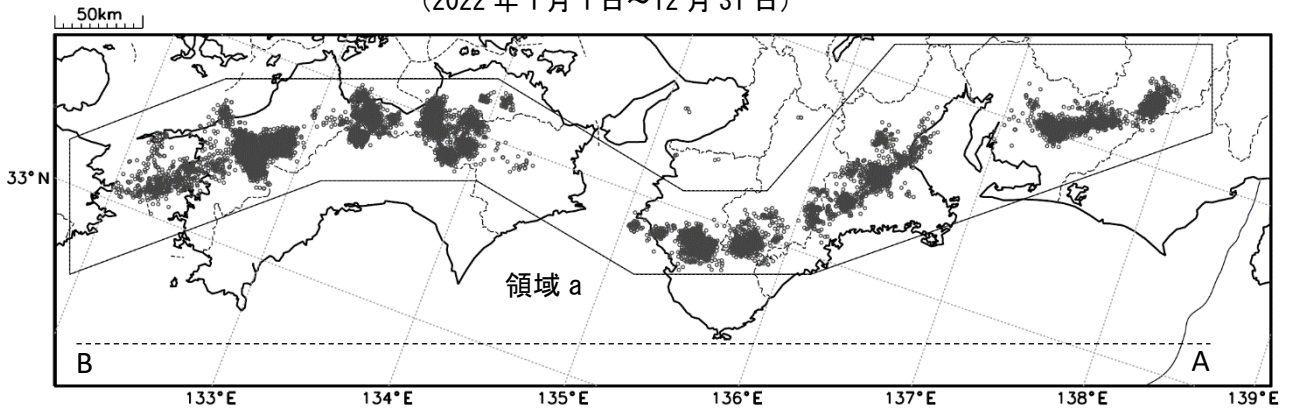
※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

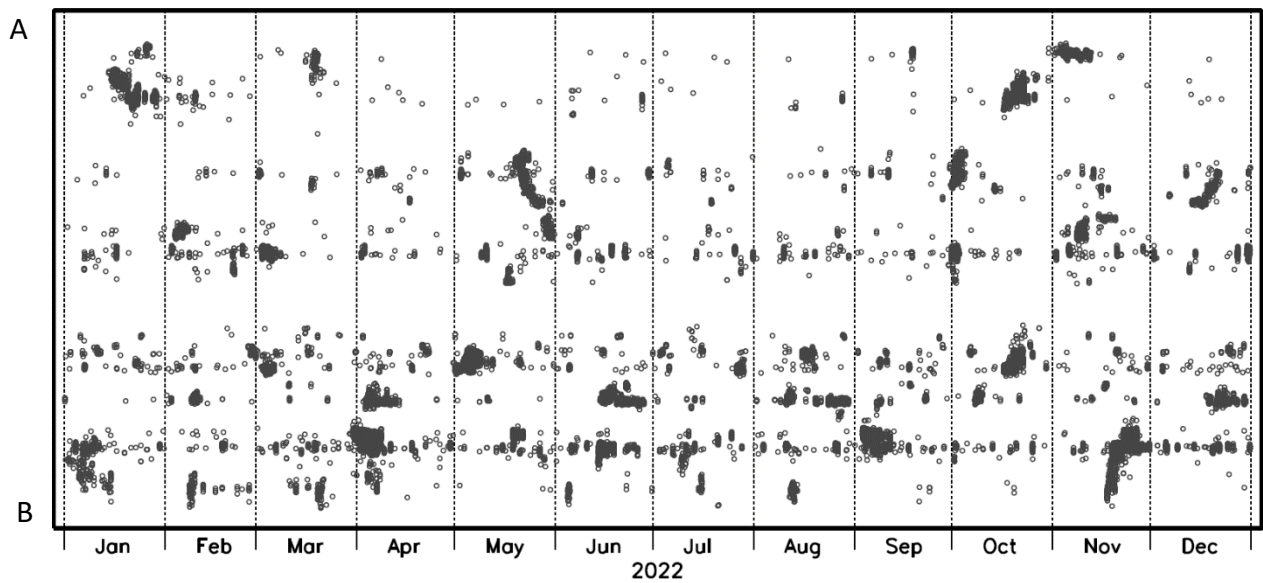
○深部低周波地震（微動）活動の全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図

（2022年1月1日～12月31日）



領域 a 内の深部低周波地震（微動）の時空間分布図（A-B 投影）



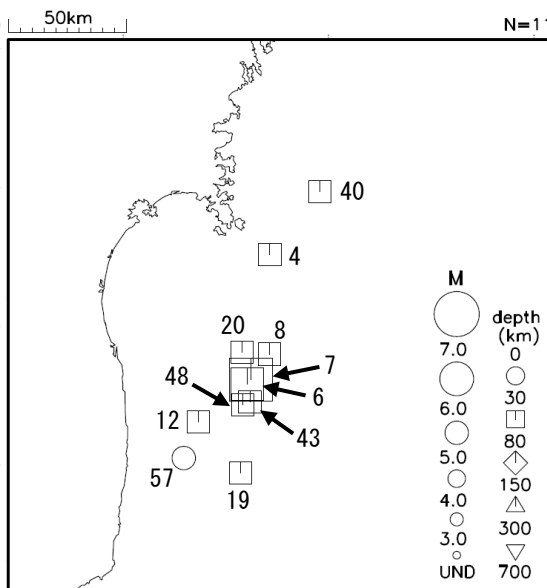
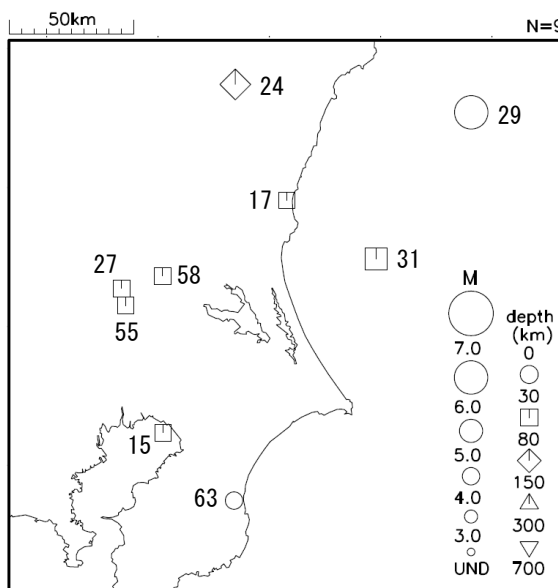
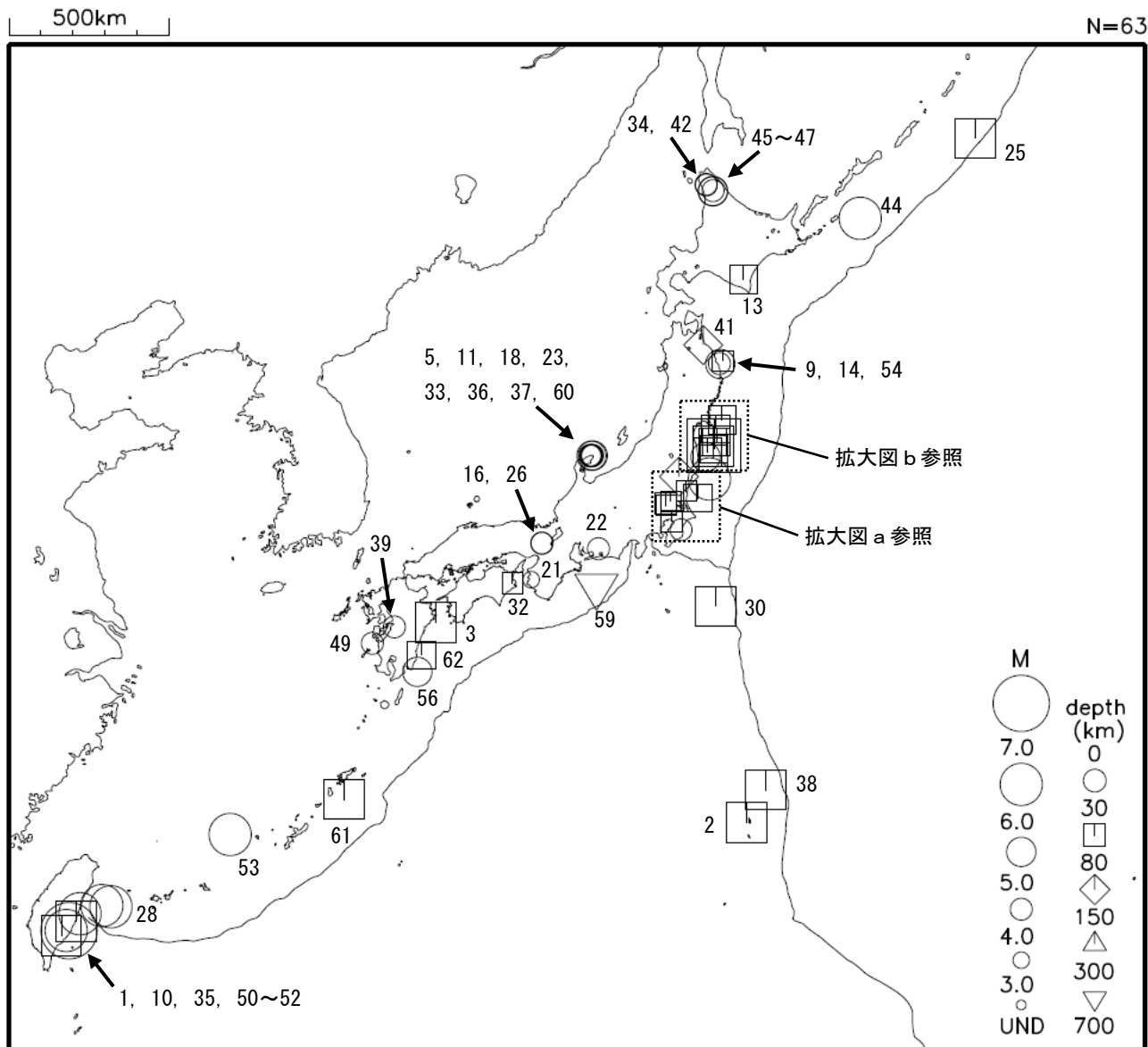
主な深部低周波地震（微動）活動

番号	活動場所	活動の期間
(1)	四国西部	12月28日～1月17日
(2)	東海	1月14日～2月2日
(3)	紀伊半島中部、紀伊半島西部	2月2日～2月11日
(4)	四国西部	2月8日～2月10日
(5)	紀伊半島西部	3月1日～3月8日
(6)	四国西部	3月13日～3月24日
(7)	東海	3月17日～3月21日
(8)	四国中部、四国西部	3月29日～4月13日
(9)	四国東部	4月30日～5月11日
(10)	紀伊半島北部、紀伊半島中部	5月18日～5月31日
(11)	四国西部	6月4日～6月5日
(12)	四国西部	6月13日～6月19日

(13)	四国西部	7月7日～7月13日
(14)	四国西部	7月14日～7月16日
(15)	四国東部	7月25日～7月30日
(16)	四国西部	8月8日～8月14日
(17)	四国東部	8月15日～8月20日
(18)	四国中部	8月23日～8月30日
(19)	四国中部、四国西部	9月1日～9月13日
(20)	紀伊半島西部	9月28日～10月3日
(21)	紀伊半島北部	9月30日～10月5日
(22)	東海	10月14日～10月26日
(23)	四国東部	10月16日～10月23日
(24)	東海	11月1日～11月12日
(25)	紀伊半島中部	11月8日～11月11日
(26)	四国西部	11月16日～11月30日
(27)	紀伊半島北部	12月12日～12月22日
(28)	紀伊半島西部	12月30日～12月31日

深部低周波地震（微動）の活動期間は「南海トラフ地震関連解説情報について」による。

●令和4年（2022年）の日本及びその周辺で発生した主な地震



掲載基準

- ・マグニチュード 6.0 以上
- ・被害を伴った
- ・震度 4 以上を観測した
- ・津波を観測した

拡大図 a

拡大図 b

図1 令和4年（2022年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

表1 図1中の「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

No.	震源時				震央地名	震源要素(注1)(注2)						M	H	S	T	最大震度・被害状況など (注4)					
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)	M						Mw	(注3)			
						度	分	度	分												
1	1	3	18	46	台湾付近	23°	56.6'	122°	13.0'	27	6.3	6.2	M	.	.	.	2：沖縄県 石垣市新栄町* 与那国町祖納 など1県5地点				
2	1	4	06	08	父島近海	27°	3.9'	142°	6.8'	63*	6.1	5.8	M	.	S	.	5強：東京都 小笠原村母島 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報(警報)を発表				
3	1	22	01	08	日向灘	32°	42.9'	132°	4.3'	45	6.6	6.4	M	H	S	.	5強：大分県 大分市新春日町* 佐伯市蒲江蒲江浦 など2県8地点 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報(警報)を発表 被害：重傷3人、軽傷10人、住家一部破損2棟など(11月18 日現在)				
4	2	18	11	55	宮城県沖	38°	10.4'	141°	42.8'	52	5.3	5.2	.	.	S	.	4：宮城県 涌谷町新町裏 大崎市田尻* など1県4地点				
5	3	8	01	58	能登半島沖	37°	31.4'	137°	14.2'	14	4.8	4.7	.	.	S	.	4：石川県 珠洲市正院町* 緊急地震速報(警報)を発表				
6	3	16	23	34	福島県沖	37°	40.8'	141°	36.3'	57	6.1	—	M	.	S	.	5弱：宮城県 石巻市桃生町* 福島県 相馬市中村* 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報(警報)を発表				
7	3	16	23	36	福島県沖	37°	41.8'	141°	37.3'	57	7.4	7.3	M	H	S	T	6強：宮城県 登米市米山町* 登米市南方町* など2県7地点 長周期地震動階級4を観測 緊急地震速報(警報)を発表 宮城県及び福島県に津波注意報を発表 津波観測：宮城県石巻港で最大31cmなど、青森県から茨城県 にかけて津波を観測 被害：死者4人、重傷28人、軽傷219人、住家全壊217棟、半 壊4,556棟、一部破損52,162棟など(11月18日現在)				
8	3	17	00	52	福島県沖	37°	47.6'	141°	42.8'	57	5.5	—	.	.	S	.	4：宮城県 涌谷町新町裏 宮城美里町木間塚* など2県13地点 長周期地震動階級1を観測				
9	3	18	23	25	岩手県沖	39°	59.4'	142°	0.2'	18	5.6	5.3	.	H	S	.	5強：岩手県 野田村野田* 緊急地震速報(警報)を発表 被害：住家一部破損1棟など(3月28日現在)				
10	3	23	02	41	台湾付近	23°	23.9'	121°	29.5'	32*	6.6	6.7	M	.	.	.	2：沖縄県 石垣市平久保 与那国町祖納 など1県4地点				
11	3	23	09	23	石川県能登地方	37°	30.9'	137°	17.9'	14	4.3	—	.	.	S	.	4：石川県 珠洲市正院町* 緊急地震速報(警報)を発表				
12	3	25	12	08	福島県沖	37°	32.1'	141°	22.4'	52	5.2	5.3	.	.	S	.	4：福島県 大熊町大川原* 双葉町両竹* 浪江町幾世橋 浦河町潮見				
13	3	27	08	15	日高地方東部	42°	19.1'	143°	3.6'	53	5.1	5.1	.	.	S	.	4：北海道 浦河町潮見				
14	3	30	00	18	岩手県沖	40°	0.2'	141°	58.4'	17	4.9	—	.	.	S	.	4：岩手県 宮古市田老* 普代村銅屋*				
15	3	31	20	52	東京湾	35°	37.3'	140°	1.9'	73	4.7	4.8	.	.	S	.	4：千葉県 千葉花見川区花島町*				
16	3	31	23	34	京都府南部	35°	3.0'	135°	33.5'	13	4.4	—	.	.	S	.	4：京都府 京都伏見区醍醐* 亀岡市安町				
17	4	2	16	27	茨城県北部	36°	27.6'	140°	34.7'	56	4.4	—	.	.	S	.	4：茨城県 東海村東海*				
18	4	4	10	26	能登半島沖	37°	31.0'	137°	13.5'	14	4.3	—	.	.	S	.	4：石川県 珠洲市正院町*				
19	4	4	19	29	福島県沖	37°	20.6'	141°	34.5'	44	5.4	5.4	.	.	S	.	4：福島県 いわき市三和町 大熊町大川原*				
20	4	6	00	03	福島県沖	37°	48.0'	141°	34.9'	53	5.2	5.0	.	.	S	.	4：宮城県 角田市角田*				
21	4	6	17	14	和歌山県北部	34°	0.9'	135°	12.9'	6	3.6	—	.	.	S	.	4：和歌山県 湯浅町青木*				
22	4	7	09	30	愛知県東部	34°	53.7'	137°	29.9'	11	4.7	—	.	.	S	.	4：愛知県 新城市栗本 新城市長篠* など1県5地点				
23	4	8	22	04	石川県能登地方	37°	30.6'	137°	16.9'	13	4.2	—	.	.	S	.	4：石川県 珠洲市正院町*				
24	4	19	08	16	茨城県北部	36°	52.6'	140°	20.8'	93	5.4	5.3	.	.	S	.	5弱：茨城県 城里町小勝*				
25	4	24	10	35	千島列島	45°	28.5'	152°	41.4'	30	6.2	—	M	.	.	.	国内で震度1以上を観測した地点なし				
26	5	2	22	21	京都府南部	35°	2.7'	135°	34.0'	13	4.4	—	.	.	S	.	4：京都府 亀岡市安町				
27	5	5	18	42	茨城県南部	36°	8.4'	139°	50.6'	52	4.8	4.8	.	.	S	.	4：茨城県 筑西市舟生 栃木県 宇都宮市明保野町 など3県11地点				
28	5	9	15	23	与那国島近海	23°	56.5'	122°	29.7'	19	6.6	6.3	M	.	.	.	3：沖縄県 与那国町久部良 与那国町役場* 緊急地震速報(警報)を発表				
29	5	22	12	24	茨城県沖	36°	46.4'	141°	24.2'	5	6.0	5.4	M	H	S	.	5弱：福島県 いわき市小名浜 いわき市平梅本* 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報(警報)を発表 被害：住家一部破損1棟など(5月30日現在)				
30	5	23	00	17	八丈島東方沖	33°	11.1'	141°	25.5'	10*	6.1	6.0	M	.	.	.	1：東京都 八丈町三根 八丈町富士グランド* 青ヶ島村				
31	5	29	15	55	茨城県沖	36°	14.8'	140°	58.5'	44	5.3	5.3	.	.	S	.	4：茨城県 ひたちなか市南軒台* 東海村東海* など1県5地点				
32	6	17	00	51	徳島県南部	33°	54.7'	134°	35.3'	45	4.9	5.0	.	.	S	.	4：徳島県 阿南市山口町*				
33	6	19	15	08	石川県能登地方	37°	30.9'	137°	16.5'	13	5.4	5.1	.	H	S	.	6弱：石川県 珠洲市正院町* 長周期地震動階級1を観測 緊急地震速報(警報)を発表 被害：軽傷7人、住家一部破損62棟など(11月18日現在) (注5)				
34	6	20	09	18	宗谷地方北部	45°	3.1'	141°	51.3'	10	4.4	—	.	.	S	.	4：北海道 天塩町川口* 豊富町西6条* 幌延町宮園町*				
35	6	20	10	05	台湾付近	23°	38.1'	121°	35.0'	14*	6.4	6.0	M	.	.	.	国内で震度1以上を観測した地点なし				
36	6	20	10	31	石川県能登地方	37°	31.3'	137°	19.3'	14	5.0	4.9	.	H	S	.	5強：石川県 珠洲市正院町* 緊急地震速報(警報)を発表				
37	6	20	14	50	石川県能登地方	37°	31.5'	137°	18.8'	14	4.3	—	.	.	S	.	4：石川県 珠洲市正院町*				
38	6	21	16	14	父島近海	27°	56.9'	142°	44.3'	11*	6.1	5.9	M	.	.	.	2：東京都 小笠原村父島三日月山				
39	6	26	21	44	熊本県熊本地方	32°	32.4'	130°	41.1'	9	4.7	4.6	.	.	S	.	5弱：熊本県 熊本美里町永富*				
40	7	6	05	10	宮城県沖	38°	24.7'	141°	57.2'	63	5.4	5.3	.	.	S	.	4：岩手県 住田町世田米* 北上市相去町* など2県23地点				
41	7	22	12	01	青森県三八上北地方	40°	33.0'	141°	25.0'	86	5.3	5.2	.	.	S	.	4：青森県 階上町道仏*				
42	8	4	01	41	宗谷地方北部	45°	2.2'	141°	52.2'	7	4.1	—	.	.	S	.	4：北海道 幌延町宮園町*				
43	8	4	09	48	福島県沖	37°	36.7'	141°	37.1'	57	5.6	5.4	.	.	S	.	4：宮城県 丸森町鳥屋* 石巻市桃生町* など2県19地点				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

No.	震源時				震央地名	震源要素（注1）（注2）					M	H	S	T	最大震度・被害状況など （注4）						
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)						M	Mw	（注3）			
						度	分	度	分									M	H	S	T
44	8	7	22	40	北海道東方沖	43°	43.8'	147°	44.0'	ごく浅い	6.0	—	・	・	S	・	3：北海道 浜中町茶内* 標茶町塘路* など1道11地点				
45	8	11	00	35	上川地方北部	44°	51.2'	142°	6.8'	ごく浅い	5.2	4.9	・	・	S	・	5弱：北海道 上川中川町中川* 5強：北海道 上川中川町中川* 緊急地震速報（警報）を発表 被害：住家一部破損2棟（11月18日現在）（注6）				
46	8	11	00	53	上川地方北部	44°	50.9'	142°	6.7'	5	5.4	5.1	・	・	S	・	4：北海道 上川中川町中川*				
47	8	11	02	14	上川地方北部	44°	52.0'	142°	7.2'	6	4.6	4.5	・	・	S	・	4：宮城県 石巻市桃生町* 福島県 相馬市中村* など2県4地点				
48	8	18	14	46	福島県沖	37°	36.1'	141°	35.1'	56	5.2	5.1	・	・	S	・	4：鹿児島県 長島町指江* 長島町伊唐島* 日本国内で震度1以上を観測した地点なし				
49	8	26	08	48	天草灘	32°	2.4'	129°	59.3'	12	4.5	—	・	・	S	・	日本国内で震度1以上を観測した地点なし				
50	9	17	22	41	台湾付近	23°	6.9'	121°	13.8'	—	6.6	6.5	M	・	・	・	日本国内で震度1以上を観測した地点なし				
51	9	17	23	45	台湾付近	22°	57.3'	121°	6.4'	—	6.0	5.5	M	・	・	・	1：沖縄県 石垣市平久保 石垣市新栄町* など1県7地点 宮古島・八重山地方に津波注意報を発表				
52	9	18	15	44	台湾付近	23°	7.2'	121°	19.1'	3	7.3	7.0	M	・	・	・	2：沖縄県 久米島町謝名堂 久米島町仲泊* 久米島町比嘉*				
53	9	18	17	09	沖縄本島北西沖	26°	20.6'	125°	55.2'	8	6.0	5.9	M	・	・	・	4：青森県 階上町道仏*				
54	9	20	09	06	岩手県沖	40°	4.2'	142°	5.6'	48	4.4	—	・	・	S	・	4：栃木県 宇都宮市明保野町 栃木市旭町 など2県7地点				
55	9	30	14	58	茨城県南部	36°	4.7'	139°	51.8'	47	4.4	—	・	・	S	・	5弱：宮崎県 日南市南郷町南町* 長周期地震動階級2を観測 緊急地震速報（警報）を発表				
56	10	2	00	02	大隅半島東方沖	31°	18.7'	131°	31.3'	29	5.9	5.8	・	・	S	・	5弱：福島県 楡葉町北田* 5強：茨城県 城里町小勝* 被害：軽傷1人（11月16日現在）				
57	10	21	15	19	福島県沖	37°	23.9'	141°	18.3'	29	5.0	4.9	・	・	S	・	4：福島県 双葉町長塚* 浪江町幾世橋 茨城県 つくばみらい市福田*				
58	11	9	17	40	茨城県南部	36°	11.1'	140°	1.6'	51	4.9	4.8	・	H	S	・	4：石川県 珠洲市正院町* 緊急地震速報（警報）を発表				
59	11	14	17	08	三重県南東沖	33°	50.4'	137°	25.4'	362	6.4	6.1	M	・	S	・	4：鹿児島県 瀬戸内町請島*				
60	11	14	22	27	石川県能登地方	37°	31.1'	137°	15.5'	12	4.2	—	・	・	S	・	4：宮崎県 宮崎市霧島 宮崎市松橋* など1県5地点				
61	12	13	23	25	奄美大島近海	27°	36.0'	129°	24.8'	18*	6.0	5.6	M	・	S	・	4：千葉県 長南町総合グラウンド 長南町長南*				
62	12	18	03	06	日向灘	31°	47.3'	131°	38.0'	34	5.4	5.6	・	・	S	・					
63	12	19	00	02	千葉県北東部	35°	22.7'	140°	20.7'	27	4.1	—	・	・	S	・					

（注1）震源要素は再調査後、修正することがある。

（注2）深さに*が付いている地震は、CMT解の深さを用いている。

（注3）MHSTの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注4）最大震度の観測点名にある*印は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注5）石川県能登地方の地震については、6月19日15時08分の地震及び同日10時31分の地震による被害を6月19日15時08分の地震の欄のみに記載した。

（注6）上川地方北部の地震については、8月11日00時35分の地震及び同日00時53分の地震による被害を8月11日00時53分の地震の欄のみに記載した。

●令和4年（2022年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県別	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	150	48	25	4	1	1	0	0	0	229
青森県	71	35	8	3	1	0	0	0	0	118
岩手県	160	57	15	3	0	2	0	0	0	237
宮城県	213	77	17	6	1	0	0	1	0	315
秋田県	37	9	3	0	1	0	0	0	0	50
山形県	49	11	5	0	0	1	0	0	0	66
福島県	212	79	35	8	3	0	0	1	0	338
茨城県	127	59	21	4	2	1	0	0	0	214
栃木県	81	39	12	4	1	0	0	0	0	137
群馬県	66	18	8	4	0	0	0	0	0	96
埼玉県	57	28	10	2	0	0	0	0	0	97
千葉県	84	50	12	3	0	0	0	0	0	149
東京都	110	36	9	1	0	1	0	0	0	157
神奈川県	48	22	6	1	0	0	0	0	0	77
新潟県	40	14	4	0	1	0	0	0	0	59
富山県	16	1	3	0	0	0	0	0	0	20
石川県	134	41	19	6	0	1	1	0	0	202
福井県	26	3	1	0	0	0	0	0	0	30
山梨県	15	13	0	1	0	0	0	0	0	29
長野県	62	14	2	1	0	0	0	0	0	79
岐阜県	42	7	2	0	0	0	0	0	0	51
静岡県	48	10	3	1	0	0	0	0	0	62
愛知県	13	2	1	1	0	0	0	0	0	17
三重県	12	14	2	0	0	0	0	0	0	28
滋賀県	16	8	1	0	0	0	0	0	0	25
京都府	27	12	5	2	0	0	0	0	0	46
大阪府	26	11	6	0	0	0	0	0	0	43
兵庫県	23	7	8	0	0	0	0	0	0	38
奈良県	20	11	0	0	0	0	0	0	0	31
和歌山県	52	23	5	1	0	0	0	0	0	81
鳥取県	13	5	3	0	0	0	0	0	0	21
島根県	18	7	1	0	0	0	0	0	0	26
岡山県	10	5	2	0	0	0	0	0	0	17
広島県	18	3	0	1	0	0	0	0	0	22
徳島県	14	2	3	1	0	0	0	0	0	20
香川県	11	1	3	0	0	0	0	0	0	15
愛媛県	32	10	1	1	0	0	0	0	0	44
高知県	28	5	3	0	1	0	0	0	0	37
山口県	13	3	1	1	0	0	0	0	0	18
福岡県	13	5	1	1	0	0	0	0	0	20
佐賀県	6	2	1	1	0	0	0	0	0	10
長崎県	19	8	2	0	0	0	0	0	0	29
熊本県	42	14	7	0	2	0	0	0	0	65
大分県	47	15	7	0	0	1	0	0	0	70
宮崎県	64	24	5	1	1	1	0	0	0	96
鹿児島県	127	29	14	3	0	0	0	0	0	173
沖縄県	98	48	7	0	0	0	0	0	0	153
合計	1282	475	156	36	7	6	1	1	0	1964

●令和4年（2022年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点（令和4年11月24日現在）について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

地方	観測点	震度							合計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱			
石狩・渡島	石狩市花川	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	石狩市聚富	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	札幌中央区北2条	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	江別市高砂町	6	2	0	0	0	0	0	0	8	
	千歳市北栄	10	3	1	0	0	0	0	0	14	
	新千歳空港	13	3	1	0	0	0	0	0	17	
	恵庭市漁平	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	八雲町上の湯	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	函館市尾礼部町	5	2	0	0	0	0	0	0	7	
	函館市美原	10	1	0	0	0	0	0	0	11	
	七飯町桜町	9	1	0	0	0	0	0	0	10	
	渡島森町御幸町	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	渡島松前町福山	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	渡島松前町清部	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	知内町小谷石	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	檜山・後志	檜山江差町姥神	1	1	0	0	0	0	0	0	2
		せたな町北檜山区豊岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽市勝納町	7	0	0	0	0	0	0	0	7
		積丹町日司町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		余市町朝日町	3	0	0	0	0	0	0	0	3
倶知安町南1条		2	1	0	0	0	0	0	0	3	
島牧村江ノ島		3	1	0	0	0	0	0	0	4	
寿都町新栄		2	1	1	0	0	0	0	0	4	
岩内町高台		3	2	0	0	0	0	0	0	5	
奥尻町松江		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
空知・上川	北竜町竜西	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	芦別市旭町	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	滝川市大町	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	夕張市若菜	5	0	0	0	0	0	0	0	5	
	岩見沢市5条	4	1	0	0	0	0	0	0	5	
	美瑛市西5条	5	1	0	0	0	0	0	0	6	
	士別市朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	士別市東6条	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	名寄市大通	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	旭川市宮前1条	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	上川地方上川町越路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	富良野市若松町	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	上富良野町大町	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
南富良野町幾寅	2	0	0	0	0	0	0	0	2		
留萌・宗谷	羽幌町南3条	4	2	0	0	0	0	0	0	6	
	羽幌町焼尻	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	初山別村有明	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	留萌市大町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市恵北	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	稚内市開運	5	1	0	0	0	0	0	0	6	
	宗谷枝幸町岬町	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	宗谷枝幸町本町	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	礼文町上泊崎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	利尻富士町鬼脇	3	1	0	0	0	0	0	0	4	

地方	観測点	震度							合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		
網走・胆振	網走市台町	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	美幌町東3条	3	3	0	0	0	0	0	0	6
	斜里町本町	2	2	0	0	0	0	0	0	4
	北見市公園町	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	北見市留辺築町上町	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	北見市常呂町東浜	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	紋別市南が丘町	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	遠軽町丸瀬布金湧山	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	雄武町雄武	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	胆振伊達市梅本	8	1	0	0	0	0	0	0	9
	室蘭市山手町	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	苫小牧市末広町	14	2	0	0	0	0	0	0	16
	登別市鉾山	8	0	0	0	0	0	0	0	8
	白老町大町	8	2	0	0	0	0	0	0	10
	厚真町鹿沼	12	6	2	0	0	0	0	0	20
	日高・十勝	平取町仁世宇	4	0	0	0	0	0	0	0
新ひだか町静内山手町		11	9	3	0	0	0	0	0	23
新ひだか町静内御園		6	5	0	0	0	0	0	0	11
浦河町野深		14	7	1	0	0	0	0	0	22
浦河町潮見		18	6	6	1	0	0	0	0	31
えりも町本町		4	2	0	0	0	0	0	0	6
足寄町上蝶渡		9	2	0	0	0	0	0	0	11
帯広市東4条		12	5	1	0	0	0	0	0	18
十勝清水町南4条		15	1	1	0	0	0	0	0	17
幕別町忠類明和		7	2	0	0	0	0	0	0	9
本別町北2丁目		14	6	0	0	0	0	0	0	20
広尾町並木通		14	9	1	0	0	0	0	0	24
広尾町白樺通		10	8	1	0	0	0	0	0	19
釧路・根室		弟子屈町美里	3	2	0	0	0	0	0	0
	釧路市幸町	13	3	1	0	0	0	0	0	17
	釧路市音別町尺別	9	3	0	0	0	0	0	0	12
	厚岸町尾幌	11	2	1	0	0	0	0	0	14
	浜中町湯沸	9	4	0	0	0	0	0	0	13
	中標津町養老牛	7	4	0	0	0	0	0	0	11
	標津町古多糠	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	羅臼町春日	5	0	0	0	0	0	0	0	5
	別海町常盤	31	4	3	0	0	0	0	0	38
	根室市弥栄	4	2	0	0	0	0	0	0	6
根室市豊里	3	1	0	0	0	0	0	0	4	

東北地方

県	観測点	震度									合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
青森県	青森市花園	11	3	1	0	0	0	0	0	0	15	
	五所川原市栄町	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4	
	五所川原市太田	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	平内町小湊	2	9	2	0	0	0	0	0	0	13	
	弘前市和田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	弘前市弥生	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	藤ヶ沢町舞戸町鳴戸	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	
	深浦町長慶平	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	深浦町深浦岡町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	八戸市島守	16	2	1	0	0	0	0	0	0	19	
	八戸市湊町	40	13	4	1	0	0	0	0	0	58	
	七戸町北天間館	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	六ヶ所村尾駈	13	5	1	0	0	0	0	0	0	19	
	六ヶ所村出戸	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12	
	五戸町古館	38	14	3	1	0	0	0	0	0	56	
	むつ市金曲	12	9	1	0	0	0	0	0	0	22	
	むつ市大畑町奥薬研	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
	東通村砂子又蒲谷地	16	8	2	0	0	0	0	0	0	26	
	岩手県	宮古市鍛ヶ崎	27	7	2	1	0	0	0	0	0	37
		宮古市長沢	16	4	0	1	0	0	0	0	0	21
久慈市川崎町		28	5	1	2	0	0	0	0	0	36	
久慈市枝成沢		39	8	1	2	0	0	0	0	0	50	
山田町八幡町		32	8	0	1	0	0	0	0	0	41	
田野畑村田野畑		14	2	3	0	0	0	0	0	0	19	
岩手洋野町種市		21	6	0	1	0	0	0	0	0	28	
大船渡市大船渡町		78	21	2	0	1	0	0	0	0	102	
大船渡市猪川町		50	14	1	0	1	0	0	0	0	66	
釜石市只越町		54	10	1	1	0	0	0	0	0	66	
盛岡市山王町		35	11	2	1	0	0	0	0	0	49	
二戸市福岡		19	2	1	1	0	0	0	0	0	23	
雫石町千刈田		21	3	0	1	0	0	0	0	0	25	
雫石町西根上駒木野		9	1	0	1	0	0	0	0	0	11	
葛巻町葛巻元木		27	6	0	1	0	0	0	0	0	34	
八幡平市大更		24	4	1	1	0	0	0	0	0	30	
花巻市大迫町		35	9	0	1	0	0	0	0	0	45	
北上市柳原町		37	7	2	1	0	0	0	0	0	47	
一関市大東町		65	12	2	0	1	0	0	0	0	80	
奥州市水沢大鐘町		27	6	1	0	1	0	0	0	0	35	
宮城県	気仙沼市赤岩	73	20	4	0	1	0	0	0	0	98	
	気仙沼市本吉町西川内	23	1	1	1	0	0	0	0	0	26	
	涌谷町新町裏	48	34	6	4	0	0	1	0	0	93	
	栗原市栗駒	64	20	3	0	0	1	0	0	0	88	
	登米市中田町	100	21	6	2	0	1	0	0	0	130	
	南三陸町志津川	17	3	1	1	0	0	0	0	0	22	
	大崎市古川三日町	58	25	6	2	0	0	1	0	0	92	
	大崎市古川大崎	50	15	3	2	0	1	0	0	0	71	
	仙台空港	59	19	5	1	0	1	0	0	0	85	
	柴田町船岡	91	18	4	1	0	1	0	0	0	115	
	丸森町上滝	58	19	4	0	0	1	0	0	0	82	
	仙台青葉区大倉	62	13	3	0	0	1	0	0	0	79	
	仙台宮城野区五輪	49	13	3	1	0	1	0	0	0	67	
	石巻市泉町	60	11	4	0	0	1	0	0	0	76	
	石巻市大冨	23	7	1	0	1	0	0	0	0	32	
	松島町高城	75	24	5	3	0	1	0	0	0	108	

県	観測点	震度									合計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	
秋田県	能代市緑町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	能代市常盤山谷	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	男鹿市男鹿中	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	五城目町西磯ノ目	2	2	0	1	0	0	0	0	0	5
	秋田市山王	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	秋田市雄和女米木	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6
	由利本荘市石脇	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	大館市比内町味噌内	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	北秋田市花園町	7	1	1	0	0	0	0	0	0	9
	横手市雄物川町今宿	10	2	0	1	0	0	0	0	0	13
	湯沢市沖鶴	10	2	0	1	0	0	0	0	0	13
	秋田美郷町六郷東根	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	仙北市角館町中菅沢	2	4	0	1	0	0	0	0	0	7
	山形県	鶴岡市馬場町	3	1	0	1	0	0	0	0	0
鶴岡市温海川		7	2	0	1	0	0	0	0	0	10
酒田市飛鳥		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
酒田市亀ヶ崎		8	2	0	1	0	0	0	0	0	11
遊佐町遊佐		6	2	1	1	0	0	0	0	0	10
遊佐町小原田		0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
新庄市東谷地田町		11	3	1	1	0	0	0	0	0	16
山形市金山町中田		2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
山形市緑町		10	2	0	1	0	0	0	0	0	13
河北町谷地		20	7	1	0	1	0	0	0	0	29
米沢市駅前		18	5	0	1	0	0	0	0	0	24
米沢市アルカディア		35	4	3	1	0	0	0	0	0	43
山形小国町岩井沢		10	4	0	1	0	0	0	0	0	15
白鷹町黒鴨		11	3	0	1	0	0	0	0	0	15
福島県	福島市松木町	56	14	6	2	0	1	0	0	0	79
	郡山市朝日	62	19	6	1	0	1	0	0	0	89
	白河市郭内	44	22	1	0	1	0	0	0	0	68
	大玉村南小屋	45	17	3	1	0	1	0	0	0	67
	棚倉町棚倉中居野	78	22	7	0	0	1	0	0	0	108
	古殿町松川横川	38	8	1	2	0	0	0	0	0	49
	田村市船引町	143	47	12	1	0	0	1	0	0	204
	いわき市小名浜	32	20	3	0	2	0	0	0	0	57
	いわき市三和町	81	22	15	3	0	1	0	0	0	122
	川内村下川内	114	31	6	1	0	1	0	0	0	153
	浪江町幾世橋	115	43	8	7	0	0	1	0	0	174
	南相馬市原町区三島町	90	25	5	1	0	0	1	0	0	122
	南相馬市鹿島区柝蓬	71	19	3	1	0	1	0	0	0	95
	会津若松市材木町	11	4	0	1	0	0	0	0	0	16
西会津町野沢	9	2	0	1	0	0	0	0	0	12	
猪苗代町城南	22	6	2	1	0	0	0	0	0	31	
柳津町大成沢	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
南会津町田島	16	2	0	1	0	0	0	0	0	19	

関東地方

Table with columns for Prefecture (都県), Observation Point (観測点), and震度 (震度) from 1 to 7, plus a total count (合計). Rows list various locations across different prefectures like Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, and Kanagawa.

Table with columns for Prefecture (都県), Observation Point (観測点), and震度 (震度) from 1 to 7, plus a total count (合計). Rows list various locations in Tokyo and Saitama.

注)

- 「桐生市織姫町」 令和4年2月24日12時まで
「桐生市美原町」 令和4年2月24日12時から

中部地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
新潟県	糸魚川市一の宮	1	4	0	0	0	0	0	0	0	5	
	上越市中ノ俣	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10	
	上越市大手町	13	2	3	0	0	0	0	0	0	18	
	長岡市幸町	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
	小千谷市城内	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	出雲崎町米田	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9	
	魚沼市下折立	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	南魚沼市六日町	18	7	0	0	1	0	0	0	0	26	
	村上市塩町	3	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
	佐渡市村松乙	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
	粟島浦村笹畑	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	阿賀野市畑江	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	胎内市新和町	5	0	2	0	0	0	0	0	0	7	
	新潟空港	3	4	0	1	0	0	0	0	0	8	
	新潟中央区美咲町	5	3	0	1	0	0	0	0	0	9	
	新潟秋葉区程島	2	2	0	1	0	0	0	0	0	5	
	新潟西蒲区役所	8	1	1	0	0	0	0	0	0	10	
	佐渡市相川金山	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	佐渡市相川三町目	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5	
	富山県	富山市石坂	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
		富山市八尾町福島	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
		魚津市歌遊堂	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
		立山町吉峰	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
		富山朝日町道下	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
		高岡市伏木	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
		小矢部市泉町	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8
砺波市天池		5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
石川県		七尾市本府中町	12	4	2	0	0	0	0	0	0	18
		輪島市船倉島	12	4	1	0	0	0	0	0	0	17
	輪島市風至町	18	8	1	1	0	0	0	0	0	28	
	珠洲市三崎町	37	14	6	2	0	0	0	0	0	59	
	羽咋市柳田町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	志賀町富来領家町	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	
	能登町宇出津	14	5	2	1	0	0	0	0	0	22	
	金沢市西念	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	小松市小馬出町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	加賀市直下町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	津幡町加賀爪	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
福井県	福井市豊島	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	勝山市旭町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	越前市高瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	福井坂井市三国町陣ヶ岡	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	敦賀市松栄町	12	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
山梨県	甲府市飯田	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11	
	身延町大磯小磯	8	0	1	0	0	0	0	0	0	9	
	甲州市塩山下於曾	9	0	1	0	0	0	0	0	0	10	
	大月市大月	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	
	上野原市四方津	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
	富士河口湖町船津	19	4	1	0	0	0	0	0	0	24	
長野県	長野市箱清水	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	長野市松代	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	大町市役所	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	
	山ノ内町平穂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	松本市沢村	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	上田市築地	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
	諏訪市湖岸通り	11	2	1	0	0	0	0	0	0	14	
	佐久市下小田切	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	軽井沢町追分	11	0	1	0	0	0	0	0	0	12	
	安曇野市穂高支所	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	筑北村坂井	4	1	1	0	0	0	0	0	0	6	
	飯田市高羽町	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	
	伊那市高遠町荊口	6	3	0	0	0	0	0	0	0	9	
	辰野町中央	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	飯島町飯島	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	
	秦草村梨久保	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
岐阜県	高山市丹生川町森部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高山市相生町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	飛騨市神岡町殿	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	下呂市森	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	中津川市かやの木町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	美濃加茂市太田町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	白川町黒川	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	岐阜市加納三之丸	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	揖斐川町三輪	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	岐阜山県市谷合運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	郡上市八幡町島谷	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	静岡県	熱海市網代	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
		伊東市大原	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
		下田市加増野	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		南伊豆町石廊崎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		伊豆市中伊豆グラウンド	22	4	1	0	0	0	0	0	0	27
		三島市東本町	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6
		富士宮市弓沢町	15	2	1	0	0	0	0	0	0	18
		富士市富士総合運動公園	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		御殿場市萩原	10	0	1	0	0	0	0	0	0	11
		島田市川根町家山	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
島田市旗指 ^{注)}		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島田市元島田 ^{注)}		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
静岡駿河区曲金		2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
静岡清水区千歳町		2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
牧之原市鬼女新田		0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
掛川市篠場		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
袋井市新屋		1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
愛知県	御前崎市御前崎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	浜松中区高丘東	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
	浜松北区三ヶ日町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	浜松北区滝沢町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	豊橋市向山	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	新城市乗本	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	
	新城市作手清岳 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	田原市石神町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	田原市福江町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	名古屋千種区日和町	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	岡崎市若宮町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	一宮市千秋	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
	豊田市小坂本町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	豊田市大洞町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	
	西尾市一色町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	中部国際空港	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	常滑市新開町 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	常滑市飛香台 ^{注)}	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
	南知多町豊浜	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
愛西市稲葉町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4		
三重県	四日市市日永	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
	鈴鹿市西条	5	6	0	0	0	0	0	0	0	11	
	津市島崎町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	津市片田薬王寺町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	松阪市上川町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	伊賀市緑ヶ丘本町	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	尾鷲市南陽町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
	三重御浜町寺谷総合公園	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	三重紀北町十須	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	伊勢市矢持町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
志摩市志摩町和具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

注)

- 「島田市旗指」 令和4年2月9日12時まで
- 「島田市元島田」 令和4年2月9日12時から
- 「新城市作手清岳」 令和4年3月25日12時から
- 「常滑市新開町」 令和4年2月25日12時まで
- 「常滑市飛香台」 令和4年2月25日12時から

近畿地方

府県	観測点	震度							合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		
滋賀県	彦根市城町	5	1	0	0	0	0	0	0	6
	大津市御陵町	5	2	0	0	0	0	0	0	7
	大津市南小松	7	2	0	0	0	0	0	0	9
	近江八幡市桜宮町	9	2	0	0	0	0	0	0	11
	甲賀市水口町	5	1	0	0	0	0	0	0	6
東近江市君ヶ畑町	5	0	0	0	0	0	0	0	5	
京都府	福知山市内記	3	1	0	0	0	0	0	0	4
	舞鶴市下福井	3	2	0	0	0	0	0	0	5
	京丹後市弥栄町吉沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	京都中京区西ノ京	10	6	3	0	0	0	0	0	19
	宇治市宇治琵琶	10	7	2	0	0	0	0	0	19
大阪府	亀岡市安町	19	7	4	2	0	0	0	0	32
	京丹波町坂原	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	大阪中央区大手前	5	2	0	0	0	0	0	0	7
	大阪国際空港	9	2	0	0	0	0	0	0	11
	高槻市桃園町	8	7	2	0	0	0	0	0	17
箕面市箕面	5	6	0	0	0	0	0	0	11	
岸和田市岸城町	6	1	0	0	0	0	0	0	7	
富田林市本町	7	0	0	0	0	0	0	0	7	
関西国際空港	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
大阪堺市中区深井清水町	10	2	0	0	0	0	0	0	12	

府県	観測点	震度							合計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱			
兵庫県	豊岡市桜町	8	2	0	0	0	0	0	0	10	
	兵庫香美町香住区三川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	朝来市和田山町枚田	6	2	1	0	0	0	0	0	9	
	神戸中央区脇浜	4	4	0	0	0	0	0	0	8	
	明石市中崎	7	0	0	0	0	0	0	0	7	
	西宮市宮前町	7	3	1	0	0	0	0	0	11	
	加古川市加古川町	9	1	0	0	0	0	0	0	10	
	三木市細川町	9	1	0	0	0	0	0	0	10	
	三田市下深田	5	5	0	0	0	0	0	0	10	
	加西市下万願寺町	4	0	0	0	0	0	0	0	4	
	丹波篠山市北新町	6	5	1	0	0	0	0	0	12	
	加東市社	6	2	0	0	0	0	0	0	8	
	姫路市神子岡前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相生市旭	5	1	0	0	0	0	0	0	6	
	宍粟市山崎町中広瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	洲本市物部	10	2	0	0	0	0	0	0	12	
	南あわじ市福良	6	1	0	0	0	0	0	0	7	
奈良県	淡路市長澤	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	淡路市富島	7	0	0	0	0	0	0	0	7	
	奈良市西紀寺町	7	1	0	0	0	0	0	0	8	
	桜井市初瀬	10	3	0	0	0	0	0	0	13	
	平群町鳴川	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	大淀町検垣本	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	天川村洞川	11	0	0	0	0	0	0	0	11	
	和歌山県	和歌山市男野芝丁	13	7	0	0	0	0	0	0	20
		有田市箕島	6	4	1	0	0	0	0	0	11
		御坊市蘭	18	3	0	0	0	0	0	0	21
高野町高野山中学校		3	0	0	0	0	0	0	0	3	
みなべ町土井		8	1	0	0	0	0	0	0	9	
紀の川市粉河		5	4	0	0	0	0	0	0	9	
田辺市中辺路町近露		6	2	0	0	0	0	0	0	8	
新宮市新宮		6	0	0	0	0	0	0	0	6	
和歌山県	白浜町消防本部	4	1	0	0	0	0	0	0	5	
	串本町潮岬	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	古座川町高池	7	1	0	0	0	0	0	0	8	

中国地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
鳥取県	鳥取市吉方	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	岩美町浦富	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	智頭町智頭	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	倉吉市岩倉長峯	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	米子市博労町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	境港市東本町	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	松江市西生馬町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
島根県	松江市西津田	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	出雲市今市町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	出雲市坂浦町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	雲南市大東町大東	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	浜田市大辻町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	益田市匹見町石谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	島根美郷町君谷	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	隠岐の島町西町	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	隠岐の島町山田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	津山市林田	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
岡山県	新見市新見	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	美作市尾谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	倉敷市新田	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	備前市伊部	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	赤磐市上市	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	浅口市天草公園	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	岡山北区桑田町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
広島県	岡山北区足守	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	広島三次市十日市中	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	庄原市西城町熊野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	北広島町都志見	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	北広島町有田	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	三原市円一町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	広島空港	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	福山市松永町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	広島中区上八丁堀	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	呉市宝町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
山口県	呉市音戸中学校	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	東広島市黒瀬町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	萩市土原	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	萩市見島宇津	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	下関市竹崎	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	下関市豊浦町川棚	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	宇部市野中	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	岩国市今津	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	田布施町下田布施	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	山口市前町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
山口県	防府市寿	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	下松市瀬戸	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

四国地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
徳島県	徳島市大和町	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	鳴門市撫養町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	吉野川市鴨島町	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	美馬市穴吹ふれスポ公園	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	美馬市脇町	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	徳島三好市池田町サラダ	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	阿南市富岡町	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	7
香川県	那賀町横石	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	高松空港	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	高松市伏石町	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	東かがわ市西村	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	土庄町瀬崎	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7
愛媛県	坂出市王越町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	観音寺市坂本町	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	多度津町家中	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	今治市南宝来町二丁目	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	新居浜市一宮町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
高知県	西条市丹原町鞍瀬	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	松山市北持田町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	宇和島市住吉町	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	9
	八幡浜市広瀬	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	大洲市豊茂	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	西予市野村町	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	愛媛鬼北町成川	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
高知県	室戸市吉良川町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	室戸市室戸岬町	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	安芸市西浜	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	高知市本町	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	高知市春野町芳原	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	須崎市山手町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	香美市土佐山田町宝町	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	香美市物部町神池	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	宿毛市片島	9	1	0	1	0	0	0	0	0	0	11
	土佐清水市有永	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
土佐清水市足摺岬	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
四万十町窪川中津川	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
黒潮町入野	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	

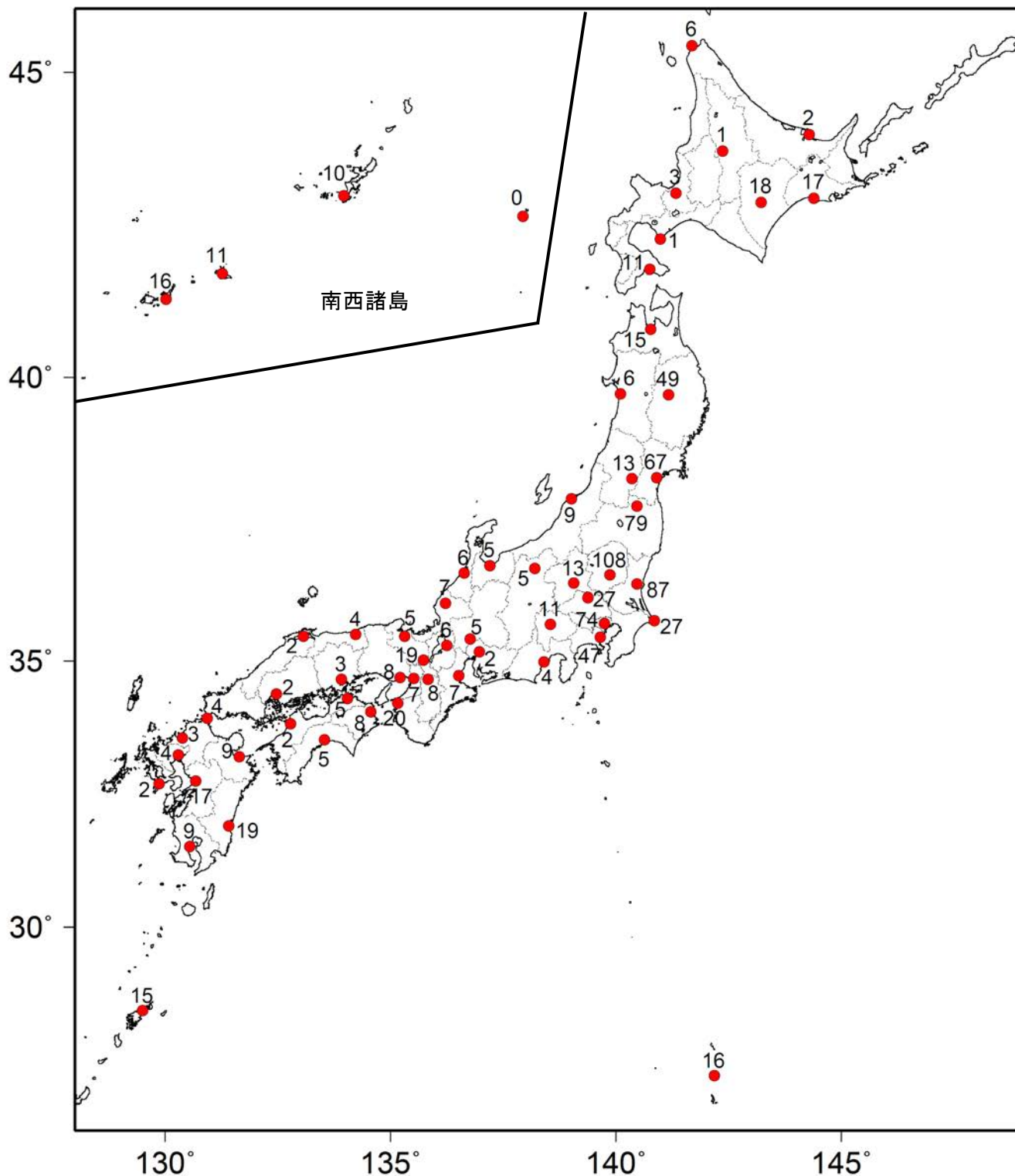
九州地方及び沖縄地方

県	観測点	震度							合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱		
福岡県	福岡空港	6	1	1	0	0	0	0	0	8
	福岡中央区大濠	2	0	1	0	0	0	0	0	3
	福岡早良区板屋	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	福津市手光	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	糸島市志摩初	3	0	1	0	0	0	0	0	4
	北九州八幡東区桃園	2	0	1	0	0	0	0	0	3
	苅田町若久	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	飯塚市川島	2	3	0	0	0	0	0	0	5
	福岡市上野	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	大牟田市笹林	3	0	1	0	0	0	0	0	4
	久留米市津福本町	5	3	0	1	0	0	0	0	9
	八女市黒木町北木屋	1	1	1	0	0	0	0	0	3
	筑前町下高場	3	2	1	0	0	0	0	0	6
	佐賀県	唐津市西城内	1	0	0	0	0	0	0	0
佐賀市駅前中央		2	1	1	0	0	0	0	0	4
太良町多良		2	1	0	0	0	0	0	0	3
長崎県	壱岐市不動山	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	佐世保市千原町	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	平戸市岩の上町	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	長崎市南山手	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	長崎市黒浜町	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	長崎市長浦町	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	諫早市東小路町	3	2	0	0	0	0	0	0	5
	雲仙市国見町	5	0	1	0	0	0	0	0	6
	雲仙市小浜町雲仙	9	3	1	0	0	0	0	0	13
	長崎対馬市厳原町東里	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎対馬市上県町銅所	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎対馬市美津島町鴨居瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	壱岐市芦辺町中野	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	五島市富江町繁敷	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五島市木場町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊本県	南阿蘇村中松	2	3	0	1	0	0	0	0	6
	八代市平山新町	6	5	1	1	0	0	0	0	13
	八代市泉町	2	2	2	0	0	0	0	0	6
	玉名市築地	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	宇城市松橋町	3	0	0	1	0	0	0	0	4
	熊本西区春日	8	6	2	1	0	0	0	0	17
	人吉市西間下町	3	2	1	1	0	0	0	0	7
	多良木町多良木	3	1	1	1	0	0	0	0	6
	芦北町芦北	5	5	1	1	0	0	0	0	12
	上天草市大矢野町	6	4	2	1	0	0	0	0	13
	天草市本町	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	天草市牛深町	5	1	1	0	0	0	0	0	7
	大分県	中津市上宮永	2	0	1	0	0	0	0	0
国東市国見町西方寺		2	0	0	1	0	0	0	0	3
国東市鶴川		6	1	0	1	0	0	0	0	8
大分市明野北		7	1	0	0	1	0	0	0	9
別府市鶴見		3	1	0	0	0	0	0	0	4
別府市天間		5	1	0	1	0	0	0	0	7
臼杵市乙見		5	0	0	1	0	0	0	0	6
佐伯市蒲江蒲江浦		36	12	3	0	0	1	0	0	52
佐伯市堅田		4	0	0	1	0	0	0	0	5
佐伯市蒲江猪串浦		8	3	0	0	0	0	0	0	11
豊後大野市三重町		8	3	0	1	0	0	0	0	12
日田市津江村合瀬		1	0	1	0	0	0	0	0	2
日田市三本松		2	0	1	0	0	0	0	0	3
玖珠町帆足	1	0	1	0	0	0	0	0	2	

県	観測点	震度							合計		
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱			
宮崎県	延岡市北方町末	10	1	0	1	0	0	0	0	12	
	延岡市天神小路	23	6	0	0	1	0	0	0	30	
	日向市亀崎	6	2	0	1	0	0	0	0	9	
	日向市大王谷運動公園	15	3	0	1	0	0	0	0	19	
	新富町上富田	6	2	1	2	0	0	0	0	11	
	宮崎都農町川北	3	1	0	1	0	0	0	0	5	
	高千穂町三田井	20	12	2	0	0	1	0	0	35	
	宮崎市霧島	13	3	0	3	0	0	0	0	19	
	日南市油津	5	3	2	1	0	0	0	0	11	
	日南市北郷町大藤	3	2	2	0	0	0	0	0	7	
	串間市祭留	3	3	1	0	0	0	0	0	7	
	都城市葛浦原	11	3	2	1	0	0	0	0	17	
	都城市高崎町江平	0	3	0	0	0	0	0	0	3	
	小林市真方	13	1	2	1	0	0	0	0	17	
	鹿児島県	鹿児島市東郡元	3	4	2	0	0	0	0	0	9
		鹿児島市下福元	7	2	0	0	0	0	0	0	9
		枕崎市高見町	10	2	0	0	0	0	0	0	12
阿久根市赤瀬川		4	2	0	0	0	0	0	0	6	
指宿市山川新生町		1	6	0	0	0	0	0	0	7	
薩摩川内市中郷		4	2	1	0	0	0	0	0	7	
さつま町宮之城屋地		2	2	1	0	0	0	0	0	5	
霧島市隼人町内山田		5	2	2	0	0	0	0	0	9	
鹿児島空港		3	2	2	0	0	0	0	0	7	
伊佐市大口山野		5	1	1	0	0	0	0	0	7	
鹿屋市新栄町		11	3	5	0	0	0	0	0	19	
錦江町田代麓		4	6	0	0	0	0	0	0	10	
志布志市志布志町志布志		4	5	1	0	0	0	0	0	10	
鹿児島十島村中之島徳之尾		10	0	0	0	0	0	0	0	10	
薩摩川内市下甕町青瀬		3	0	0	0	0	0	0	0	3	
西之表市住吉		1	2	0	0	0	0	0	0	3	
西之表市西之表		2	1	0	0	0	0	0	0	3	
南種子町中之下		2	0	0	0	0	0	0	0	2	
屋久島町小瀬田		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
屋久島町口永良部島池田		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
屋久島町平内		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
瀬戸内町西古見		6	2	0	0	0	0	0	0	8	
龍郷町屋入		1	1	0	0	0	0	0	0	2	
霧島町瀨川		7	1	1	0	0	0	0	0	9	
奄美市名瀬港町		11	3	1	0	0	0	0	0	15	
天城町当部		4	1	0	0	0	0	0	0	5	
和泊町国頭		3	2	0	0	0	0	0	0	5	
知名町瀬利党		7	2	1	0	0	0	0	0	10	
与論町妻屋		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
沖縄県		名護市宮里	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		名護市豊原	4	2	0	0	0	0	0	0	6
		国頭村奥	9	1	0	0	0	0	0	0	10
		粟国村浜	8	0	0	0	0	0	0	0	8
		伊平屋村我喜屋	2	0	0	0	0	0	0	0	2
		那覇市樋川	10	0	0	0	0	0	0	0	10
	那覇空港	11	0	0	0	0	0	0	0	11	
	読谷村座喜味	5	1	0	0	0	0	0	0	6	
	南城市玉城字玉城	8	1	0	0	0	0	0	0	9	
	久米島町山城	34	2	0	0	0	0	0	0	36	
	久米島町謝名堂	61	18	0	0	0	0	0	0	79	
	南大東村在所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南大東村池之沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	北大東村黄金山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	多良間村塩川	9	1	0	0	0	0	0	0	10	
	宮古島市平良下里	9	2	0	0	0	0	0	0	11	
	宮古島市城辺福北	18	2	0	0	0	0	0	0	20	
	宮古島市平良池間	9	2	0	0	0	0	0	0	11	
	宮古島市上野新里	3	2	0	0	0	0	0	0	5	
	宮古島市伊良部前里添	15	2	0	0	0	0	0	0	17	
	石垣市登野城	14	2	0	0	0	0	0	0	16	
	石垣市新川	8	1	0	0	0	0	0	0	9	
	石垣市平久保	10	4	0	0	0	0	0	0	14	
	与那国町祖納	5	6	0	0	0	0	0	0	11	
与那国町久部良	11	6	1	0	0	0	0	0	18		
竹富町大原	15	5	1	0	0	0	0	0	21		
竹富町黒島	15	3	0	0	0	0	0	0	18		
竹富町波照間	13	2	1	0	0	0	0	0	16		
竹富町上原小学校	11	3	0	0	0	0	0	0	14		

●令和4年（2022年）に主な観測点で震度1以上を観測した回数分布

（主な観測点：全国の主な気象官署（気象庁本庁、父島気象観測所、日本海海洋気象センター、管区气象台、沖縄气象台、地方气象台、測候所）で震度観測を行っている地点）



●過去10年間（2013年～2022年）の最大震度別の月別地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2013年1月	124	45	12	5	2	0	0	0	0	188
2月	171	62	26	4	0	2	0	0	0	265
3月	95	50	14	3	0	0	0	0	0	162
4月	183	62	18	6	1	1	1	0	0	272
5月	134	52	17	2	0	1	0	0	0	206
6月	108	56	9	6	0	0	0	0	0	179
7月	137	54	18	5	0	0	0	0	0	214
8月	133	56	16	3	0	1	0	0	0	209
9月	110	41	6	5	0	1	0	0	0	163
10月	97	50	13	5	0	0	0	0	0	165
11月	126	43	20	4	1	0	0	0	0	194
12月	106	41	18	4	1	0	0	0	0	170
計	1524	612	187	52	5	6	1	0	0	2387
2014年1月	92	50	8	2	0	0	0	0	0	152
2月	84	48	10	4	0	0	0	0	0	146
3月	101	48	8	1	0	1	0	0	0	159
4月	92	44	13	4	0	0	0	0	0	153
5月	125	45	15	1	1	0	0	0	0	187
6月	92	34	12	5	0	0	0	0	0	143
7月	118	46	9	5	2	0	0	0	0	180
8月	103	43	9	5	1	0	0	0	0	161
9月	141	37	11	5	2	0	0	0	0	196
10月	92	35	10	5	0	0	0	0	0	142
11月	177	67	16	5	1	0	1	0	0	267
12月	111	38	13	4	0	0	0	0	0	166
計	1328	535	134	46	7	1	1	0	0	2052
2015年1月	94	39	13	3	0	0	0	0	0	149
2月	100	42	8	3	0	2	0	0	0	155
3月	90	33	17	2	0	0	0	0	0	142
4月	85	38	8	2	0	0	0	0	0	133
5月	108	37	10	2	2	2	0	0	0	161
6月	107	38	10	4	1	0	0	0	0	160
7月	84	36	11	2	1	1	0	0	0	135
8月	97	41	23	4	0	0	0	0	0	165
9月	80	37	11	1	1	0	0	0	0	130
10月	106	46	12	5	0	0	0	0	0	169
11月	113	33	13	5	0	0	0	0	0	164
12月	110	54	13	1	0	0	0	0	0	178
計	1174	474	149	34	5	5	0	0	0	1841
2016年1月	115	35	13	2	2	0	0	0	0	167
2月	92	36	9	4	0	0	0	0	0	141
3月	74	29	10	2	0	0	0	0	0	115
4月	1800	889	335	100	10	5	3	2	2	3146
5月	417	183	54	9	1	0	0	0	0	664
6月	247	86	27	7	1	0	1	0	0	369
7月	174	71	33	5	1	0	0	0	0	284
8月	155	66	12	4	1	0	0	0	0	238
9月	125	57	24	4	1	0	0	0	0	211
10月	378	136	44	12	0	0	1	0	0	571
11月	237	114	19	6	1	0	0	0	0	377
12月	204	74	21	4	0	0	1	0	0	304
計	4018	1776	601	159	18	5	6	2	2	6587
2017年1月	98	42	9	4	0	0	0	0	0	153
2月	85	44	13	2	1	0	0	0	0	145
3月	99	44	12	2	0	0	0	0	0	157
4月	123	40	18	3	0	0	0	0	0	184
5月	114	42	6	2	0	0	0	0	0	164
6月	153	42	18	3	0	2	0	0	0	218
7月	115	48	9	2	2	1	0	0	0	177
8月	136	56	15	3	0	0	0	0	0	210
9月	118	52	13	4	0	1	0	0	0	188
10月	92	41	9	0	1	0	0	0	0	143
11月	95	34	11	4	0	0	0	0	0	144
12月	96	34	9	3	0	0	0	0	0	142
計	1324	519	142	32	4	4	0	0	0	2025

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
2018年1月	80	37	11	3	0	0	0	0	0	131
2月	72	24	8	3	0	0	0	0	0	107
3月	108	46	12	2	1	0	0	0	0	169
4月	111	48	14	6	1	1	0	0	0	181
5月	100	42	12	5	1	1	0	0	0	161
6月	127	49	17	5	1	0	1	0	0	200
7月	109	34	10	5	1	0	0	0	0	159
8月	89	29	11	2	0	0	0	0	0	131
9月	229	113	46	19	1	0	0	0	1	409
10月	106	51	16	10	1	0	0	0	0	184
11月	148	38	10	5	0	0	0	0	0	201
12月	100	33	11	2	0	0	0	0	0	146
計	1379	544	178	67	7	2	1	0	1	2179
2019年1月	100	48	4	4	1	0	1	0	0	158
2月	82	40	7	1	0	0	1	0	0	131
3月	93	30	10	5	0	0	0	0	0	138
4月	78	24	8	1	0	0	0	0	0	111
5月	78	30	10	4	2	0	0	0	0	124
6月	118	51	9	6	0	0	0	1	0	185
7月	84	32	13	1	0	0	0	0	0	130
8月	67	24	11	1	1	0	0	0	0	104
9月	72	24	9	0	0	0	0	0	0	105
10月	65	35	6	1	0	0	0	0	0	107
11月	79	34	12	3	0	0	0	0	0	128
12月	99	19	19	4	2	0	0	0	0	143
計	1015	391	118	31	6	0	2	1	0	1564
2020年1月	68	35	8	5	0	0	0	0	0	116
2月	68	26	5	4	0	0	0	0	0	103
3月	100	33	11	1	0	1	0	0	0	146
4月	140	46	16	6	0	0	0	0	0	208
5月	142	39	23	9	0	0	0	0	0	213
6月	81	33	6	6	1	0	0	0	0	127
7月	120	40	8	1	0	0	0	0	0	169
8月	71	41	7	0	0	0	0	0	0	119
9月	87	31	14	3	1	0	0	0	0	136
10月	85	24	9	0	0	0	0	0	0	118
11月	70	20	5	0	1	0	0	0	0	96
12月	106	44	7	3	3	0	0	0	0	163
計	1138	412	119	38	6	1	0	0	0	1714
2022年1月	108	43	14	0	0	2	0	0	0	167
2月	85	51	8	1	0	0	0	0	0	145
3月	172	71	19	8	1	1	0	1	0	273
4月	113	45	9	7	1	0	0	0	0	175
5月	97	31	17	3	1	0	0	0	0	149
6月	121	44	13	3	1	1	1	0	0	184
7月	89	35	9	2	0	0	0	0	0	135
8月	106	30	14	5	1	1	0	0	0	157
9月	102	35	13	2	0	0	0	0	0	152
10月	96	29	12	0	2	0	0	0	0	139
11月	104	23	17	2	0	1	0	0	0	147
12月	89	38	11	3	0	0	0	0	0	141
計	1282	475	156	36	7	6	1	1	0	1964

● 令和4年（2022年）に長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和4年（2022年）に長周期地震動階級[※]1以上を観測した地震は8回であった（令和3年は6回）。

表1 令和4年に長周期地震動階級1以上を観測した地震

No	震源時	震央地名	深さ (km)	M	最大 階級	最大の長周期地震動階級を 観測した地域（地点）
1	1月4日06時08分	父島近海	77	6.1	1	小笠原（小笠原村父島三日月山、小笠原村母島）
2	1月22日01時08分	日向灘	45	6.6	2	熊本県熊本（八代市平山新町） 熊本県球磨（人吉市西間下町、多良木町多良木） 大分県中部（大分市明野北） 大分県南部（佐伯市蒲江蒲江浦） 宮崎県北部平野部（延岡市天神小路） 宮崎県北部山沿い（高千穂町三田井）
3	3月16日23時34分	福島県沖	57	6.1	1	宮城県北部（涌谷町新町裏） 福島県浜通り（浪江町幾世橋）
4	3月16日23時36分	福島県沖	57	7.4	4	宮城県北部（涌谷町新町裏、登米市中田町、大崎市古川三日町）
5	3月17日00時52分	福島県沖	57	5.5	1	宮城県北部（涌谷町新町裏）
6	5月22日12時24分	茨城県沖	5	6.0	2	福島県浜通り（いわき市小名浜）
7	6月19日15時08分	石川県能登地方	13	5.4	1	石川県能登（珠洲市三崎町）
8	10月2日00時02分	大隅半島東方沖	29	5.9	2	宮崎県南部山沿い（都城市菖蒲原）

【注】震源要素は気象庁による。震源要素、震央地名は長周期地震動に関する観測情報^{※※}の発表時の値（速報値）とは異なる場合がある。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

※※長周期地震動に関する観測情報は、平成25年3月28日に試行での提供を開始し、平成31年3月19日に本運用へ移行した。長周期地震動に関する観測情報に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和元年12月号の付録10「長周期地震動に関する観測情報について」を参照のこと。

● 令和4年（2022年）の緊急地震速報の提供状況

令和4年に緊急地震速報（予報）を発表した回数は913回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した回数は15回であった（表1、表2参照）。

表1. 令和4年に緊急地震速報を発表した月別回数

年月	令和3年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	81	63	150	74	83	78	49	64	68	65	66	72	913
緊急地震速報（警報）	2	0	6	0	2	2	0	1	0	1	1	0	15

表2. 令和4年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間 (秒)
令和4年1月4日6時8分	父島近海	6.1	5強	5弱	13.3
令和4年1月22日1時8分	日向灘	6.6	5強	6弱	4.0
令和4年3月8日1時58分	能登半島沖	4.8	4	5弱	7.5
令和4年3月16日23時34分	福島県沖	6.1	5弱	5弱	15.9
令和4年3月16日23時36分	福島県沖	7.4	6強	6強	9.6
令和4年3月16日23時45分	福島県沖	4.8	3	5強	11.8
令和4年3月18日23時25分	岩手県沖	5.6	5強	5弱	5.1
令和4年3月23日9時23分	石川県能登地方	4.3	4	5弱	8.8
令和4年5月9日15時23分	与那国島近海	6.6	3	5弱	10.6
令和4年5月22日12時24分	茨城県沖	6.0	5弱	5弱	20.0
令和4年6月19日15時8分	石川県能登地方	5.4	6弱	6弱	8.6
令和4年6月20日10時31分	石川県能登地方	5.0	5強	5弱	8.8
令和4年8月11日0時53分	上川地方北部	5.4	5強	5弱	14.7
令和4年10月2日0時2分	大隅半島東方沖	5.9	5弱	5弱	4.5
令和4年11月14日22時27分	石川県能登地方	4.2	4	5弱	10.1

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

（震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大震度	予想最大震度
令和4年4月19日8時16分	茨城県北部	5.4	5弱	4
令和4年6月26日21時44分	熊本県熊本地方	4.7	5弱	4
令和4年8月11日0時35分	上川地方北部	5.2	5弱	4
令和4年10月21日15時19分	福島県沖	5.0	5弱	4
令和4年11月9日17時40分	茨城県南部	5.0	5強	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

● 令和4年（2022年）の日本の主な火山活動

【北海道地方】

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

アトサヌプリ（硫黄山）の噴気活動は低調に経過した。10月の現地調査では、各噴気孔や熊落し火口等の熱活動に特段の変化はなかった。

地震活動はアトサヌプリ西側を中心に時々まとまってみられ、4月26日にはアトサヌプリの北西約4kmでマグニチュード1.4の地震が、5月10日にはアトサヌプリの西側約5kmでマグニチュード1.5及び2.1の地震がそれぞれ発生し、弟子屈町サワチサップで震度1～2を観測した。なお、アトサヌプリ付近の浅部地震活動は低調に経過した。

GNSS連続観測では、2021年秋以降、アトサヌプリ西側の膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動が継続しており、2022年夏以降はやや増大傾向がみられている。8月のアトサヌプリ付近のGNSS繰り返し観測では、特段の変化は認められなかった。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

各火口の噴煙・噴気活動は低調に経過した。

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び現地調査では、2020年7月に噴気活動の活発化がみられた赤沼火口及び北西斜面06噴気孔列の熱活動低下を確認し、ポンマチネシリ96-1火口及び中マチネシリ火口では噴気活動及び地表面温度分布に特段の変化はなかった。

6月以降、ポンマチネシリ96-1火口付近浅部で振幅の小さな火山性地震が継続的に発生しており、一時的な増加も時々みられている。赤沼火口及び中マチネシリ火口付近浅部の火山性地震は少なく経過した。7月5日と8月26日には継続時間の短い振幅の小さな火山性微動が発生した。

全磁力連続観測では、2022年8月中旬からポンマチネシリ96-1火口近傍の地下の熱活動の高まりを示すと考えられる全磁力値の減少がみられている。

GNSS連続観測では、2022年8月頃から山体の浅部及び深部の膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動がみられているが、深部の膨張は10月以降鈍化している。

丸山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、第1～第3火口に噴気は認められず、第3火口内の弱い地熱域の地表面温度分布にも特段の変化はなかった。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

旭岳地獄谷爆裂火口の噴気活動は低調に経過した。

8月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、旭岳地獄谷爆裂火口内及び御鉢平カルデラ内の状況や地表面温度分布に特段の変化はなく、8月の現地調査では、旭岳地獄谷爆裂火口の多くの噴気孔で噴気温度100℃を超える状態（I-8噴気孔は200℃以上）が継続していた。

7月13日に旭岳地獄谷爆裂火口付近を震源とする振幅の小さな地震が一時的に増加したが、その他の期間の地震活動は低調に経過した。

8月の地獄谷爆裂火口付近のGNSS繰り返し観測では、特段の変化は認められなかった。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2火口の噴煙の高さは2021年春以降高い状態が続いており、火口縁上概ね600m以下で経過した。62-2火口に隣接する大正火口の噴煙及び振子沢噴気孔群の噴気の高さはいずれも概ね200m以下で経過した。

山麓の高感度監視カメラにより、4月27日から28日にかけて62-2火口の微弱な火映を観測したほか、6～9月にもごく微弱な発光現象を観測した。これらの現象は62-2火口内での高温ガス噴出や硫黄燃焼等によると考えられる。

7月の現地調査および無人航空機（ドローン）を用いた火口周辺調査では、62-2火口及び隣接する振子沢噴気孔群で高温火山ガス噴出や溶融硫黄流出を確認するなど、活発な熱活動が継続していた。

8月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、前十勝の北西側斜面上を北に向かって帯状に延びる地熱域が昨年引き続き認められたほか、西側斜面上の植物枯死域の山麓側への拡大を確認した。

火山性地震はやや少ない状態で経過した。震源は主に62-2火口付近のごく浅い所、旧噴火口付近及びグラウンド火口付近のごく浅い所から深さ1kmに分布した。1月25日にグラウンド火口付近でマグニチュード1.6の地震が2回、1月28日には旧噴火口付近でマグニチュード1.1の地震がそれぞれ発生し、聞き取り調査によると周辺で揺れを感じたとの報告はなかった。1月と9月には継続時間の短い振幅の小さな火山性微動が発生した。

62-2火口近傍に北海道大学が設置した前十勝

西傾斜計では、火山性微動や地震増加と同期して62-2火口方向が上下するわずかな傾斜変動が時々観測された。

GNSS連続観測では、2006年～2017年に観測された山体浅部の膨張を示す地殻変動は、2021年頃から収縮を示す変動に転じている。なお、山体深部の動きを示すと考えられる地殻変動は観測されていない。

利尻山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

8月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気は認められず、地形や植生にも特段の変化はなかった。

樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

山頂溶岩ドーム周辺の各火口及び噴気孔の噴気活動は低調に経過した。

9月及び10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）並びに6月の現地調査では、山頂溶岩ドーム周辺の噴気の状態や地表面温度分布に特段の変化はなく、高温状態が継続していた。

地震活動は概ね静穏に経過したが、1月下旬から3月中旬にかけて、山頂溶岩ドーム直下のごく浅い所から深さ0km付近で振幅の小さな地震がやや多く発生した。

GNSS連続観測では地殻変動に特段の変化はみられなかった。6月の山頂付近のGNSS繰り返し観測では、一部の基線で2010年以降見られている山頂溶岩ドーム付近の収縮を示すわずかな変化が引き続き観測された。

恵庭岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

1月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口に弱い噴気を確認し、地熱域の地表面温度分布に特段の変化はなかった。

倶多楽 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

各火口の噴気活動及び地震活動は低調に経過した。

1月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、各火口の噴気の状態及び地表面温度分布に特段の変化はなかった。10月及び12月の現地調査では、日和山山頂爆裂火口の噴気温度は130℃以上、笠山周辺では地中温度が95℃前後の状態が継続していた。大湯沼等の熱活動に特段の変化はなかった。

GNSS連続観測では、2017年頃から倶多楽周辺の地殻変動を示すと考えられる基線長の変化と

停滞を繰り返している。

有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

山頂火口原の噴気活動及び地震活動は低調に経過した。

1月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）、5月及び11月の現地調査では、山頂火口原、昭和新山及び西山西麓噴気孔群N-B火口の状況及び地表面温度分布に特段の変化はなかった。

GNSS連続観測では、山頂部を挟む基線で1977年噴火に伴う貫入岩体の熱収縮によると考えられる短縮の変化が引き続き認められている。

羊蹄山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気や地熱域は認められず、地形や植生にも特段の変化はなかった。

ニセコ [噴火予報（活火山であることに留意）]

9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気や地熱域は認められず、地形や植生にも特段の変化はなかった。

北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

山頂火口原の噴気活動及び地震活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び現地調査では、各火口の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

恵山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

恵山溶岩ドーム西側の爆裂火口の噴気活動及び地震活動は低調に経過し、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び11月の現地調査では、各火口の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

渡島大島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

10月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、寛保岳に噴気は認められず、寛保岳南東側内壁の弱い地熱域の地表面温度分布に特段の変化はなかった。

【東北地方】

岩木山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。
地震活動は低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。
10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、湯ノ沢上流、赤沢上流、赤倉沢上流、鳥ノ海火口周辺に噴気や地表面の異常は認められなかった。

八甲田山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。
地震活動は低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。
10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、これまでの観測と比較して、大岳、地獄沼周辺、酸ヶ湯沢上流の噴気や地表面の状況に特段の変化は認められなかった。

十和田 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。
地震活動は低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。
10月の上空からの観測（青森県の協力による）では、中湖周辺に噴気や湖面の異常は認められなかった。

秋田焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

国土交通省東北地方整備局の焼山監視カメラでは、湯沼で一時的に100mの高さの噴気を観測したが、噴気活動は概ね低調に経過した。
地震活動は低調に経過しているが、GNSS 連続観測及び干渉 SAR 解析では、2020年中頃から八幡平・秋田焼山周辺で膨張性の地盤変動がみられ、その変化は継続しているとみられる。
3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）及び8月の現地調査では、これまでの観測と比較して、^{さけびさわ}叫沢源頭部、湯沼付近、湯ノ沢上流、トキワ沢上流及び叫沢中流域の噴気や地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

八幡平 [噴火予報（活火山であることに留意）]

GNSS 連続観測及び干渉 SAR 解析では、2020年中頃から八幡平・秋田焼山周辺で膨張性の地盤変動がみられ、その変化は継続しているとみられる。
3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）及び8月の現地調査では、よんご沼南の噴気や地熱域の状況に特段の異常は認められなかった。

岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。
3月、4月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）及び6月（岩手県との合同）の現地調査では、大地獄谷、黒倉山の地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

山頂付近では火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移しており、3月と4月に山頂付近が震源と推定される低周波地震がそれぞれ2回発生した。

^{めだけ}女岳付近では地熱活動が継続的に認められ、国土交通省東北地方整備局の仙岩峠監視カメラでは、女岳で一時的に200mの高さの噴気を観測したが、噴気活動は概ね低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

3月、4月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）及び10月の現地調査では、女岳付近の噴気や地熱域の状況に大きな変化は認められなかった。

鳥海山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。
火山性地震は観測されず、地殻変動には特段の変化はなかった。

9月の現地調査では、それ以前の観測と同様、新山及びその周辺に噴気や地熱域はみられなかった。また、鳥海湖、鍋森、扇子森及びその周辺に地熱域や噴気は認められなかった。

栗駒山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

3月及び4月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊及び岩手県の協力による）、8月の現地調査（岩手県及び一関市との合同）では、ゼッタ沢上流、ゆげ山及び地獄釜の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。昭和湖周辺に噴気や地熱域は認められなかった。

蔵王山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

監視カメラでは、丸山沢噴気地帯で一時的に100mの高さの噴気を観測したが、噴気活動は概ね低調であった。国土交通省東北地方整備局の蔵王山御釜監視カメラ等では、御釜付近に噴気や地熱域は認められなかった。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）、6月（東北大学及び山形大学との合同）及び7月の現地調査では、丸山沢噴気地帯の噴気や地熱域の状況に大きな変化はみられなかった。また、御釜周辺、振子沢付近、秋川上流域付近に噴気や地熱域は認められなかった。

あづまやま 吾妻山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

5月頃から大穴火口浅部の緩やかな膨張と考えられる地殻変動が継続し、GNSS 連続観測の吾妻山周辺の長い基線の一部では、吾妻山の深部の膨張の可能性を示す変化が観測されていた。7月中旬頃から8月までは大穴火口付近で火山性地震がやや多い状態で経過し、火山性微動も観測したが、8月中旬から8月下旬頃以降は、吾妻山深部及び大穴火口浅部の膨張を示す地殻変動は概ね停滞した。11月から火山性地震が再び増加しているが、地殻変動に大きな変化はみられていない。

監視カメラでは、大穴火口で一時的に200mの高さの噴気を観測したが、噴気の高さは概ね100m以下で経過した。

熱映像データの解析では、9月頃から11月頃にかけて大穴火口周辺の一部の地熱域でわずかな拡大がみられた。

火山ガスの濃度比（SO₂/H₂S）は5月頃から上昇がみられ、8月下旬頃からやや低下したが、その後も静穏期と比較すると高い濃度比を維持した。11月に実施した火山ガス（SO₂）放出量観測では、1日あたり約30トンと少ない状態であった。

全磁力連続観測では5月以降、大穴火口周辺地下の温度上昇の可能性を示す全磁力値の変化が認められ、9月以降も弱まりながら継続している。10月に実施した全磁力繰り返し観測でも、連続観測の長期的な傾向と概ね一致した変化がみられた。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）、及び4月から9月にかけて行った現地調査では、大穴火口周辺の地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。2021年9月に確認された大穴火口内北側の陥没孔は、4月の現地調査で地熱や白色の噴気等が引き続き認められ、6月以降埋積が進んでいたが、7月以降は大きな変化は認められていない。

あだたらやま 安達太良山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山で

あることに留意）】

監視カメラでは、噴気は確認されなかった。

地震活動は低調に経過した。地殻変動には特段の変化はなかった。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）では、沼ノ平火口付近及び鉄山南斜面の地熱域の状況に特段の変化はなく、噴気は認められなかった。

ほんだいきん 磐梯山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

監視カメラでは、山体北側火口壁の噴気は80m以下で経過し、噴気活動は低調であった。

4月に火山性微動を1回観測した。火山性地震は11月からやや多い状態で経過し、11月に低周波地震も1回観測した。火山性地震は12月27日12時頃から更に増加し、12月28日の地震回数は780回（速報値）と、1998年に現在の基準で計数を開始して以降最多となったが、12月31日にかけて減少した。震源は、概ね山頂の北西2kmの深さ約1kmから2km付近と推定される。地殻変動には特段の変化はなかった。

3月の上空からの観測（陸上自衛隊東北方面隊の協力による）では、沼ノ平噴気地帯及び山体北側火口壁噴気地帯の噴気と地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

ぬまざわ 沼沢【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月に実施した現地調査では、沼沢湖周辺に噴気や地熱域は認められなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

なすだけ 那須岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。9月に実施した上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では、茶臼岳の西斜面（無間地獄）で、従来から観測されている弱い噴気を確認した。その他の場所からは、噴気は確認されなかった。

たかはらやま 高原山【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月に実施した上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では、新湯温泉の噴気地帯で地熱域は認められたものの噴気は認められず、前回の観測（2017年10月26日）と比較して、特段の変化は認められなかった。

なんたいきん 南体山【噴火予報（活火山であることに留意）】

9月に実施した上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では噴気や地熱域は見ら

れなかった。

にっこうしらねさん
日光白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。9月に実施した上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では、山頂周辺で噴気などの特段の異常は認められなかった。

くまつしらねさん しらねさん ゆがまふきん
草津白根山（白根山（湯釜付近））[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

湯釜付近では、2021年1月下旬から低調な状態で推移していた地震活動は2022年4月頃からさらに低下した状態で経過した。奥山田監視カメラ（湯釜の北約1.5km）では、湯釜北側噴気地帯の噴気は高さ200m以下で推移しており、特段の変化は認められない。湯釜浅部の膨張を示す明瞭な傾斜変動は認められなかった。全磁力観測で一部の観測点でみられていた火山活動の高まりの可能性も考えられる変化も、最近では停滞している。噴気や湯釜湖水の成分分析でも火山活動の高まりを示す変化はみられていない。これらのことから、火山活動はさらに低下し、11月頃から短期的には静穏な状況と考えられる。

5月から11月に実施した現地調査では、湯釜火口内北東側火口壁、湯釜火口北側及び北東側斜面の地熱域に特段の変化は認められなかった。

5月と11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、地熱域の分布に特段の変化はなかった。

くまつしらねさん もとしらねさん
草津白根山（本白根山）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

今期間噴気は観測されなかった。2018年12月以降、火山性地震は少ない状態で経過している。逢ノ峰付近を震源とする火山性地震は、2019年3月以降、時々発生している。火山性微動は観測されなかった。

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。5月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では地熱域や噴気は認められなかった。

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過した。

あさまやま
浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

浅間山では、9月中旬にBH型地震¹⁾が一時的にやや増加した。しかし、傾斜変動や噴煙活動などに特段の変化は認められず、火山活動は低下した状態で経過した。噴煙量及び火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ねやや少ない状態で経過し、深部からのマグマ上昇を示す地殻変動は観測さ

れなかった。

GNSS連続観測及び光波測距観測では、特段の変化は認められなかった。

5月と11月に実施した上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）や10月に実施した現地調査では、噴気孔の位置や地形等に変化は見られず、火口底や火口周辺に新たな噴出物の形跡は認められなかった。また、火口内の地表面温度に特段の変化はなかった。

にいがたやま
新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴煙活動及び地震活動は、低調に経過した。

4月に実施した上空からの観測（新潟県消防防災航空隊の協力による）では、弱い噴気や地熱域が認められたが、顕著な変化は認められなかった。9月に実施した現地調査では、山頂部東側斜面の噴気孔で噴気が高さ数十mまで上がり、前回観測（2021年9月）よりも噴気量の増加が認められた。また、山頂火口内東側の地熱域で、高さ数m程度の弱い噴気が認められた。

GNSS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

みょうこうさん
妙高山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

4月に実施した上空からの観測（新潟県消防防災航空隊の協力による）では、前回（2019年4月）の観測同様、火口原南側の地獄谷噴気地帯から噴気が上がっているのが確認された。その他の場所では噴気や地熱域は認められず、特段の変化はなかった。

みだかはら
弥陀ヶ原 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

弥陀ヶ原近傍の地震活動は低調で、火山活動による地殻変動も見られていないが、地獄谷では活発な熱活動が続いている。

10月に実施した現地調査では、2012年6月以降、噴気活動の活発化がみられる地獄谷で引き続き活発な噴気活動が継続していた。また、噴気地帯に対応する地熱域が引き続き確認されたが、その分布に大きな変化はなかった。

地殻変動には特段の変化はなかった。

やけどけ
焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

焼岳では、GNSS連続観測で山頂付近の緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いているなか、5月23日から6月上旬にかけて山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加した。このため、5月24日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げた。5

月24日や6月2日に北西山麓から実施した現地調査及び5月25日に実施した上空からの観測（長野県警察の協力による）では、山頂付近の状況に特段の変化は認められなかった。

その後、地震活動は低調に推移し、山頂付近の噴気の状況や地殻変動にも地震活動に伴う変化は認められず、火山活動は地震増加前の状態に戻ったことから、7月12日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げた。

8月に実施した現地調査では、北峰の噴気温度や北峰東斜面の地熱域の広がりには大きな変化は認められなかった。

ただし、GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張の可能性のある変化は継続しており、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられることから、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきている可能性がある。

のりくらだけ
乗鞍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

おんたけさん
御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2月23日、火山性地震の増加、および地獄谷側が隆起する地殻変動を伴う火山性微動を観測した。そのため、火山活動が高まったと判断し、同日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げた。2月25日に中部地方整備局と連携し実施した上空からの観測・調査では、火口周辺に新たな噴出物は認められず、噴火は発生していないとみられる。また、地獄谷周辺の噴気や地熱域の分布に特段の変化はなかった。

3月中旬以降、地震活動は低調に経過した。GNSS連続観測では、2月下旬以降、山体膨張を示すと考えられる変化が認められていたが、4月以降は停滞した。また、6月4日に実施した現地調査では、剣ヶ峰山頂付近の噴煙や火山ガスの状況に特段の変化は認められなかった。

このように、火山活動は静穏な状態に戻る傾向にあるため、6月23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げた。

その後、地震活動は低調に経過し、地殻変動も停滞しており、火山活動は静穏な状態に戻る傾向が続いている。9月に実施した現地調査でも特段の変化は認められなかった。

はくさん
白山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調だったが、12月31日に白山周辺でやや深部が震源とみられる地震が一時的に増加した。この活動に伴ってその他のデータに変化は認められなかった。白山では、これまでで一時的な地震の増加が時折発生しており、今回も同様の活動とみられる。

監視カメラでは噴気は観測されなかった。

ふじさん
富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は概ね低調に経過した。深さ15km付近を震源とする深部低周波地震は低調に経過した。監視カメラでは噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

はこねやま
箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調に経過した。大涌谷の火口や噴気孔及び温泉供給施設から引き続き噴気が勢いよく噴出していた。GNSS連続観測では、特段の変化はなかった。

いずとうぶかさんぐん
伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は概ね低調に経過し、火山性微動は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

いずおおしま
伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

現地調査や監視カメラによる観測では、三原山山頂火口内やその周辺、剣ヶ峰付近や三原山付近の噴気活動は低調で、地熱域にも特段の変化は認められなかった。2月25日に振幅の小さな火山性微動を1回観測した。その後、火山性微動は発生しておらず、地震活動は低調で、熱活動及び地殻変動にも異常は見られなかった。

3月28日から29日にかけて伊豆大島北部を震源とする火山性地震が、10月29日に伊豆大島の西方沖を震源とする火山性地震がそれぞれ増加したが、どちらの活動においても熱活動は低調で、火山性微動の発生はなかった。

長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しているが、これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられる。約1～3年周期で膨張と収縮を繰り返す地殻変動は、2022年2月頃から見られていた収縮の傾向が2022年10月頃から膨張に転じている。

新島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。1月に実施した現地調査では特段の変化は認められなかった。

神津島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

三宅島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過した。しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、長期的には地下へマグマが供給されていると考えられる。また、2019年4月頃からみられていた、山体浅部の膨張を示すと考えられるGNSSの基線長の伸びは、2022年に入り鈍化している。

定期的実施された現地調査では、山頂火口内の主火口内及びその周辺で引き続き地熱域が認められたが、火口内の状況に特段の変化は認められなかった。

八丈島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されなかった。

青ヶ島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。監視カメラでは噴気は観測されず、丸山西斜面とカルデラの西側内壁の地熱域にも特段の変化はなかった。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

気象衛星ひまわりの観測では、10月1日に噴煙高度が火口縁上1,600mの噴火が確認された。噴火による火山灰は12日夕方頃まで継続して確認され、期間中の最大噴煙高度は火口縁上3,500mだった。

気象衛星ひまわりの観測では、西之島付近の地表面温度は、2021年11月中旬以降は周囲とほとんど変わらない状態となっていたが、2022年3月中旬頃から12月上旬にかけて、周囲と比較してわずかに高い傾向が認められた。

海上保安庁による定期的な上空からの観測及び海洋気象観測船「啓風丸」による海上からの観測では、火砕丘中央火口からの噴気活動が継続し、また、沿岸海域には変色水が確認されている。10月12日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、島の西側に火山灰が降り積もっており、東風に流されて西方に拡散していた。

海徳海山 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

海徳海山付近で、8月18日及び19日に変色水を確認したとの通報が19日にあった。8月23日及び28日に海上保安庁が実施した上空からの観測でも、変色水及び浮遊物が確認された。海底噴火が発生する可能性があるため、8月23日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表した。

その後、定期的実施された海上保安庁の上空からの観測でも、変色水が確認されており、11月の観測では湧出域の拡大が認められた。

噴火浅根 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

気象衛星ひまわりの観測によると、3月27日から28日にかけて噴火が発生した可能性がある。しかし、3月29日及びその後数回実施された海上保安庁による上空からの観測では、噴火浅根周辺海域で、噴火に伴うとみられる変色水域、浮遊物等は認められなかった。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

7月上旬から8月上旬にかけて、10月前半及び12月前半に、翁浜沖で断続的に小規模な噴火が発生した。噴出した軽石にはパン皮状構造がみられ、内部が高温状態（120℃程度）のものも認められることから、新鮮なマグマが噴出したと推定される。噴火が断続的に発生している間、周期約1秒の単色型微動²⁾が増加した。7月25日から8月5日にかけて実施した臨時観測の結果によると、単色型微動は噴火の発生時刻に対応して発生しており、発震源は翁浜沖のごく浅いところと推定される。

噴火が発生していた7月から12月にかけての期間を通して、地震活動に特段の活発化は認められなかった。噴火が発生していない期間でも、翁浜沖やそれ以外の場所で、ときどき変色水が認められた。GNSS連続観測では、島全体の隆起を示す長期的な地殻変動が継続しているが、7月から12月の噴火活動に伴う地殻変動は認められなかった。

定期的実施された海上保安庁の上空からの観測では、島内の所々での白色噴気と島周辺での

変色水域の分布が認められた。8月15日の上空からの観測では、翁浜沖の噴火地点付近において、気泡の噴出と青白色の変色水の湧出及び付近に黄緑色の変色水域が確認された。

硫黄島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。

福岡ノ場^{ふくとうのか} [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

2021年8月13日から15日にかけて大規模な海底噴火が発生した福岡ノ場では、2021年8月下旬以降、噴火は認められていないが、新島が確認されていた。

3月15日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、変色水域は確認したものの新島は確認できなかった。その後、定期的には実施された海上保安庁の上空からの観測では、引き続き、変色水域が確認された。

【九州地方、南西諸島】

鶴見岳・伽藍岳^{つるみだけ がいんだげ} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

伽藍岳では、火山性地震は少ない状態で経過したが、7月8日に山体付近の浅い所を震源とする地震が一時的に増加した。噴気や地熱域の状態に特段の変化は認められなかった。

鶴見岳では、火山性地震は少ない状態で経過したが、鶴見岳付近が震源と推定されるB型地震³⁾が時々発生している。

地殻変動観測では、特段の変化は認められなかった。

噴火警報・予報の発表状況

7月8日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山性地震の増加）

7月27日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

九重山^{くじゅうざん} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山付近では噴気活動は低調に経過した。噴気地帯の地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過した。

地殻変動観測では特段の変化は認められなかった。

長期的には、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇（熱消磁）を示唆する全磁力の変化が観測されている。

阿蘇山^{あそざん} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性微動の振幅は、やや大きな状態であったが、2月24～27日にかけて一時的に増大し、大きく変動した。3月以降は概ね小さな状態で経過したが、5月及び12月には振幅の一時的な増大が認められた。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、2021年10月の噴火発生前よりも多い状態が続いていたが（700～2,800トン）、次第に減少し、5月頃からは1,000トン以下と少ない状態となった。しかし、12月以降は900～1,400トンとやや多い状態となった。

3月に実施した現地調査では、湯だまり⁴⁾量は中岳第一火口底の約4割であった。以降、湯だまりは火口底の約4割の状態が継続していたが、11月以降減少し、12月には火口底の約2割まで減少していることを確認した。湯だまりの減少に伴い、湯だまり内で高さ5m未満の土砂噴出を複数確認した。

GNSS連続観測では、9月頃から広域の基線で縮みの傾向がみられていたが、10月頃から停滞している。

噴火警報・予報の発表状況

2月24日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを2から3に引上げ（火山性微動の振幅が増大）

3月14日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを3から2に引下げ（火山性微動の振幅が低下）

4月15日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

雲仙岳^{うんぜんだけ} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

平成新山では噴気活動は低調に経過した。

火山性地震は少ない状態で経過した。普賢岳から平成新山直下のほか、橘湾付近においても時々発生した。火山性微動は観測されなかった。

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる特段の変化は認められなかった。

霧島山（えびの高原^{いおうやま}（硫黄山））^{きりしまやま} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、噴火は観測されなかった。

硫黄山の南側の噴気活動は、11月中旬頃から高まりがみられるなど、活発な状況が続いている。硫黄山の西側500m付近では、2021年12月以降弱い噴気が時々みられ、10月中旬以降はやや活発な噴気が観測されている。

硫黄山周辺では地熱域を確認しており、6月9日の現地調査では、硫黄山の火口内、南西側

斜面及び西斜面の一部において、地熱域の拡大が認められたが、その後は大きな変化は認められない。また、12月2日の現地調査では、硫黄山南側の噴気地帯における噴気孔の拡大及び土砂の噴出痕と、噴気孔に対応する地熱域を確認した。

硫黄山付近の火山性地震は概ね少ない状態で経過したが、4月中旬から5月上旬及び11月下旬から12月中旬にかけてわずかな増加がみられた。また、韓国岳や大浪池及びその周辺では、3月末から所々で地震活動がみられた。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、2022年11月頃から山体浅部の膨張を示すわずかな伸びがみられている。

全磁力観測では、観測を開始した2016年2月以来、硫黄山周辺の地下で熱消磁現象の進行を示す全磁力変動が観測されているが、4月から6月頃にかけて、南側の一部の観測点において全磁力の減少傾向が加速した。

まりしまやま おおほたいけ
霧島山（大幡池）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火口縁を越える噴煙は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は、観測されなかった。

地殻変動観測でも特段の変化は認められていない。

まりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新燃岳では、噴火は観測されなかった。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返していたが、3月27日に増加し、多い状態となった。3月28日には、新燃岳方向がわずかに上がる傾斜変動を伴う火山性微動を観測したほか、5月13日にも継続時間の短い火山性微動を観測した。その後、火山性地震は増減を繰り返しながら次第に減少し、7月下旬以降は少ない状態で経過した。

監視カメラによる観測や現地調査により、西側斜面の割れ目で1月末から噴気を観測し、2月に入り割れ目付近において地熱域のわずかな拡大が認められたが、その後拡大傾向は認められていない。なお、新燃岳火口内の噴煙及び地熱域の状況には特段の変化は認められない。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は2021年2月下旬以降、検出限界未満で推移した。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む基線において、2021年12月頃から、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる伸びが認められた。この変動は2022年7月頃から停滞していたが、11月頃から再び伸びが認められている。なお、新燃岳を挟む一部の基線において

は、2022年4月以降わずかな伸びが認められたが、6月以降は停滞している。

噴火警報・予報の発表状況

3月27日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山性地震の増加）

8月19日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

まりしまやま おほち
霧島山（御鉢）[噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火口縁を越える噴煙は認められなかった。

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されなかった。

地殻変動観測でも特段の変化は認められていない。

さくらしま
桜島山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、噴火活動は概ね低調な状態で経過していたが、7月中旬頃から活発な状態となっている。7月24日の爆発では、監視カメラによると、大きな噴石が南岳山頂火口から概ね2.4kmまで飛散した。年間で噴火⁵⁾が235回発生し、このうち爆発は85回であった。また、同火口における火映は、夜間にほぼ連日観測された。

昭和火口では、噴火は観測されなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は、やや多い状態（1,000トン前後）で経過していたが、7月以降は概ね多い状態（700～4,000トン）で推移した。

桜島島内の傾斜計及び伸縮計では、大きな変化は観測されていない。また、一部の噴火時には、噴火前のわずかな山体の膨張・隆起と噴火後のわずかな収縮・沈降が観測された。

GNSS連続観測では、桜島島内の基線における山体の隆起・膨張に伴うと考えられる変化は、2022年2月下旬以降停滞している。また、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びも、2022年3月以降停滞している。始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部では、長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態がみられている。

噴火警報・予報の発表状況

7月24日 噴火警報発表

噴火警戒レベルを3から5に引上げ（大きな噴石が火口から概ね2.4kmまで飛散）

7月27日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを5から3に引下げ

まつまいおうじま

薩摩硫黄島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

硫黄岳火口では、噴煙が時々高く上がり、夜間に高感度の監視カメラで火映を観測するなど、長期的には熱活動が高まった状態で推移した。

火山性地震は少ない状態で経過した。継続時間の短い火山性微動を7月に1回観測した。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が継続している。

GNSS 連続観測では、島内の一部の基線で長期的な縮みの傾向が認められる。

くちのえらぶじま

口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

新岳火口及び古岳付近の火山性地震は1日あたり数回程度と概ね少ない状態で経過したが、3月12日から16日にかけて主に新岳火口付近の浅い所が震源と推定される地震が一時的に増加した。また、7月30日から31日かけて、主に古岳付近が震源と推定される地震が一時的に増加した。火山性微動は観測されなかった。

3月11日に実施した古岳山頂付近からの現地調査で、新岳火口外壁南側の地熱域が前々回（2014年5月）や前回（2017年6月）と比較して縮小し、温度が低下していることを確認した。山麓から実施した現地調査では、新岳火口西側割れ目付近の地熱域に特段の変化は認められなかった。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1日あたり6トンから60トンと少ない状態で経過し、検出限界を下回る日も時々みられた。

GNSS連続観測では、特段の変化は認められなかった。

噴火警報・予報の発表状況

5月25日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

7月31日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを1から2に引上げ（火山性地震の増加）

9月1日 噴火予報発表

噴火警戒レベルを2から1に引下げ

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

御岳火口では、活発な噴火活動がみられた。

2021年12月中旬から1月にかけて爆発が増加したほか、4月上旬にも増加した。その後、9月下旬から10月中旬にかけても爆発が増加したが、4月中旬以降は減少し、噴火活動は低下している。

噴火に伴い火口周辺への大きな噴石の飛散を確認した。1月2日20時09分及び9日01時06

分の爆発では、大きな噴石が火口中心から約1.1kmまで飛散した。

地殻変動観測では、6月頃から島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示すと考えられる変動が観測されていたが、9月頃から停滞している。また、傾斜計では短期的な噴火活動のさらなる活発化の時に、諏訪之瀬島西側のやや深部へのマグマの蓄積と御岳火口直下へのマグマの上昇を示唆していると考えられる変動が観測された。

島の西側を震源とする火山性地震が5月中旬頃から増加した。9月24日から25日にかけて、10月25日及び31日には一時的に多い状態となり、1日の発生回数は300回を超えた。島内で体を感じる地震が19回発生した（最大震度3）。これらの地震活動は島の西側のやや深部におけるマグマの蓄積量の増加に関連していると推定される。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1月から2月にかけて1日あたり3,400から4,100トンと多い状態であったが、以降は減少し、1日あたり概ね数百トンから2,000トン程度であった。

噴火警報・予報の発表状況

7月11日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを3から2に引下げ

9月28日 火口周辺警報発表

噴火警戒レベルを2から3に引上げ（爆発の増加）

- 1) 火山性地震のうち、S波の相がやや不明瞭で比較的高周波（約3Hz以上）の地震。
- 2) 単一の周波数の微動。
- 3) 火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられている。
- 4) 阿蘇山の活動静穏期中の中岳第一火口には、地下水などを起源とする約40～60℃の緑色の湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少や濁りがみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂分噴出現象等が起り始めることが知られている。
- 5) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数している。資料の噴火回数はこの回数を示す。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めない。

●令和4年（2022年）の世界の主な地震

2022年（以下、日本時間を基準とする）に人的被害^(注1)を伴った地震は36回（2021年は32回）であり、Mj（気象庁マグニチュード）もしくはMw（モーメントマグニチュード）7.0以上の地震は12回（2021年は19回）であった。また、MjもしくはMw8.0以上の地震はなかった（2021年は2回）（図1及び表1参照）。

2022年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、9月20日のメキシコ、ミチョアカン州の地震（図1中の28）のMw7.6（Mwは気象庁による）であった。

米国地質調査所（USGS）の統計^(注2)によると（<https://earthquake.usgs.gov/>）、M8.0以上の地震の年間発生回数の平均は約1回、M7.0～M7.9の地震の年間発生回数の平均は約14回であり、2022年のM7.0以上の地震発生回数は平均的であった。

以下、死者が100人を超える海外の地震について記述する。

6月22日、アフガニスタン南東部の深さ4kmでMw6.1（MwはGlobal CMTによる）の地震（図1中の17）が発生し、死者1,036人、負傷者2,949人などの被害が生じた。

11月21日、インドネシア、ジャワの深さ10kmでMw5.6（MwはGlobal CMTによる）の地震（図1中の39）が発生し、死者635人、負傷者約7,700人などの被害が生じた。

（注1）被害状況は、出典のないものはOCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs：国連人道問題調整事務所）、国内は、総務省消防庁による。

（注2）USGSの統計については、USGSのサイト内の以下のページから1990年から2021年までの各年の回数から平均値を算出した。

<https://www.usgs.gov/natural-hazards/earthquake-hazards/lists-maps-and-statistics>

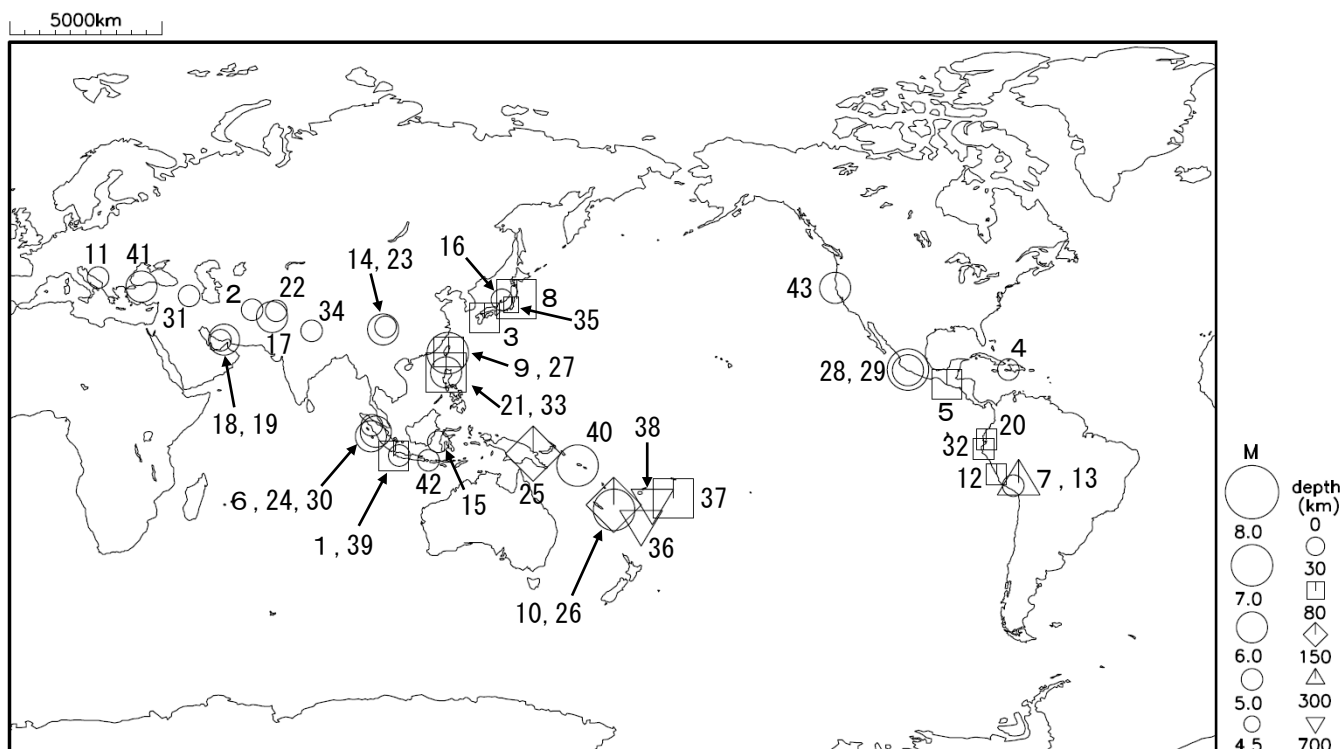


図1 2022年に世界で発生したM7.0以上または人的被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は、1月1日～8月5日は米国地質調査所（USGS）発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS（PDE）に、8月6日～12月31日は同所ホームページの”Search Earthquake Catalog”（<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>）による（2023年1月10日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及び一部の規模の大きな地震のMw（モーメントマグニチュード）については気象庁、その他一部の地震のMwはGlobal CMTによる（表1参照）。
- ** : 数字は、表1の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表1の値を使用している。海外の地震については、Mw（モーメントマグニチュード）を、Mwが決まっていない場合はMj（気象庁マグニチュード）、またはmb（実体波マグニチュード）の値を表示している。

表1 2022年に世界で発生したマグニチュード7.0以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	Mj	Mw	震央地名	備考(被害状況など)	北西	遠地
1	01月14日18時05分	S 6° 51.6'	E105° 17.3'	33		6.6	スンダ海峡	負傷者12人以上など		
2	01月17日20時40分	N34° 55.7'	E 63° 37.2'	11		5.3	アフガニスタン北西部	死者27人など		
3	01月22日01時08分	N32° 42.9'	E132° 04.3'	45	6.6	(6.4)	日向灘	負傷者13人など		
4	01月24日22時16分	N18° 27.4'	W 73° 20.3'	10		5.3	ハイチ	死者2人など		
5	02月16日16時12分	N14° 08.8'	W 91° 23.8'	60		6.2	グアテマラ	死者3人など		
6	02月25日10時39分	N 0° 13.1'	E100° 06.0'	4		6.1	インドネシア、スマトラ北部	少なくとも死者11人など		
7	03月16日15時06分	S15° 40.2'	W 71° 53.0'	12		5.5	ペルー南部	負傷者3人		
8	03月16日23時36分	N37° 41.8'	E141° 37.3'	57	7.4	(7.3)	福島県沖	死者4人など	○	
9	03月23日02時41分	N23° 23.9'	E121° 29.5'	44	6.6	(6.7)	台湾付近	負傷者1人	○	
10	03月31日14時44分	S22° 35.1'	E170° 22.4'	10		(7.0)	ローヤリティー諸島南東方	津波観測0.05m(マレ)		○
11	04月23日06時07分	N43° 04.4'	E 18° 10.8'	10		5.7	バルカン半島北西部	死者1人など		
12	05月13日06時55分	S12° 22.6'	W 76° 52.1'	53		5.4	ペルー沿岸	少なくとも負傷者7人など		
13	05月26日21時02分	S14° 54.4'	W 70° 17.5'	236		(7.2)	ペルー中部			○
14	06月01日18時00分	N30° 23.7'	E102° 57.4'	12		5.8	中国、スーチャワン(四川)省	少なくとも死者4人など		
15	06月08日14時32分	S 2° 46.1'	E118° 32.3'	24		5.8	インドネシア、スラウェシ	少なくとも負傷者23人など		
16	06月19日15時08分	N37° 30.9'	E137° 16.5'	13	5.4	(5.1)	石川県能登地方	軽傷7人など		
17	06月22日05時54分	N33° 01.2'	E 69° 27.8'	4		6.1 _e	アフガニスタン南東部	死者1,036人など		
18	06月25日12時37分	N26° 44.0'	E 54° 16.1'	12		5.6	イラン南部	少なくとも死者1人など		
19	07月02日08時25分	N26° 53.2'	E 55° 19.2'	9		6.0	イラン南部	死者5人など		
20	07月15日07時30分	S 2° 02.2'	W 79° 47.4'	73		5.7	エクアドル沿岸	死者1人		
21	07月27日09時43分	N17° 31.2'	E120° 49.0'	34		(7.0)	フィリピン諸島、ルソン	死者11人など 津波観測0.08m(クリマオ)	○	○
22	09月05日06時57分	N34° 39.8'	E 70° 42.7'	10		5.1	アフガニスタン南東部	死者8人		
23	09月05日13時52分	N29° 40.7'	E102° 14.1'	12		6.7 _e	中国、スーチャワン(四川)省	死者93人		
24	09月11日08時10分	S 1° 08.9'	E 98° 39.2'	20		6.0	インドネシア、スマトラ南部	負傷者3人など		
25	09月11日08時47分	S 6° 17.6'	E146° 30.2'	116		(7.5)	バファニューギニア、ニューギニア東部	死者12人など	○	○
26	09月14日20時04分	S21° 11.4'	E170° 15.9'	137		(7.0)	ローヤリティー諸島南東方			○
27	09月18日15時44分	N23° 07.2'	E121° 19.1'	3	7.3	(7.0)	台湾付近	死者1人など	○	
28	09月20日03時05分	N18° 27.3'	W102° 57.3'	27		(7.6)	メキシコ、ミチョアカン州	死者2人など 津波観測0.79m(マンサニヨ)		○
29	09月22日15時16分	N18° 15.7'	W102° 57.3'	20		(6.7)	メキシコ、ミチョアカン州	死者2人など 津波観測0.09m(マンサニヨ)		○
30	10月01日04時28分	N 2° 07.6'	E 98° 54.0'	18		5.9	インドネシア、スマトラ北部	死者1人など		
31	10月05日09時21分	N38° 30.3'	E 45° 01.5'	15		5.7 _e	イラン-アルメニア-アゼルバイジャン国境	負傷者1,127人など		
32	10月05日17時26分	S 4° 51.2'	W 80° 35.9'	35		5.8	ペルー-エクアドル国境	死者1人		
33	10月25日23時59分	N17° 39.6'	E120° 48.8'	6		6.4	フィリピン諸島、ルソン	負傷者44人など	○	
34	11月09日05時27分	N29° 17.9'	E 81° 09.9'	11		5.7	ネパール	死者6人など		
35	11月09日17時40分	N36° 11.2'	E140° 01.6'	51	4.9	(4.8)	茨城県南部	軽傷1人		
36	11月09日18時51分	S26° 05.4'	E178° 20.5'	660		7.0 _e	フィジー諸島南方			○
37	11月11日19時48分	S19° 17.2'	W172° 08.8'	37		(7.3)	トンガ諸島	津波観測0.12m(バゴバゴ)		○
38	11月12日16時09分	S20° 06.6'	W178° 20.7'	579		7.0	フィジー諸島			
39	11月21日15時21分	S 6° 50.2'	E106° 59.5'	10		5.6 _e	インドネシア、ジャワ	死者635人など		
40	11月22日11時03分	S 9° 48.4'	E159° 35.5'	14		(7.0)	ブーゲンビル-ソロモン諸島	津波観測0.03m(ホニアラ)	○	○
41	11月23日10時08分	N40° 50.1'	E 30° 58.9'	10		6.1	トルコ	負傷者80人など		
42	12月13日19時38分	S 8° 15.6'	E115° 37.0'	10		5.2	インドネシア、バリ	負傷者2人など		
43	12月20日19時34分	N40° 31.5'	W124° 25.3'	18		6.4	米国、カリフォルニア州北部沿岸	死者2人		

- ・震源要素は、1月1日～8月5日は米国地質調査所(USGS)発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS(PDE)により、8月6日～12月31日は同所ホームページの”Search Earthquake Catalog”(https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/)による(2022年1月10日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードはGlobal CMTによる。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所)、国内は総務省消防庁による。また、被害状況は、既刊の地震・火山月報(防災編)のデータから更新しているものもある。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(※)を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html)参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による。

● 令和4年（2022年）の世界の主な火山活動

令和4年（2022年）に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

フンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ（Hunga Tonga-Hunga Ha'apai） トンガ王国 標高114m

1月15日に非常に大規模な噴火が発生し、噴煙の高さは少なくとも20km、おそらくそれ以上と推定される。噴火に伴って発生した津波で多くの島が被害を受け、5人（ペルーの海岸の2人を含む）が死亡し多数が負傷した。火口から70～100km離れた島々でも多量の降灰があり、空港が使用不能となった。また、海底ケーブルの切断によって国内外の通信が途絶した。日本沿岸でも津波が観測された。

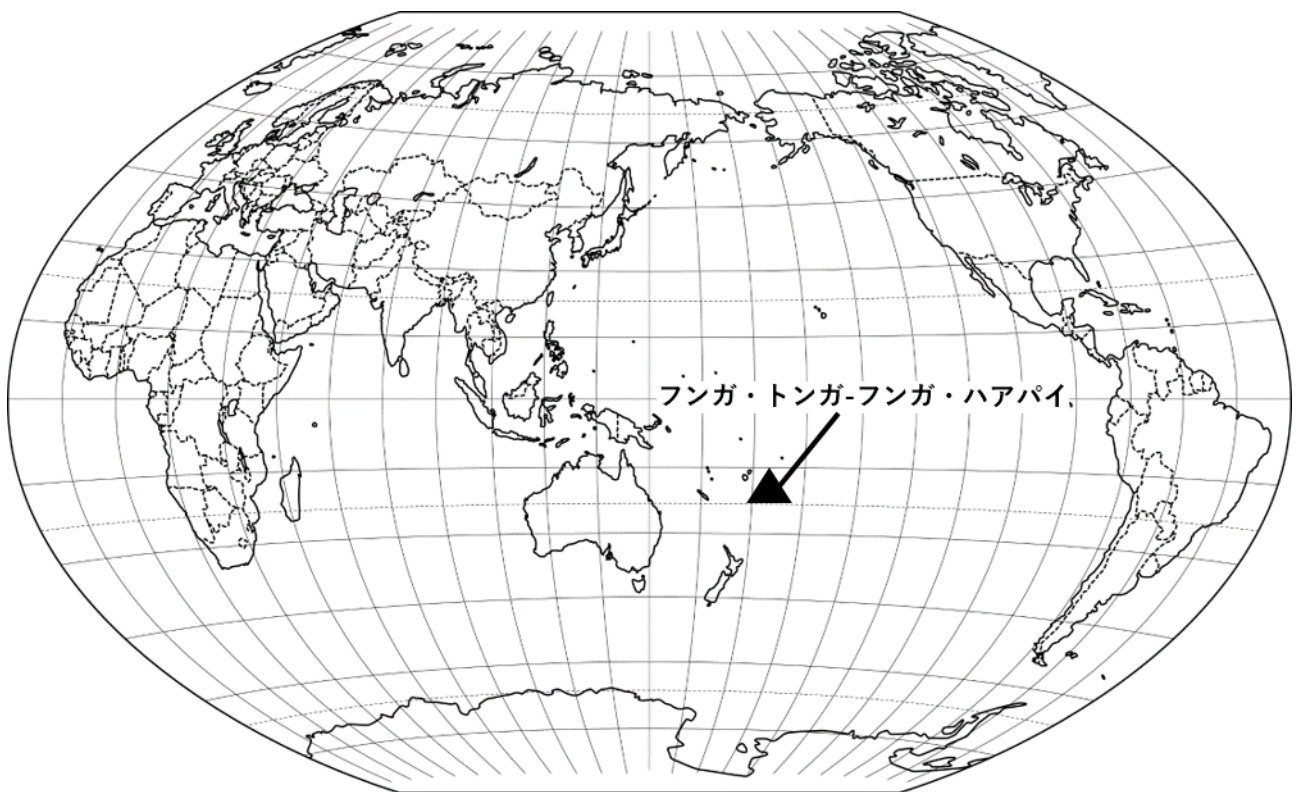


図 令和4年（2022年）に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)、ウェリントン航空路火山灰情報センター (<http://vaac.metservice.com/>)、トンガ王国政府 (<https://www.gov.to/>)、及び報道による。日付は全て現地時間。

●付録6. 気象庁震度階級関連解説表

平成21年3月31日改訂

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の1回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに わずか 大半 ほとんど	極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
7	揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。

● 木造建物（住宅）の状況

震度階級	木造建物(住宅)	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。
7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。

- (注1) 木造建物(住宅)の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和56年(1981年)以前は耐震性が低く、昭和57年(1982年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- (注3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

震度階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5強	—	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6弱	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6強	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めやX状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

- (注1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和56年(1981年)以前は耐震性が低く、昭和57年(1982年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

震度階級	地盤の状況	斜面等の状況
5弱	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石や崖崩れが発生することがある。
5強		
6弱	地割れが生じることがある。	崖崩れや地すべりが発生することがある。
6強	大きな地割れが生じることがある。	崖崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。
7		

- ※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。
- ※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。
- ※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度5弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。
断水、停電の発生	震度5弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、高速道路の規制等	震度4程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度6弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度5弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※ 震度6強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

長周期地震動※による超高層ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱いOA機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクのスロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなる可能性がある。

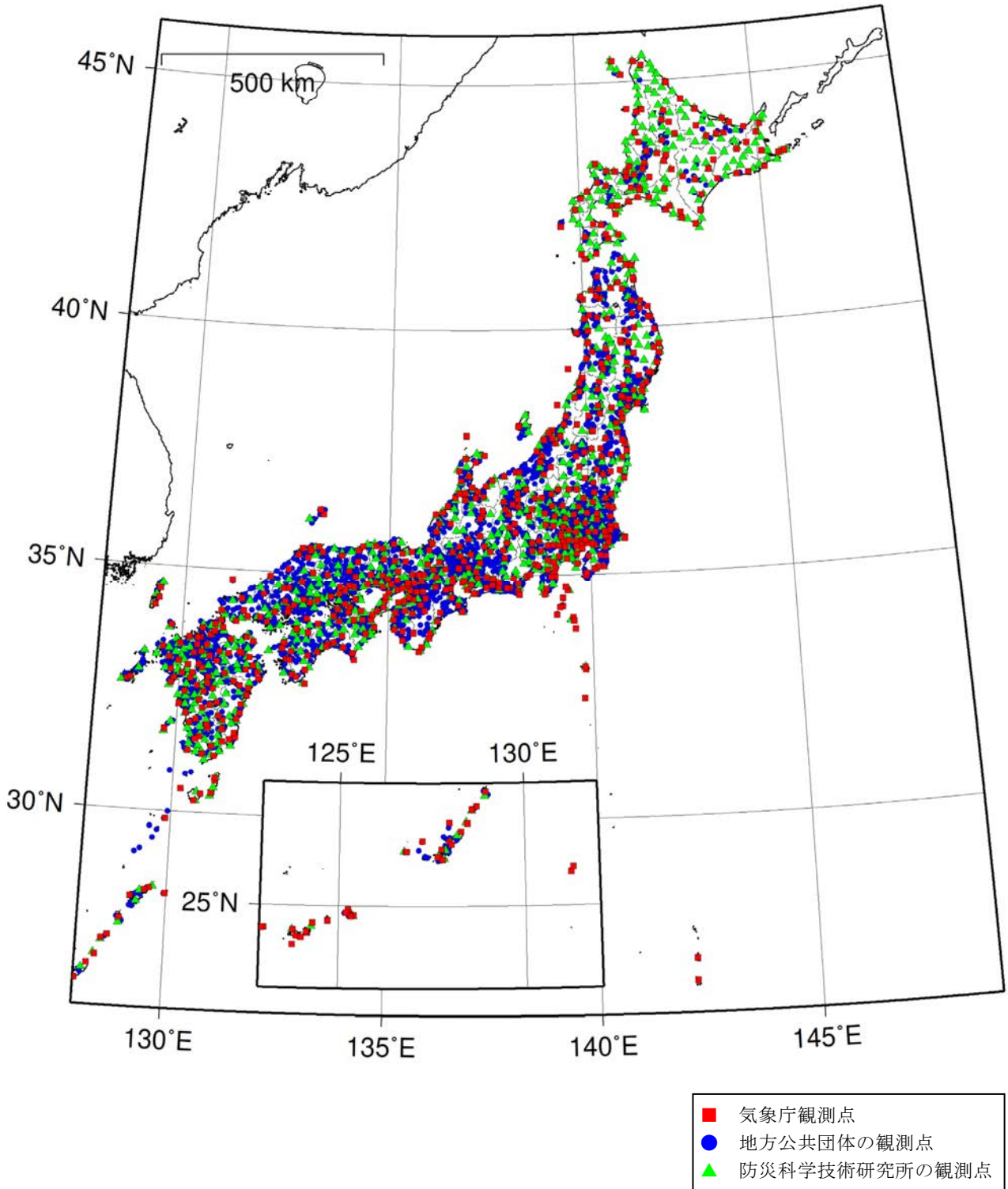
● 付録7. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

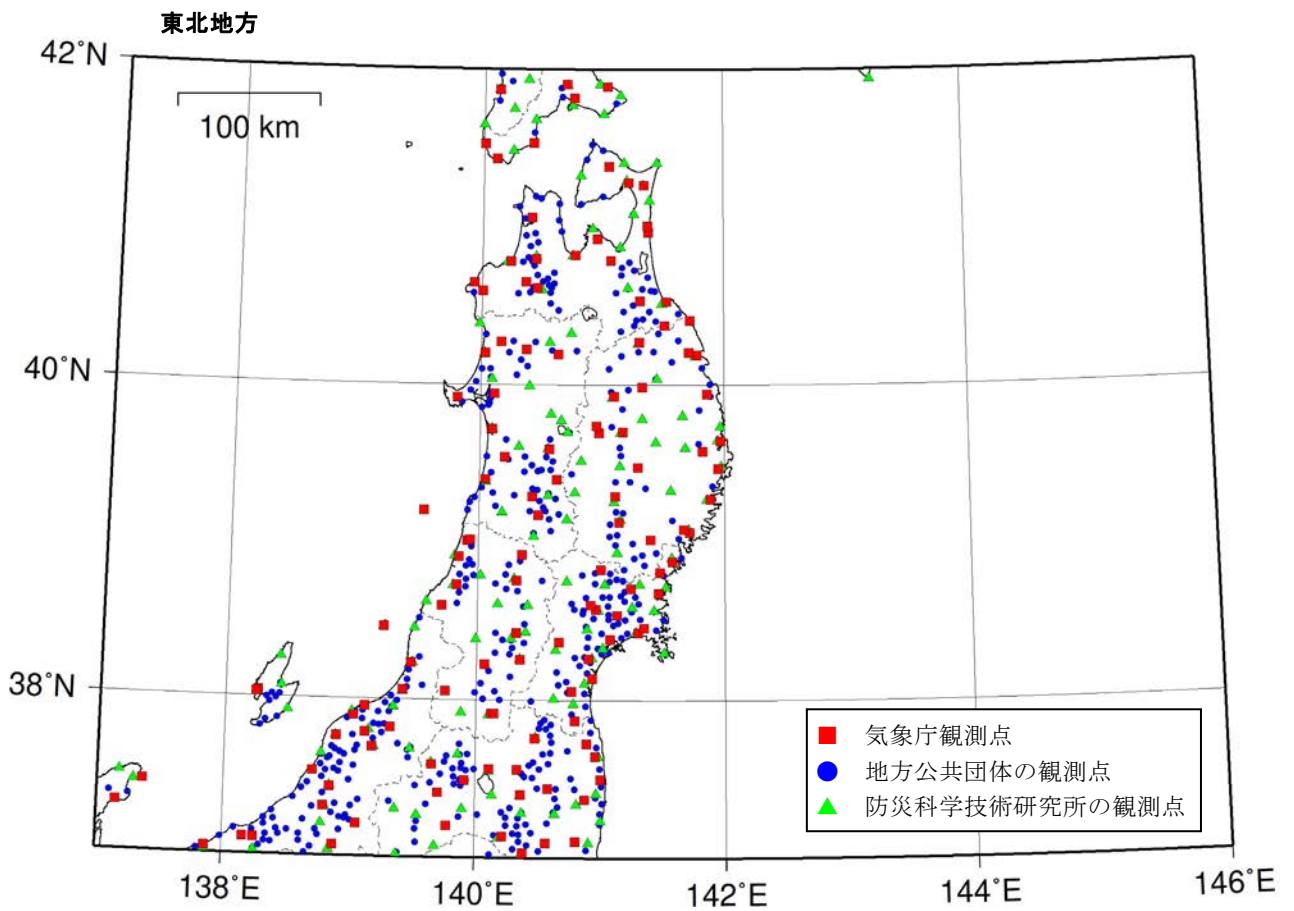
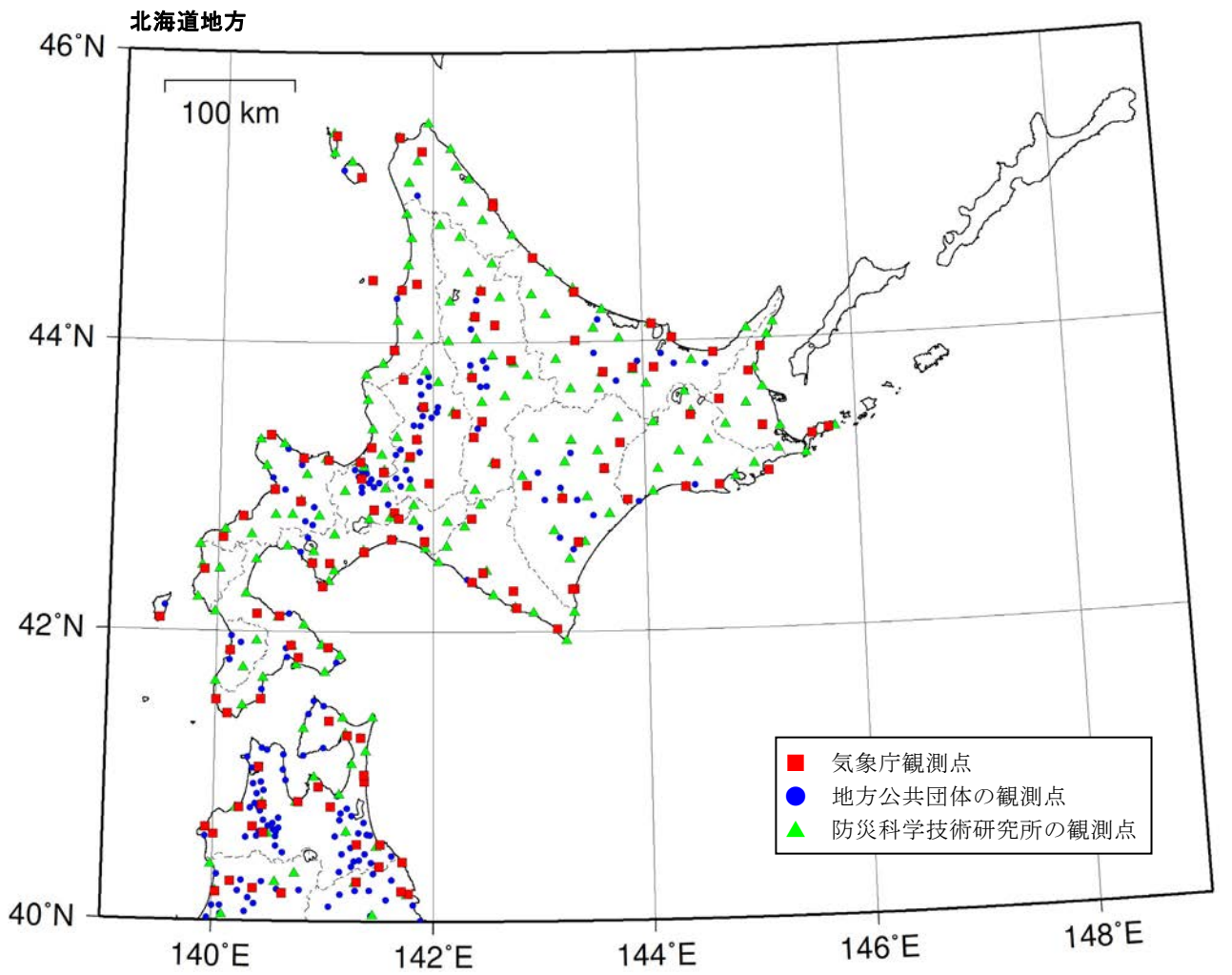
震度階級	計測震度	震度階級	計測震度
0	0.5 未満	5弱	4.5 以上 5.0 未満
1	0.5 以上 1.5 未満	5強	5.0 以上 5.5 未満
2	1.5 以上 2.5 未満	6弱	5.5 以上 6.0 未満
3	2.5 以上 3.5 未満	6強	6.0 以上 6.5 未満
4	3.5 以上 4.5 未満	7	6.5 以上

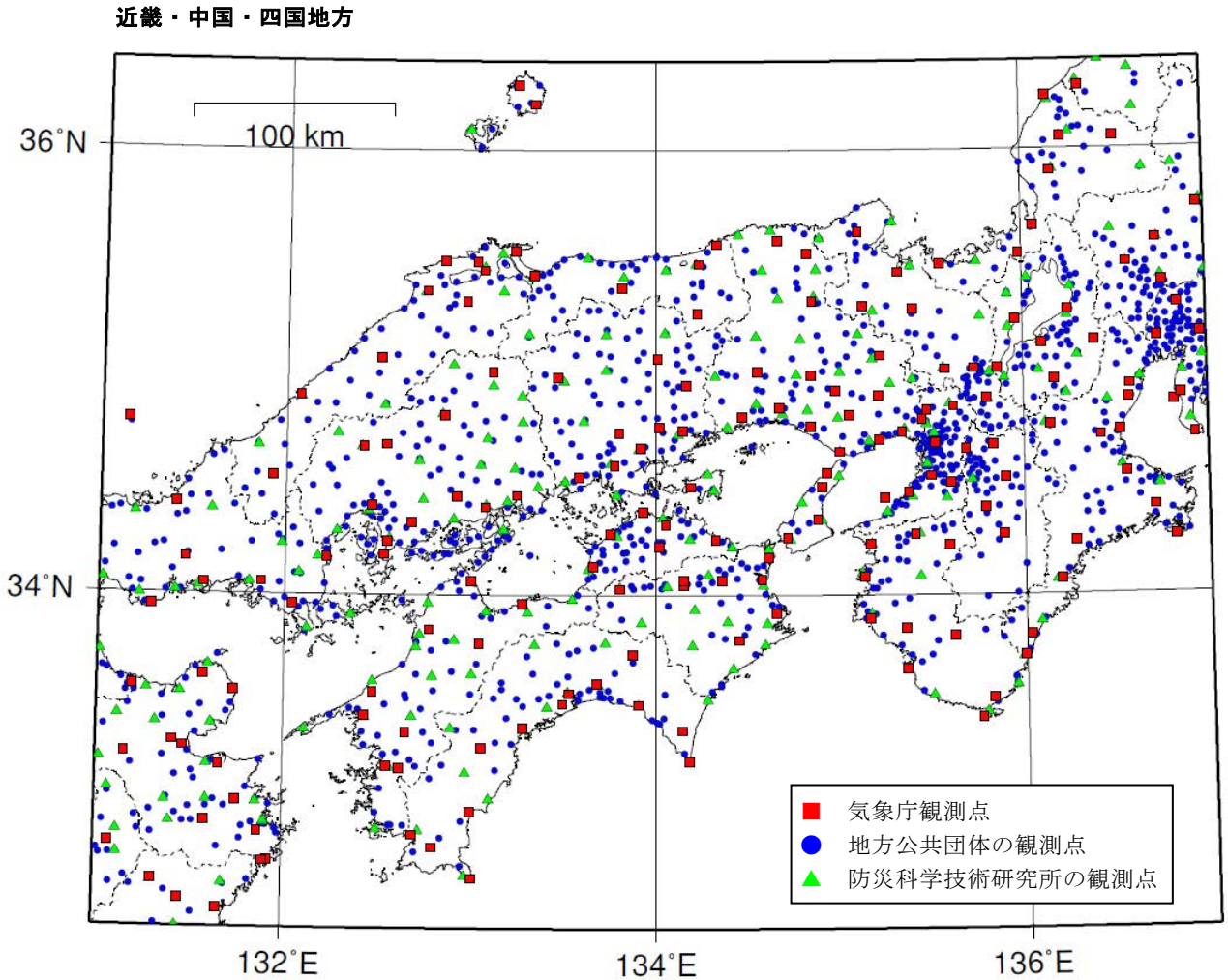
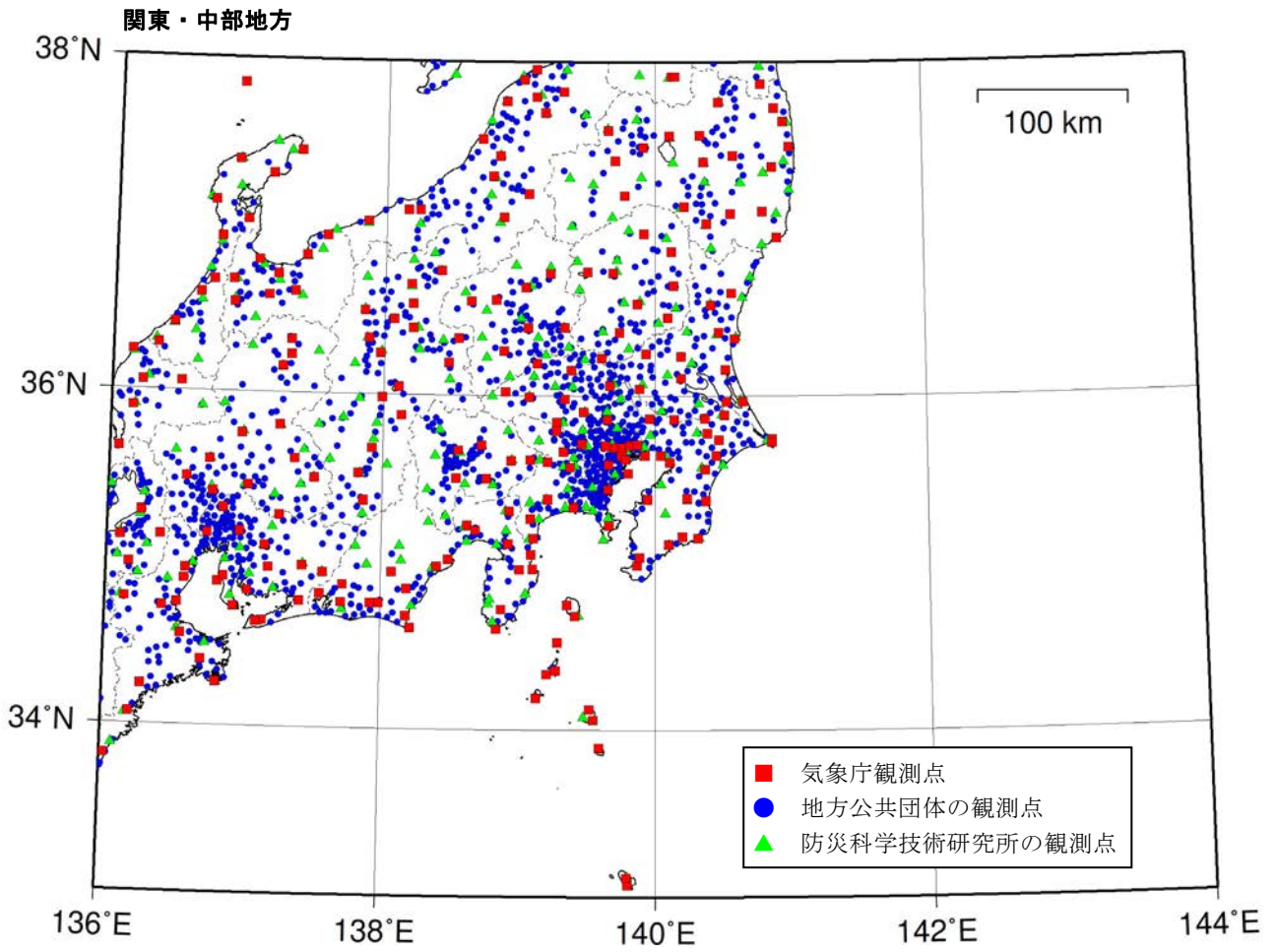
「気象庁震度階級表」より抜粋

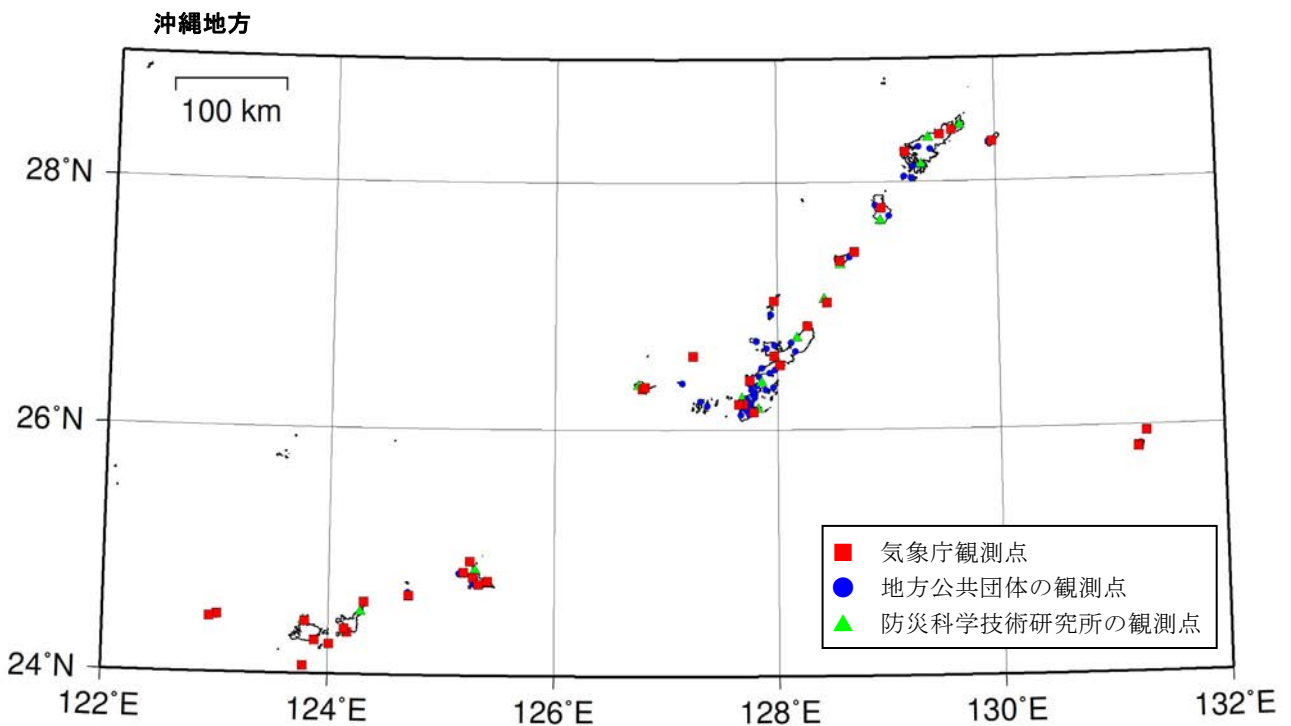
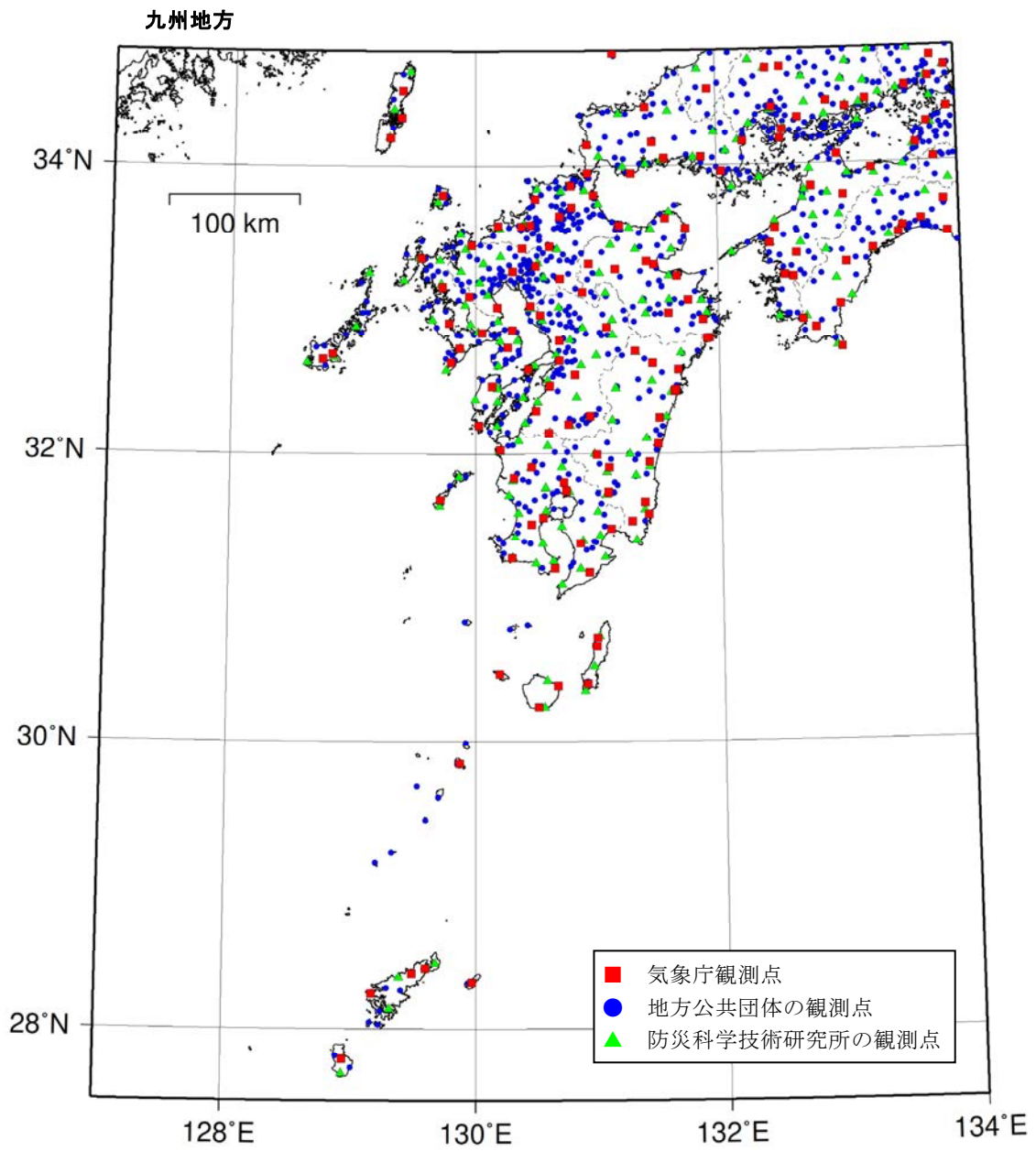
●付録8. 震度観測点（令和4年11月24日現在）



令和4年11月24日現在、気象庁の観測点（■印）は671点、地方公共団体の観測点（●印）は2,904点、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は797点である。







●付録9. 震度6または震度6弱以上を観測した地震の表 (1919年～2022年)

- ※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域ではほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。
- ※ 最大震度6または6弱以上を観測した地震について、震源要素と震度5または震度5弱以上を観測した観測点を掲載した。
- ※ 各観測点の末尾に計測震度(付録7参照)を記す(ただし、計測震度計で観測した期間のみ)。
- ※ 観測点名称は2022年11月24日現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号1～16に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した(ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した)。
- ※ (旧)のついている地点は、観測点の移設により現在とは異なる環境で観測していた地点等を示す。
- ※ 被害は、死者を伴った地震について死者と行方不明者の人数を記載した。被害は、総務省消防庁による。ただし、※印が付いている被害は「日本被害地震総覧」による。

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
1	1923 9 1 11 58	神奈川県西部 埼玉県 6 熊谷地方気象台(熊谷市桜町) 千葉県 6 富崎測候所(館山市布良) 5 銚子地方気象台(銚子市川口町(旧)) 東京都 6 気象庁(東京千代田区大手町(旧)) 神奈川県 6 横須賀観測所(横須賀市楠ヶ丘町) 山梨県 6 甲府地方気象台(甲府市伊勢) 福島県 5 小名浜測候所(いわき市小名浜) 栃木県 5 宇都宮地方気象台(宇都宮市埴田) 長野県 5 長野地方気象台(長野市箱清水) 飯田測候所(飯田市馬場町) 静岡県 5 沼津測候所(沼津市末広町) 浜松測候所(浜松市中区高町) 京都府 5 宮津測候所(宮津市鶴賀(旧)) (大正関東地震) 死者 99,331人 ※、津波あり	35° 19.8' N	139° 08.1' E	23km	M: 7.9
2	1924 1 15 05 50	神奈川県西部 山梨県 6 甲府地方気象台(甲府市伊勢) 埼玉県 5 熊谷地方気象台(熊谷市桜町)	35° 20.4' N	139° 03.3' E	0km	M: 7.3
3	1925 5 23 11 09	兵庫県北部 兵庫県 6 豊岡測候所(豊岡市山王町) (北但馬地震) 死者 428人 ※、津波あり	35° 33.8' N	134° 50.0' E	0km	M: 6.8
4	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所(豊岡市山王町) 5 洲本測候所(洲本市小路谷) 京都府 6 宮津測候所(宮津市鶴賀) 5 京都地方気象台(京都中京区西ノ京) 福井県 5 福井地方気象台(福井市日之出) 敦賀測候所(敦賀市川崎町) 奈良県 5 奈良地方気象台(橿原市八木町) 広島県 5 福山測候所(福山市松永町) (北丹後地震) 死者 2,912人 ※、津波あり	35° 37.9' N	134° 55.8' E	18km	M: 7.3
5	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所(三島市東本町(旧)) 5 沼津測候所(沼津市末広町) 神奈川県 5 横浜地方気象台(横浜中区山手町) 横須賀観測所(横須賀市夏島町) (北伊豆地震) 死者 272人 ※	35° 02.5' N	138° 58.4' E	1km	M: 7.3
6	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台(静岡駿河区曲金(旧)) (静岡地震) 死者 9人 ※	35° 01.4' N	138° 23.6' E	10km	M: 6.4
7	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野地方気象台(長野市箱清水) 死者 5人 ※	36° 39.4' N	138° 11.6' E	5km	M: 6.1
8	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台(鳥取市湖山町南) 岡山県 5 岡山地方気象台(岡山市内山下) 山口県 5 萩測候所(萩市江向) (鳥取地震) 死者 1,083人 ※	35° 28.3' N	134° 11.0' E	0km	M: 7.2

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
9	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） （東南海地震） 死者 1,183人 ※、津波あり	33° 34.4' N	136° 10.5' E	40km	M: 7.9
10	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） （福井地震） 死者 3,769人 ※	36° 10.3' N	136° 17.4' E	0km	M: 7.1
11	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） 1972年12月4日八丈島東方沖地震 津波あり	33° 12' N	141° 05' E	50km	M: 7.2
12	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 昭和57年（1982年）浦河沖地震	42° 04' N	142° 36' E	40km	M: 7.1
13	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 帯広測候所（帯広市東4条） 広尾測候所（広尾町並木通） 青森県 5 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 平成5年（1993年）釧路沖地震 死者 2人 ※	42° 55.2' N	144° 21.2' E	101km	M: 7.5
14	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見（旧）） 足寄町上螺湾 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄） 平成6年（1994年）北海道東方沖地震 択捉島など北方四島で死者 11人 ※、津波あり	43° 22.5' N	147° 40.4' E	28km	M: 8.2
15	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 岩手県 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町） 平成6年（1994年）三陸はるか沖地震 死者 3人 ※、津波あり	40° 25.8' N	143° 44.7' E	0km	M: 7.6
16	1995 1 17 05 46	大阪湾 兵庫県 7（現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び淡路島北部の一部で震度7を観測） 6 神戸海洋気象台（神戸中央区中山手） 洲本測候所（洲本市小路谷） 5 豊岡測候所（豊岡市桜町（旧）） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 京都府 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 平成7年（1995年）兵庫県南部地震 死者 6,434人、行方不明 3人、津波あり	34° 35.9' N	135° 02.1' E	16km	M: 7.3
17	1997 5 13 14 38	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地（旧）=5.4 5弱 阿久根市赤瀬川（旧）=4.8	31° 56.9' N	130° 18.1' E	9km	M: 6.4
18	1998 9 3 16 58	岩手県内陸北部 岩手県 6弱 雫石町長山=5.9	39° 48.3' N	140° 54.0' E	8km	M: 6.2
19	2000 7 1 16 01	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場（旧）*=5.6 5弱 新島村本村*=4.8 死者 1人	34° 11.4' N	139° 11.6' E	16km	M: 6.5
20	2000 7 9 03 57	新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村役場（旧）*=5.5	34° 12.7' N	139° 13.8' E	15km	M: 6.1

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		5強 神津島村金長=5.1				
21	2000 7 15 10 30	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地（旧）=4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3
22	2000 7 30 21 25	三宅島近海 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着（旧）=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5
23	2000 8 18 10 52	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.5 5強 神津島村役場（旧）*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1
24	2000 8 18 12 49	新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島（旧）=5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1
25	2000 10 6 13 30	鳥取県西部 鳥取県 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 5強 米子市博労町（旧）=5.1 5弱 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下（旧）*=4.6 琴浦町徳万（旧）*=4.5 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成（旧）*=5.4 安来市安来町（旧）*=5.3 松江市宍道町昭和（旧）*=5.0 5弱 松江市八束町波入（旧）*=4.9 松江市東出雲町揖屋*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田（旧）=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万（旧）*=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中（旧）*=4.7 八雲村西岩坂（旧）*=4.6 雲南市三刀屋町三刀屋（旧）*=4.5 出雲市湖陵町二部（旧）*=4.5 江津市桜江町川戸（旧）*=4.5 島根斐川町莊原町（旧）*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部（旧）*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘（旧）*=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世（旧）*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田（旧）*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代（旧）*=4.7 早島町前潟*=4.6 岡山区大供*=4.6 岡山区御津金川*=4.6 倉敷市真備町*=4.6 賀陽町豊野（旧）*=4.5 真庭市勝山*=4.5 岡山区瀬戸町*=4.5 岡山区片岡*=4.5 倉敷市船徳町（旧）*=4.5 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町（旧）*=4.5 香川県 5強 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊（旧）*=4.7 小豆島町池田（旧）*=4.7 高松市庵治町（旧）*=4.6 高松市国分寺町（旧）*=4.5 観音寺市坂本町（旧）=4.5 三豊市三野町（旧）*=4.5 豊中町本山（旧）*=4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑（旧）*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町（旧）*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町（旧）*=4.6 府中町大通り（旧）*=4.6 福山市新市町（旧）*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町（旧）=4.5 徳島市新蔵町（旧）*=4.5 平成12年（2000年）鳥取県西部地震	35° 16.4' N	133° 20.9' E	9km	M: 7.3
26	2001 3 24 15 27	安芸灘 広島県 6弱 東広島市河内町（旧）*=5.9 熊野町役場（旧）*=5.5 大崎上島町中野*=5.5 5強 呉市川尻町（旧）*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り（旧）*=5.3 江田島市能美町（旧）*=5.3 三原市円一町=5.2 音戸町鱒浜（旧）*=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 三原市久井町（旧）*=5.2 広島西区己斐*=5.2 尾道市向島町（旧）*=5.1 東広島市安芸津町（旧）*=5.1 江田島市沖美町*=5.1 江田島市大柿町（旧）*=5.1 呉市豊町（旧）*=5.1 広島豊浜町豊島（旧）*=5.1 呉市安浦町（旧）*=5.0 北広島町有田（旧）=5.0 三原市本郷南（旧）*=5.0 広島安佐北区可部南*=5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町（旧）*=5.0 呉市宝町=5.0 5弱 三原市大和町（旧）*=4.9 尾道市瀬戸田町（旧）*=4.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=4.9 呉市焼山（旧）*=4.9 呉市蒲刈町（旧）*=4.9 廿日市市津田*=4.9 大崎上島町東野（旧）*=4.9 大崎上島町木江*=4.8 広島中区大手町*=4.8 広島安芸区中野*=4.8 世羅町西上原*=4.8 江田島市江田島町*=4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町（旧）*=4.7 広島三次市吉舎町（旧）*=4.7 安芸高田市吉田町（旧）*=4.7 広島福富町久芳（旧）*=4.7 広島南区宇品海岸*=4.7 廿日市市宮島町（旧）*=4.7 世羅西町小国（旧）*=4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町*=4.6 坂町役場*=4.6 広島三次市三良坂町（旧）*=4.6	34° 07.9' N	132° 41.6' E	46km	M: 6.7

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
		北広島町都志見=4.5 福山市新市町(旧)*=4.5 尾道市久保(旧)*=4.5 尾道市御調町(旧)*=4.5 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町*=5.4 今治市大三島町*=5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町(旧)*=5.2 今治市菊間町*=5.2 今治市吉海町*=5.2 愛媛松前町筒井*=5.2 久万高原町久万*=5.2 西予市三瓶町(旧)*=5.2 今治市大西町*=5.1 砥部町宮内*=5.1 愛媛吉田町東小路(旧)*=5.1 西予市宇和町(旧)*=5.1 上島町弓削(旧)*=5.1 西条市丹原町池田*=5.0 上島町生名*=5.0 上島町岩城(旧)*=5.0 5弱 今治市朝倉北*=4.9 今治市玉川町*=4.9 西条市新田*=4.9 西条市小松町(旧)*=4.9 内子町平岡*=4.9 西予市明浜町(旧)=4.9 今治市宮窪町*=4.8 松山市中島大浦*=4.8 伊予市中山町(旧)*=4.8 八幡浜市保内町*=4.8 大洲市大洲*=4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村(旧)*=4.7 東温市見奈良*=4.6 伊方町湊浦(旧)*=4.6 宇和島市三間町(旧)*=4.5 新居浜市一宮町=4.5 山口県 5強 和木町和木(旧)*=5.4 阿東町徳佐(旧)*=5.3 周防大島町森*=5.3 周防大島町久賀(旧)*=5.2 周防大島町小松*=5.2 岩国市今津(旧2)=5.1 柳井市南町(旧)=5.1 柳井市大島(旧)*=5.1 平生町平生(旧)*=5.1 田布施町役場*=5.0 周防大島町西安下庄*=5.0 5弱 下松市大手町(旧)*=4.8 岩国市由宇町*=4.8 岩国市玖珂総合支所(旧)*=4.8 岩国市美和町生見*=4.7 上関町長島(旧)*=4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り(旧)*=4.6 光市中央(旧)*=4.6 山口市小郡下郷*=4.5 岩国市周東町下久原(旧)*=4.5 光市岩田(旧)*=4.5 島根県 5弱 邑南町下羽羽*=4.5 浜田市三隅町三隅*=4.5 江津市桜江町川戸(旧)*=4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦(旧)*=4.5 平成13年(2001年)芸予地震 死者 2人				
27	2003 5 26 18 24	宮城県沖 岩手県	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1
		6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町(旧)*=5.7 平泉町平泉(旧)*=5.6 奥州市衣川区(旧)*=5.6 奥州市江刺区*=5.5 5強 岩手洋野町大野(旧)*=5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅(旧)*=5.4 金ヶ崎町西根*=5.4 一関市藤沢町*=5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*=5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町(旧)*=5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町(旧)*=5.2 奥州市胆沢区(旧)*=5.1 一関市川崎町(旧)*=5.1 住田町世田米(旧)*=5.1 盛岡市玉山区洪民*=5.0 二戸市福岡(旧)=5.0 花巻市材木町(旧)*=5.0 5弱 山田町八幡町(旧)=4.9 普代村銅屋(旧)*=4.9 大槌町新町*=4.9 一関市大東町(旧)=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*=4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰(旧)*=4.8 宮古市茂市*=4.7 一関市東山町(旧)*=4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*=4.7 滝沢市鶴飼*=4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*=4.6 大迫町役*=4.5 西和賀町沢内太田*=4.5 宮城県 6弱 栗原市高清水(旧)*=5.6 石巻市桃生町(旧)*=5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成(旧)*=5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫(旧)*=5.4 登米市米山町*=5.4 宮城美里町木間塚*=5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*=5.3 栗原市一迫(旧)*=5.3 鹿島台町平渡(旧)*=5.3 栗原市瀬峰(旧)*=5.2 登米市迫町(旧)*=5.2 気仙沼市唐桑町*=5.2 大崎市田尻(旧)*=5.2 栗原市若柳(旧)*=5.2 石巻市前谷地*=5.2 東松島市矢本(旧)*=5.2 鳴瀬町小野(旧)*=5.2 南三陸町志津川(旧)=5.1 大崎市松山*=5.1 栗原市花山*=5.1 宮城加美町小野田*=5.1 色麻町四竈(旧)*=5.1 栗原市鶯沢*=5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*=5.0 5弱 宮城川崎町前川*=4.9 南方町八の森*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8 亘理町下小路*=4.8 仙台泉区将監*=4.8 名取市増田*=4.7 大河原町新南(旧)*=4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*=4.7 気仙沼市本吉町*=4.7 宮城加美町宮崎*=4.7 大郷町粕川*=4.6 大衡村大衡(旧)*=4.6 蔵王町円田*=4.6 石巻市雄勝町(旧)*=4.6 石巻市大瓜=4.5 青森県 5強 階上町道仏(旧)*=5.1 5弱 八戸市南郷区(旧)*=4.7 青森南部町苦米地(旧)*=4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市刈和野*=5.0 5弱 横手市大雄(旧)*=4.9 大仙市大曲花園町(旧)*=4.7 大仙市高梨(旧)*=4.7 秋田市雄和妙法(旧)*=4.6 羽後町西馬音内(旧)*=4.6 湯沢市川連町*=4.5 山形県 5強 山形中山町長崎(旧)*=5.1 5弱 村山市中央*=4.8 最上町向町(旧)*=4.5 福島県 5弱 南相馬市鹿島区(旧)*=4.8 相馬市中村(旧)*=4.6 田村市都路町(旧)*=4.5 富岡町本岡*=4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区(旧)*=4.5				
28	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6
		6弱 鳴瀬町小野(旧)*=5.9 東松島市矢本(旧)*=5.5 5強 鹿島台町平渡(旧)*=5.4 宮城美里町木間塚*=5.1				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
29	2003 7 26 07 13	宮城県中部 宮城県 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻（旧）*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町柏川*4.5 6強 東松島市矢本（旧）*6.2 宮城美里町木間塚*6.0 鳴瀬町小野（旧）*6.0 6弱 鹿島台町平渡（旧）*5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*5.7 宮城美里町北浦*5.5 石巻市桃生町（旧）*5.5 5強 大崎市松山*5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻（旧）*5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*5.0 5弱 栗原市志波姫（旧）*4.9 石巻市相野谷*4.9 栗原市一迫（旧）*4.8 栗原市瀬峰（旧）*4.8 大郷町柏川*4.8 仙台泉区将監*4.7 栗原市高清水（旧）*4.7 登米市迫町（旧）*4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*4.5 栗原市金成（旧）*4.5	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4
30	2003 7 26 16 56	宮城県中部 宮城県 6弱 石巻市前谷地*5.7 5強 宮城美里町木間塚*5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町（旧）*4.7	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5
31	2003 9 26 04 50	十勝沖 北海道 6弱 幕別町本町（旧）*5.8 釧路町別保（旧）*5.8 新冠町北星町（旧）*5.7 浦河町潮見（旧）=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町（旧）*5.5 豊頃町茂岩本町（旧）*5.5 鹿追町東町（旧）*5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別（旧）*5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町（旧）*5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里（旧）=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町（旧）*4.9 音更町元町（旧）*4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条（旧）*4.8 長沼町中央（旧）*4.8 苫小牧市しらかほ=4.7 上士幌町上士幌（旧）*4.7 清里町羽衣町（旧）*4.7 新篠津村第47線（旧）*4.6 栗山町松風（旧）*4.5 訓子府町東町（旧）*4.5 中富良野町市街地（旧）*4.5 岩見沢市栗沢町東本町（旧2）*4.5 平成15年（2003年）十勝沖地震 死者 1人、行方不明 1人、津波あり	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0
32	2003 9 26 06 08	十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見（旧）=5.8 5強 新冠町北星町（旧）*5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町（旧）*4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又（旧）*4.6 野辺地町野辺地*4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1
33	2004 10 23 17 56	新潟県中越地方 新潟県 7 長岡市東川口*6.5 6強 長岡市古志竹沢*6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*6.0 6弱 十日町市千歳町*5.9 十日町市上山（旧）*5.9 魚沼市堀之内（旧）*5.9 十日町市水口沢（旧）*5.7 魚沼市須原（旧）*5.7 長岡市浦*5.6 刈羽村割町新田（旧）*5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井*5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栲尾大町*5.5 魚沼市穴沢（旧）*5.5 5強 長岡市中之島（旧）*5.4 上越市安塚区安塚*5.3 長岡市与板町与板（旧）*5.3 見附市昭和町（旧）*5.3 長岡市小島谷*5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島（旧）*5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*5.2 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*5.2 津南町下船渡*5.1 十日町市松之山（旧）*5.0 十日町市松代（旧）*5.0 5弱 三条市西裏館*4.9 三条市新堀*4.9 柏崎市中央町（旧）*4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*4.9 弥彦村矢作（旧）*4.8 柏崎市高柳町岡野町（旧）*4.7 上越市吉川区原之町*4.7 出雲崎町川西*4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町（旧）*4.7 燕市分水桜町（旧）*4.7 新潟市中之口*4.7 加茂市幸町*4.6 上越市三和区井ノ口*4.6 新潟市月潟*4.6 魚沼市大沢*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 上越市大手町（旧）=4.5 燕市吉田日之出町（旧）*4.5 上越市木田*4.5 上越市蒲川原区釜淵*4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.7 西会津町野沢（旧）=4.5 柳津町柳津（旧）*4.5 群馬県 5弱 渋川市北橘町*4.7 高崎市高松町*4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川（旧）*4.6 平成16年（2004年）新潟県中越地震 死者 68人	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8
34	2004 10 23 18 11	新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*5.7 長岡市小国町法坂*5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内（旧）*4.9 柏崎市西山町池浦（旧）*4.8	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
35	2004 10 23 18 34	新潟県中越地方 新潟県 6強 長岡市東川口*5.6 十日町市千歳町*5.6 長岡市小国町法坂*5.6 6弱 十日町市水口沢（旧）*5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内（旧）*5.6 魚沼市今泉*5.6 十日町市松代（旧）*5.6 南魚沼市浦佐*5.6 魚沼市穴沢（旧）*5.5 十日町市上山（旧）*5.5 上越市安塚区安塚*5.5 5強 魚沼市須原（旧）*5.4 長岡市上岩井*5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市蒲川原区釜淵*5.3 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*5.3 魚沼市小出島（旧）*5.2 柏崎市高柳町岡野町（旧）*5.2 長岡市浦*5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦（旧）*5.1 長岡市小島谷*5.1 長岡市与板町与板（旧）*5.0 上越市大手町（旧）=5.0 魚沼市大沢*5.0 上越市牧区柳島*5.0 上越市三和区井ノ口*5.0 5弱 上越市清里区荒牧*4.9 十日町市松之山（旧）*4.9 見附市昭和町（旧）*4.8 長岡市栃尾大町*4.7 長岡市中之島（旧）*4.7 津南町下船渡*4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*4.6 上越市吉川区原之町*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 三条市新堀*4.5 柏崎市中央町（旧）*4.5 上越市板倉区針（旧）*4.5 出雲崎町川西*4.5 上越大島区上達*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*4.7 沼田市白沢町*4.6 群馬昭和田村井*4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5
36	2004 10 23 19 45	新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*5.0 5弱 魚沼市堀之内（旧）*4.7 長岡市浦*4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7
37	2004 10 27 10 40	新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉*5.6 魚沼市須原（旧）*5.5 魚沼市穴沢（旧）*5.5 5強 魚沼市堀之内（旧）*5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*5.1 魚沼市小出島（旧）*5.1 長岡市栃尾大町*5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*5.0 長岡市浦*5.0 5弱 長岡市中之島（旧）*4.9 見附市昭和町（旧）*4.9 南魚沼市浦佐*4.9 長岡市小島谷*4.7 三条市新堀*4.6 長岡市与板町与板（旧）*4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町（旧）*4.6 上越市安塚区安塚*4.5 刈羽村割町新田（旧）*4.5 上越市大手町（旧）=4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町*4.7 沼田市西倉内町（旧）=4.5	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1
38	2005 3 20 10 53	福岡県北西沖 福岡県 6弱 福岡中央区舞鶴*5.7 糸島市前原西（旧）*5.5 福岡東区東浜*5.5 5強 須恵町須恵*5.3 新宮町緑ヶ浜*5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*5.3 福岡西区今宿*5.2 嘉麻市上白井（旧）*5.2 福岡早良区百道浜*5.2 春日市原町（旧）*5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*5.0 飯塚市忠隈*5.0 粕屋町仲原*5.0 久山町久原*5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*4.9 大野城市曙町*4.9 宮若市福丸（旧）*4.9 みやま市高田町（旧）*4.9 筑前町篠隈*4.8 福津市津屋崎*4.8 久留米市北野町（旧）*4.8 久留米市城島町*4.8 柳川市本町（旧）*4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*4.7 遠賀町今古賀*4.7 福岡南区塩原*4.7 篠栗町篠栗*4.7 志免町志免*4.7 うきは市浮羽町（旧）*4.6 北九州八幡西区相生町*4.6 宗像市大島（旧）*4.6 朝倉市宮野*4.6 宗像市東郷*4.6 小郡市小郡*4.6 大木町八町牟田*4.6 北九州戸畑区千防*4.5 宗像市江口*4.5 中間市中間*4.5 福岡那珂川町西隈*4.5 大刀洗町富多*4.5 直方市新町（旧）*4.5 飯塚市川島（旧）=4.5 飯塚市長尾*4.5 宇美町宇美*4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安（旧）*5.6 5強 上峰町坊所（旧）*5.1 白石町有明（旧）*5.1 唐津市七山（旧）*5.0 5弱 佐賀市久保田（旧）*4.9 白石町福田（旧）*4.9 小城市芦刈（旧）*4.9 神埼市千代田（旧）*4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町（旧）*4.8 白石町福富（旧）*4.8 佐賀市川副（旧）*4.7 嬉野市下宿乙（旧）*4.7 神埼市神埼（旧）*4.7 佐賀市諸富（旧）*4.7 佐賀市三瀬（旧）*4.6 多久市北多久町（旧）*4.6 江北町山口（旧）*4.6 小城市牛津（旧）*4.6 唐津市北波多（旧）*4.6 吉野ヶ里町三田川（旧）*4.6 佐賀市大和（旧）*4.6 武雄市北方（旧）*4.5 唐津市呼子（旧）*4.5 みやき町中原（旧）*4.5 小城市三日月（旧）*4.5 佐賀市東与賀（旧）*4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺（旧）*5.1 5弱 壱岐市石田町（旧）*4.5 大分県 5弱 中津市三光（旧）*4.5 死者 1人	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
39	2005 8 16 11 46	宮城県沖 宮城県 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2
		6弱 宮城川崎町前川*5.6 5強 石巻市桃生町（旧）*5.3 東松島市矢本（旧）*5.2 蔵王町円田*5.2 栗原市築館（旧）*5.2 宮城美里町北浦*5.1 涌谷町新町*5.1 石巻市門脇*5.0 大崎市田尻（旧）*5.0 名取市増田*5.0 登米市迫町（旧）*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台泉区将監*5.0 5弱 栗原市金成（旧）*4.9 登米市南方町*4.9 南三陸町志津川（旧）=4.9 南三陸町歌津（旧）*4.9 岩沼市桜*4.9 山元町浅生原（旧）*4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*4.9 東松島市小野*4.9 宮城美里町木間塚*4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*4.8 石巻市北上町（旧）*4.8 石巻市鮎川浜*4.8 石巻市相野谷*4.8 石巻市前谷地*4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*4.7 栗原市若柳（旧）*4.7 栗原市高清水（旧）*4.7 栗原市志波姫（旧）*4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*4.7 大衡村大衡（旧）*4.7 登米市登米町*4.7 栗原市瀬峰（旧）*4.6 大崎市松山*4.6 角田市角田*4.6 大河原町新南（旧）*4.6 女川町女川浜（旧）*4.6 亘理町下小路*4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町粕川*4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*4.5 登米市東和町*4.5 白石市亘理町*4.5 栗原市一迫（旧）*4.5 石巻市雄勝町（旧）*4.5 岩手県 5強 一関市藤沢町*5.0 5弱 一関市室根町（旧）*4.9 奥州市前沢区*4.8 奥州市衣川区（旧）*4.8 一関市千厩町（旧）*4.8 一関市花泉町（旧）*4.7 平泉町平泉（旧）*4.7 矢巾町南矢幅（旧）*4.7 一関市山目*4.6 奥州市江刺区*4.6 二戸市福岡（旧）=4.6 奥州市胆沢区（旧）*4.6 陸前高田市高田町（旧）*4.6 花巻市東和町（旧）*4.6 北上市柳原町=4.5 一関市舞川（旧）=4.5 花巻市材木町（旧）*4.5 金ヶ崎町西根*4.5 福島県 5強 新地町谷地小屋（旧2）*5.4 相馬市中村（旧）*5.3 国見町藤田（旧）*5.1 川俣町五百田*5.1 南相馬市鹿島区（旧）*5.0 5弱 二本松市針道（旧）*4.8 桑折町東大隅*4.8 南相馬市小高区（旧）*4.7 福島市五老内町（旧）*4.6 田村市大越町*4.6 福島伊達市梁川町*4.6 飯館村伊丹沢（旧）*4.6 中島村滑津*4.5 田村市都路町（旧）*4.5 福島伊達市保原町*4.5 福島伊達市靈山町*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 茨城県 5弱 日立市役所（旧）*4.5				
40	2007 3 25 09 41	能登半島沖 石川県	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9
		6強 輪島市門前町走出（旧）*6.4 穴水町大町（旧）*6.3 七尾市田鶴浜町（旧）*6.2 輪島市鳳至町（旧）=6.1 6弱 志賀町香能*5.9 中能登町能登部下（旧）*5.7 志賀町富来領家町=5.6 能登町宇出津（旧）=5.6 中能登町末坂（旧）*5.5 輪島市河井町*5.5 志賀町末吉千古（旧）*5.5 能登町松波（旧）*5.5 5強 七尾市本府中町=5.3 七尾市袖ヶ江町*5.2 珠洲市正院町*5.1 5弱 羽咋市旭町*4.9 珠洲市大谷町*4.8 中能登町井田（旧）*4.8 能登町柳田（旧）*4.8 宝達志水町子浦*4.5 羽咋市柳田町=4.5 かほく市浜北（旧）*4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田（旧2）*4.5 富山県 5弱 氷見市加納（旧）*4.9 富山市新桜町*4.8 舟橋村仏生寺*4.7 射水市加茂中部（旧）*4.6 富山市婦中町笹倉*4.6 滑川市寺家町*4.6 小矢部市水牧*4.6 射水市本町（旧）*4.6 射水市戸破*4.5 平成19年（2007年）能登半島地震 死者 1人、津波あり				
41	2007 7 16 10 13	新潟県上中越沖 新潟県	37° 33.4' N	138° 36.5' E	17km	M: 6.8
		6強 柏崎市中央町（旧）*6.3 柏崎市西山町池浦（旧）*6.2 長岡市小国町法坂*6.1 刈羽村割町新田（旧2）*6.0 6弱 出雲崎町米田=5.9 上越市吉川区原之町*5.8 上越市柿崎区柿崎*5.8 長岡市山古志竹沢*5.7 柏崎市高柳町岡野町（旧）*5.6 長岡市上岩井*5.6 上越市三和区井ノ口*5.5 小千谷市土川*5.5 長岡市中之島（旧）*5.5 出雲崎町川西*5.5 5強 上越市大島区岡*5.4 長岡市与板町与板（旧）*5.4 長岡市小島谷*5.4 上越市大手町（旧）=5.3 長岡市浦*5.3 上越市牧区柳島*5.3 上越市頸城区百間町*5.3 三条市新堀*5.3 燕市分水桜町（旧）*5.3 上越市浦川原区釜淵*5.2 上越市五智*5.2 上越市安塚区安塚*5.1 小千谷市城内=5.1 十日町市千歳町*5.0 十日町市松代（旧）*5.0 南魚沼市六日町=5.0 長岡市千手*5.0 上越市大潟区土底浜*5.0 十日町市高山*5.0 5弱 上越市中ノ俣=4.9 見附市昭和町（旧）*4.9 上越市名立区名立大町（旧）*4.8 長岡市寺泊上田町*4.8 三条市西裏館*4.8 十日町市松之山（旧）*4.8 上越市木田*4.8 弥彦村矢作（旧）*4.8 上越市清里区荒牧*4.7 長岡市幸町=4.7 燕市吉田日之出町（旧）*4.7 十日町市水口沢（旧）*4.7 新潟西蒲区役所=4.7 新潟西蒲区巻甲*4.7 加茂市幸町*4.6 長岡市寺泊一里塚*4.6 長岡市東川口*4.6 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*4.6 五泉市太田*4.5 上越市板倉区針（旧）*4.5 魚沼市堀之内（旧）*4.5				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		長野県 6強 飯綱町芋川（旧）*6.2 5強 飯綱町牟礼*5.3 中野市豊津*5.1 飯山市飯山福寿町*5.0 信濃町柏原東裏*5.0 5弱 長野市戸隠*4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町（旧）=4.6 能登町宇出津（旧）=4.6 珠洲市正院町*4.5 平成19年（2007年）新潟県中越沖地震 死者 15人、津波あり				
42	2007 7 16 15 37	新潟県上中越沖 37° 30.2' N 138° 38.6' E 23km M: 5.8 新潟県 6弱 長岡市小島谷*5.6 出雲崎町米田=5.5 5強 出雲崎町川西*5.2 柏崎市西山町池浦（旧）*5.1 5弱 刈羽村割町新田（旧2）*4.9 新潟西蒲区役所=4.8 新潟西蒲区巻甲*4.8 弥彦村矢作（旧）*4.6 長岡市中之島（旧）*4.6 燕市分水桜町（旧）*4.6 上越市大島区岡*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 長岡市与板町与板（旧）*4.5 柏崎市中央町（旧）*4.5 小千谷市土川*4.5				
43	2008 6 14 08 43	岩手県内陸南部 39° 01.7' N 140° 52.8' E 8km M: 7.2 岩手県 6強 奥州市衣川区（旧）*6.1 6弱 奥州市胆沢区（旧）*5.5 5強 平泉町平泉（旧）*5.2 金ヶ崎町西根*5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 奥州市前沢区*5.1 北上市二子町*5.0 奥州市江刺区*5.0 一関市山目*5.0 5弱 一関市花泉町（旧）*4.9 奥州市水沢区佐倉河*4.8 一関市千厩町（旧）*4.7 一関市室根町（旧）*4.7 遠野市宮守町*4.7 一関市藤沢町*4.6 西和賀町川尻*4.6 一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5 宮城県 6強 栗原市一迫（旧）*6.2 6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*5.8 栗原市築館（旧）*5.7 栗原市金成（旧）*5.6 大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水（旧）*5.5 栗原市志波姫（旧）*5.5 栗原市花山*5.5 大崎市鳴子（旧）*5.5 大崎市古川北町*5.5 大崎市田尻（旧）*5.5 5強 大崎市松山*5.4 大崎市岩出山*5.4 栗原市若柳（旧）*5.3 名取市増田*5.3 宮城美里町木間塚*5.2 登米市南方町*5.2 宮城美里町北浦*5.2 宮城加美町中新田*5.0 涌谷町新町=5.0 登米市迫町（旧）*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 利府町利府*5.0 5弱 登米市米山町*4.9 大崎市鹿島台*4.9 大河原町新南（旧）*4.9 石巻市桃生町（旧2）*4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈*4.8 栗原市瀬峰（旧）*4.8 宮城加美町小野田*4.8 蔵王町円田*4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*4.7 岩沼市桜*4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台泉区将監*4.6 石巻市前谷地*4.6 大衡村大衡（旧）*4.6 大崎市三本木*4.5 宮城川崎町前川*4.5 仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*4.5 仙台青葉区雨宮*4.5 宮城加美町宮崎*4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川*5.2 東成瀬村田子内*5.2 湯沢市川連町*5.0 5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*4.9 横手市山内土淵（旧）*4.8 湯沢市横堀（旧）*4.8 横手市十文字町（旧）*4.7 大仙市高梨（旧）*4.7 横手市増田町増田*4.6 横手市平鹿町浅舞（旧）*4.6 横手市大森町*4.6 横手市大雄（旧）*4.6 秋田美郷町土崎*4.6 横手市安田柳堤地内*4.5 横手市中央町*4.5 羽後町西馬音内（旧）*4.5 大仙市大曲花園町（旧）*4.5 山形県 5弱 最上町向町（旧）*4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋（旧2）*4.6 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震 死者 17人、行方不明 6人				
44	2008 7 24 00 26	岩手県沿岸北部 39° 43.9' N 141° 38.1' E 108km M: 6.8 青森県 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区（旧）*5.5 八戸市内丸*5.5 階上町道仏（旧）*5.5 5強 青森南部町平（旧）*5.4 東北町上北南*5.2 東通村小田野沢*5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町*4.9 七戸町森ノ上*4.9 五戸町倉石中市（旧）*4.9 青森南部町苦米地（旧）*4.9 東通村砂子又*4.8 野辺地町田狭沢*4.6 十和田市西十二番町*4.6 さいいらせ町中下田*4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*4.5 岩手県 6弱 野田村野田*5.5 5強 宮古市茂市*5.4 普代村銅屋（旧）*5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3 宮古市田老（旧）*5.2 大槌町新町（旧）*5.2 二戸市福岡（旧）=5.2 八幡平市田頭*5.2 北上市二子町*5.2 一関市千厩町（旧）*5.2 奥州市江刺区*5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区*5.1 一関市室根町（旧）*5.1 平泉町平泉（旧）*5.1 釜石市中妻町*5.1 山田町大沢（旧）*5.0 一戸町高善寺*5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄（旧）*5.0 軽米町軽米*5.0 遠野市宮守町*5.0 一関市花泉町（旧）*5.0 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米（旧）*4.9 盛岡市玉山区蕨川*4.9 花巻市材木町（旧）*4.9 遠野市松崎町*4.9 一関市山目*4.9 奥州市胆沢区（旧）*4.9 奥州市衣川区（旧）*4.9 矢巾町南矢幅（旧）*4.8 花巻市石鳥谷町*4.8 久慈市長内町*4.8 花巻市東和町（旧2）*4.8 田野畑村田野畑=4.8 陸前高田市高田町（旧）*4.8 一関市藤沢町*4.8 宮古市五月町*4.8 宮古市川井*4.8 盛岡市玉山区洪民*4.8 二戸市浄法寺町*4.8 岩泉町岩泉*4.7 山田町八幡町（旧）=4.7				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p>宮城県</p> <p>5強 栗原市志波姫(旧)*=5.4 石巻市桃生町(旧2)*=5.4 涌谷町新町*=5.2 大崎市古川三日町*=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳(旧)*=5.0 栗原市一迫(旧)*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0</p> <p>5弱 栗原市金成(旧)*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本(旧)*=4.9 登米市中田町*=4.8 登米市豊里町*=4.8 登米市迫町(旧)*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8 大崎市田尻(旧)*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7 南三陸町志津川(旧)=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館(旧)*=4.7 石巻市門脇*=4.7 気仙沼市赤岩*=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町(旧)*=4.5 登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 亙理町下小路*=4.5</p> <p>死者 1人</p>				
45	2009 8 11 05 07	<p>駿河湾 静岡県</p> <p>6弱 牧之原市相良*=5.9 御前崎市白羽*=5.9 御前崎市御前崎(旧)=5.7 焼津市宗高*=5.6 伊豆市市山(旧)*=5.5 牧之原市静波*=5.5</p> <p>5強 静岡駿河区曲金(旧)=5.4 焼津市東小川*=5.3 静岡菊川市赤土*=5.3 伊豆の国市田京*=5.2 松崎町宮内*=5.1 東伊豆町奈良本*=5.1 静岡葵区駒形通*=5.1 静岡清水区庵原町*=5.1 伊豆の国市長岡*=5.1 静岡菊川市堀之内*=5.1 富士宮市野中*=5.0 松崎町江奈*=5.0 牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名*=5.0 焼津市本町(旧)*=5.0 西伊豆町仁科*=5.0</p> <p>5弱 沼津市戸田*=4.9 藤枝市岡部町岡部*=4.9 吉田町住吉*=4.9 掛川市西大淵*=4.9 掛川市三俣*=4.9 島田市金谷代官町(旧)*=4.8 河津町田中*=4.8 伊豆の国市四日町*=4.8 静岡葵区追手町市役所*=4.8 島田市中央町=4.8 静岡葵区追手町県庁*=4.7 南伊豆町下賀茂(旧)*=4.7 袋井市新屋=4.7 御前崎市池新田*=4.7 南伊豆町入間*=4.6 下田市東本郷*=4.6 島田市川根町=4.6 下田市中*=4.6 磐田市福田*=4.5 函南町平井*=4.5 静岡葵区峰山=4.5 長泉町中土狩*=4.5 東伊豆町稲取*=4.5</p> <p>長野県</p> <p>5弱 泰阜村役場(旧)*=4.8</p> <p>死者 1人、津波あり</p>	34° 47.1' N	138° 29.9' E	23km	M: 6.5
46	2011 3 11 14 46	<p>三陸沖 宮城県</p> <p>7 栗原市築館(旧)*=6.6</p> <p>6強 栗原市若柳(旧)*=6.3 石巻市桃生町*=6.3 登米市米山町*=6.2 大崎市古川三日町=6.2 大崎市田尻(旧)*=6.2 宮城川崎町前川*=6.2 仙台宮城野区苦竹*=6.2 名取市増田*=6.1 栗原市高清水(旧)*=6.1 大崎市古川北町*=6.1 宮城美里町木間塚*=6.1 東松島市矢本(旧)*=6.1 大崎市鹿島台*=6.0 栗原市一迫(旧3)*=6.0 塩竈市旭町*=6.0 涌谷町新町裏=6.0 大衡村大衡*=6.0 蔵王町円田*=6.0 登米市南方町*=6.0 山元町浅生原(旧)*=6.0</p> <p>6弱 栗原市金成(旧)*=5.9 登米市迫町*=5.9 大崎市松山*=5.9 岩沼市桜*=5.9 石巻市門脇*=5.9 石巻市前谷地*=5.9 気仙沼市赤岩=5.8 角田市角田*=5.8 栗原市瀬峰(旧)*=5.8 仙台若林区遠見塚*=5.8 仙台区将監*=5.8 宮城美里町北浦*=5.8 登米市豊里町*=5.7 仙台青葉区大倉=5.7 登米市登米町*=5.7 栗原市栗駒=5.7 東松島市小野*=5.7 松島町高城=5.7 登米市中田町=5.7 白石市亙理町*=5.6 利府町利府*=5.6 大郷町粕川*=5.6 大河原町新南*=5.6 仙台青葉区作並*=5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 南三陸町志津川(旧)=5.6 南三陸町歌津(旧)*=5.6 石巻市鮎川浜*=5.6 富谷町富谷*=5.5 仙台空港=5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市北上町(旧)*=5.5 石巻市相野谷*=5.5 亙理町下小路*=5.5 登米市東和町*=5.5 気仙沼市唐桑町*=5.5 仙台青葉区雨宮*=5.5 大和町吉岡*=5.5 仙台青葉区落合*=5.5</p> <p>5強 気仙沼市笹が陣*=5.4 宮城加美町中新田*=5.4 色麻町四竈*=5.4 栗原市鶯沢*=5.4 大崎市三本木*=5.4 村田町村田*=5.4 柴田町船岡=5.4 丸森町鳥屋*=5.4 仙台北白区山田*=5.4 七ヶ浜町東宮浜*=5.4 登米市石越町*=5.3 登米市津山町*=5.3 大崎市岩出山*=5.3 宮城加美町小野田*=5.3 多賀城市中央*=5.3 栗原市花山*=5.2 丸森町上滝=5.1 大崎市鳴子(旧)*=5.1 石巻市大瓜=5.0 七ヶ宿町関*=5.0 気仙沼市本吉町津谷*=5.0</p> <p>5弱 宮城加美町宮崎*=4.9</p> <p>福島県</p> <p>6強 国見町藤田(旧2)*=6.3 大熊町下野上*=6.3 天栄村下松本*=6.2 双葉町新山(旧)*=6.1 浪江町幾世橋=6.1 新地町谷地小屋*=6.1 白河市新白河*=6.1 富岡町本岡*=6.0 須賀川市八幡町*=6.0 鏡石町不時沼*=6.0 檜葉町北田*=6.0</p> <p>6弱 郡山市開成*=5.9 田村市大越町*=5.9 福島広野町下北迫大谷地原*=5.9 須賀川市八幡山*=5.8 二本松市油井*=5.8 中島村滑津*=5.8 川内村上川内早渡*=5.8 郡山市朝日=5.8 郡山市湖南町*=5.8 白河市表郷*=5.7 桑折町東大隅*=5.7 田村市常葉町*=5.7 田村市滝根町*=5.7 いわき市三和町=5.7 相馬市中村(旧2)*=5.7 大熊町野上*=5.7 南相馬市原町区高見町*=5.7 南相馬市鹿島区西町*=5.7 田村市都路町*=5.6 福島伊達市梁川町*=5.6 いわき市錦町*=5.6 矢吹町一本木*=5.6 浅川町浅川*=5.6 小野町小野新町*=5.6 福島伊達市前川原*=5.5 福島市五老内町*=5.5</p>	38° 06.2' N	142° 51.6' E	24km	M: 9.0

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		本宮市白岩*5.5 いわき市小名浜=5.5 川内村上川内小山平*5.5 須賀川市長沼支所*5.5 飯館村伊丹沢*5.5 二本松市金色*5.5 猪苗代町千代田*5.5 川俣町五百田*5.5 西郷村熊倉*5.5 棚倉町棚倉中居野=5.5 玉川村小高*5.5 小野町中通*5.5 5強 白河市郭内=5.4 白河市八幡小路（旧）*5.4 白河市東*5.4 いわき市平四ツ波*5.4 葛尾村落合落合*5.4 南相馬市原町区三島町=5.4 南相馬市原町区本町*5.4 湯川村笈川（旧）*5.4 会津美里町新鶴庁舎*5.4 大玉村玉井（旧）*5.3 泉崎村泉崎（旧）*5.3 平田村永田（旧）*5.3 古殿町松川新桑原*5.3 田村市船引町（旧）=5.3 福島伊達市保原町*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 本宮市本宮*5.3 猪苗代町城南=5.3 会津坂下町市中三番甲*5.3 矢祭町東館*5.2 福島伊達市月館町*5.2 福島市松木町=5.2 福島市桜木町*5.2 川内村下川内=5.2 磐梯町磐梯（旧）*5.2 大玉村曲藤=5.2 福島広野町下北迫苗代替*5.1 白河市大信（旧）*5.1 喜多方市塩川町（旧）*5.1 石川町下泉*5.1 三春町大町（旧）*5.1 会津若松市東栄町*5.0 矢祭町東館下上野内*5.0 5弱 福島市飯野町*4.9 棚倉町棚倉ヶ丘*4.9 塙町塙*4.9 会津若松市材木町（旧）=4.9 二本松市小浜*4.7 鮫川村赤坂中野*4.7 会津若松市北会津町*4.7 会津若松市河東町*4.7 喜多方市高郷町*4.7 西会津町野沢（旧）=4.7 西会津町登世島*4.7 会津美里町本郷庁舎*4.7 下郷町塩生*4.5 柳津町柳津*4.5 会津美里町高田庁舎（旧）*4.5 南会津町田島（旧）=4.5 喜多方市御清水（旧）*4.5 茨城県 6強 日立市助川小学校*6.4 鉾田市当間*6.4 那珂市瓜連*6.2 小美玉市上玉里*6.1 日立市十王町友部*6.0 高萩市本町*6.0 笠間市中央*6.0 常陸大宮市北町*6.0 筑西市舟生=6.0 6弱 常陸太田市高柿町（旧）*5.9 高萩市安良川*5.9 笠間市石井（旧）*5.9 城里町石塚（旧）*5.9 城里町阿波山（旧）*5.9 つくば市研究学園*5.9 鉾田市汲上*5.9 水戸市金町=5.8 水戸市中央*5.8 水戸市内原町（旧）*5.8 ひたちなか市南神敷台*5.8 ひたちなか市東石川*5.8 常陸大宮市山方*5.8 土浦市下高津*5.8 稲敷市役所（旧）*5.8 行方市山田*5.8 水戸市千波町（旧）*5.7 北茨城市磯原町*5.7 茨城町小堤*5.7 東海村東海（旧）*5.7 常陸大宮市野口（旧）*5.7 土浦市常名=5.7 取手市井野*5.7 美浦村受領*5.7 筑西市門井（旧）*5.7 鉾田市鉾田=5.7 那珂市福田*5.6 小美玉市堅倉*5.6 石岡市柿岡=5.6 石岡市石岡*5.6 つくば市天王台*5.6 茨城鹿嶋市鉢形（旧）=5.6 潮来市辻（旧）*5.6 行方市玉造*5.6 日立市役所（旧）*5.6 小美玉市小川*5.5 茨城鹿嶋市宮中*5.5 坂東市山*5.5 稲敷市結佐（旧）*5.5 かすみがうら市上土田*5.5 行方市麻生（旧）*5.5 桜川市岩瀬*5.5 桜川市真壁*5.5 鉾田市造谷*5.5 常総市新石下*5.5 つくばみらい市加藤*5.5 笠間市下郷*5.5 常陸大宮市中富町=5.5 5強 大子町池田*5.4 常陸大宮市高部（旧）*5.4 常陸大宮市上小瀬（旧）*5.4 土浦市藤沢（旧）*5.4 石岡市八郷*5.4 下妻市鬼怒*5.4 取手市寺田*5.4 取手市藤代*5.4 河内町源清田*5.4 筑西市海老ヶ島（旧）*5.4 かすみがうら市大和田*5.4 桜川市羽田*5.4 結城市結城*5.3 阿見町中央*5.3 坂東市馬立*5.3 稲敷市江戸崎甲*5.3 稲敷市柴崎*5.3 筑西市下中山*5.3 神栖市溝口*5.3 つくばみらい市福田（旧）*5.3 常陸太田市町田町*5.3 常陸太田市町屋町=5.2 茨城古河市仁連*5.2 龍ヶ崎市寺後*5.2 下妻市本城町*5.2 つくば市小莖*5.2 五霞町小福田*5.2 境町旭町*5.2 坂東市岩井=5.1 大洗町磯浜町*5.1 城里町徳蔵*5.1 茨城古河市下大野*5.1 八千代町菅谷*5.1 守谷市大柏*5.0 坂東市役所*5.0 常陸太田市大中町*5.0 神栖市波崎（旧）*5.0 牛久市中央=5.0 栃木県 6強 大田原市湯津上*6.1 市貝町市塙*6.1 高根沢町石末*6.1 宇都宮市白沢町（旧）*6.0 真岡市石島*6.0 6弱 芳賀町祖母井*5.9 那須町寺子*5.8 栃木那珂川町小川（旧）*5.8 真岡市田町*5.7 大田原市本町（旧）*5.6 真岡市荒町（旧）*5.6 那須烏山市中央=5.6 那須烏山市大金*5.6 那須塩原市鍋掛*5.5 那須塩原市あたとご町*5.5 栃木那珂川町馬頭（旧）*5.5 5強 那須塩原市共懇社*5.4 小山市神鳥谷*5.4 益子町益子=5.4 茂木町茂木*5.4 栃木さくら市氏家*5.4 宇都宮市明保野町=5.3 栃木さくら市喜連川（旧）*5.3 宇都宮市中里町*5.2 鹿沼市晃望台*5.2 下野市田中（旧）*5.2 大田原市黒羽田町=5.1 矢板市本町*5.1 足利市大正町（旧）*5.1 茂木町北高岡天矢場*5.1 那須烏山市役所*5.1 下野市小金井*5.1 日光市瀬川=5.0 日光市今市本町（旧）*5.0 那須塩原市塩原庁舎*5.0 栃木市藤岡町藤岡*5.0 佐野市高砂町*5.0 小山市中央町*5.0 上三川町しらさぎ*5.0 栃木市岩舟町静（旧）*5.0 下野市石橋*5.0 5弱 宇都宮市旭*4.9 栃木市旭町=4.9 鹿沼市今宮町（旧）*4.9 塩谷町玉生*4.8 那須塩原市藁沼=4.8 佐野市葛生東（旧）*4.8 野木町丸林*4.8 日光市鬼怒川温泉大原*4.7 日光市芹沼*4.7 宇都宮市塙町*4.7 壬生町通町*4.7 日光市中鉢石町*4.6 栃木市大平町富田*4.6 佐野市田沼町（旧）*4.6 鹿沼市口栗野*4.6 栃木市都賀町家中*4.5 栃木市西方町本城*4.5 日光市湯元*4.5 日光市足尾町松原*4.5 那須塩原市中塩原*4.5 岩手県 6弱 一関市山目*5.8 一関市千厩町（旧）*5.8 矢巾町南矢幅（旧）*5.7 釜石市中妻町*5.7				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		滝沢市鶴飼*5.6 大船渡市大船渡町*5.6 一関市花泉町(旧)*5.6 大船渡市猪川町*5.6 一関市藤沢町*5.6 花巻市大迫町*5.5 奥州市前沢区*5.5 奥州市衣川区(旧3)*5.5 一関市室根町(旧)*5.5				
		5強 釜石市只越町*5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 北上市柳原町*5.4 北上市相去町*5.4 奥州市江刺区*5.4 花巻市東和町(旧3)*5.3 普代村銅屋(旧)*5.3 盛岡市玉山区洪民*5.3 遠野市松崎町*5.3 平泉町平泉(旧)*5.3 八幡平市田頭*5.2 金ヶ崎町西根*5.2 八幡平市野駄(旧)*5.2 奥州市水沢区佐倉河*5.2 花巻市材木町(旧)*5.2 住田町世田米(旧)*5.1 奥州市水沢区大鐘町*5.1 盛岡市山王町*5.1 一関市東山町(旧)*5.1 一関市川崎町(旧)*5.1 山田町大沢(旧)*5.1 一関市大東町(旧)*5.0 花巻市石鳥谷町*5.0 宮古市茂市*5.0 遠野市宮守町*5.0				
		5弱 宮古市区界*4.9 野田村野田*4.9 大船渡市盛町*4.9 二戸市浄法寺町*4.9 紫波町日詰(旧)*4.9 宮古市五月町*4.8 一戸町高善寺*4.8 八幡平市大更*4.8 宮古市鎌ヶ崎*4.8 盛岡市馬場町*4.7 岩手町五日市*4.7 山田町八幡町(旧)*4.7 宮古市田老(旧)*4.7 宮古市川井*4.7 軽米町軽米*4.6 久慈市川崎町*4.6 二戸市石切所(旧)*4.6 久慈市長内町*4.6 雫石町千刈田*4.6 二戸市福岡*4.5 宮古市長沢*4.5 花巻市大迫総合支所*4.5 葛巻町葛巻元木*4.5				
		群馬県 6弱 桐生市元宿町*5.5				
		5強 邑楽町中野*5.4 群馬明和町新里*5.2 大泉町日の出*5.2 沼田市白沢町*5.1 渋川市赤城町(旧)*5.1 千代田町赤岩*5.1 高崎市高松町*5.0 桐生市新里町(旧)*5.0 太田市西本町*5.0 前橋市富士見町*5.0				
		5弱 前橋市粕川町*4.9 桐生市織姫町*4.9 桐生市黒保根町*4.9 伊勢崎市西久保町*4.9 太田市浜町*4.9 太田市粕川町*4.9 館林市城町*4.9 吉岡町下野田*4.9 前橋市堀越町*4.8 伊勢崎市境*4.8 太田市新田金井町*4.8 太田市大原町*4.8 沼田市西倉内町*4.7 沼田市利根町*4.7 中之条町小雨*4.7 伊勢崎市東町(旧)*4.7 館林市美園町*4.7 渋川市吹屋*4.7 板倉町板倉(旧)*4.7 安中市安中*4.6 みどり市笠懸町*4.6 沼田市下久屋町*4.6 前橋市駒形町*4.6 渋川市伊香保町(旧)*4.5				
		埼玉県 6弱 宮代町笠原*5.5				
		5強 熊谷市大里*5.4 加須市大利根*5.4 春日部市谷原新田*5.4 吉見町下細谷*5.3 春日部市中央*5.3 加須市下三保*5.2 加須市騎西*5.2 羽生市東*5.2 鴻巣市中央*5.2 久喜市下早見*5.2 久喜市栗橋*5.2 行田市本丸*5.1 加須市北川辺*5.1 鴻巣市川里*5.1 深谷市川本*5.1 春日部市金崎*5.1 草加市高砂*5.1 戸田市上戸田*5.1 吉川市吉川*5.1 さいたま大宮区天沼町*5.1 白岡市千駄野*5.1 東松山市松葉町*5.0 鴻巣市吹上富士見*5.0 久喜市鷲宮*5.0 川口市中青木分室*5.0 三郷市幸房*5.0 幸手市東*5.0 川島町平沼*5.0 杉戸町清地*5.0 さいたま中央区下落合*5.0				
		5弱 熊谷市江南*4.9 行田市南河原*4.9 久喜市青葉*4.9 久喜市菖蒲*4.9 埼玉美里町木部*4.9 和光市広沢*4.9 桶川市泉(旧)*4.9 八潮市中央*4.9 鶴ヶ島市三ツ木*4.9 さいたま岩槻区本町*4.9 深谷市花園*4.8 川口市青木*4.8 蕨市中央(旧)*4.8 志木市中宗岡*4.8 坂戸市千代田*4.8 毛呂山町中央*4.8 松伏町松伏*4.8 越谷市越ヶ谷(旧)*4.7 朝霞市本町*4.7 富士見市鶴馬*4.7 蓮田市黒浜*4.7 さいたま浦和区高砂*4.7 秩父市近戸町*4.7 熊谷市妻沼*4.7 川口市三ツ和*4.6 所沢市北有楽町*4.6 狭山市入間川*4.6 上尾市本町*4.6 新座市野火止(旧)*4.6 北本市本町(旧)*4.6 埼玉三芳町藤久保*4.6 秩父市上町*4.6 秩父市熊木*4.6 熊谷市桜町*4.6 熊谷市宮町*4.6 伊奈町小室*4.5 本庄市児玉町(旧)*4.5 本庄市本庄*4.5 横瀬町横瀬*4.5 嵐山町杉山*4.5 上里町七本木*4.5 川越市新宿町*4.5				
		千葉県 6弱 成田市花崎町*5.6 印西市大森*5.5 印西市笠神*5.5				
		5強 香取市役所*5.4 旭市南堀之内*5.3 千葉佐倉市海隣寺町(旧)*5.3 香取市羽根川*5.2 香取市仁良*5.2 千葉中央区都町*5.2 千葉花見川区花島町*5.2 千葉美浜区稲毛海岸*5.2 千葉美浜区真砂*5.2 野田市東宝珠花(旧)*5.2 成田国際空港*5.2 印西市美瀬(旧)*5.2 白井市復(旧)*5.2 東金市日吉台*5.1 神崎町神崎本宿*5.1 多古町多古*5.1 香取市佐原諏訪台*5.1 千葉中央区千葉市役所*5.1 千葉若葉区小倉台*5.1 野田市鶴奉(旧)*5.1 成田市役所(旧)*5.1 八千代市大和田新田(旧)*5.1 浦安市猫実(旧)*5.1 栄町安食台*5.1 旭市萩園*5.0 白子町関(旧)*5.0 山武市蓮沼(旧)*5.0 千葉中央区中央港(旧)*5.0 成田市中台*5.0 成田市松子(旧)*5.0 習志野市鷺沼(旧)*5.0 柏市旭町*5.0 鋸南町下佐久間*5.0 銚子市若宮町*5.0				
		5弱 旭市二(旧)*4.9 匝瑳市八日市場(旧)*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市埴谷*4.9 千葉稲毛区園生町*4.9 市川市八幡*4.9 柏市大島田(旧)*4.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷(旧)*4.9 四街道市鹿渡(旧)*4.9 八街市八街(旧)*4.9 富里市七栄*4.9 南房総市谷向(旧)*4.9 東金市東新宿*4.8 旭市高生*4.8 東庄町笹川*4.8 九十九里町片貝*4.8 香取市岩部*4.8 船橋市湊町(旧)*4.8 我孫子市我孫子*4.8 銚子市川口町*4.8 いすみ市岬町長者(旧)*4.7 南房総市岩糸*4.7 東金市東岩崎(旧)*4.7 芝山町小池(旧)*4.7 長生村本郷*4.7				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p>匝瑳市今泉（旧）*4.7 山武市殿台（旧）*4.7 市原市姉崎*4.7 流山市平和台*4.7 横芝光町横芝*4.6 山武市松尾町松尾*4.6 大網白里市大網*4.6 松戸市根本（旧）*4.6 市原市国分寺台中央*4.6 酒々井町中央台（旧）*4.6 木更津市役所（旧）*4.6 睦沢町下之郷*4.6 千葉緑区おゆみ野*4.5 柏市柏（旧）*4.5 館山市北条（旧）*4.5 茂原市道表*4.5 君津市久留里市場*4.5 南房総市上堀=4.5 青森県 5強 階上町道仏*5.4 東北町上北南*5.2 八戸市南郷区*5.2 おいらせ町中下田*5.2 東通村小田野沢*5.1 五戸町古館=5.0 5弱 七戸町森ノ上*4.9 おいらせ町上明堂*4.9 六戸町犬落瀬*4.8 八戸市内丸*4.8 青森南部町苔米地*4.7 十和田市西十二番町*4.6 七戸町七戸*4.6 十和田市西十二番町*4.6 青森南部町平（旧2）*4.5 野辺地町田狭沢*4.5 三戸町在府小路町*4.5</p> <p>秋田県 5強 秋田市雄和妙法（旧）*5.1 大仙市高梨（旧）*5.1 大仙市大曲花園町（旧）*5.0 5弱 大仙市刈和野*4.9 井川町北川尻（旧）*4.8 横手市大雄（旧）*4.7 秋田市河辺和田*4.6 由利本荘市西目町沼田*4.6 秋田市消防庁舎*4.5</p> <p>山形県 5強 中山町長崎*5.2 米沢市林泉寺*5.1 上山市河崎*5.0 尾花沢市若葉町*5.0 5弱 河北町谷地=4.9 東根市中央*4.8 河北町役場（旧）*4.8 南陽市三間通*4.8 白鷹町荒砥（旧）*4.8 酒田市飛鳥*4.8 村山市中央*4.8 米沢市駅前=4.7 高島町高島*4.7 山形川西町上小松（旧）*4.7 最上町向町（旧）*4.7 天童市老野森*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.7 酒田市山田*4.6 遊佐町遊佐=4.6 遊佐町舞鶴（旧）*4.6 大蔵村清水*4.6 戸沢村古口*4.6 米沢市金池（旧）*4.6 庄内町狩川*4.5 新庄市東谷地田町=4.5 舟形町舟形（旧）*4.5 鶴岡市藤島*4.5 三川町横山（旧）*4.5 大石田町緑町*4.5</p> <p>東京都 5強 東京荒川区東尾久*5.3 東京千代田区大手町=5.1 東京江東区東陽*5.1 東京中野区中野*5.1 東京板橋区高島平*5.1 東京足立区千住中居町*5.1 調布市西つつじヶ丘*5.1 新島村式根島（旧）=5.1 東京墨田区東向島*5.0 東京江東区森下*5.0 東京江東区枝川*5.0 東京中野区江古田*5.0 東京杉並区桃井*5.0 東京足立区伊興（旧）*5.0 東京足立区神明南*5.0 東京江戸川区中央=5.0 東京江戸川区船堀（旧）*5.0 町田市市中町（旧）*5.0 5弱 東京千代田区麴町*4.9 東京中央区勝どき（旧）*4.9 東京港区南青山（旧）*4.9 東京文京区大塚*4.9 東京大田区本羽田*4.9 東京世田谷区成城（旧）*4.9 東京杉並区高井戸*4.9 東京荒川区荒川*4.9 東京板橋区相生町*4.9 東京練馬区東大泉*4.9 東京葛飾区金町（旧2）*4.9 東大和市中央*4.9 東京新宿区上落合*4.8 東京文京区本郷*4.8 東京江東区亀戸*4.8 東京国際空港（旧）=4.8 東京北区赤羽南*4.8 東京板橋区板橋*4.8 東京練馬区豊玉北（旧）*4.8 東京練馬区光が丘（旧）*4.8 東京葛飾区立石*4.8 武蔵野市緑町*4.8 武蔵野市吉祥寺東町*4.8 三鷹市野崎（旧2）*4.8 東京文京区スポーツセンタ*4.7 東京台東区千束*4.7 東京品川区北品川*4.7 東京大田区多摩川（旧）*4.7 東京世田谷区三軒茶屋*4.7 東京江戸川区鹿骨*4.7 八王子市堀之内*4.7 小金井市本町*4.7 小平市小川町*4.7 日野市神明*4.7 東村山市美住町（旧）*4.7 多摩市関戸*4.7 新島村大原=4.7 新島村本村*4.7 東京足立区中央本町*4.6 八王子市石川町*4.6 東京府中市白糸台*4.6 町田市忠生（旧）*4.6 町田市役所*4.6 国分寺市戸倉=4.6 稲城市東長沼*4.6 東京千代田区富士見*4.6 東京中央区築地*4.6 東京中央区日本橋兜町*4.6 東京新宿区百人町*4.6 東京台東区東上野（旧2）*4.6 東京墨田区吾妻橋*4.6 東京目黒区中央町*4.6 東京渋谷区宇田川町（旧）*4.6 東京中野区中央（旧）*4.6 東京北区西ヶ原*4.6 西東京市中町*4.5 狛江市和泉本町（旧）*4.5 清瀬市中里（旧）*4.5 東京品川区広町*4.5 東京品川区平塚*4.5 東京大田区大森東*4.5 東京世田谷区世田谷*4.5 東京世田谷区中町*4.5 東京杉並区阿佐谷=4.5 東京豊島区東池袋（旧）*4.5 八王子市大横町=4.5 東京府中市寿町*4.5 調布市小島町*4.5 東京港区白金（旧）*4.5 東京新宿区歌舞伎町（旧）*4.5 東村山市本町*4.5</p> <p>神奈川県 5強 横浜中区山吹町*5.2 寒川町宮山*5.2 二宮町中里*5.2 小田原市荻窪（旧2）*5.2 横浜神奈川区神大寺*5.1 横浜西区浜松町*5.1 横浜中区山手町=5.1 横浜中区山下町*5.1 川崎川崎区宮前町*5.1 横浜港北区日吉本町*5.0 川崎川崎区中島*5.0 川崎川崎区千鳥町*5.0 5弱 横浜西区みなとみらい*4.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町*4.9 川崎幸区戸手本町（旧）*4.9 横浜中区日本大通*4.8 横浜南区別所*4.8 横浜緑区白山*4.8 横浜瀬谷区三ツ境*4.8 横浜青葉区榎が丘*4.8 川崎宮前区宮前平*4.8 川崎宮前区野川*4.8 平塚市浅間町（旧2）*4.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=4.8 神奈川大井町金子*4.8 横浜港北区大倉山*4.7 横浜緑区十日市場町*4.7 横浜青葉区市ヶ尾町*4.7 横浜都筑区池辺町*4.7 綾瀬市深谷*4.7 厚木市下津古久*4.7 中井町比奈窪*4.7 横浜戸塚区戸塚町*4.6 川崎中原区小杉町*4.6 海老名市大谷*4.6 厚木市中町*4.6 相模原中央区中央=4.6 相模原緑区久保沢*4.6 横浜神奈川区白幡上町*4.5 横浜戸塚区平戸町*4.5 横浜港南区丸山台東部*4.5 横浜港南区丸山台北部*4.5 横浜旭区上白根町*4.5 横浜瀬谷区中屋敷*4.5 横浜泉区岡津町*4.5 横浜泉区和泉町*4.5 大和市下鶴間（旧2）*4.5 座間市緑ヶ丘*4.5</p>				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		伊勢原市伊勢原*4.5 南足柄市関本*4.5 松田町松田惣領*4.5 山梨県 5強 忍野村忍草（旧）*5.3 中央市成島*5.1 5弱 南アルプス市寺部*4.9 山中湖村山中*4.9 笛吹市役所（旧）*4.8 富士河口湖町役場*4.8 甲府市飯田*4.7 笛吹市一宮町末木*4.7 市川三郷町岩間*4.7 中央市大鳥居*4.7 笛吹市春日居町寺本（旧）*4.6 甲州市塩山下於曾*4.6 甲州市塩山上於曾*4.6 中央市白井阿原*4.6 富士河口湖町船津*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 甲府市相生*4.5 山梨北杜市長坂町（旧）*4.5 甲州市役所（旧）*4.5 甲州市勝沼町勝沼（旧2）*4.5 富士川町鯉沢（旧）*4.5 富士河口湖町長浜（旧）*4.5 新潟県 5弱 南魚沼市六日町*4.6 刈羽村割町新田（旧4）*4.5 長野県 5弱 長野南牧村海ノ口*4.8 佐久市臼田（旧）*4.5 佐久市中込*4.5 静岡県 5弱 御殿場市萩原*4.9 御殿場市役所*4.8 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震 死者 19,689人、行方不明者 2,563人（余震による被害含む）、津波あり				
47	2011 3 11 15 15 (注) 15 17 (注) 15 16	茨城県沖 茨城県沖 茨城県沖 茨城県	36° 07.2' N 35° 57.8' N 36° 04.6' N	141° 15.1' E 141° 04.9' E 141° 06.2' E	43km 34km 39km	M: 7.6 M: 5.9 M: 5.7
		6強 鉾田市当間*6.0 6弱 神栖市溝口*5.5 鉾田市鉾田*5.5 5強 筑西市舟生*5.4 茨城鹿嶋市鉢形（旧）*5.3 日立市助川小学校*5.3 茨城町小堤*5.2 茨城鹿嶋市宮中*5.2 城里町石塚（旧）*5.2 鉾田市造谷*5.2 土浦市下高津*5.1 水戸市金町*5.1 水戸市千波町（旧）*5.1 潮来市辻（旧）*5.1 稲敷市結佐（旧）*5.1 東海村東海（旧）*5.1 神栖市波崎（旧）*5.1 行方市麻生（旧）*5.1 水戸市中央*5.1 つくばみらい市福田（旧）*5.1 城里町阿波山（旧）*5.0 行方市玉造*5.0 小美玉市小川*5.0 稲敷市須賀津*5.0 土浦市常名*5.0 那珂市瓜連*5.0 笠間市中央*5.0 5弱 ひたちなか市東石川*4.9 石岡市八郷*4.9 取手市井野*4.9 河内町源清田*4.9 かすみがうら市上土田*4.9 かすみがうら市大和田*4.9 日立市役所（旧）*4.8 笠間市石井（旧）*4.8 つくば市研究学園*4.8 阿見町中央*4.8 水戸市内原町（旧）*4.8 筑西市中中山*4.8 筑西市門井（旧）*4.8 常陸大宮市野口（旧）*4.8 小美玉市堅倉*4.8 土浦市藤沢（旧）*4.7 石岡市柿岡*4.7 桜川市真壁*4.7 常陸大宮市北町*4.7 つくば市天王台*4.6 桜川市岩瀬*4.6 大洗町磯浜町*4.6 桜川市羽田*4.6 つくば市小茎*4.6 結城市結城*4.6 下妻市本城町*4.6 八千代町菅谷*4.6 坂東市山*4.6 稲敷市江戸崎甲*4.6 稲敷市柴崎*4.6 取手市寺田*4.6 笠間市下郷*4.6 牛久市中央*4.6 筑西市海老ヶ島（旧）*4.5 利根町布川*4.5 茨城古河市下大野*4.5 高萩市安良川*4.5 栃木県 5強 真岡市石島*5.0 5弱 真岡市田町*4.8 大田原市湯津上*4.7 小山市神鳥谷*4.7 市貝町市塙*4.7 真岡市荒町（旧）*4.5 茂木町茂木*4.5 那須烏山市中央*4.5 下野市田中（旧）*4.5 千葉県 5強 旭市南堀之内*5.4 旭市高生*5.4 銚子市若宮町*5.3 旭市二（旧）*5.3 東金市日吉台*5.2 旭市萩園*5.2 匝瑳市八日市場*5.2 香取市役所*5.2 香取市羽根川*5.2 成田市花崎町*5.2 匝瑳市今泉（旧）*5.1 多古町多古*5.0 香取市仁良*5.0 5弱 銚子市川口町*4.9 東金市東新宿*4.9 九十九里町片貝*4.9 香取市岩部*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市殿台（旧）*4.9 山武市蓮沼（旧）*4.9 山武市松尾町松尾*4.9 東金市東岩崎（旧）*4.8 東庄町笹川*4.8 白子町関（旧）*4.8 横芝光町横芝*4.8 山武市埴谷*4.8 市原市姉崎*4.8 印西市笠神*4.8 いすみ市岬町長者（旧）*4.8 香取市佐原諏訪台*4.7 神崎町神崎本宿*4.7 成田国際空港*4.7 成田市中台*4.7 印西市大森*4.7 大網白里市大網*4.6 千葉中央区中央港（旧）*4.6 千葉中央区都町*4.6 成田市松子（旧）*4.6 千葉佐倉市海隣寺町（旧）*4.6 八街市八街（旧）*4.6 富里市七栄*4.6 芝山町小池（旧）*4.5 千葉若葉区小倉台*4.5 一宮町一宮（旧）*4.5 長生村本郷*4.5 成田市役所（旧）*4.5 浦安市猫実（旧）*4.5 栄町安食台*4.5 福島県 5弱 白河市新白河*4.7 白河市東*4.5 鏡石町不時沼*4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.9 春日部市谷原新田*4.9 吉川市吉川*4.7 川口市中青木分室*4.6 春日部市中央*4.6 八潮市中央*4.6 宮代町笠原*4.6 草加市高砂*4.5 東京都 5弱 東京江戸川区中央*4.5 神奈川県 5弱 二宮町中里*4.6				
48	2011 3 12 03 59	長野県北部 長野県 新潟県	36° 59.1' N	138° 35.8' E	8km	M: 6.7
		6強 栄村北信*6.4 5弱 野沢温泉村豊郷*4.8 新潟県 6弱 十日町市上山*5.9 十日町市松代*5.9 津南町下船渡*5.7 十日町市松之山（旧2）*5.6 5強 上越市三和区井ノ口*5.0 十日町市水口沢*5.0 5弱 上越市安塚区安塚*4.9 十日町市高山*4.9 長岡市山古志竹沢*4.8 上越市牧区柳島*4.8				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		十日町市千歳町*4.8 南魚沼市塩沢庁舎（旧）*4.7 長岡市小国町法坂*4.7 上越市清里区荒牧*4.6 出雲崎町米田*4.6 湯沢町神立*4.6 南魚沼市六日町*4.6 南魚沼市塩沢小学校*4.6 柏崎市高柳町岡野町*4.6 上越市頸城区百間町*4.6 上越市大島区岡*4.5 刈羽村割町新田（旧4）*4.5 群馬県 5強 中之条町小雨*5.1 死者 3人（新潟県および長野県による）				
49	2011 3 12 04 31	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.5 5弱 野沢温泉村豊郷*4.7	36° 56.9' N	138° 34.3' E	1km	M: 5.9
50	2011 3 12 05 42	長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.9	36° 58.3' N	138° 35.4' E	4km	M: 5.3
51	2011 3 15 22 31	静岡県東部 静岡県 6強 富士宮市野中*6.3 富士宮市弓沢町=6.0 5弱 富士宮市猪之頭*4.9 御殿場市萩原=4.8 小山町藤曲*4.7 富士市本市場*4.5 富士市永田町*4.5 富士市岩淵*4.5 山梨県 5強 富士河口湖町長浜（旧）*5.3 山中湖村山中*5.2 忍野村忍草（旧）*5.0 5弱 鳴沢村役場（旧）*4.9 富士河口湖町船津=4.9 富士河口湖町役場*4.8 富士吉田市下吉田（旧）*4.7 富士吉田市上吉田*4.7 南アルプス市鮎沢*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 身延町役場*4.5 市川三郷町岩間*4.5 神奈川県 5弱 小田原市荻窪（旧2）*4.7 山北町山北*4.5	35° 18.5' N	138° 42.8' E	14km	M: 6.4
52	2011 4 7 23 32	宮城県沖 宮城県 6強 栗原市若柳（旧）*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 栗原市築館（旧）*6.1 6弱 大崎市古川北町*5.9 東松島市矢本（旧）*5.9 登米市南方町*5.8 名取市増田*5.8 塩竈市旭町*5.8 大崎市古川三日町=5.7 大崎市鹿島台*5.7 涌谷町新町裏=5.7 登米市米山町*5.7 利府町利府*5.7 大衡村大衡*5.7 女川町鷲神浜*5.7 岩沼市桜*5.6 蔵王町円田*5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 登米市迫町*5.6 宮城美里町北浦*5.6 栗原市栗駒=5.6 宮城川崎町前川*5.5 仙台青葉区大倉=5.5 登米市中田町=5.5 仙台若林区遠見塚*5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市門脇（旧）*5.5 登米市東和町*5.5 松島町高城=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 登米市石越町*5.4 石巻市鮎川浜*5.4 東松島市小野*5.4 気仙沼市笹が陣*5.3 亶理町下小路*5.3 仙台青葉区作並*5.3 仙台泉区将監*5.3 大和町吉岡*5.3 南三陸町志津川（旧2）=5.2 大河原町新南*5.2 柴田町船岡=5.2 気仙沼市本吉町津谷*5.2 七ヶ浜町東宮浜*5.2 登米市豊里町*5.2 仙台青葉区雨宮*5.1 富谷町富谷*5.1 宮城加美町中新田*5.1 色麻町四竈*5.0 仙台青葉区落合*5.0 山元町浅生原（旧）*5.0 5弱 大崎市鳴子（旧）*4.9 白石市亶理町*4.9 角田市角田*4.9 丸森町鳥屋*4.9 村田町村田*4.8 仙台太白区山田*4.8 石巻市大瓜=4.8 大崎市三本木*4.8 岩手県 6弱 一関市山目*5.9 一関市花泉町（旧）*5.8 奥州市前沢区*5.8 奥州市衣川区（旧3）*5.7 一関市千厩町（旧）*5.7 釜石市中妻町*5.6 奥州市江刺区*5.6 矢巾町南矢幅（旧）*5.6 一関市東山町（旧）*5.5 一関市室根町（旧）*5.5 平泉町平泉（旧）*5.5 大船渡市大船渡町=5.5 5強 大船渡市猪川町=5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 滝沢市鶴飼*5.4 奥州市水沢区佐倉河*5.4 一関市川崎町（旧）*5.3 花巻市東和町（旧3）*5.3 一関市大東町（旧）=5.3 金ヶ崎町西根*5.2 奥州市水沢区大鐘町=5.2 北上市相去町*5.2 住田町世田米（旧）*5.2 北上市柳原町=5.2 釜石市只越町=5.1 遠野市松崎町*5.1 花巻市材木町（旧）*5.0 八幡平市田頭*5.0 5弱 大船渡市盛町*4.9 盛岡市玉山区洪民*4.9 花巻市石鳥谷町*4.9 盛岡市山王町=4.8 普代村銅屋（旧）*4.8 宮古市区界*4.8 花巻市大迫町=4.7 紫波町日詰（旧）*4.6 久慈市川崎町=4.5 盛岡市馬場町*4.5 青森県 5強 八戸市南郷区*5.0 5弱 階上町道仏*4.9 おいらせ町中下田*4.7 青森南部町苦米地*4.5 五戸町古館=4.5 秋田県 5強 大仙市大曲花園町（旧）*5.1 秋田市雄和妙法（旧）*5.0 横手市大雄（旧）*5.0 大仙市刈和野*5.0 大仙市高梨（旧）*5.0 5弱 仙北市西木町上桧木内*4.6 五城目町西磯ノ目=4.5 秋田市河辺和田*4.5 湯沢市川連町*4.5 福島県 5強 国見町藤田（旧3）*5.2 相馬市中村（旧2）*5.1 飯館村伊丹沢*5.1 桑折町東大隅*5.0 田村市大越町*5.0 福島伊達市保原町*5.0 新地町谷地小屋*5.0 南相馬市鹿島区西町*5.0 5弱 川俣町五百田*4.9 南相馬市原町区高見町*4.9 福島市松木町=4.8 福島市桜木町*4.8 福島伊達市前川原*4.8 福島伊達市霊山町*4.8 本宮市本宮*4.8 檜葉町北田*4.8 田村市都路町*4.7 南相馬市原町区三島町=4.7 二本松市油井*4.6 双葉町新山（旧）*4.6 郡山市朝日=4.6 郡山市開成*4.6 天栄村下松本*4.5 玉川村小高*4.5	38° 12.2' N	141° 55.2' E	66km	M: 7.2

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
53	2011 4 11 17 16	福島県浜通り 福島県 死者 4人	36° 56.7' N	140° 40.3' E	6km	M: 7.0
		山形県 5弱 田村市常葉町*4.5 田村市滝根町*4.5 尾花沢市若葉町*4.9 大蔵村清水*4.8 舟形町舟形（旧）*4.7 村山市中央*4.6 中山町長崎*4.6 河北町谷地*4.6 最上町向町（旧）*4.6 東根市中央*4.5 大石田町緑町*4.5 新庄市東谷地田町*4.5				
		福島県 6弱 中島村滑津*5.8 古殿町松川*5.8 いわき市錦町*5.6 5強 いわき市小名浜*5.3 鏡石町不時沼*5.2 浅川町浅川*5.2 白河市新白河*5.2 白河市東*5.1 天栄村下松本*5.1 平田村永田（旧）*5.1 いわき市三和町*5.0 棚倉町棚倉中居野*5.0 5弱 郡山市開成*4.9 矢吹町一本木*4.9 石川町下泉*4.9 いわき市平四ツ波*4.9 白河市表郷*4.8 檜葉町北田*4.8 鮫川村赤坂中野*4.8 玉川村小高*4.7 小野町中通*4.7 小野町小野新町*4.7 双葉町新山（旧）*4.7 湯川村笈川（旧）*4.7 須賀川市八幡山*4.7 郡山市朝日*4.6 田村市大越町*4.6 本宮市本宮*4.6 二本松市油井*4.6 泉崎村泉崎（旧）*4.6 会津坂下町市中三番甲*4.6 郡山市湖南町*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.6 白河市郭内*4.6 白河市八幡小路（旧）*4.6 西郷村熊倉*4.5 須賀川市長沼支所*4.5 西会津町登世島*4.5 猪苗代町千代田*4.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*4.5 矢祭町東館*4.5 柳津町柳津*4.5 田村市都路町*4.5 福島伊達市霊山町*4.5				
		茨城県 6弱 鉾田市当間*5.5 5強 鉾田市鉾田*5.2 北茨城市磯原町*5.1 筑西市舟生*5.1 かすみがうら市上土田*5.1 小美玉市上玉里*5.0 日立市助川小学校*5.0 高萩市安良川*5.0 鉾田市汲上*5.0 5弱 高萩市本町*4.9 笠間市中央*4.9 ひたちなか市南神敷台*4.9 常陸大宮市北町*4.9 城里町石塚（旧）*4.9 土浦市常名*4.9 那珂市福田*4.8 日立市役所（旧）*4.8 城里町阿波山（旧）*4.8 日立市十王町友部*4.7 水戸市中央*4.7 土浦市下高津*4.7 石岡市石岡*4.7 ひたちなか市東石川*4.6 茨城町小堤*4.6 那珂市瓜連*4.6 小美玉市小川*4.6 土浦市藤沢（旧）*4.6 水戸市千波町（旧）*4.6 石岡市八郷*4.6 稲敷市役所（旧）*4.6 常総市新石下*4.6 小美玉市堅倉*4.5 石岡市柿岡*4.5 つくば市天王台*4.5 つくば市研究学園*4.5 阿見町中央*4.5 坂東市馬立*4.5 坂東市山*4.5 大子町池田*4.5 行方市山田*4.5 つくばみらい市加藤*4.5 常陸大宮市野口（旧）*4.5				
		栃木県 5強 那須町寺子*5.1 5弱 大田原市湯津上*4.8 芳賀町祖母井*4.7 大田原市本町（旧）*4.5 宇都宮市白沢町（旧）*4.5 下野市小金井*4.5				
		宮城県 5弱 蔵王町円田*4.8 岩沼市桜*4.6 涌谷町新町*4.5				
		山形県 5弱 上山市河崎*4.7 白鷹町荒砥（旧）*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.6 中山町長崎*4.5				
		埼玉県 5弱 春日部市谷原新田*4.6 春日部市金崎*4.5				
		新潟県 5弱 阿賀野市岡山町*4.5 死者 4人				
54	2011 4 12 14 07	福島県中通り 福島県	37° 03.1' N	140° 38.6' E	15km	M: 6.4
		6弱 いわき市錦町*5.7 いわき市三和町*5.6 5強 古殿町松川新桑原*5.3 いわき市小名浜*5.3 浅川町浅川*5.0 5弱 中島村滑津*4.9 檜葉町北田*4.8 平田村永田（旧）*4.8 白河市東*4.7 白河市新白河*4.7 石川町下泉*4.7 郡山市開成*4.6 田村市都路町*4.6 いわき市平四ツ波*4.6 須賀川市八幡山*4.5 天栄村下松本*4.5				
		茨城県 6弱 北茨城市磯原町*5.5 5強 高萩市本町*5.0 5弱 日立市十王町友部*4.9 日立市助川小学校*4.8 日立市役所（旧）*4.8 高萩市安良川*4.8 鉾田市当間*4.7 那珂市福田*4.6 ひたちなか市南神敷台*4.5 小美玉市上玉里*4.5				
55	2013 4 13 05 33	淡路島付近 兵庫県	34° 25.1' N	134° 49.7' E	15km	M: 6.3
		6弱 淡路市郡家*5.5 淡路市志筑*5.5 5強 淡路市久留麻*5.3 南あわじ市湊（旧）*5.2 南あわじ市広田*5.1 5弱 洲本市小路谷*4.8 洲本市五色町都志*4.8 南あわじ市福良（旧）*4.7 淡路市中田*4.5 淡路市富島（旧）*4.5				
		大阪府 5弱 大阪岬町深日*4.5				
		徳島県 5弱 鳴門市鳴門町*4.5				
		香川県 5弱 小豆島町安田*4.6 東かがわ市湊（旧2）*4.5				
56	2014 11 22 22 08	長野県北部 長野県	36° 41.5' N	137° 53.4' E	5km	M: 6.7
		6弱 長野市戸隠*5.7 小川村高府*5.7 長野市鬼無里*5.6 小谷村中小谷*5.6				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
57	2016 4 14 21 26	<p>5強 長野市箱清水*=5.3 長野市中条*=5.3 白馬村北城*=5.3 信濃町柏原東裏*=5.2 長野市豊野町豊野*=5.0</p> <p>5弱 長野市信州新町新町*=4.8 大町市八坂*=4.8 飯綱町芋川*=4.7 長野市大岡*=4.5 中野市豊津*=4.5 飯綱町牟礼*=4.5</p> <p>新潟県 5弱 糸魚川市能生*=4.6 妙高市関川*=4.5</p> <p>熊本県熊本地方 32° 44.5' N 130° 48.5' E 11km M: 6.5</p> <p>熊本県 7 益城町宮園*=6.6</p> <p>6弱 熊本東区佐土原*=5.9 熊本西区春日=5.9 西原村小森*=5.7 嘉島町上島*=5.7 宇城市松橋町=5.7 宇城市不知火町*=5.7 熊本南区城南町（旧）*=5.6 玉名市天水町（旧2）*=5.5 宇城市小川町（旧2）*=5.5 宇城市豊野町*=5.5 熊本南区富合町*=5.5</p> <p>5強 宇土市浦田町（旧）*=5.4 山都町下馬尾*=5.3 合志市竹迫*=5.3 熊本中央区大江*=5.3 熊本北区植木町*=5.3 大津町大津*=5.2 御船町御船*=5.2 熊本美里町馬場*=5.2 氷川町島地*=5.2 玉名市横島町*=5.1 熊本美里町永富*=5.1 菊池市旭志（旧2）*=5.0 菊陽町久保田*=5.0</p> <p>5弱 八代市鏡町*=4.9 南阿蘇村河陽（旧）*=4.8 八代市千丁町*=4.8 甲佐町豊内*=4.8 和水町江田*=4.8 大津町引水*=4.7 氷川町宮原*=4.7 上天草市大矢野町=4.7 天草市五和町*=4.7 八代市松江城町*=4.6 上天草市松島町*=4.6 熊本高森町高森*=4.5 阿蘇市内牧*=4.5 南阿蘇村吉田*=4.5 八代市平山新町=4.5 菊池市泗水町*=4.5 長洲町長洲*=4.5 合志市御代志*=4.5</p> <p>宮崎県 5弱 椎葉村下福良*=4.9</p> <p>平成28年（2016年）熊本地震 死者 273人 ※「平成28年（2016年）熊本地震」は57番から63番までの地震を全て含む</p>				
58	2016 4 14 22 07	<p>熊本県熊本地方 32° 46.5' N 130° 50.9' E 8km M: 5.8</p> <p>熊本県 6弱 益城町宮園*=5.7</p> <p>5強 西原村小森*=5.3 熊本東区佐土原*=5.0</p> <p>5弱 菊池市旭志（旧2）*=4.8 熊本中央区大江*=4.8 熊本西区春日=4.8 玉名市天水町（旧2）*=4.7 合志市竹迫*=4.7 熊本南区富合町*=4.6 大津町大津*=4.5 菊陽町久保田*=4.5 熊本美里町永富*=4.5</p>				
59	2016 4 15 00 03	<p>熊本県熊本地方 32° 42.0' N 130° 46.6' E 7km M: 6.4</p> <p>熊本県 6強 益城町宮園*=6.0 宇城市豊野町*=6.0</p> <p>6弱 宇城市小川町（旧2）*=5.8 宇城市松橋町=5.7 氷川町島地*=5.7 熊本南区城南町（旧）*=5.7</p> <p>5強 八代市鏡町*=5.4 嘉島町上島*=5.4 宇土市浦田町（旧）*=5.3 宇城市不知火町*=5.3 熊本南区富合町*=5.3 御船町御船*=5.2 熊本美里町馬場*=5.2 熊本西区春日=5.2 八代市千丁町*=5.1 西原村小森*=5.1 熊本美里町永富*=5.0 氷川町宮原*=5.0</p> <p>5弱 玉名市天水町（旧2）*=4.9 山都町下馬尾*=4.8 八代市平山新町=4.7 甲佐町豊内*=4.7 熊本東区佐土原*=4.7 八代市松江城町*=4.5</p>				
60	2016 4 16 01 25 (注) 01 25	<p>熊本県熊本地方 32° 45.2' N 130° 45.7' E 12km M: 7.3</p> <p>大分県中部 33° 16.4' N 131° 21.1' E 12km M: 5.7</p> <p>熊本県 7 益城町宮園*=6.7 西原村小森*=6.6</p> <p>6強 菊池市旭志（旧2）*=6.4 南阿蘇村河陽（旧）*=6.2 宇土市浦田町（旧）*=6.2 嘉島町上島*=6.2 合志市竹迫*=6.2 大津町大津*=6.1 宇城市豊野町*=6.1 宇城市松橋町=6.0 宇城市小川町（旧2）*=6.0 熊本中央区大江*=6.0 熊本東区佐土原*=6.0 熊本西区春日=6.0</p> <p>6弱 南阿蘇村中松=5.9 熊本美里町馬場*=5.9 宇城市不知火町*=5.9 熊本南区城南町（旧）*=5.9 熊本南区富合町*=5.9 阿蘇市内牧*=5.8 菊陽町久保田*=5.8 熊本北区植木町*=5.8 南阿蘇村河陰*=5.7 菊池市隈府*=5.7 大津町引水*=5.7 御船町御船*=5.7 山都町下馬尾*=5.7 氷川町島地*=5.7 和水町江田*=5.7 玉名市横島町*=5.6 玉名市天水町（旧2）*=5.6 菊池市泗水町*=5.6 熊本美里町永富*=5.6 合志市御代志*=5.6 阿蘇市一の宮町*=5.5 八代市鏡町*=5.5 上天草市大矢野町=5.5 天草市五和町*=5.5</p> <p>5強 南小国町赤馬場*=5.4 産山村山鹿*=5.4 玉東町木葉*=5.4 熊本高森町高森*=5.3 南阿蘇村吉田*=5.3 八代市千丁町*=5.3 八代市松江城町*=5.2 甲佐町豊内*=5.2 氷川町宮原*=5.2 熊本小国町宮原*=5.1 八代市平山新町=5.1 山鹿市菊鹿町*=5.1 山鹿市鹿央町*=5.1 菊池市七城町（旧）*=5.1 長洲町長洲*=5.1 上天草市松島町*=5.1 玉名市中尾*=5.0 山鹿市鹿本町*=5.0 芦北町芦北=5.0 芦北町田浦町*=5.0</p> <p>5弱 阿蘇市波野（旧）*=4.9 玉名市岱明町*=4.9 八代市坂本町（旧2）*=4.9 山都町大平*=4.9 山都町今*=4.9 山鹿市老人福祉センター*=4.8 和水町板橋*=4.8 山江村山田*=4.8 荒尾市宮内出目*=4.7 山鹿市山鹿*=4.7 宇城市三角町*=4.7 津奈木町小津奈木*=4.7 八代市泉支所*=4.6 南関町関町（旧）*=4.6 八代市東陽町*=4.5 人吉市西間下町=4.5 あさぎり町須恵*=4.5 水俣市牧ノ内*=4.5 上天草市姫戸町（旧2）*=4.5</p> <p>大分県 6弱 由布市湯布院町川上（旧2）*=5.9 別府市鶴見=5.5</p>				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		5強 九重町後野上*5.4 竹田市直入町*5.2 別府市天間=5.0 豊後大野市清川町（旧2）*5.0 日田市前津江町（旧）*5.0 竹田市荻町*5.0				
		5弱 津久見市宮本町*4.9 日田市上津江町*4.9 別府市上野口町*4.8 竹田市久住町*4.8 佐伯市春日町*4.7 佐伯市鶴見（旧）*4.7 佐伯市上浦*4.7 日田市田島*4.7 日田市中津江村栃野（旧2）*4.6 竹田市会々*4.6 玖珠町帆足=4.6 大分市長浜=4.5 臼杵市臼杵*4.5 佐伯市蒲江蒲江浦=4.5				
		福岡県 5強 柳川市三橋町*5.1 大川市酒見*5.1 久留米市津福本町=5.0 みやま市高田町*5.0 5弱 久留米市城島町*4.9 柳川市大和町*4.9 柳川市本町*4.9 大木町八町牟田*4.9 筑前町篠隈*4.9 みやま市瀬高町*4.8 久留米市小森野町*4.7 久留米市北野町*4.7 筑後市山ノ井*4.7 遠賀町今古賀*4.6 久留米市三潞町*4.6 八女市吉田*4.6 八女市矢部村*4.6 福岡広川町新代（旧）*4.6 福岡南区塩原*4.5 八女市黒木町今*4.5 八女市本町*4.5 小郡市小郡*4.5				
		佐賀県 5強 神埼市千代田*5.4 上峰町坊所*5.3 佐賀市川副*5.1 佐賀市久保田（旧2）*5.0 5弱 佐賀市諸富*4.9 白石町有明*4.9 みやき町北茂安（旧2）*4.9 佐賀市駅前中央=4.7 佐賀市栄町*4.7 みやき町三根*4.7 小城市芦刈*4.7 神埼市神埼（旧2）*4.7 佐賀市東与賀*4.6 白石町福田*4.6 白石町福富*4.6				
		長崎県 5強 南島原市北有馬町*5.0 5弱 雲仙市小浜町雲仙=4.9 南島原市深江町*4.9 南島原市加津佐町*4.8 雲仙市国見町=4.7 諫早市多良見町*4.7 島原市有明町*4.6 南島原市口之津町*4.6 南島原市西有家町*4.6				
		宮崎県 5強 椎葉村下福良*5.0 高千穂町三田井=5.0 宮崎美郷町田代*5.0 5弱 高千穂町寺迫*4.8 延岡市北川町川内名白石*4.6 椎葉村総合運動公園*4.6 延岡市北方町卯*4.5				
		愛媛県 5弱 八幡浜市保内町*4.5				
		鹿児島県 5弱 長島町伊唐島*4.6 長島町獅子島*4.5				
61	2016 4 16 01 45 (注) 01 46	熊本県熊本地方 32° 51.7' N 130° 53.9' E 11km M: 5.9 熊本県阿蘇地方 32° 58.0' N 131° 07.0' E 7km M: — 熊本県 6弱 合志市竹迫*5.8 菊陽町久保田*5.6 益城町宮園*5.6 熊本東区佐土原*5.5 5強 菊池市旭志（旧2）*5.4 大津町引水*5.3 西原村小森*5.3 大津町大津*5.2 嘉島町上島*5.1 玉名市天水町（旧2）*5.0 和水町江田*5.0 5弱 熊本北区植木町*4.9 南阿蘇村河陽（旧）*4.8 菊池市泗水町*4.8 合志市御代志*4.8 宇城市松橋町=4.7 熊本中央区大江*4.7 玉名市岱明町*4.6 熊本西区春日=4.6 熊本南区富合町*4.6 上天草市大矢野町=4.6 玉名市横島町*4.5 長洲町長洲*4.5 熊本南区城南町（旧）*4.5				
		長崎県 5弱 南島原市加津佐町*4.5				
62	2016 4 16 03 55	熊本県阿蘇地方 33° 01.5' N 131° 11.4' E 11km M: 5.8 熊本県 6強 産山村山鹿*6.1 5強 阿蘇市波野（旧）*5.2 南阿蘇村中松=5.0 5弱 熊本高森町高森*4.8 阿蘇市一の宮町*4.8 南小国町赤馬場*4.7 阿蘇市内牧*4.7 大分県 5弱 竹田市荻町*4.9				
63	2016 4 16 09 48	熊本県熊本地方 32° 50.8' N 130° 50.1' E 16km M: 5.4 熊本県 6弱 菊池市旭志（旧2）*5.5 5弱 合志市竹迫*4.9 大津町大津*4.8 大津町引水*4.6 熊本美里町永富*4.6 菊陽町久保田*4.5 玉名市天水町（旧2）*4.5				
64	2016 6 16 14 21	内浦湾 41° 56.9' N 140° 59.2' E 11km M: 5.3 北海道 6弱 函館市川汲町*5.8 5弱 函館市泊町*4.7				
65	2016 10 21 14 07	鳥取県中部 35° 22.8' N 133° 51.3' E 11km M: 6.6 鳥取県 6弱 北栄町土下（旧）*5.8 倉吉市葵町*5.7 湯梨浜町龍島*5.7 5強 北栄町由良宿*5.4 三朝町大瀬*5.3 鳥取市鹿野町鹿野*5.2 鳥取市鹿野町鹿野小学校*5.1 湯梨浜町久留*5.1 鳥取市青谷町青谷*5.0 5弱 倉吉市岩倉長峯=4.9 倉吉市関金町大鳥居*4.9 琴浦町徳万*4.8 鳥取市気高町浜村（旧）*4.6 琴浦町赤碕*4.6 鳥取市吉方=4.5 琴浦町赤碕中学校*4.5 日吉津村日吉津*4.5 岡山県 5強 鏡野町上齋原（旧）*5.3 真庭市蒜山下福田*5.0 5弱 真庭市蒜山下和*4.7 真庭市禾津*4.5 真庭市蒜山上福田*4.5 島根県 5弱 隠岐の島町城北町*4.5				
66	2016 12 28 21 38	茨城県北部 36° 43.2' N 140° 34.4' E 11km M: 6.3 茨城県 6弱 高萩市下手綱*5.5 5強 日立市十王町友部*5.0				

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
67	2018 6 18 07 58	大阪府北部 大阪府 5弱 高萩市安良川* 5弱 日立市助川小学校* 5弱 日立市役所（旧）* 5弱 常陸太田市金井町* 5弱 常陸太田市大中町* 5弱 大阪北区茶屋町* 5弱 高槻市立第2中学校* 5弱 枚方市大垣内* 5弱 茨木市東中条町* 5弱 箕面市粟生外院* 5強 高槻市桃園町* 5強 摂津市三島* 5強 大阪東淀川区北江口* 5強 豊中市役所* 5強 箕面市箕面* 5強 交野市私部* 5強 大阪淀川区木川東* 5強 高槻市消防本部* 5強 大阪旭区大宮* 5強 豊中市曾根南町* 5強 吹田市内本町* 5強 寝屋川市役所* 5強 島本町若山台* 5強 大阪都島区都島本通* 5弱 大阪西淀川区千舟* 5弱 大阪東淀川区柴島* 5弱 大阪福島区福島* 5弱 大阪国際空港* 5弱 守口市京阪本通* 5弱 四條畷市中野* 5弱 豊能町余野* 5弱 大阪此花区春日北* 5弱 池田市城南* 5弱 大東市新町* 5弱 大阪港区築港* 5弱 能勢町役場* 5弱 大阪生野区舍利寺* 5強 八幡市八幡* 5強 大山崎町円明寺* 5強 久御山町田井* 5強 京都西京区大枝* 5強 京都中京区河原町御池* 5強 京都伏見区向島* 5強 京都伏見区久我* 5強 亀岡市余部町* 5強 長岡京市開田* 5弱 城陽市寺田* 5弱 向日市寺戸町* 5弱 宇治市宇治琵琶* 5弱 京田辺市田辺* 5弱 井手町井手* 5弱 京都伏見区竹田* 5弱 京都伏見区淀* 5弱 京都西京区樫原* 5弱 宇治市折居台* 5弱 京都伏見区醍醐* 5弱 亀岡市安町* 5弱 精華町南稻八妻* 5弱 南丹市八木町八木* 5弱 滋賀県 大津市南郷* 5弱 兵庫県 尼崎市昭和通* 5弱 西宮市平木* 5弱 伊丹市千僧* 5弱 川西市中央町* 5弱 西宮市宮前町* 5弱 奈良県 高取町観音寺* 5弱 大和郡山市北郡山町* 5弱 御所市役所* 5弱 広陵町南郷* 死者6人	34° 50.6' N 135° 37.3' E	13km	M: 6.1	
68	2018 9 6 03 07	胆振地方中東部 北海道 7 厚真町鹿沼* 6強 安平町早来北進* 6強 安平町追分柏が丘* 6強 むかわ町松風* 6強 むかわ町徳別* 6弱 厚真町京町* 6弱 札幌東区元町* 6弱 平取町振内* 6弱 日高地方日高町門別* 5強 札幌白石区北郷（旧）* 5強 札幌北区新琴似* 5強 千歳市若草* 5強 新冠町北星町* 5強 新ひだか町静内山手町* 5強 札幌北区篠路* 5強 千歳市北栄* 5強 千歳市支笏湖温泉* 5強 苫小牧市旭町* 5強 江別市緑町* 5強 札幌清田区平岡* 5強 恵庭市京町* 5強 平取町本町* 5強 札幌北区太平* 5強 札幌手稲区前田* 5強 三笠市幸町* 5強 長沼町中央* 5強 新ひだか町静内御幸町* 5弱 石狩市花川* 5弱 札幌厚別区もみじ台* 5弱 南幌町栄町* 5弱 由仁町新光* 5弱 苫小牧市末広町* 5弱 登別市桜木町* 5弱 石狩市聚富* 5弱 新篠津村第4 7線* 5弱 江別市高砂町* 5弱 栗山町松風* 5弱 札幌豊平区月寒東* 5弱 北広島市共栄* 5弱 白老町大町* 5弱 石狩市花畔* 5弱 恵庭市漁平* 5弱 函館市新浜町* 5弱 胆振伊達市大滝区本町* 5弱 札幌西区琴似* 5弱 岩見沢市栗沢町東本町* 5弱 室蘭市寿町* 5弱 白老町緑丘* 平成30年北海道胆振東部地震 死者 43人	42° 41.4' N 142° 00.4' E	37km	M: 6.7	
69	2019 1 3 18 10	熊本県熊本地方 熊本県 6弱 和水町江田* 5弱 玉東町木葉* 5弱 熊本北区植木町*	33° 01.6' N 130° 33.2' E	10km	M: 5.1	
70	2019 2 21 21 22	胆振地方中東部 北海道 6弱 厚真町鹿沼* 5強 むかわ町松風* 5弱 厚真町京町* 5弱 安平町早来北進* 5弱 千歳市北栄* 5弱 千歳市若草* 5弱 千歳市支笏湖温泉* 5弱 長沼町中央* 5弱 平取町振内* 5弱 札幌北区新琴似* 5弱 札幌手稲区前田*	42° 45.9' N 142° 00.2' E	33km	M: 5.8	
71	2019 6 18 22 22 (注) 22 25 (注) 22 24	山形県沖 新潟県下越沖 新潟県下越沖 新潟県 6強 村上市府屋* 5弱 村上市寒川* 5弱 長岡市上岩井* 5弱 村上市岩船駅前* 5弱 柏崎市西山町池浦* 5弱 長岡市小島谷* 5弱 阿賀町鹿瀬中学校* 山形県 6弱 鶴岡市温海川* 5強 鶴岡市道田町* 5強 鶴岡市温海* 5弱 酒田市亀ヶ崎* 5弱 三川町横山* 5弱 鶴岡市馬場町* 5弱 鶴岡市上山添* 5弱 大蔵村肘折* 5弱 酒田市宮野浦*	38° 36.4' N 38° 35.8' N 38° 36.3' N 139° 28.7' E 139° 26.9' E 139° 24.8' E	14km 12km 11km	M: 6.7 M: 3.8 M: 3.7	

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模	
72	2021 2 13 23 07	秋田県 5弱 由利本荘市桜小路*4.5 津波あり 福島県沖 37° 43.7' N 141° 41.9' E 55km M: 7.3 宮城県 6強 蔵王町円田*6.0 6弱 石巻市桃生町*5.9 岩沼市桜*5.8 登米市迫町*5.8 山元町浅生原*5.6 宮城川崎町前川*5.6 亘理町悠里*5.5 5強 宮城美里町木間塚*5.4 石巻市前谷地*5.4 丸森町鳥屋*5.4 東松島市矢本*5.4 名取市増田*5.4 登米市南方町*5.4 角田市角田*5.4 石巻市大街道南*5.3 大河原町新南*5.3 利府町利府*5.3 白石市亘理町*5.3 村田町村田*5.3 仙台空港=5.2 大崎市松山*5.2 大崎市古川三日町=5.2 柴田町船岡=5.1 大崎市古川旭*5.1 大崎市田尻*5.1 七ヶ浜町東宮浜*5.1 東松島市小野*5.1 涌谷町新町裏=5.1 登米市登米町*5.1 登米市米山町*5.1 栗原市若柳*5.0 仙台青葉区落合*5.0 仙台宮城野区五輪=5.0 大衡村大衡*5.0 大郷町柏川*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 塩竈市今宮町*5.0 松島町高城=5.0 5弱 丸森町上滝=4.9 仙台宮城野区苦竹*4.9 仙台青葉区作並*4.9 大崎市三本木*4.9 色麻町四籠*4.9 宮城加美町中新田*4.9 栗原市築館*4.9 栗原市瀬峰*4.9 登米市中田町=4.9 富谷市富谷*4.8 宮城美里町北浦*4.8 登米市豊里町*4.8 大崎市鹿島台*4.8 仙台太白区山田*4.8 仙台青葉区雨宮*4.7 大和町吉岡*4.7 大崎市古川大崎=4.7 栗原市高清水*4.7 栗原市一迫*4.7 仙台青葉区大倉=4.6 栗原市栗駒=4.6 栗原市金成*4.6 仙台区将監*4.6 石巻市相野谷*4.6 多賀城市中央*4.6 栗原市志波姫*4.6 登米市東和町*4.5 登米市石越町*4.5 宮城加美町小野田*4.5 石巻市泉町=4.5 石巻市北上町*4.5 福島県 6強 新地町谷地小屋*6.1 国見町藤田*6.1 相馬市中村*6.0 6弱 天栄村下松本*5.9 郡山市朝日=5.9 郡山市開成*5.8 本宮市白岩*5.7 檜葉町北田*5.7 福島市五老内町*5.6 大熊町大川原*5.6 浪江町幾世橋=5.6 双葉町両竹*5.6 福島広野町下北迫大谷地原*5.6 桑折町谷地*5.6 南相馬市小高区*5.6 川俣町五百田*5.6 福島伊達市前川原*5.5 須賀川市八幡町*5.5 須賀川市八幡山*5.5 福島伊達市梁川町*5.5 郡山市湖南町*5.5 川内村上川内早渡*5.5 5強 中島村滑津*5.4 二本松市油井*5.4 田村市船引町=5.4 南相馬市原町区高見町*5.4 大玉村南小屋=5.4 矢吹町一本木*5.4 福島市松木町=5.4 南相馬市原町区三島町=5.4 いわき市平梅本*5.4 富岡町本岡*5.4 鏡石町不時沼*5.3 泉崎村泉崎*5.3 白河市新白河*5.3 須賀川市岩瀬支所*5.3 二本松市針道*5.3 須賀川市長沼支所*5.3 福島伊達市保原町*5.3 南相馬市鹿島区西町*5.3 本宮市本宮*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 田村市常葉町*5.2 飯館村伊丹沢*5.2 南相馬市原町区本町*5.2 福島市桜木町*5.2 大熊町野上*5.2 川内村上川内小山平*5.2 大玉村玉井*5.2 いわき市三和町=5.1 川内村下川内=5.1 葛尾村落合落合*5.1 福島伊達市月館町*5.1 猪苗代町千代田*5.1 田村市大越町*5.1 浅川町浅川*5.1 田村市都路町*5.1 二本松市金色*5.1 白河市大信*5.1 白河市表郷*5.1 田村市滝根町*5.1 白河市東*5.1 玉川村小高*5.0 福島広野町下北迫苗代替*5.0 小野町中通*5.0 いわき市平四ツ波*5.0 小野町小野新町*5.0 5弱 南相馬市鹿島区柵笹=4.9 猪苗代町城南=4.9 棚倉町棚倉中居野=4.9 福島市飯野町*4.9 白河市郭内=4.9 古殿町松川新桑原*4.9 三春町大町（旧）*4.8 西郷村熊倉*4.7 白河市八幡小路*4.7 いわき市錦町*4.6 石川町長久保*4.6 平田村永田*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.6 いわき市小名浜=4.5 矢祭町戸塚*4.5 湯川村清水田*4.5 栃木県 5強 那須町寺子*5.2 高根沢町石末*5.2 5弱 栃木那珂川町小川*4.7 那須烏山市中央=4.5 大田原市本町*4.5 岩手県 5弱 一関市花泉寺*4.7 矢巾町南矢幅*4.6 一関市千厩町*4.6 一関市室根町*4.5 山形県 5弱 米沢市林泉寺*4.8 中山町長崎*4.7 白鷹町荒砥*4.5 米沢市アルカディア=4.5 上山市河崎*4.5 茨城県 5弱 笠間市石井*4.7 筑西市舟生=4.7 城里町石塚*4.7 常陸太田市金井町*4.7 日立市助川小学校*4.7 常陸太田市高柿町*4.6 那珂市瓜連*4.6 鉾田市汲上*4.5 東海村東海*4.5 城里町小勝*4.5 日立市役所*4.5 常陸大宮市北町*4.5 笠間市中央*4.5 土浦市常名=4.5 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.5 死者2人 津波あり					
73	2022 3 16 23 36	福島県沖 37° 41.8' N 141° 37.3' E 57km M: 7.4					
(注)	2022 3 16 23 38	福島県沖 37° 49.6' N 141° 36.3' E 46km M: 4.8					
(注)	2022 3 16 23 39	福島県沖 37° 51.5' N 141° 44.9' E 63km M: 4.4					
(注)	2022 3 16 23 39	福島県沖 37° 41.4' N 141° 33.1' E 56km M: 4.3					
(注)	2022 3 16 23 42	福島県沖 37° 43.7' N 141° 35.2' E 55km M: 4.3					
(注)	2022 3 16 23 38	福島県沖 37° 41.9' N 141° 37.8' E 62km M: 4.2					

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
(注)	2022 3 16 23 41	宮城県沖	37° 55.6' N	141° 47.7' E	58km	M: 4.1
(注)	2022 3 16 23 42	福島県沖	37° 42.8' N	141° 33.7' E	54km	M: 4.0
(注)	2022 3 16 23 40	福島県沖	37° 46.0' N	141° 33.6' E	54km	M: 3.9
(注)	2022 3 16 23 40	福島県沖	37° 46.8' N	141° 35.4' E	53km	M: 3.8
		宮城県				6強 蔵王町円田*6.0 登米市米山町*6.0 登米市南方町*6.0 登米市迫町*6.0 6弱 大崎市田尻*5.9 石巻市桃生町*5.9 角田市角田*5.8 宮城川崎町前川*5.8 石巻市大街道南*5.8 栗原市志波姫*5.8 東松島市矢本*5.8 栗原市若柳*5.7 宮城美里町木間塚*5.7 大河原町新南*5.6 大崎市松山*5.6 亙理町悠里*5.6 山元町浅生原*5.6 栗原市築館*5.6 大崎市古川三日町*5.6 岩沼市桜*5.5 石巻市前谷地*5.5 涌谷町新町裏*5.5 東松島市小野*5.5 登米市豊里町*5.5 名取市増田*5.5 大崎市古川旭*5.5 5強 栗原市一迫*5.4 登米市中田町*5.4 白石市亙理町*5.4 丸森町鳥屋*5.4 仙台青葉区大倉*5.4 仙台青葉区落合*5.4 利府町利府*5.4 大衡村大衡*5.4 大郷町粕川*5.3 村田町村田*5.3 柴田町船岡*5.3 栗原市高清水*5.3 大崎市三本木*5.3 栗原市瀬峰*5.3 仙台宮城野区苦竹*5.3 仙台泉区将監*5.3 石巻市北上町*5.3 松島町高城*5.3 仙台空港*5.3 宮城美里町北浦*5.2 大崎市古川大崎*5.2 仙台太白区山田*5.2 富谷市富谷*5.2 大崎市鹿島台*5.2 栗原市栗駒*5.2 丸森町上滝*5.1 塩竈市今宮町*5.1 仙台青葉区作並*5.1 七ヶ浜町東宮浜*5.1 大和町吉岡*5.1 仙台宮城野区五輪*5.1 登米市登米町*5.1 仙台若林区遠見塚*5.1 登米市石越町*5.0 石巻市泉町*5.0 石巻市鮎川浜*5.0 女川町女川*5.0 宮城加美町中新田*5.0 石巻市相野谷*5.0 栗原市金成*5.0 多賀城市中央*5.0 色麻町四竈*5.0 5弱 気仙沼市笹が陣*4.9 宮城加美町小野田*4.9 登米市東和町*4.9 南三陸町歌津*4.9 仙台青葉区雨宮*4.9 石巻市雄勝町*4.9 登米市津山町*4.8 気仙沼市唐桑町*4.8 栗原市花山*4.7 気仙沼市赤岩*4.7 栗原市鶯沢*4.6 七ヶ宿町関*4.6 石巻市大瓜*4.5 宮城加美町宮崎*4.5
		福島県				6強 国見町藤田*6.4 相馬市中村*6.4 南相馬市鹿島区西町*6.1 6弱 大熊町大川原*5.8 新地町谷地小屋*5.8 桑折町谷地*5.7 双葉町両竹*5.7 飯館村伊丹沢*5.7 福島市五老内町*5.6 福島伊達市前川原*5.6 福島伊達市梁川町*5.6 檜葉町北田*5.6 南相馬市原町区三島町*5.6 天栄村下松本*5.5 田村市船引町*5.5 田村市大越町*5.5 富岡町本岡*5.5 浪江町幾世橋*5.5 二本松市針道*5.5 南相馬市原町区高見町*5.5 南相馬市小高区*5.5 5強 福島市松木町*5.4 福島市桜木町*5.4 郡山市朝日*5.4 川俣町五百田*5.4 福島伊達市保原町*5.4 福島伊達市霊山町*5.4 福島広野町下北迫大谷地原*5.4 南相馬市鹿島区栴蓮*5.4 南相馬市原町区本町*5.4 白河市大信*5.3 大玉村南小屋*5.3 田村市常葉町*5.3 須賀川市岩瀬支所*5.2 須賀川市八幡町*5.2 二本松市油井*5.2 鏡石町不時沼*5.2 泉崎村泉崎*5.2 古殿町松川新桑原*5.2 田村市都路町*5.2 福島伊達市月館町*5.2 本宮市白岩*5.2 大熊町野上*5.2 郡山市開成*5.2 白河市新白河*5.2 中島村滑津*5.1 矢吹町一本木*5.1 玉川村小高*5.1 浅川町浅川*5.1 須賀川市八幡山*5.1 本宮市本宮*5.1 いわき市三和町*5.1 いわき市平梅本*5.1 川内村下川内*5.1 川内村上川内早渡*5.1 大玉村玉井*5.1 白河市東*5.0 白河市表郷*5.0 田村市滝根町*5.0 二本松市金色*5.0 郡山市湖南町*5.0 葛尾村落合落合*5.0 棚倉町棚倉中居野*5.0 5弱 福島市飯野町*4.9 いわき市平四ツ波*4.9 川内村上川内小山平*4.9 白河市郭内*4.8 石川町長久保*4.8 平田村永田*4.8 小野町中通*4.8 小野町小野新町*4.8 福島広野町下北迫苗代替*4.8 猪苗代町千代田*4.8 須賀川市長沼支所*4.7 白河市八幡小路*4.6 矢祭町戸塚*4.6 いわき市小名浜*4.6 会津美里町新鶴庁舎*4.5 二本松市小浜*4.5 矢祭町東館*4.5 三春町大町*4.5 いわき市錦町*4.5
		岩手県				5強 一関市竹山町*5.2 奥州市前沢*5.1 一関市花泉町*5.1 一関市藤沢町*5.1 一関市千厩町*5.0 矢巾町南矢幅*5.0 5弱 一関市室根町*4.9 奥州市江刺*4.9 奥州市胆沢*4.9 奥州市衣川*4.9 平泉町平泉*4.8 住田町世田米*4.8 大船渡市大船渡町*4.8 金ヶ崎町西根*4.7 奥州市水沢大鐘町*4.7 奥州市水沢佐倉河*4.7 花巻市東和町*4.7 北上市相去町*4.7 遠野市宮守町*4.7 一関市東山町*4.7 大船渡市猪川町*4.7 普代村銅屋*4.6 遠野市青笹町*4.6 盛岡市薮川*4.6 花巻市材木町*4.6 釜石市中妻町*4.6 一関市大東町*4.5 野田村野田*4.5 一関市川崎町*4.5
		山形県				5強 中山町長崎*5.0 5弱 米沢市林泉寺*4.8 山辺町緑ヶ丘*4.7 山形川西町上小松*4.7 白鷹町荒砥*4.6 高島町高島*4.5 酒田市飛鳥*4.5 酒田市山田*4.5 最上町向町*4.5 上山市河崎*4.5 天童市老野森*4.5 河北町谷地*4.5
		青森県				5弱 階上町道仏*4.7 おいらせ町中下田*4.5
		秋田県				5弱 大仙市大曲花園町*4.6 横手市大雄*4.5 大仙市高梨*4.5
		茨城県				5弱 常陸太田市金井町*4.8 笠間市石井*4.8 東海村東海*4.8 筑西市舟生*4.8 日立市助川小学校*4.7 笠間市中央*4.7 那珂市瓜連*4.7 城里町石塚*4.7 城里町小勝*4.7 水戸市栗崎町*4.6 常陸太田市高柿町*4.6 常陸大宮市北町*4.6 小美玉市上玉里*4.6 水戸市千波町*4.5 水戸市内原町*4.5

令和4年12月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考	緯度	経度	深さ	規模
		<p>日上市十王町友部*=4.5 日上市役所*=4.5 北茨城市磯原町*=4.5 笠間市笠間*=4.5 ひたちなか市南神敷台*=4.5 ひたちなか市東石川*=4.5 茨城町小堤*=4.5 大子町池田*=4.5 土浦市常名=4.5</p> <p>栃木県 5弱 那須町寺子*=4.9 市貝町市塙*=4.9 高根沢町石末*=4.8 栃木那珂川町小川*=4.6 新潟県 5弱 南魚沼市六日町=4.5</p> <p>死者4人 津波あり</p>				
74	2022 6 19 15 08	<p>石川県能登地方</p> <p>石川県 6弱 珠洲市正院町*=5.5 5弱 珠洲市大谷町*=4.9 能登町松波*=4.6</p>	37° 30.9' N	137° 16.5' E	13km	M: 5.4

● 付録 10. 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等との関連）

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
階級1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
階級2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ、物につかまらなると感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
階級3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
階級4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

長周期地震動階級関連解説表の使用にあたっての留意事項

- (1) 長周期地震動階級関連解説表は、固有周期 1.5 秒程度から 8 秒程度までの一般的な高層ビルを対象として、長周期地震動階級が推計された際に発生する可能性がある被害を記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの長周期地震動階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (2) 長周期地震動階級が同じであっても、対象となる建物や構造物の状態、継続時間などの地震動の性質により被害は異なります。
- (3) 長周期地震動階級関連解説表は、主に近年発生した長周期地震動による被害の事例から作成したものです。今後、顕著な長周期地震動が観測された場合には内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (4) 長周期地震動階級関連解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
わずか	数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。
大半	半分以上。ほとんどよりは少ない。
ほとんど	全部ではないが、全部に近い。
が(も)ある が(も)いる	当該長周期地震動階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的な表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。